

令和 5 年度

主要施策の成果に関する報告書

射 水 市

令和5年度における主要施策の成果に関する報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、令和5年度一般会計及び特別会計における主要施策の成果に関する報告書を次のとおり提出します。

令和6年8月30日

射水市長 夏野元志

目 次

1 令和5年度決算の概要

(1) 会計別決算収支の状況	1
(2) 財政収支(一般会計)及び財政健全化指標等の推移	2
(3) 会計別決算の概要(対予算比、対前年度比)	3

2 主要事業の執行状況

(1) 一般会計	5
歳入	5
歳出	10
議会費	15
総務費	16
民生費	70
衛生費	104
労働費	135
農林水産業費	137
商工費	155
土木費	165
消防費	193
教育費	202
災害復旧費	254
公債費	259
予備費	260

(2) 国民健康保険事業特別会計	262
(3) 後期高齢者医療事業特別会計	276
(4) 介護保険事業特別会計	281

3 財産の状況

4 市債の状況

参考 令和5年度地方創生臨時交付金を活用した事業一覧(一般会計)

(1) 新型コロナウイルス感染症対応	309
(2) 物価高騰対応重点支援	312

1 令和5年度決算の概要

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

1 令和5年度決算の概要

(1) 会計別決算収支の状況

(単位：千円)

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引額 (形式収支額) C (A - B)	翌年度へ 繰り越すべき財源 D	実質収支額 (C - D)
一般会計	43,785,209	41,427,820	2,357,389	641,684	1,715,705
特別会計	19,812,343	19,615,778	196,565	0	196,565
国民健康保険事業	7,694,621	7,584,376	110,246	0	110,246
後期高齢者医療事業	2,555,037	2,552,002	3,036	0	3,036
介護保険事業	9,562,684	9,479,400	83,284	0	83,284
合 計	63,597,551	61,043,597	2,553,954	641,684	1,912,270

翌年度へ繰り越すべき財源は、繰越明許費繰越及び継続費通次繰越に係る財源である。

一般会計決算収支の状況

歳入総額43,785,209千円に対し、歳出総額は41,427,820千円である。歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支額は2,357,389千円であり、この額から翌年度へ繰り越すべき財源641,684千円を差し引いた実質収支額は、1,715,705千円の黒字となった。

特別会計決算収支の状況

(ア) 国民健康保険事業

歳入総額は7,694,621千円、歳出総額は7,584,376千円であり、実質収支額は、110,246千円の黒字となった。

(イ) 後期高齢者医療事業

歳入総額は2,555,037千円、歳出総額は2,552,002千円であり、実質収支額は、3,036千円の黒字となった。

(ウ) 介護保険事業

歳入総額は9,562,684千円、歳出総額は9,479,400千円であり、実質収支額は、83,284千円の黒字となった。

(2) 財政収支（一般会計）及び財政健全化指標等の推移

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
形式収支 (歳入総額 - 歳出総額)	1,557,533	1,628,245	2,315,207	1,823,825	2,357,389
実質収支 (形式収支 - 翌年度に繰り越すべき財源)	1,163,102	1,330,652	1,791,436	1,536,673	1,715,705
単年度収支 (当該年度実質収支額 - 前年度実質収支額)	221,069	167,550	460,784	254,763	179,032
実質単年度収支 (単年度収支 + 財調積立金 + 市債繰上償還額 - 財調取崩額)	748,264	765,902	476,014	910,519	1,230,542
(財調積立額)	13,629	788,352	15,230	16,255	19,539
(市債繰上償還額)	513,566	0	0	1,149,027	1,031,971
(財調取崩額)	0	190,000	0	0	0

〔参考〕

減債基金積立額	161	428	974,519	394	1,289
---------	-----	-----	---------	-----	-------

〔財政健全化指標等〕

実質公債費比率(%)	9.2	8.8	8.8	9.2	9.3
将来負担比率(%)	89.7	88.8	78.7	67.0	61.7
財政力指数	0.65	0.66	0.66	0.65	0.64

(3) 会計別決算の概要 (対予算比、対前年度比)

歳入

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
一般会計	45,745,234	69.6	43,785,209	68.8	1,960,025	95.7
特別会計	19,997,342	30.4	19,812,343	31.2	184,999	99.1
国民健康保険事業	7,892,907	12.0	7,694,621	12.1	198,286	97.5
後期高齢者医療事業	2,556,744	3.9	2,555,037	4.0	1,707	99.9
介護保険事業	9,547,691	14.5	9,562,684	15.0	14,993	100.2
合 計	65,742,576	100.0	63,597,551	100.0	2,145,025	96.7

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
42,784,390	1,000,819
19,773,679	38,664
7,818,266	123,645
2,464,608	90,429
9,490,805	71,879
62,558,069	1,039,482

歳出

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
一般会計	45,745,234	69.6	41,427,820	67.9	4,317,414	90.6
特別会計	19,997,342	30.4	19,615,778	32.1	381,564	98.1
国民健康保険事業	7,892,907	12.0	7,584,376	12.4	308,531	96.1
後期高齢者医療事業	2,556,744	3.9	2,552,002	4.2	4,742	99.8
介護保険事業	9,547,691	14.5	9,479,400	15.5	68,291	99.3
合 計	65,742,576	100.0	61,043,597	100.0	4,698,979	92.9

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
40,960,565	467,255
19,603,347	12,431
7,763,378	179,002
2,461,635	90,367
9,378,334	101,066
60,563,912	479,685

2 主要事業の執行状況

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

【主な事業内容及び成果の記載に当たって】

「指標項目」は、射水市総合計画実施計画において、成果指標として挙げている主な項目を用いている。

【交付金】は全額、地方創生臨時交付金を充当した事業を表している。

【交付金 】は一部、地方創生臨時交付金を充当した事業を表している。

【大雨】は令和5年7月12日及び13日の大雨に伴う災害復旧事業を表している。

【地震】は令和6年能登半島地震に伴う災害復旧事業を表している。

【評価と今後の方向性（担当課意見）の記載に当たって】

各事業の今後の方向性については、担当課意見を下記の6分類で記載している。

完了：令和5年度をもって事業が完了した場合

拡充：事業、制度の対象範囲等を令和5年度と比較して拡充することを検討している場合

継続：令和5年度とほぼ同じ内容で実施する場合

見直し：現段階で方向性は示せないが、今後効果を高めるためなど取組方法の見直しを検討する場合

縮小：事業、制度の対象範囲等を令和5年度と比較して縮小することを検討している場合

廃止：令和5年度をもって事業、制度を廃止・中止した場合

2 主要事業の執行状況

(1) 一般会計決算の概要

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)	前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
1 市税	15,278,709	33.4	15,382,302	35.1	103,593	100.7	15,281,672	100,630
2 地方譲与税	377,300	0.8	385,617	0.9	8,317	102.2	387,847	2,230
3 利子割交付金	5,000	0.0	4,717	0.0	283	94.3	6,029	1,312
4 配当割交付金	75,000	0.2	88,689	0.2	13,689	118.3	76,039	12,650
5 株式等譲渡所得割交付金	73,000	0.2	96,770	0.2	23,770	132.6	54,254	42,516
6 法人事業税交付金	213,000	0.5	234,421	0.5	21,421	110.1	236,484	2,063
7 地方消費税交付金	2,310,000	5.0	2,353,694	5.4	43,694	101.9	2,362,203	8,509
8 ゴルフ場利用税交付金	45,000	0.1	49,174	0.1	4,174	109.3	49,605	431
9 環境性能割交付金	28,000	0.1	40,139	0.1	12,139	143.4	33,624	6,515
10 地方特例交付金	95,000	0.2	116,840	0.3	21,840	123.0	110,698	6,142
11 地方交付税	9,104,792	19.9	9,525,278	21.8	420,486	104.6	9,032,309	492,969
12 交通安全対策特別交付金	11,000	0.0	12,167	0.0	1,167	110.6	13,708	1,541
小 計	27,615,801	60.4	28,289,807	64.6	674,006	102.4	27,644,472	645,335
13 分担金及び負担金	177,572	0.4	155,657	0.4	21,915	87.7	186,023	30,366
14 使用料及び手数料	577,773	1.3	596,074	1.4	18,301	103.2	607,566	11,492
15 国庫支出金	7,274,551	15.9	6,250,028	14.3	1,024,523	85.9	6,200,460	49,568
16 県支出金	2,863,674	6.3	2,652,783	6.1	210,891	92.6	2,607,803	44,980
17 財産収入	271,528	0.6	282,934	0.6	11,406	104.2	87,432	195,502
18 寄附金	442,952	1.0	506,875	1.2	63,923	114.4	381,006	125,869
19 繰入金	318,344	0.7	318,344	0.7	0	100.0	206,353	111,991
20 繰越金	1,823,825	4.0	1,823,825	4.2	0	100.0	2,315,207	491,382
21 諸収入	901,214	2.0	905,449	2.1	4,235	100.5	920,255	14,806
22 市債	3,478,000	7.6	1,999,600	4.6	1,478,400	57.5	1,627,100	372,500
23 自動車取得税交付金	0	0.0	3,831	0.0	3,831	-	712	3,119
合 計	45,745,234	100.0	43,785,209	100.0	1,960,025	95.7	42,784,390	1,000,819

市税収入の状況

(単位:千円、%)

区 分	予算額 A	調定額	収入済額 B	不 納 欠損額	還 付 未済額	収 入 未済額	対調定 収入率	対予算比較 (B - A)	対予算 収入率	前年度収入 済額 C	前年度比 (B - C)
1款 市税	15,278,709	15,734,630	15,382,302	20,061	522	332,788	97.8	103,593	100.7	15,281,672	100,630
1項 市民税	5,978,100	6,169,812	6,009,598	9,820	406	150,799	97.4	31,498	100.5	5,865,426	144,172
1目 個人	4,917,000	5,072,616	4,921,053	9,288	406	142,680	97.0	4,053	100.1	4,830,730	90,323
現年課税分	4,890,000	4,937,783	4,891,980		406	46,209	99.1	1,980	100.0	4,796,595	95,384
滞納繰越分	27,000	134,833	29,073	9,288		96,472	21.6	2,073	107.7	34,135	5,062
2目 法人	1,061,100	1,097,196	1,088,545	532		8,119	99.2	27,445	102.6	1,034,696	53,849
現年課税分	1,060,000	1,090,164	1,087,183			2,981	99.7	27,183	102.6	1,033,158	54,025
滞納繰越分	1,100	7,032	1,362	532		5,138	19.4	262	123.8	1,537	176
2項 固定資産税	8,321,631	8,567,902	8,384,475	9,502	84	174,010	97.9	62,844	100.8	8,445,460	60,985
1目 固定資産税	8,273,000	8,519,276	8,335,849	9,502	84	174,010	97.8	62,849	100.8	8,395,812	59,964
現年課税分	8,241,000	8,347,379	8,310,456		84	37,007	99.6	69,456	100.8	8,364,792	54,335
滞納繰越分	32,000	171,897	25,392	9,502		137,003	14.8	6,608	79.4	31,021	5,628
2目 国有資産等所在市町 村交付金	48,631	48,627	48,627				100.0	5	100.0	49,648	1,022
現年課税分	48,631	48,627	48,627				100.0	5	100.0	49,648	1,022
3項 軽自動車税	336,028	348,414	339,728	739	32	7,979	97.5	3,700	101.1	331,818	7,910
1目 環境性能割	21,000	21,575	21,575				100.0	575	102.7	20,521	1,054
2目 種別割	315,028	326,840	318,154	739	32	7,979	97.3	3,126	101.0	311,298	6,856
現年課税分	312,728	319,210	316,146		22	3,086	99.0	3,418	101.1	309,138	7,008
滞納繰越分	2,300	7,630	2,008	739	11	4,893	26.3	292	87.3	2,160	152
4項 市たばこ税	615,000	619,534	619,534				100.0	4,534	100.7	613,155	6,379
1目 市たばこ税	615,000	619,534	619,534				100.0	4,534	100.7	613,155	6,379
現年課税分	615,000	619,534	619,534				100.0	4,534	100.7	613,155	6,379
5項 入湯税	27,950	28,967	28,967				100.0	1,017	103.6	25,812	3,155
1目 入湯税	27,950	28,967	28,967				100.0	1,017	103.6	25,812	3,155
現年課税分	27,950	28,967	28,967				100.0	1,017	103.6	25,812	3,155

市税以外の収入状況（主なもの）

（単位：千円、％）

区分・内容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B/A)	前年度決算額 C	前年度比 B - C	決算額の内訳
2款 地方譲与税	377,300	385,617	8,317	102.2	387,847	2,230	
1項 地方揮発油譲与税	88,000	83,790	4,210	95.2	83,444	346	
2項 自動車重量譲与税	240,000	252,607	12,607	105.3	249,762	2,845	
3項 特別とん譲与税	38,000	37,828	172	99.5	43,249	5,421	
4項 森林環境譲与税	11,300	11,392	92	100.8	11,392	0	
3款 利子割交付金	5,000	4,717	283	94.3	6,029	1,312	
4款 配当割交付金	75,000	88,689	13,689	118.3	76,039	12,650	
5款 株式等譲渡所得割交付金	73,000	96,770	23,770	132.6	54,254	42,516	
6款 法人事業税交付金	213,000	234,421	21,421	110.1	236,484	2,063	
7款 地方消費税交付金	2,310,000	2,353,694	43,694	101.9	2,362,203	8,509	
8款 ゴルフ場利用税交付金	45,000	49,174	4,174	109.3	49,605	431	
9款 環境性能割交付金	28,000	40,139	12,139	143.4	33,624	6,515	
10款 地方特例交付金	95,000	116,840	21,840	123.0	110,698	6,142	
11款 地方交付税	9,104,792	9,525,278	420,486	104.6	9,032,309	492,969	
普通交付税	7,914,792	7,914,792	0	100.0	7,573,418	341,374	
特別交付税	1,190,000	1,610,486	420,486	135.3	1,458,891	151,595	
12款 交通安全対策特別交付金	11,000	12,167	1,167	110.6	13,708	1,541	
13款 分担金及び負担金	177,572	155,657	21,915	87.7	186,023	30,366	
1項 分担金	7,205	0	7,205	0.0	798	798	
2項 負担金	170,367	155,657	14,710	91.4	185,226	29,569	老人保護措置費負担金3,438、保育園保育料150,217 等
14款 使用料及び手数料	577,773	596,074	18,301	103.2	607,566	11,492	
1項 使用料	284,107	293,931	9,824	103.5	300,014	6,083	斎場使用料42,789、道路占用料46,044、公営住宅使用料82,859 等
2項 手数料	293,666	302,143	8,477	102.9	307,552	5,409	戸籍住民基本台帳費手数料（証明発行手数料等）30,004、 清掃費手数料（ごみ処理、収集指定袋等）259,322 等
15款 国庫支出金	7,274,551	6,250,028	1,024,523	85.9	6,200,460	49,568	
1項 国庫負担金	3,723,955	3,527,663	196,292	94.7	3,717,968	190,305	障害者自立支援給付費負担金1,049,616、 子どものための教育・保育給付費交付金1,031,904、 児童手当等国庫負担金898,086、生活保護費負担金180,075、 新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金118,322 等

区分・内容		予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B/A)	前年度決算額 C	前年度比 B - C	決算額の主な内訳
2項	国庫補助金	3,539,559	2,710,976	828,583	76.6	2,472,289	238,687	個人番号カード交付事業費補助金25,357、デジタル田園都市国家構想交付金68,204、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金706,102、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金649,145、出産・子育て応援交付金36,407、子ども・子育て支援交付金120,051、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金66,600、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金110,058、社会資本整備総合交付金635,002、学校施設環境改善交付金78,505、土木災害復旧事業費補助金6,417等
3項	国庫委託金	11,037	11,390	353	103.2	10,203	1,187	国民年金事務費委託金9,848等
16款	県支出金	2,863,674	2,652,783	210,891	92.6	2,607,803	44,980	
1項	県負担金	1,723,683	1,657,662	66,021	96.2	1,612,131	45,531	介護給付費負担金521,250、国民健康保険基盤安定負担金212,479、後期高齢者医療基盤安定負担金202,034、子どものための教育・保育給付費負担金483,646、児童手当等県負担金196,209等
2項	県補助金	912,507	778,413	134,094	85.3	763,707	14,706	生活路線運行費補助金28,138、重度心身障害者等医療費補助金104,218、放課後児童健全育成事業費等補助金40,452、ひとり親家庭等医療費補助金23,956、乳児、幼児及び妊産婦医療費補助金69,357、地域子育て支援充実事業費補助金38,497、多面的機能支払交付金121,520、里山再生整備事業費補助金18,911、企業立地助成金99,990等
3項	県委託金	227,484	216,709	10,775	95.3	231,965	15,256	県税徴収事務費委託金156,474、県議会議員選挙委託金16,713、民生委員費委託金13,719等
17款	財産収入	271,528	282,934	11,406	104.2	87,432	195,502	
1項	財産運用収入	30,977	35,539	4,562	114.7	29,327	6,212	
	1目 財産貸付収入	9,555	13,122	3,567	137.3	10,888	2,234	
	2目 利子及び配当金	21,422	22,417	995	104.6	18,439	3,978	
2項	財産売払収入	240,551	247,395	6,844	102.8	58,105	189,290	
	1目 不動産売払収入	226,209	230,590	4,381	101.9	56,039	174,551	
	2目 物品売払収入	771	3,234	2,463	419.5	2,066	1,168	
	4目 出資金返還金	13,571	13,572	1	100.0	0	13,572	
18款	寄附金	442,952	506,875	63,923	114.4	381,006	125,869	一般寄附金357,156(うち、ふるさと射水応援寄附金309,263)、民生費寄附金1,140、教育費寄附金1,669、商工費寄附金1,989、総務費寄附金59,250、消防費寄附金50,000、災害復旧費寄附金35,670
19款	繰入金	318,344	318,344	0	100.0	206,353	111,991	
1項	基金繰入金	318,344	318,344	0	100.0	206,353	111,991	
	2目 小杉インターパーク管理基金繰入金	900	900	0	100.0	900	0	

区分・内容		予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B/A)	前年度決算額 C	前年度比 B - C	決算額の主な内訳
	4目 ふるさと射水応援 基金繰入金	300,000	300,000	0	100.0	205,000	95,000	
	5目 森林環境保全基金繰入金	7,144	7,144	0	100.0	453	6,691	
	6目 新型コロナウイルス感染症対策 基金繰入金	10,300	10,300	0	100.0	0	10,300	
20款	繰越金	1,823,825	1,823,825	0	100.0	2,315,207	491,382	
21款	諸収入	901,214	905,449	4,235	100.5	920,255	14,806	
	1項 延滞金・加算金及び過料	12,300	14,350	2,050	116.7	11,615	2,735	
	2項 市預金利息	64	99	35	154.7	121	22	
	3項 貸付金元利収入	506,767	507,965	1,198	100.2	508,945	980	
	4項 受託事業収入	16,995	16,475	520	96.9	18,838	2,363	
	5項 雑収入	365,088	366,559	1,471	100.4	380,735	14,176	
22款	市債	3,478,000	1,999,600	1,478,400	57.5	1,627,100	372,500	
	1項 市債	3,478,000	1,999,600	1,478,400	57.5	1,627,100	372,500	
	1目 総務債	350,500	316,700	33,800	90.4	45,400	271,300	コミュニティセンター整備事業債235,500、万葉線設備整備事業債37,500、 防災施設整備事業債43,700
	2目 民生債	3,300	3,300	0	100.0	77,400	74,100	福祉施設整備事業債3,300
	3目 衛生債	95,200	41,700	53,500	43.8	0	41,700	一般廃棄物処理事業債27,800、一般会計出資債13,900
	4目 農林水産業債	186,000	136,400	49,600	73.3	121,400	15,000	農業農村整備事業債110,100、漁港修築事業債26,300
	5目 商工債	0	0	0	-	8,300	8,300	
	6目 土木債	757,300	622,200	135,100	82.2	313,700	308,500	高効率照明整備事業債11,100、道路整備事業債269,100、 都市計画街路整備事業債53,600、公園整備事業債202,800、 重点密集市街地整備事業債85,600
	7目 消防債	145,100	117,700	27,400	81.1	82,100	35,600	消防施設整備事業債117,700
	8目 教育債	1,040,500	441,800	598,700	42.5	474,700	32,900	小学校整備事業債150,500、小杉小学校整備事業債146,400、 中学校整備事業債3,400、大門中学校整備事業債134,300、 保健体育施設整備事業債7,200
	9目 臨時財政対策債	122,400	162,000	39,600	132.4	504,100	342,100	
	16目 災害復旧債	777,700	157,800	619,900	20.3	0	157,800	公共土木施設等災害復旧事業債78,800、農林水産施設災害復旧事業債12,700、 廃棄物処理施設災害復旧事業債28,500、災害対策債16,000、 公共施設災害復旧事業債20,600、公営住宅災害復旧事業債1,200
23款	自動車取得税交付金	0	3,831	3,831	-	712	3,119	
	市税以外の収入合計	30,466,525	28,402,907	2,063,618	93.2	27,502,717	900,190	

歳出の状況（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)	前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
1 議会費	288,785	0.6	269,707	0.7	19,078	93.4	272,570	2,863
2 総務費	5,466,341	11.9	5,130,495	12.4	335,846	93.9	4,387,543	742,952
3 民生費	14,931,579	32.6	14,287,058	34.5	644,521	95.7	13,903,034	384,024
4 衛生費	3,976,101	8.7	3,473,788	8.4	502,313	87.4	3,760,278	286,490
5 労働費	73,330	0.2	71,831	0.2	1,499	98.0	70,113	1,718
6 農林水産業費	1,198,952	2.6	983,748	2.4	215,204	82.1	1,031,557	47,809
7 商工費	1,393,539	3.0	1,300,707	3.1	92,832	93.3	1,223,495	77,212
8 土木費	6,071,705	13.3	5,464,278	13.2	607,426	90.0	4,800,838	663,440
9 消防費	1,321,151	2.9	1,220,409	2.9	100,742	92.4	1,201,846	18,563
10 教育費	4,109,094	9.0	3,047,958	7.4	1,061,136	74.2	3,698,061	650,103
11 災害復旧費	826,036	1.8	144,142	0.3	681,894	17.4	0	144,142
12 公債費	6,041,857	13.2	6,033,699	14.6	8,158	99.9	6,611,229	577,530
13 予備費	46,764	0.1	0	0.0	46,764	0.0	0	0
合 計	45,745,234	100.0	41,427,820	100.0	4,317,414	90.6	40,960,565	467,255

繰越明許費繰越及び継続費逐次繰越に係る翌年度繰越額（計2,815,483千円）の内訳

総 務 費	149,558千円	庁舎等管理費、地域振興費、コミュニティセンター管理運営費、コミュニティセンター整備事業費、地域交通対策費、万葉線対策費、災害対応費、定額減税補足臨時給付金給付費、戸籍住民基本台帳費
民 生 費	183,381千円	障害者福祉総務費、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費、低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費、子ども・子育て支援推進費、保育園等管理運営費、災害見舞事業費
衛 生 費	214,980千円	新型コロナウイルスワクチン接種費、地球温暖化対策推進費、野手埋立処分所管理費、災害廃棄物処理事業費、被災家屋等解体費、衛生センター整備費
農 林 水 産 業 費	153,906千円	農業振興推進費、コミュニティセンター管理費、土地改良事業推進対策費、農地管理費、新湊漁港建設費
商 工 費	13,392千円	観光推進費、道の駅維持管理費
土 木 費	449,227千円	道路橋梁総務費、市道新設改良費、地方道路交付金事業費、道路橋梁維持費、交通安全施設整備費、橋梁長寿命化・耐震化対策事業費、消雪施設維持管理費、河川管理費、港湾建設促進費、都市計画総務費、都市再生整備事業費、公園維持管理費、市営住宅維持管理費、重点密集市街地整備費
消 防 費	67,752千円	消防車両整備事業費
教 育 費	902,120千円	学校管理費（小）、中太閤山小学校整備費、片口小学校整備費、放生津・新湊統合小学校整備費、学校管理費（中）、小杉展示館・竹内源造記念館管理運営費、陶房「匠の里」管理運営費、新湊中央文化会館管理運営費、小杉文化ホール管理運営費、大門総合会館管理運営費、大島絵本館管理運営費、文化財保存費、スポーツ施設維持管理費、海竜スポーツランド維持管理費、フットボールセンター管理運営費、大門中学校整備費
災 害 復 旧 費	681,168千円	土木災害復旧費、農地災害復旧費、農業用施設災害復旧費、廃棄物処理施設災害復旧費

歳出の主な内訳（目的別）

（単位：千円）

区 分	決算額 A	前年度決算額 B	前年度比 (A - B)	決算額の主な内訳
1 議会費	269,707	272,570	2,863	議員報酬186,670、議会運営費28,959 等
2 総務費	5,130,495	4,387,543	742,952	
総務管理費	4,400,245	3,655,609	744,636	職員管理費130,497、財政対策積立金20,829、その他目的基金積立金365,832、財産管理費36,687、庁舎等管理費753,769、企画推進費86,556、移住・定住促進事業費101,393、地方創生推進費33,522、電算管理費178,674、DX推進事業費164,364、協働のまちづくり推進費140,528、コミュニティバス運行費345,616、コミュニティセンター管理運営費176,733、コミュニティセンター整備事業費259,991、万葉線対策費127,790 等
徴税费	368,692	404,104	35,412	賦課事務費131,743、徴収事務費17,306 等
戸籍住民基本台帳費	298,631	243,816	54,815	戸籍住民基本台帳費125,014 等
選挙費	17,265	38,443	21,178	県議会議員選挙費6,789 等
統計調査費	11,016	8,202	2,814	住宅・土地統計調査費4,885 等
監査委員費	34,646	37,369	2,723	監査委員費3,014 等
3 民生費	14,287,058	13,903,034	384,024	
社会福祉費	7,365,043	6,888,372	476,671	高齢者福祉施設費130,314、介護保険事業特別会計繰出金1,477,346、後期高齢者医療事業特別会計繰出金1,379,576、国民健康保険事業特別会計繰出金512,544、重度心身障害者等医療費助成費268,581、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費691,388、低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費166,972、自立支援給付費2,098,562 等
児童福祉費	6,569,215	6,636,157	66,942	子ども・子育て支援推進費74,564、放課後児童健全育成事業費126,824、子育て支援センター運営費68,290、児童手当等給付費1,305,530、ひとり親家庭等福祉費85,443、児童扶養手当給付費209,696、ひとり親家庭等医療助成費49,821、子ども及び妊産婦医療助成費473,694、保育園等管理運営費612,182、保育園等運営委託等事業費2,433,045、子育て世帯への臨時特別給付金等給付費108,682 等
生活保護費	337,059	378,505	41,446	セーフティネット支援対策費42,136、生活保護扶助費264,044 等
災害救助費	15,740	0	15,740	災害見舞事業費15,740

(単位：千円)

区 分	決算額 A	前年度決算額 B	前年度比 (A - B)	決算額の主な内訳
4 衛生費	3,473,788	3,760,278	286,490	
保健衛生費	1,154,560	1,433,188	278,628	母子保健推進費79,485、がん対策推進費94,340、予防接種費270,228、新型コロナウイルスワクチン接種費197,751、斎場管理費103,238、地球温暖化対策推進費53,576 等
清掃費	1,513,738	1,403,441	110,297	収集指定袋取扱費67,717、塵芥収集費313,426、クリーンピア射水管理費655,741、粗大ごみ処理施設管理費70,773、処理棟管理費52,382、衛生センター管理費38,042、野手埋立処分所管理費132,603、災害廃棄物処理事業費32,028、衛生センター整備費54,850 等
病院費	785,590	922,387	136,797	病院事業会計繰出金785,590
上水道費	19,900	1,262	18,638	水道事業会計繰出金19,900
5 労働費	71,831	70,113	1,718	勤労者福祉推進費65,592、雇用対策費6,240
6 農林水産業費	983,748	1,031,557	47,809	
農業費	852,914	864,134	11,220	農業振興推進費54,925、水田利活用推進対策費50,786、ふるさと特産品推進費146,090、土地改良事業推進対策費312,265、農地管理費148,995 等
林業費	48,775	38,666	10,109	林業振興推進費31,998、緑化推進費10,690 等
水産業費	82,059	128,757	46,698	海面漁業振興費19,080、新湊漁港建設費31,446 等
7 商工費	1,300,707	1,223,495	77,212	商工業振興費128,909、企業誘致対策費321,964、中小企業振興対策費430,912、観光事業費20,377、川の駅新湊・いみず観光情報館維持管理費29,009、観光推進費69,537、観光交流センター管理運営費129,823 等
8 土木費	5,464,278	4,800,838	663,440	
道路橋梁費	1,763,909	1,706,806	57,103	市道新設改良費111,825、地方道路交付金事業費383,456、道路橋梁維持費205,598、交通安全施設整備費23,652、橋梁長寿命化・耐震化対策事業費116,226、除雪対策費389,252、消雪施設維持管理費222,028 等
海岸河川費	84,674	59,327	25,347	河川管理費34,746、海岸総務費9,612 等
港湾費	130,125	118,451	11,674	海王丸パーク活用推進費73,400 等
都市計画費	732,474	329,943	402,531	街路事業費58,581、都市再生整備事業費2,849、公園維持管理費565,510 等
下水道費	2,267,248	2,226,941	40,307	下水道事業会計繰出金2,267,248
住宅費	485,848	359,370	126,478	市営住宅維持管理費122,168、住まい・まちづくり費2,269、重点密集市街地整備費212,237 等

(単位：千円)

区 分	決算額 A	前年度決算額 B	前年度比 (A - B)	決算額の主な内訳
9 消防費	1,220,409	1,201,846	18,563	常備消防費45,777、救急業務高度化事業費12,622、消防団運営費77,544、防火水槽整備事業費15,287、通信施設整備事業費43,589、消防団拠点施設整備事業費98,811 等
10 教育費	3,047,958	3,698,061	650,103	
教育総務費	449,105	444,840	4,265	教育委員会事務局費113,128、学校図書館活動推進費37,877、学校給食センター管理費111,888 等
小学校費	1,045,233	1,016,675	28,558	学校管理費(小)341,388、学校給食費(小)130,065、健康管理費(小)42,171、スクールバス運行費(小)61,133、教育振興運営費(小)204,713、中太閤山小学校整備費852、片口小学校整備費3,377、小杉小学校整備費212,383 等
中学校費	516,959	1,054,450	537,491	学校管理費(中)77,336、学校給食費(中)58,629、教育振興運営費(中)107,364、大門中学校整備費217,205 等
幼稚園費	22,452	24,363	1,911	幼稚園管理費5,919 等
社会教育費	656,628	668,983	12,355	図書館管理運営費81,971、新湊中央文化会館管理運営費120,067、小杉文化ホール管理運営費98,428、大島絵本館管理運営費82,984 等
保健体育費	357,580	488,751	131,171	スポーツ推進事務管理費44,301、スポーツ施設維持管理費146,560、海竜スポーツランド維持管理費52,592、フットボールセンター管理運営費38,702 等
11 災害復旧費	144,142	0	144,142	
土木施設災害復旧費	95,999	0	95,999	
農林水産業施設災害復旧費	19,543	0	19,543	農地災害復旧費6,974、農業用施設災害復旧費11,909 等
廃棄物処理施設災害復旧費	28,600	0	28,600	
12 公債費	6,033,699	6,611,229	577,530	公債費元金償還費4,747,269、公的資金繰上1,031,971、公債費利子償還費238,583 等
合 計	41,427,820	40,960,565	467,255	

歳出の状況（性質別）

（単位：千円、％）

区 分	決 算 額	構成比	前年度決算額	構成比	前年度比		主な変動要因分析
					増 減 額	増減率	
1 人件費	5,641,765	13.6	5,451,933	13.3	189,832	3.5	給与改定及び会計年度任用職員の最低賃金改定に伴う増
うち職員給	3,602,548	8.7	3,442,628	8.4	159,920	4.6	
2 扶助費	8,394,730	20.3	7,848,647	19.2	546,083	7.0	物価高騰臨時給付金、能登半島地震災害見舞金の増
3 公債費	6,017,823	14.5	6,603,724	16.1	585,901	8.9	繰上償還による償還金、公的資金繰上償還の減
義務的経費(1～3)	20,054,318	48.4	19,904,304	48.6	150,014	0.8	
4 普通建設事業費	3,419,391	8.3	3,072,713	7.5	346,678	11.3	
うち補助事業費	1,726,917	4.2	1,414,591	3.5	312,326	22.1	公園維持管理費（本開発地区公園整備事業）の増
うち単独事業費	1,453,897	3.5	1,433,315	3.5	20,582	1.4	コミュニティセンター整備事業費（中太閤山）の増
うち県営事業負担金等	238,577	0.6	224,807	0.5	13,770	6.1	街路事業費、港湾建設促進費の増
5 災害復旧事業費	224,419	0.5	0	0.0	224,419	皆増	
うち補助事業費	44,753	0.1	0	0.0	44,753	皆増	災害廃棄物処理事業費、土木災害復旧費
うち単独事業費	179,666	0.4	0	0.0	179,666	皆増	土木災害復旧費、農地災害復旧費、農業用施設災害復旧費、廃棄物処理施設災害復旧費
投資的経費(4～5)	3,643,810	8.8	3,072,713	7.5	571,097	18.6	
6 物件費	6,429,870	15.5	6,536,240	16.0	106,370	1.6	
7 維持補修費	865,452	2.1	1,006,650	2.5	141,198	14.0	除雪関連費用、道路維持費用の減
8 補助費等	5,447,376	13.1	5,353,382	13.1	93,994	1.8	病院事業繰出金の減、下水道事業繰出金、いみず住まい等応援事業、企業誘致対策費の増
9 積立金	386,661	0.9	455,805	1.1	69,144	15.2	剰余金積立額の減
10 投資及び出資金	727,421	1.8	782,613	1.9	55,192	7.1	病院事業会計出資金の減
11 貸付金	508,537	1.2	512,059	1.3	3,522	0.7	ふるさと定住促進事業、奨学金事業等利用者の減
12 繰出金	3,364,375	8.1	3,336,799	8.1	27,576	0.8	後期高齢者医療事業特別会計及び介護保険事業特別会計繰出金の増
その他の経費(6～12)	17,729,692	42.8	17,983,548	43.9	253,856	1.4	
合 計	41,427,820	100.0	40,960,565	100.0	467,255	1.1	

1 款 議 会 費

事業名		議会運営費				(1款 議会費 1項 議会費 1目 議会費)				決算書	62 ページ	担当部課	議会事務局議事調査課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
		26,502	【35,688】	28,959	【38,248】		【37,552】						
財 源 内 訳	諸収入	362		346									
	一般財源	26,140		28,613									
主な事業内容・成果											評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 市議会（委員会）開催状況</p> <p>(1) 市議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月臨時会 1日 ・6月定例会 19日 ・9月定例会 22日 ・11月臨時会 1日 ・12月定例会 19日 ・3月定例会 21日 <p>(2) 委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会運営委員会 30日 ・総務文教常任委員会 7日 ・民生病院常任委員会 7日 ・産業建設常任委員会 6日 ・予算特別委員会 15日 ・決算特別委員会 5日 ・港湾振興特別委員会 3日 ・議会改革特別委員会 6日 ・議会改革特別委員会専門部会 9日 ・広報委員会 9日 													
<p>2 付議事件の審議結果等</p> <p>(1) 市長提案 147件（可決、承認等 134件 議決事項でないもの 13件）</p> <p>(2) 議員提案 6件 推薦、選挙 4件</p>													
<p>3 議会情報の発信等</p> <p>(1) 議会だよりの発行</p> <p>議会の活動状況を市民に発信するため、分かりやすく、読みやすい紙面づくりに努めた。</p> <p>発行回数 年4回（定例会の翌々月の1日発行） 発行部数 約33,000部/回（全世帯へ配布）</p> <p>(2) 議会映像の配信</p> <p>本会議及び予算特別委員会をケーブルテレビで放送したほか、市ホームページにてインターネット中継（録画）を行った。</p>													
<p>4 議会報告会の開催</p> <p>議会をより身近なものに感じてもらえるよう、議会情報を議員が直接市民に報告・説明するとともに、市民の声を市政に反映するため、市内3会場で常任委員会ごとに開催した。</p>													

2 款 総 務 費

事業名		職員管理費				(2款 総務費 1項 総務管理費 2目 人事管理費)				決算書	63 ページ	担当部課	企画管理部人事課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）						
		113,132	【122,195】	130,497	【138,134】			【157,987】						
財 源 内 訳	諸収入		2,134		2,004									
	一般財源		110,998		128,493									
主な事業内容・成果											評価と今後の方向性（担当課意見）			
<p>1 能登半島地震における災害協定に基づく職員派遣【地震】 災害時の相互応援に関する協定書に基づき、長野県千曲市、東京都荒川区、愛知県稲沢市から36名を派遣いただき、罹災証明書交付に伴う被害認定調査等に從事していただいた。 派遣期間 令和6年1月15日～2月29日（46日間） 派遣費用の負担金 ・長野県千曲市 協定に基づき千曲市が負担 ・東京都荒川区 969千円 ・愛知県稲沢市 777千円</p>											完了	他の派遣職員や本市職員とともに被害認定調査等に從事していただき、罹災証明書の交付事務を進めることができた。		
<p>2 応急対策職員派遣制度（対口支援）による職員派遣【地震】 県を通じて対口支援を依頼し、青森県及び青森県内26市町村から63名を派遣いただき、被害認定調査を実施に從事していただいた。 派遣期間 令和6年1月15日～1月29日（15日間） 派遣費用の負担金 2,448千円</p>											完了	被害認定調査に必要な専門知識を有する職員を確保することができ、集中的に被害認定調査を実施することができた。		

事業名	職員表彰・研修費				(2款 総務費 1項 総務管理費 2目 人事管理費)		決算書	63 ページ	担当部課	企画管理部人事課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		3,732	【5,464】	7,028	【7,273】		【8,131】			
財源内訳	諸収入	202		142						
	一般財源	3,530		6,886						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 階層別研修及び専門研修の実施</p> <p>新任職員研修や幹部職員研修等の階層別研修のほか、職務遂行に必要な知識や技能を習得する専門研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 階層別研修 211人（令和4年度 204人） ・ 専門研修 422人（令和4年度 246人） <p>令和5年6月から令和7年2月の期間、公民連携事業について学び、実践する都市経営プロフェッショナルスクールに2名参加している。</p>								継続	<p>研修の実施により、職員の職務遂行能力の向上を図ることができた。引き続き、オンライン研修の積極的な活用等、職員が研修を受講しやすい環境づくりを整えつつ、職場や職員のニーズを踏まえた研修を企画する。</p>	
<p>2 派遣研修の実施</p> <p>課題発見・解決能力や政策形成能力を養成するため、中央省庁（内閣府）、富山県、自治大学校及び海外研修等への派遣研修を実施した。</p> <p>また、呉西圏域人事交流事業として、小矢部市と職員1名（行政職）の人事交流を行った。</p>									継続	<p>職員の幅広い視野と高度な知識の習得に寄与した。中堅幹部職員の養成及び圏域の交流・連携を更に深めるため、引き続き、派遣研修を実施する。</p>

事業名	広報広聴費（繰越明許）			（ 2款 総務費 1項 総務管理費 3目 文書広報費 ）			決算書	64 ページ	担当部課	企画管理部未来創造課			
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
				4,103 【4,125】									
財源内訳	一般財源			4,103									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）					
<p>1 市勢要覧作成業務</p> <p>国内外を問わず、視察者や視察先、企業誘致先等を対象に市が有する自然・歴史・文化・特産等、市特有の魅力や資源を分かりやすく紹介し、また、第3次射水市総合計画の基本構想を踏まえ市政への理解を深めてもらうため、視覚的に魅力ある多言語に対応した市勢要覧を発行した。</p> <p>委託先 (株)ワールドリー・デザイン</p> <p>委託期間 令和5年5月19日～令和6年3月29日</p> <p>委託料 4,103千円</p>								完了			<p>市勢要覧の発行により、市の情報発信に努めた。</p> <p>今後も国内外を問わず配布し、市の情報発信媒体のひとつとして活用していく。</p>		

事業名	広報広聴費			(2款 総務費 1項 総務管理費 3目 文書広報費)			決算書	64 ページ	担当部課	企画管理部未来創造課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		42,997	【47,775】	43,588	【45,809】		【45,265】			
財 源 内 訳	県補助金		563		0					
	基金繰入金		1,000		2,000					
	諸収入		1,679		1,658					
	一般財源		39,755		39,930					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 広報事業</p> <p>広報いみずやケーブルテレビのほか、市LINE公式アカウントや各種SNSなど多様な広報媒体を用いて情報発信力の強化に努め、わかりやすい行政情報の提供及び市の魅力発信に努めた。</p> <p>(1) 広報いみずの発行</p> <p>市政情報をあらゆる年齢層の市民に分かりやすく、見やすく情報を伝えるため、内容やレイアウトを工夫した。</p> <p>発行回数 年12回 発行部数 33,400部/月</p> <p>契約先 (株)タニグチ印刷</p> <p>委託料等 19,440千円</p> <p>(2) 市LINE公式アカウントによる情報発信事業</p> <p>子育てや健康・福祉に関する情報や各種イベント情報などの市政情報を、希望する市民等へ効果的に配信したほか、市民限定クーポンの継続配布を行い、友達登録を促した。</p> <p>また、リニューアルを行い、証明書等のオンライン申請を可能とした。</p> <p>友だち登録者数 23,647人（令和5年度末）</p> <p>契約先 トランス・コスモス(株) (株) Bot Express</p> <p>契約期間 令和5年4月1日～6月30日 令和5年6月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料等 429千円 2,310千円</p> <p>(3) Vチューバーを活用した番組制作</p> <p>市公式フォトアンバサダーのイナガキヤスト氏とコラボし、本市の新たな魅力を写真好きの方だけでなく、カメラ初心者の方でもお楽しみいただける内容の動画を配信し、本市の魅力発信に努めた。</p> <p>また、YouTubeでインストリーム広告を活用し、県内外での視聴機会を創出したことにより、視聴回数を伸ばした。</p> <p>配信回数：年6回</p> <p>委託先 射水ケーブルネットワーク(株)</p> <p>委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料 776千円</p>								<p>継続</p> <p>多様な広報媒体を効果的に活用することで、市民等へ必要な情報の迅速かつ的確な提供につなげた。引き続き、情報発信力の強化に努めていく。</p>		

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）															
<p>(4) ケーブルテレビ行政番組放送 「テレビ広報いみず」では、担当課職員等が出演し、業務や事業などを分かりやすく説明した。 また、新春対談では、「こどもまんなか射水～子育て世代にもっとやさしいまちを目指して～」と題して市長と子育て事業や子どもの居場所・交流の場の提供に携わり、ご自身も子育て中の出演者が、本市の子育て環境や取組を話し合い、子育て世代にやさしいまちづくりに向けた展望を市民に伝えた。</p> <p>契約先 射水ケーブルネットワーク(株) 契約期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 10,493千円</p> <p>(5) 市政出前講座 担当課職員等が地域へ出向いて事業を詳しく、分かりやすく説明することで、市民に市の現況や考え方の理解を深めてもらい、情報共有を図った。 令和5年度実施件数 168件</p> <table border="1" data-bbox="168 571 1258 783"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホームページのアクセス件数</td> <td>846,122件</td> <td>1,188,184件</td> <td>911,000件</td> </tr> <tr> <td>S N S (市公式 X、零 Instagram、市公式 YouTube、零 YouTube) のフォロワー・チャンネル登録者数</td> <td>9,407人</td> <td>10,699人</td> <td>15,000人</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	ホームページのアクセス件数	846,122件	1,188,184件	911,000件	S N S (市公式 X、零 Instagram、市公式 YouTube、零 YouTube) のフォロワー・チャンネル登録者数	9,407人	10,699人	15,000人	
指標項目		基準	実績	目標												
	令和4年度	令和5年度	令和9年度													
ホームページのアクセス件数	846,122件	1,188,184件	911,000件													
S N S (市公式 X、零 Instagram、市公式 YouTube、零 YouTube) のフォロワー・チャンネル登録者数	9,407人	10,699人	15,000人													
<p>2 広聴事業 みえる・わかる・わかり合えるミーティング等を実施し、市民と行政とのわかり合いを推進するとともに、市民からの提案を市政に生かす取組を行うことで、市民と行政との協働のまちづくりを推進した。</p> <p>(1) みえる・わかる・わかり合えるミーティングの実施 市長と市民が直接対話する場を設けることで、市民と行政との情報の共有化を進め、市民と行政のわかり合いを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長とのコーヒートーク ・市長のタウンミーティング（164人 計3回） <p>市内県立高等学校生徒（11人） いみず女性ネットワーク（10人） シルバー人材センター（11人） 母親クラブ連絡協議会（19人）</p> <p>テーマ「第3次射水市総合計画の概要と射水市の未来」 令和5年7月24日（月）クロスベイ新湊 29日（土）射水市役所本庁舎 31日（月）救急薬品市民交流プラザ</p> <p>(2) 市長への手紙、市へのメール 市民からの意見・提案に市の考え方を分かりやすく回答することで、市民と行政との信頼関係の構築に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長への手紙受付件数 41件 ・市へのメール受付件数 111件 	<p style="text-align: center;">継続</p> <p>市民と直接意見交換することで、課題等の把握や市の取組を共有し、今後の施策の参考とした。 引き続き、市民とのわかり合いを推進し、市政に対する理解を高め、信頼される行政運営を目指していく。</p>															

事業名	男女共同参画推進費				(2款 総務費 1項 総務管理費 3目 文書広報費)		決算書	64 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		3,342	【4,885】	3,561	【4,997】		【4,027】				
財源内訳	国庫補助金	972		992							
	一般財源	2,370		2,569							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 男女共同参画推進事業</p> <p>(1) 男女共同参画推進委員会活動補助</p> <p>ア 男女共同参画啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 啓発週間における街頭啓発(男女共同参画週間・女性に対する暴力をなくす運動) 実施日:令和5年6月26日、11月12日 あったか家族のひなまつり 実施日:令和6年2月25日 場所:救急薬品市民交流プラザ オレンジキャンペーンin射水～がんばる女性をみんなで応援～ 実施日:令和6年3月2日 場所:富山県立大学射水キャンパス <p>イ 推進委員研修会の開催</p> <p>ウ 広報誌「いみずのに拓く」の発刊</p> <p>(2) 小杉駅北広告塔への啓発看板設置(令和5年6月1日～6月29日)</p> <p>(3) 男女共同参画推進委員会委員報償費(34人)</p> <p>(4) 男女共同参画審議会の開催 実施日:令和6年2月7日 場所:市庁舎</p>								継続	<p>啓発活動や広報誌の作成により、男女共同参画意識の向上や、男女が共に地域活動等に参画する機運の醸成に努めた。</p> <p>今後も、街頭啓発や推進委員が実施する各地区での啓発活動を通じ、市民に男女共同参画への理解を深めてもらい、性別に関わらず一人ひとりが共に個性と能力を発揮できる社会の形成を目指していく。</p>		
<p>2 女性のための無料相談</p> <p>年間18回(奇数月は2回、偶数月は1回)、女性無料相談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間相談人数 延べ46人 								継続	<p>配偶者からの暴力等、様々な問題を抱えている女性を対象とした無料相談を実施し、問題解決に向けた支援を行った。</p> <p>今後もDV予防の啓発と併せて、継続して相談事業を実施していく。</p>		
<p>3 いみずキャリアステップ応援塾【国1/2】</p> <p>リーダーの役割を担っていく女性のスキルアップと相互交流、業種・職種の枠を超えた企業間ネットワークの形成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催回数5回 受講者数20人 								継続	<p>業種・職種の枠を超えたネットワーク形成を図った。</p> <p>今後も女性のエンパワーメントを推進していくため、事業を継続していく。</p>		

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）								
<p>4 射水市女性のためのキャリアアップ補助金 出産・育児・介護等のために離職した女性や非正規雇用の形態で働いている女性が、就職や起業等に有効な資格を取得した場合に、その経費の一部を支援した。 ・ 補助件数11件</p>	<p>継続 出産・育児・介護等のために離職した女性や非正規雇用で働いている女性を対象に、資格取得に係る経費を補助することで、雇用安定及び就業促進を行った。 今後も事業の周知に努め、女性の就業支援を図っていく。</p>									
<p>5 女性活躍推進セミナー 地域活動に女性が担い手として参画、活動することを後押しし、地域の活性化につなげるためのセミナーを実施した。 ・ 開催回数2回 受講者数 延べ17人</p> <table border="1" data-bbox="168 486 1339 593"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>開催テーマ</th> <th>開催場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年8月27日</td> <td>わたしのやりたいことを見つけよう</td> <td>救急薬品市民交流プラザ</td> </tr> <tr> <td>令和6年2月25日</td> <td>地域で夢を叶えよう～生まれてきてよかったと思えるまちづくり～</td> <td>救急薬品市民交流プラザ</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	開催テーマ	開催場所	令和5年8月27日	わたしのやりたいことを見つけよう	救急薬品市民交流プラザ	令和6年2月25日	地域で夢を叶えよう～生まれてきてよかったと思えるまちづくり～	救急薬品市民交流プラザ	<p>継続 地域活動における女性の担い手を育成し、活動の後押しとするためのセミナーを実施し、地域活性化の推進を図った。 今後も女性の地域活動参画を推進していくため、事業を継続していく。</p>
開催日	開催テーマ	開催場所								
令和5年8月27日	わたしのやりたいことを見つけよう	救急薬品市民交流プラザ								
令和6年2月25日	地域で夢を叶えよう～生まれてきてよかったと思えるまちづくり～	救急薬品市民交流プラザ								

事業名	財政対策積立金				(2款 総務費 1項 総務管理費 4目 財政管理費)		決算書	64 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		16,649	【16,650】	20,829	【21,235】		【20,435】			
財源内訳	財産運用収入	16,649		20,829						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
		・ 財政調整基金積立金 19,539千円						継続	災害時の財源確保や社会経済情勢の変化等による財政需要に対応していくため、基金の適切な確保に努めていく。	
		・ 減債基金積立金 1,290千円								

事業名	その他目的基金				(2款 総務費 1項 総務管理費 4目 財政管理費)		決算書	64 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		439,156	【439,161】	365,832	【384,587】		【13,697】			
財源内訳	財産運用収入	156		147						
	寄附金	260,364		266,810						
	一般財源	178,636		98,875						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
		・ 公共施設建設等基金積立金 40,066千円		・ ふるさと射水応援基金積立金 313,910千円				継続	各基金の設置目的に応じ、適切な管理・運用に努めていく。	
		・ 小林與三次基金積立金 1千円		・ 森林環境保全基金積立金 11,785千円						
		・ 小杉インターパーク管理基金積立金 3千円		・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金						
		・ 合併地域振興基金積立金 66千円		1千円						

事業名	会計管理費		(2款 総務費 1項 総務管理費 5目 会計管理費)		決算書	65 ページ	担当部課	会計管理者会計課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		11,640	【12,062】	12,563	【13,382】		【19,200】	
財 源 内 訳	諸収入	120		0				
	一般財源	11,520		12,563				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 出納事務</p> <p>(1) 公金の出納に係る伝票審査の徹底と公金取扱状況検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現金出納員等 12か所実施 (令和4年度 12か所) ・収納消込データ作成業務委託料 4,777千円 (令和4年度 4,985千円) <p>(2) 歳計・歳計外現金及び基金の安全かつ効率的な運用を行った。</p>							継続	<p>公金の支出命令審査を厳正かつ迅速に行い、適正で確実な支払事務の執行に努めた。</p> <p>公金等の取扱状況検査を継続して実施し、適正な会計事務と公金の取扱いに対する職員の意識向上を図っていく。</p>

事業名	検査費		(2款 総務費 1項 総務管理費 5目 会計管理費)		決算書	65 ページ	担当部課	財務管理部検査監																																			
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																			
		8,616	【9,087】	8,324	【8,668】			【8,821】																																			
財源内訳	一般財源	8,616		8,324																																							
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)																																				
<p>1 検査指導業務</p> <p>市発注の工事や業務委託の品質の確保、施工技術水準の向上などを目的に完成検査や工事現場安全パトロールを実施した。</p> <p>(1) 完成検査</p> <p>設計図書に基づき検査を実施し、安全管理及び品質管理を中心とした確認を行うとともに、適時指導・助言を行うなど積極的な対応に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区分</th> <th>工事</th> <th>業務委託</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">令和4年度</td> <td>件数</td> <td>180件</td> <td>41件</td> <td>221件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>4,355,716千円</td> <td>258,402千円</td> <td>4,614,118千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和5年度</td> <td>件数</td> <td>169件</td> <td>46件</td> <td>215件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>3,666,563千円</td> <td>279,522千円</td> <td>3,946,085千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>検査対象：工事1,300千円以上、委託500千円以上(随意契約・維持修繕工事を除く)</p> <p>(2) 工事監察、工事現場安全パトロール</p> <p>工事の施工途中の現場について施工体制や安全対策の確認や指導を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>工事監察</th> <th>工事現場パトロール</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>8件</td> <td>24件</td> <td>32件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>8件</td> <td>17件</td> <td>25件</td> </tr> </tbody> </table> <p>工事監察：低入札調査基準価格を下回る価格で落札した工事等の施工状況の評価するもの。</p>							年度	区分	工事	業務委託	計	令和4年度	件数	180件	41件	221件	金額	4,355,716千円	258,402千円	4,614,118千円	令和5年度	件数	169件	46件	215件	金額	3,666,563千円	279,522千円	3,946,085千円	年度	工事監察	工事現場パトロール	計	令和4年度	8件	24件	32件	令和5年度	8件	17件	25件	<p>継続</p> <p>完成検査等の実施により、適正な成果物の引渡しを受けることができた。 今後も継続して工事等の品質確保に努めていく。</p>	
年度	区分	工事	業務委託	計																																							
令和4年度	件数	180件	41件	221件																																							
	金額	4,355,716千円	258,402千円	4,614,118千円																																							
令和5年度	件数	169件	46件	215件																																							
	金額	3,666,563千円	279,522千円	3,946,085千円																																							
年度	工事監察	工事現場パトロール	計																																								
令和4年度	8件	24件	32件																																								
令和5年度	8件	17件	25件																																								

事業名	財産管理費（繰越明許）		（ 2款 総務費		1項 総務管理費		6目 財産管理費		決算書	65	ページ	担当部課	財務管理部防災・資産管理課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）				
財 源 内 訳	一般財源				768	【3,000】							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）			
<p>1 旧新湊学校給食センター跡地外周側溝整備に伴う電柱移設補償 市有地として売却した旧新湊学校給食センター跡地の周辺道路整備に伴い、電柱移設補償を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気供給設備移転工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事施工者 北陸電力送配電(株)富山支社 工事期間 令和5年5月12日～12月15日 補償金額 622千円 通信工作物一式移転工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事施工者 射水ケーブルネットワーク(株) 工事期間 令和5年7月31日～12月28日 補償金額 146千円 										完了	電柱移設工事の完了により、道路幅員に余裕ができ、周辺住民の生活利便性が向上した。		

事業名	財産管理費				(2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費)		決算書	65 ページ	担当部課	財務管理部防災・資産管理課 財務管理部公共施設マネジメント推進課 都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		56,905	【63,671】	38,687	【50,811】		【46,659】			
財 源 内 訳	財産売払収入	10,497		12,821						
	諸収入	1,071		798						
	一般財源	45,337		25,068						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 普通財産の管理及び処分</p> <p>土地建物を維持管理するとともに、未利用財産の売却及び貸付、集会用施設用地の無償譲渡を行った。 また、未利用不動産の利活用を促進するため、測量、地中埋設物調査を行うなど売却等の条件を整備した。</p> <p>売却条件整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量境界確認、地中埋設物調査、不動産鑑定委託ほか 8,572千円 <p>土地売払収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通財産売払 7件 224,609千円 ・ 法定外公共物売払 12件 5,981千円（用地課） <p>土地貸付収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通財産貸付 102件 7,385千円 								継 続	<p>市有地（普通財産）を適正に管理するとともに、売却及び貸付を行った。また、未利用市有地の測量及び境界確認や地下埋設物調査などの必要な準備を進めた。 引き続き、売却条件の整備に努めるとともに、未利用市有地の活用に向けた庁内連携を強化し、積極的な情報発信により売却促進に努める。</p>	
<p>2 民間提案制度の実施</p> <p>民間事業者から、公共施設及び未利用市有地等の利活用や維持管理について市民サービス向上、地域経済活性化及び財政負担の軽減などに資する提案を募集し、応募があった7提案全てを採択した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間提案制度事業審査会（11月開催） ・ 審査会報償費 52千円 									継 続	<p>公共施設の脱炭素化、未利用市有地の活用に関する提案を採択することができた。 提案者との協議が整った提案から事業化を図るとともに、引き続き、本制度を活用していく。</p>

事業名	庁舎等管理費		(2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費)		決算書	65 ページ	担当部課	財務管理部防災・資産管理課 財務管理部公共施設マネジメント推進課	
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			349,109	【352,238】	753,769	【798,549】		【889,872】	
財 源 内 訳	使用料	市債	859	0	1,128	12,150			
	国庫補助金	一般財源	38,390	299,281	66,041	660,411			
	県補助金		0		3,628				
	基金繰入金		0		3,800				
	諸収入		10,579		6,611				
特記事項（決算規模の変動要因等）								電気・水道料金を集約したことによる。	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 公共施設包括管理業務委託の実施 維持管理業務の品質向上と業務効率化を図るとともに、巡回員による速やかな修繕対応や定期点検により、保守点検業務等の市内受注率が向上した。（R2年度まで:38.4% R5年度末:45.6%） ・委託先 日本管財株式会社 ・契約期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日 ・対象施設 市内公共施設 105施設 ・契約額 1,163,887千円 ・令和5年度実績額 219,932千円								継続	引き続き、適切なメンテナンスにより安全性の向上を図りつつ、保守点検業務等の市内受注率の向上や中期的な修繕計画の策定につなげていく。
2 公共施設の省エネルギー推進事業 民間提案により市に新たな財政負担を生じさせず、公共施設の省エネルギー化と財政負担の軽減を図るもの。 ・事業概要 市内公共施設の21カ所に節水器具を設置した。 ・事業期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日 ・契約額 19,470千円 ・令和5年度賃借料 3,894千円								継続	令和5年度実績は節水器具設置事業が先行して開始となったが、今後も照明のLED化や太陽光発電等省エネルギー事業を実施し、エネルギーコストの低減を図る。
3 指定管理者支援金（新型コロナ対策2- 1）【交付金】 電気料金等の高騰の影響を受けた指定管理者に対して経費の増嵩に対する支援を行った。 ・市内公共施設の指定管理者（48施設） ・支援金 56,402千円								完了	エネルギー価格高騰で施設運営経費が増嵩した指定管理者に対して、支援を行うことで、安定的な施設の運営につながった。
4 学校運営支援（新型コロナ対策2- 2）【交付金】 電気料金等の高騰の影響を受けた市内小中学校の経費の増嵩に対して交付金を活用した。 ・市内小中学校（21校） ・交付金 9,324千円								完了	エネルギー価格高騰で施設運営経費が増嵩した小中学校に対して、交付金を活用することで、安心して学べる環境の確保につながった。

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>5 公共施設震災関連応急復旧及び修繕業務【地震】 令和6年能登半島地震による公共施設の破損又は故障等不具合箇所の復旧・修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託先 日本管財株式会社 ・ 契約期間 令和6年1月15日～4月30日 ・ 委託料 13,500千円 ・ 令和5年度実績額 12,150千円 	継続	地震被害に対して、点検結果に応じて優先度の高い箇所から迅速に応急復旧・修繕等を行うことができた。 引き続き、地震被害の復旧・修繕対応を行う。
<p>（繰越明許費 23,375 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 (1) 射水市公共施設震災関連応急復旧及び修繕業務委託（事業費 1,350千円）【地震】 (2) 大島分庁舎空調設備改修工事（事業費 22,025千円） ・ 予算執行率 97.0% ・ 完了時期 令和7年3月 		

事業名	契約管理費				(2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費)		決算書	65 ページ	担当部課	財務管理部総務課																								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																										
				1,913 【1,951】		【5,562】																												
財 源 内 訳	一般財源			1,913																														
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																										
<p>1 電子入札の導入</p> <p>工事及び測量・建設コンサルタント等一部の委託案件について、令和4年8月から電子入札を導入したが、令和5年6月から、役務及び物品の入札についても電子入札の対象とし、全ての入札案件を電子入札とした。</p> <p>電子入札システム 運用・保守</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子入札システム運用 1,735千円 電子入札システム保守 165千円 <p>電子入札実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事</td> <td>157件</td> <td>4,628,983千円</td> </tr> <tr> <td>委託</td> <td>87件</td> <td>1,872,973千円</td> </tr> <tr> <td>物品</td> <td>21件</td> <td>193,943千円</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和5年度		工事	157件	4,628,983千円	委託	87件	1,872,973千円	物品	21件	193,943千円	完了				<p>全ての入札においてパソコン上での開札やメールによる落札者への通知等が行えることとなり、さらなる事務効率の向上につながった。今後は、電子入札への参加に必要な事業者の登録を促進するなど、電子入札制度の安定した運用を図っていく。</p>										
項目	令和5年度																																	
工事	157件	4,628,983千円																																
委託	87件	1,872,973千円																																
物品	21件	193,943千円																																
<p>2 入札、契約事務の適正な執行</p> <p>(1) 低入札価格調査制度</p> <ul style="list-style-type: none"> 低入札価格調査制度の状況 工事入札 7件(工事入札全体157件のうち4.5%) <p>(2) 総合評価方式(試行)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合評価方式制度の状況 21件(工事入札全体157件のうち13.4%) <p>(3) 一般競争入札</p> <p>工事入札状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事全体</td> <td>175件</td> <td>3,576,524千円</td> <td>157件</td> <td>4,628,983千円</td> </tr> <tr> <td>うち一般競争入札</td> <td>67件</td> <td>2,920,970千円</td> <td>62件</td> <td>4,040,039千円</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和4年度		令和5年度		件数	金額	件数	金額	工事全体	175件	3,576,524千円	157件	4,628,983千円	うち一般競争入札	67件	2,920,970千円	62件	4,040,039千円	継続				<p>公平・公正な制度の運用に努めるとともに、入札結果の公表等を行うことで透明性を図り、適正に入札契約事務を執行した。「低入札価格調査制度」や「総合評価方式」の運用について、必要に応じ適切に見直しを図っていく。</p>			
項目	令和4年度		令和5年度																															
	件数	金額	件数	金額																														
工事全体	175件	3,576,524千円	157件	4,628,983千円																														
うち一般競争入札	67件	2,920,970千円	62件	4,040,039千円																														

事業名	企画推進費 (2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)					決算書	66 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課																																																						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																							
		64,714	【67,889】	86,556	【87,999】		【67,944】	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し射水市民の高校生世代及び射水市内高校に通う生徒にQ U Oカードを配布したことによる。																																																							
財源内訳	国庫補助金		0	17,587																																																											
	一般財源		64,714	68,969																																																											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																							
<p>1 市重点事業要望</p> <p>本市の重点事業を推進するため、国・県に対し要望することにより、事業の進捗に寄与した。</p> <p><令和5年度実施(令和6年度分要望)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>新規</th> <th>継続</th> <th>再要望</th> <th>新規・継続・再要望</th> <th>新規・継続</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要望件数</td> <td>3件</td> <td>22件</td> <td>6件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>採択</th> <th>一部採択</th> <th>未採択</th> <th>合計</th> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>措置結果</td> <td>13件</td> <td>13件</td> <td>8件</td> <td>34件</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p><令和4年度実施(令和5年度分要望)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>新規</th> <th>継続</th> <th>再要望</th> <th>継続・再要望</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要望件数</td> <td>2件</td> <td>23件</td> <td>8件</td> <td>1件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>採択</th> <th>一部採択</th> <th>未採択</th> <th>合計</th> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>措置結果</td> <td>14件</td> <td>13件</td> <td>7件</td> <td>34件</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>								区分	新規	継続	再要望	新規・継続・再要望	新規・継続	合計	要望件数	3件	22件	6件	1件	2件	34件	区分	採択	一部採択	未採択	合計			措置結果	13件	13件	8件	34件			区分	新規	継続	再要望	継続・再要望	合計	要望件数	2件	23件	8件	1件	34件	区分	採択	一部採択	未採択	合計			措置結果	14件	13件	7件	34件			継続	34件の要望に対し、市内小学校のプール改築事業や空調設備改修事業のほか、越中大門駅バリアフリー化の事業採択など、13件が採択され、一部採択が13件となるなど、本市の重点事業の推進に効果があった。引き続き、国・県等関係機関に対し要望を実施していく。
区分	新規	継続	再要望	新規・継続・再要望	新規・継続	合計																																																									
要望件数	3件	22件	6件	1件	2件	34件																																																									
区分	採択	一部採択	未採択	合計																																																											
措置結果	13件	13件	8件	34件																																																											
区分	新規	継続	再要望	継続・再要望	合計																																																										
要望件数	2件	23件	8件	1件	34件																																																										
区分	採択	一部採択	未採択	合計																																																											
措置結果	14件	13件	7件	34件																																																											
<p>2 とやま呉西圏域都市圏ビジョンの推進</p> <p>第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョン(令和3年度～令和7年度)に基づき、呉西6市で連携を図りながら事業を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>呉西圏域連携事業のうち、目標を達成した事業の割合</td> <td>50.0%</td> <td>71.9%</td> <td>80.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和2年度	令和5年度	令和9年度	呉西圏域連携事業のうち、目標を達成した事業の割合	50.0%	71.9%	80.0%	継続	引き続き、呉西6市との連携を深めながら第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョンの推進を図っていく。																																											
指標項目	基準	実績	目標																																																												
	令和2年度	令和5年度	令和9年度																																																												
呉西圏域連携事業のうち、目標を達成した事業の割合	50.0%	71.9%	80.0%																																																												
<p>3 いみず高校生世代応援事業【新型コロナ対策1- 1】【交付金】</p> <p>高校生世代に応援メッセージ台紙付きのオリジナルデザインQ U Oカード5,000円分を贈呈し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。</p> <p>(配布数)射水市民の高校生世代及び射水市内高校に通う生徒に計3,720枚</p>								完了	子育て世帯の経済的負担軽減に加え、若者世代の本市への愛着向上、関係人口の創出につながった。																																																						

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）																							
<p>4 高等教育機関と連携した学生が参画するまちづくりの推進</p> <p>(1) 学生のまちづくり推進会議の開催 高等教育機関の学生で組織し、市の魅力を発信するための取組を企画・実施した。 ・ 委員 12人（富山大学、富山県立大学、富山福祉短期大学、富山情報ビジネス専門学校） ・ いみずイタリアの食フェスティバル」への参加・協力 ・ 「旧北陸道アートin小杉」の運営協力 ・ 「ツウインクルナイトin射水」との共同企画として親子向けワークショップを実施（令和5年11月11日）</p> <p>(2) いみず学生アイデアコンテストの実施 学生の意見を生かしたまちづくりを推進するため、地域課題の解決に向けた提案を学生から募集し、提案発表を行った。 優秀賞3組については、実証実験補助金（上限10万円）を交付し事業の効果検証等を行い、参考とすべき提案や発想については、市の施策検討につなげていく。 ・ 応募総数 20件（うち5件の提案について、外部審査員を含めた審査会を開催、うち3件が実証実験）</p> <p>(3) 市内県立高等学校との連携の推進 人口減少の克服や地域の特性を生かしたまちづくりの推進等、地方創生の実現に向け、市内県立高等学校3校と連携しながら双方で地域課題の解決を図ることを目的として、令和3年6月に市内高等学校との連絡会議を設置した。 各高等学校の提案に基づく連携推進事業を実施し、連絡会議の中で成果発表と意見交換を行った。 <令和5年度の連携推進事業 8事業> ・ 新湊高等学校：クロスプロジェクト『新湊の活性化に向けて!』、新湊を照らそう ・ 小杉高等学校：探究活動を通じた郷土の課題発見と研究、射水市市政出前講座を活用した探究活動、 ・ 大門高等学校：高校生DXプロジェクト、QRコードを用いたドローン配達～2024年問題の解決を目指して～、次世代のCT入力方法の研究、カレーを通じて国際交流をしよう <令和5年度の連携事業補助金 3校 261,147円>（1校あたりの補助金上限100千円） ・ 各校が実施する連携事業の取組を支援するため、必要な経費に対して連携推進事業補助金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まちづくりに参画した学生・生徒の数</td> <td>437人</td> <td>456人</td> <td>600人</td> </tr> <tr> <td>学生・生徒からの政策提案の数</td> <td>17件</td> <td>28件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>学びの地域拠点の設置数</td> <td></td> <td>0件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>高等教育機関との連携事業数</td> <td>1件</td> <td>10件</td> <td>25件</td> </tr> </tbody> </table>		指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	まちづくりに参画した学生・生徒の数	437人	456人	600人	学生・生徒からの政策提案の数	17件	28件	20件	学びの地域拠点の設置数		0件	5件	高等教育機関との連携事業数	1件	10件	25件	<p>継続</p> <p>学生の目線による本市の魅力発信や地域課題の解決に学生のアイデアを生かすなど、学生との連携によるまちづくりを推進した。引き続き、多くの学生が活動・交流する機会を創出し、学生によるまちづくりを推進していく。</p>
指標項目	基準		実績	目標																					
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																						
まちづくりに参画した学生・生徒の数	437人	456人	600人																						
学生・生徒からの政策提案の数	17件	28件	20件																						
学びの地域拠点の設置数		0件	5件																						
高等教育機関との連携事業数	1件	10件	25件																						

事業名	交流推進費			(2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)			決算書	66 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		13,077	【14,902】	17,124	【18,873】		【23,653】	台北市士林区訪問に係る費用の増による。													
財源内訳	国庫補助金	1,841		1,123																	
	基金繰入金	500		500																	
	諸収入	174		813																	
	一般財源	10,562		14,688																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 国際交流業務委託</p> <p>国際交流員を配置し、市内小学校での国際理解授業、英会話講座の開催、ケーブルテレビでの世界の文化の紹介、翻訳業務に対応した。</p> <p>委託先 (株)インタラック関東北</p> <p>委託期間 令和5年5月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料 5,774千円</p>								継続	市民の国際理解の推進が図られており、引き続き事業を実施するとともに、事業内容の充実を図る。												
<p>2 射水市民国際交流協会補助</p> <p>(1) 語学講座や国際理解講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 語学講座の開催(英語初級17人、英語中級13人、英語上級20人、中国語6人) 日本文化体験交流会(畳のコースターを作ろう 約110人) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多様な価値観の理解に関する講座等の参加者数</td> <td>142人</td> <td>195人</td> <td>200人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 公募提案型市民協働事業(射水まちづくりネットワークと共催)</p> <ul style="list-style-type: none"> 多文化交流イベント LINK PARKの開催(来場約1,000人) アフリカの打楽器を体験しよう(11名)、ドラコンホイと一緒に踊ろう(11名) <p>(3) 外国人向け日本料理教室(全3回)</p> <p>(4) (公財)とやま国際センターや富山情報ビジネス専門学校など関係団体との連携</p> <p>(5) 太閤山日本語教室「ワイワイにほんごたいこうやま」への助成</p>									指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	多様な価値観の理解に関する講座等の参加者数	142人	195人	200人	継続	市民の国際理解の推進が図られており、日本人住民の国際感覚の醸成や外国人住民への理解の促進を図るだけでなく、外国人住民も参加できる事業の充実に努めるなど、国際交流協会と連携し、引き続き多文化共生のまちづくりを推進していく。
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
多様な価値観の理解に関する講座等の参加者数	142人	195人	200人																		

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）															
<p>3 射水市外国人ヘルプデスクの設置【国1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人住民の医療や福祉、子育て、教育等の生活に関する情報提供及び相談を多言語、ワンストップで受け付けた。 令和5年4月～令和6年3月 相談者443人、相談件数489件 委託先 射水市民国際交流協会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 2,247千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国人相談窓口利用件数</td> <td>375件</td> <td>489件</td> <td>1,000件</td> </tr> <tr> <td>多文化共生キーパーソン登録者数</td> <td>20人</td> <td>23人</td> <td>50人</td> </tr> </tbody> </table>				指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	外国人相談窓口利用件数	375件	489件	1,000件	多文化共生キーパーソン登録者数	20人	23人	50人	<p>継続</p> <p>外国人ヘルプデスク設置により相談窓口を充実させ、日本人住民も外国人住民も共に暮らしやすいまちづくりにつながった。 今後も交流会の実施や多文化共生推進プランを策定するなど、多文化共生社会の実現に取り組んでいく。</p>
指標項目	基準	実績	目標																
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																
外国人相談窓口利用件数	375件	489件	1,000件																
多文化共生キーパーソン登録者数	20人	23人	50人																
<p>4 姉妹都市・友好都市との交流</p> <p>(1) 長野県千曲市、北海道剣淵町との交流 児童・生徒が宿泊体験やスポーツを通じて交流を深めたほか、互いに特産品の販売を行い、姉妹都市をPRした。</p> <p>(2) 地域おこし協力隊（国際交流コーディネーター）の任用</p> <ul style="list-style-type: none"> 大門中学校と士林国民中学校、中太閤山小学校及び放生津小学校と士林国民小学校との交流 新湊高等学校と百齡高級中学校（高校）との交流 第3回台湾フェア開催（会場：クロスベイ新湊） 士林国際文化フェスティバルにて射水市の観光PR（会場：台北市士林区） <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流事業参加者数</td> <td>229人</td> <td>666人</td> <td>400人</td> </tr> </tbody> </table>				指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	交流事業参加者数	229人	666人	400人	<p>継続</p> <p>姉妹都市及び友好都市との教育やスポーツ、文化交流を進めることができた。 今後は、経済や観光分野の交流も加えて促進していく。</p>				
指標項目	基準	実績	目標																
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																
交流事業参加者数	229人	666人	400人																
<p>5 出合いの場の創出</p> <p>射水市婚活サポーターズクラブ主催の婚活イベントや市補助金を活用した民間団体によるイベントの開催を支援し、結婚を望む方に出合いの場を提供した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出合いイベント等参加者数</td> <td>84人</td> <td>75人</td> <td>120人</td> </tr> </tbody> </table>				指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	出合いイベント等参加者数	84人	75人	120人	<p>継続</p> <p>出合いイベントの内容を充実させ、より多くの出合いの場の提供に努めた。 引き続き、結婚を希望する方の成婚につながるよう取り組む。</p>				
指標項目	基準	実績	目標																
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																
出合いイベント等参加者数	84人	75人	120人																

事業名	移住・定住促進事業費				(2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)		決算書	66 ページ	担当部課	産業経済部観光まちづくり課						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)								
		37,363	【41,423】	101,393	【102,400】		【88,422】									
財源内訳	国庫補助金	8,902		0				住まい・まちづくり費から移住・定住促進事業費に各種補助事業の一部を移管したことに加え、新設した「いみず住まい等応援事業補助金」の利用があったことなどによる。								
	県補助金	9,379		8,070												
	基金繰入金	1,500		7,100												
	諸収入	0		12,157												
	一般財源	17,582		74,066												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)								
<p>1 移住・定住促進事業</p> <p>(1) セミナー・相談会等への参加 オンラインでの移住セミナーや東京での移住相談会に参加し、本市の魅力をPRし、移住検討者からの相談を受けた。 <オンラインセミナー、東京・大阪での移住相談会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ とやま移住セミナー(オンライン開催。5月、7月、9月、2月に参加。) ・ とやま移住者スカウトセミナー(地域おこし協力隊募集のオンラインセミナー。9月参加。) ・ おいでや!いなか暮らしフェア2023(7月(4組相談)に大阪で開催) ・ 富山県移住・就職フェア(7月(12組相談)、11月(16組相談)に東京で開催) <p>(2) 県西部6市連携による事業展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住・定住トータルサポート事業 <対面型移住相談イベントへの6市共同出展> ・ ふるさと回帰フェア2023(9月に東京で開催(24組相談)) ・ <とやま呉西圏域移住イベント> ・ 対面イベント 東京で12月(30名参加)、2月に開催(10名参加) <p>(3) 移住情報発信事業 移住促進、関係人口創出を図るためのマッチングサイト(SMOUT)を活用し、移住情報を発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 1,056千円 <p>(4) 移住交流促進事業補助金 移住交流施設の管理・運営を行うNPO法人に対して助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 1,018千円 <p><施設利用者数> (令和5年4月1日～令和6年3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>宿泊日数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほうじょうづ</td> <td>180日</td> <td>147人</td> </tr> </tbody> </table>								施設名	宿泊日数	利用者数	ほうじょうづ	180日	147人	<p>継続</p> <p>地方移住への機運が高まっている中、オンラインや東京・大阪でのセミナー・相談会に参加しながら、移住検討者からの相談対応や、いみず住まい等応援事業補助金を創設するなどの取組を行った結果、市外からの移住者数は前年度から114人増加し、198人となった。 今後は、移住や空き家利活用に関するサービスをワンストップで提供する移住・空き家トータルサポート業務を民間事業者に委託して実施することで、民間のアイデアやノウハウを活用しながら移住先として選んでもらえる施策に取り組んでいく。</p>		
施設名	宿泊日数	利用者数														
ほうじょうづ	180日	147人														

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>(5) 空き家利活用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 射水市空き家等情報バンクの運営や、全国版空き家バンク（アットホーム、LIFULL）への空き家登録も行い、空き家情報を発信。 ・ 固定資産税納税通知書に空き家利活用のチラシを同封 <p>(6) 「射水で自分らしい暮らしを探そうツアー」業務委託</p> <p>地域での仕事の作り方や自分のこれまでの経験の生かし方を探るをテーマとして、移住者1名や地域おこし協力隊2名をゲストにクロストークを行ったオンラインセミナーと、2泊3日の移住体験ツアーを開催するとともに、ツアーの事後レポートを移住専門メディアに掲載し、今後の移住に向けた関係人口等の創出につなげた。</p> <p>委託先 株式会社第一プログレス 委託期間 令和6年1月26日～3月29日 委託料 1,600千円</p> <table border="1" data-bbox="188 536 1606 715"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンラインセミナー</td> <td>令和6年1月29日</td> <td>30名</td> <td>移住者1名と地域おこし協力隊2名をゲストに、本市での暮らしなどをクロストーク形式で伝えた。</td> </tr> <tr> <td>移住体験ツアー</td> <td>令和6年3月8日～3月10日 (2泊3日)</td> <td>5組9名</td> <td>内川散策や金山里山見学、新湊漁港産の魚を使った料理体験やワークショップ、移住者との交流等</td> </tr> </tbody> </table>	区分	開催日	参加者数	備考	オンラインセミナー	令和6年1月29日	30名	移住者1名と地域おこし協力隊2名をゲストに、本市での暮らしなどをクロストーク形式で伝えた。	移住体験ツアー	令和6年3月8日～3月10日 (2泊3日)	5組9名	内川散策や金山里山見学、新湊漁港産の魚を使った料理体験やワークショップ、移住者との交流等	
区分	開催日	参加者数	備考										
オンラインセミナー	令和6年1月29日	30名	移住者1名と地域おこし協力隊2名をゲストに、本市での暮らしなどをクロストーク形式で伝えた。										
移住体験ツアー	令和6年3月8日～3月10日 (2泊3日)	5組9名	内川散策や金山里山見学、新湊漁港産の魚を使った料理体験やワークショップ、移住者との交流等										
<p>2 移住・定住の促進を図る各種補助事業</p> <p>(1) 若者世帯の定住促進を図る家賃等の補助</p> <p>ア 若者世帯定住促進家賃補助</p> <p>転入世帯・子育て世帯・新婚世帯に対し、民間賃貸住宅の家賃に対する支援を行い、若者世帯の定住促進を図った。（上限20千円/月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 39件 5,756千円（令和4年度 43件 6,154千円） <p><新規受付実績></p> <table border="1" data-bbox="226 995 813 1139"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転入世帯</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>子育て世帯</td> <td>2件 (1件)</td> <td>8件 (5件)</td> </tr> <tr> <td>新婚世帯</td> <td>16件 (15件)</td> <td>11件 (10件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>転入世帯は子育て世帯や新婚世帯には該当しない場合の件数を表す。 また、()内の件数は転入世帯（内数）を表す。</p> <p>イ 新婚世帯向け新生活スタートアップ支援事業補助金【県2/3】</p> <p>これから夫婦として新生活をスタートさせようとする世帯を対象に結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用（引越費用や住居費）の支援を行った。（上限：29歳以下600千円、39歳以下300千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10件 1,340千円（令和4年度 11件 815千円） 	年度	令和4年度	令和5年度	転入世帯	0件	0件	子育て世帯	2件 (1件)	8件 (5件)	新婚世帯	16件 (15件)	11件 (10件)	<p>いみず住まい等補助金の新設により、補助金を活用した市外からの移住者数は大きく増加した。 引き続き、各種補助制度の周知や、空き家等情報バンクの活用促進に努め、移住・定住促進及び人口流出対策を着実に実施していく。</p> <p>継続</p>
年度	令和4年度	令和5年度											
転入世帯	0件	0件											
子育て世帯	2件 (1件)	8件 (5件)											
新婚世帯	16件 (15件)	11件 (10件)											

(2) 指定宅地取得支援

市が指定する未利用地を購入した者に対し、土地取得費の一部を助成（取得した土地面積×2,600円/㎡（上限600千円）を3か年に分けて助成）することで、子育て世帯をはじめとする定住人口の増加と良好な住宅環境の形成を図った。

- ・ 86件 16,398千円（令和4年度 81件 15,434千円）

<新規受付実績>

年度	令和4年度	令和5年度
新規受付件数	32件	37件

(3) いみず住まい等応援事業補助金

市外からの転入に伴い新築住宅を取得された方や、市民も含め空き家を購入された方が定住される場合に、住宅取得費用を補助し、子育て世帯をはじめとする定住人口増加の促進を図った。（上限2,000千円）

- ・ 空き家利活用事業 11件 3,900千円
- ・ 新築等取得事業 32件 39,900千円

(4) その他の補助金

ア 移住支援金【県2/3】

6件 8,200千円（令和4年度 4件 3,600千円）

イ 明日の射水を担う若者定住助成金

14件 1,195千円（令和4年度 13件 1,115千円）

ウ 空き家利活用モデル支援事業（伝統的家屋型）補助金【県1/2】

2件 1,815千円（令和4年度 1件 1,000千円）

指標項目	基準	実績	目標
	H30-R2平均	令和5年度	令和9年度
移住相談窓口や制度を活用した市外からの移住者数	100人	198人	150人

指標項目	基準	実績	目標
	H30-R4平均	令和5年度	令和9年度
空き家等情報バンクや補助制度等を利用した空き家の利活用数	33件	33件	80件

事業名		連携中枢事業費（広域型大学連携研究事業）				（ 2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費 ）		決算書	66 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）														
		2,092	【2,520】	2,032	【2,520】		【2,520】															
財 源 内 訳	諸収入	1,729		1,680																		
	一般財源	363		352																		
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）													
<p>1 広域型大学連携研究事業</p> <p>とやま呉西圏域調査研究事業補助金により、大学等が行う地域課題解決に向けた調査研究（5件）に対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浮草・もみ殻を添加したため池底泥土の地盤材料への適用に関する研究 ・ 実践教育プログラムによる地域活性化（継続）- 空き家の有効利用プロジェクトと街並み調査 - ・ パラレルキャリア支援による女性のキャリアニーズ抽出研究 ・ 射水市における商店街の時代変化と経営者意識 ・ 呉西圏域におけるマルシェの普及対策の実践的調査研究 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とやま呉西圏域調査研究事業の地域課題への提案件数</td> <td>52件</td> <td>62件</td> <td>90件</td> </tr> </tbody> </table>									指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	とやま呉西圏域調査研究事業の地域課題への提案件数	52件	62件	90件	継続	<p>呉西圏域内の地域課題の共有と解決に向けた調査研究が行われた。事業完了後、呉西6市の事業担当者を対象とした調査研究事業の報告会を開催し、各市の課題解決への活用や新たな政策立案等の参考とした。</p> <p>引き続き、呉西6市の課題解決に向けた高等教育機関との連携を強化していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																			
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																			
とやま呉西圏域調査研究事業の地域課題への提案件数	52件	62件	90件																			

事業名	計画推進費（繰越明許）		（ 2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費 ）		決算書	66 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
財 源 内 訳	一般財源			1,166	【4,048】			
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 第3次総合計画の印刷製本 第3次射水市総合計画を500部印刷し、関係先へ配布した。</p> <p>受注者 (株)二口印刷 業務期間 令和5年2月6日～5月31日 印刷製本費 1,166千円</p>							完了	第2次射水市総合計画の際の実績を踏まえて印刷部数を見直し、経費節減を図った。

事業名	計画推進費				(2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)		決算書	66 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		7,410	【12,774】	5,242	【5,927】		【0】	第3次射水市総合計画策定による。		
財源内訳	基金繰入金	5,000		1,500						
	一般財源	2,410		3,742						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 第3次射水市総合計画実施計画策定</p> <p>基本構想に掲げた本市の将来像の実現を目指し、基本計画に掲げられた施策や事業を着実に推進するための具体的な事業を示す「前期実施計画」を策定するとともに、市民啓発用のアニメーション動画を制作した。</p> <p>また、今後の計画見直しや施策推進の参考とするため、主要施策に対する満足度を調査する市民アンケートを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合計画審議会 <ul style="list-style-type: none"> 各種団体の委員や学識経験者のほか、公募委員で構成する総合計画審議会を開催し、前期実施計画について協議した。 射水市総合計画に関するアンケート調査業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (株)ラックス 委託期間 令和5年4月13日～令和6年3月31日 委託料 2,145千円 第3次射水市総合計画啓発アニメーション動画等制作業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 合同会社アルバクロー 委託期間 令和5年8月10日～令和6年3月28日 委託料 2,838千円 								継続	<p>総合計画の将来像を実現するための年次計画「前期実施計画」を踏まえつつ、社会情勢の変化や国・県が示す施策の動向に呼应しながら各種施策を着実に推進していく。</p> <p>また、主要施策に対する市民満足度を把握するためのアンケート調査を今後も継続して実施し、将来の計画見直しや施策推進に役立てる。</p>	

事業名	地方創生推進費		(2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)		決算書	66 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			44,319	【50,522】	33,522	【37,176】		【35,047】
財源内訳	国庫補助金		17,871		14,899			
	寄附金		2,000		2,000			
	一般財源		24,448		16,623			
特記事項（決算規模の変動要因等）								地方創生推進交付金事業（高齢者と観光客が融合するまち「射水」創造事業）の実施計画に基づく事業の進捗による。
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 高齢者と観光客が融合するまち「射水」創造事業【国1/2】</p> <p>(1) 周遊バス運行事業 国庫補助対象外</p> <p>北陸新幹線富山駅から新湊地区への観光アクセス向上による誘客促進及び交流人口の拡大による賑わいの創出を図るため、周遊バスの増便運行を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 富山ぶりにかにバス増便運行業務委託（富山駅～海王丸パーク～新湊きつときと市場～川の駅新湊～クロスベイ新湊） 委託先 富山地方鉄道（株） 委託期間 令和5年9月7日～令和6年3月31日 委託料 2,201千円 <p>(2) 商店復興及び活性化事業</p> <p>新湊地区内の複数の観光地と既存商店街とを結ぶ新たな公共交通の効果を検証するため、地域公共交通「べいぐるん」と電動カート「べいかーと」を活用したレンタカー事業の実証運行を行った。あわせて、新たな商品開発や新規出店を促すため、クロスベイ新湊のシェアキッチンやキッチンカーを活用した事業者・創業者支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> べいぐるん・べいかーと実証運行検証業務委託 委託先 海王交通（株） 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 16,299千円 べいぐるん・べいかーと地域クーポン券事業業務委託 国庫補助対象外 委託先 （一社）射水市観光協会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 335千円 電動カート等管理運営事業費補助金 交付先 海王交通（株） 事業期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 交付金額 864千円 							<p>デジタル田園都市国家構想交付金を活用した5か年事業の5年目の取組として、富山駅と本市を結ぶ「ぶりにかにバス」の増便運行のほか、電気三輪自動車を使った地域公共交通「べいぐるん」・電動カート「べいかーと」の実証運行を行った。</p> <p>また、新商品開発セミナー及びグルメリベンต์を開催するなど、事業者・創業者支援を行った。加えて、クロスベイ新湊や川の駅新湊等で「いみず『イタリアの食』フェスティバル」をはじめとする各種イベントを開催し、地域の賑わい創出に努めた。</p> <p>引き続き、デジタル田園都市国家構想交付金を活用した3か年事業として「誰もが夢をカタチにできる人流イノベーションシティ射水創造プロジェクト」を行うこととしており、新たな人の流れを創出し、持続可能な活力ある地域を作り上げていく。</p>	

継続

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品開発セミナー及びグルメイベント開催事業補助金 射水商工会議所に対し、創業者や創業予定者の商品開発、販路拡大のノウハウの取得等に係る補助金を交付し、新商品開発セミナーやグルメイベントでの試験販売等を通じた地域のにぎわい創出につなげた。 <ul style="list-style-type: none"> 交付先 射水商工会議所 事業期間 令和5年5月17日～令和6年3月25日 交付金額 4,000千円 ・ キッチンカー管理運営補助金 <ul style="list-style-type: none"> 交付先 射水商工会議所 事業期間 令和5年4月3日～令和6年3月28日 交付金額 363千円 ・ 射水市観光PR動画電車広告掲出業務委託 観光PR動画「暮らすように旅するまち～射水市内川～」の15秒CM版を制作し、成田エクスプレス及び大阪環状線の車内モニター広告掲出を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (一社)射水市観光協会 委託期間 令和5年12月8日～令和6年3月31日 委託料 1,210千円 ・ 射水市CM首都圏YouTube広告配信業務委託 YouTube用に制作したCM動画を首都圏で1か月間配信した。 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (一社)射水市観光協会 委託期間 令和6年2月9日～令和6年3月31日 委託料 451千円 ・ 内川周辺街歩き謎解きイベント企画・運營業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (一社)射水市観光協会 委託期間 令和6年1月22日～令和6年3月31日 委託料 1,141千円 ・ イベント開催事業補助金（のじた踊り納涼祭補助金、クロスネーション補助金） <ul style="list-style-type: none"> 交付先 射水市のじた保存会、射水商工会議所青年部 事業期間 令和5年5月1日～令和5年9月29日、令和5年10月1日～令和6年3月25日 交付金額 500千円、500千円 ・ いみず「イタリアの食」魅力フェア補助金 日本のベニス「内川」を広くPRし、国際交流の推進や交流人口を目的とした「イタリアの食」をテーマにしたイベントに係る補助金を交付し、地方創生の実現及び地域経済の活性化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> 交付先 いみず「イタリアの食」魅力フェア実行委員会 事業期間 令和5年9月15日～令和6年2月29日 交付金額 4,273千円 	<p style="text-align: center;">継続</p> <p>デジタル田園都市国家構想交付金を活用した5か年事業の5年目の取組として、富山駅と本市を結ぶ「ぶりにかにバス」の増便運行のほか、電気三輪自動車を使った地域公共交通「べいぐるん」・電動カート「べいかーと」の実証運行を行った。</p> <p>また、新商品開発セミナー及びグルメイベントを開催するなど、事業者・創業者支援を行った。加えて、クロスベイ新湊や川の駅新湊等で「いみず『イタリアの食』フェスティバル」をはじめとする各種イベントを開催し、地域の賑わい創出に努めた。</p> <p>引き続き、デジタル田園都市国家構想交付金を活用した3か年事業として「誰もが夢をカタチにできる人流イノベーションシティ射水創造プロジェクト」を行うこととしており、新たな人の流れを創出し、持続可能な活力ある地域を作り上げていく。</p>

事業名	電算管理費		(2款 総務費 1項 総務管理費 8目 行政情報推進費)		決算書	67 ページ	担当部課	財務管理部総務課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		275,390	【287,629】	178,674	【181,312】		【227,364】	令和5年度からクラウド、DX関連経費はDX推進費に移行したことによる。
財 源 内 訳	諸収入	17,288		176				
	一般財源	258,102		178,498				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 仮想サーバ基盤更新及びセキュリティ機器更新(賃貸借)</p> <p>平成28年度庁舎移転時に導入した仮想サーバ基盤を、新しい技術を導入し省コスト化を図り更新した。 (仮想サーバ基盤:物理的なサーバを複数の仮想的なサーバに分割して動かす基盤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約先 西日本電信電話株式会社、NTT・TCリース株式会社 ・ 契約期間 令和6年2月~令和11年1月 ・ 契約金額 150,810千円 ・ 令和5年度実績額 5,027千円(2か月) 							継続	各課導入のサーバ更新の際は、仮想サーバ上へ移行するなど、導入経費の削減に努めていく。

事業名	DX推進事業費				(2款 総務費 1項 総務管理費 8目 行政情報推進費)		決算書	67 ページ	担当部課	企画管理部未来創造課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		22,092	【36,762】	164,364	【177,888】		【376,758】	電算管理費から予算を振り替えたことによる。			
財源内訳	諸収入	0		13,024							
	一般財源	22,092		151,340							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 DXの推進</p> <p>DXビジョンで描く未来の姿の実現に向け、6つのWGを設置し、調査・研究を行った。</p> <p>(1)自治会アプリWG 自治会アプリの導入(34団体)、IoT電球を利用した高齢者の見守り、スマホ体験教室の開催</p> <p>(2)シェア住宅WG 空き家を活用した移住定住</p> <p>(3)健康管理WG オンライン健康相談、デバイスを活用した健康管理とデータ分析</p> <p>(4)自動運転・公共交通WG AIオンデマンドバスの実証、自動運転課題調査、カーシェアリングの実証</p> <p>(5)人流/物流活性化WG 市内企業のDX支援、サテライトオフィスの整備</p> <p>(6)スマート窓口WG オンライン窓口、書かない窓口、キャッシュレス決済、AI電話の実証</p>								継続	<p>本市DXビジョンに沿って、部局を横断したワーキンググループを設置し、個別具体の取組について検討を進めた。 引き続き、推進本部やワーキンググループで検討していくとともに、関係機関と連携しながらDXの推進に取り組んでいく。</p>		
<p>2 RPA利活用事業</p> <p>新たに2業務(介護認定訪問調査結果入力業務、振替口座スライド登録業務)で活用し、当該2業務で年間約302時間の業務時間の削減(削減率79.7%)につながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 富山県クラウド及び単独導入RPA保守業務 委託先 (株)インテック 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 2,640千円 令和5年度RPA導入による作業効率化対象拡張対応業務 委託先 (株)インテック 委託期間 令和5年9月1日～令和6年3月29日 委託料 1,320千円 									拡充	<p>18業務でRPAの活用により、これまで年間約3,652時間の業務時間の削減につながった。 今後もRPA対象業務を拡充していくとともに、AI-OCRと連携させ、更なる効率化につなげていく。</p>	

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>3 自治体システムの統一・標準化</p> <p>自治体システムの標準化に向け、国が示した標準仕様と現行システム仕様との比較（Fit & Gap調査）や標準化文字情報基盤対応調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準基盤システムへの調査業務（6業務） <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (株)インテック 委託期間 令和5年5月29日～令和6年3月5日 委託料 8,448千円 ・ 標準化文字情報基盤文字同定業務 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (株)インテック 委託期間 令和5年5月29日～令和6年3月5日 委託料 4,576千円 	継続	<p>システム標準化に向け県内市町村と共同でスケジュールどおりに進めることができた。</p> <p>今後は、各業務部会を開催し、新システムへのFitting作業を進め、標準化システムへの移行を進めていく。</p>
<p>4 データ利活用の推進</p> <p>(1)オープンデータカタログサイトの公開</p> <p>データを検索し易くするとともに市のデータ活用事例を掲載するなど、利便性を向上させたカタログサイトを公開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託先 NTT西日本(株) 富山支店 委託期間 令和5年12月11日～令和6年3月31日 委託料 2,420千円 <p>(2)人流分析の活用</p> <p>スマートフォンから得られる位置情報、属性情報（年代、性別、居住地等）による人流分析を24案件で実施し、業務の見直しに活用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託先 射水ケーブルネットワーク(株) 委託期間 令和5年7月26日～令和6年3月31日 委託料 2,970千円 	継続	<p>オープンデータカタログサイトを構築し、データ管理やデータ検索がしやすい環境を整備することができた。</p> <p>また、人流分析により、これまで不明確であった人数や属性情報が把握できるようになった。</p> <p>今後も、様々な手段を用い、県や高等教育機関等と連携しながら、データ利活用の推進に取り組んでいく。</p>

事業名	行財政改革等推進費				(2款 総務費 1項 総務管理費 9目 行財政改革等推進費)		決算書	67 ページ	担当部課	企画管理部未来創造課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		343	【495】	599	【900】		【5,151】			
財源内訳	一般財源	343		599						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 業務改革(BPR)スタートアップ研修の実施</p> <p>業務改革(BPR)の必要性や業務プロセスを再構築する手法について職員の理解を深めるとともに、意識を高めることを目的とし、業務改革(BPR)スタートアップ研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・eラーニング研修 令和6年2月5日～3月19日 「BPRの手引き」 受講対象者：課長、班長、希望する職員 受講人数：88人 ・対面研修 令和6年2月27日 「BPRの概要と実践へのステップ」 受講対象者：課長補佐級以下の希望する職員 受講人数：20人 講師：地方公共団体の財務・経営マネジメント強化事業 アドバイザー 今中 淳 氏 								継続	<p>研修実施後のアンケートで、全受講者から「BPRの必要性を感じた。」という回答が得ることができ、研修の目的を達成できた。</p> <p>令和6年度は、全庁的な業務プロセス調査を実施し、業務プロセスを可視化したうえで、既存業務の課題や問題点の把握・分析等を行い、業務改革実践につなげていく。</p>	

事業名	地域振興費				(2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費)		決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		9,304	【14,916】	3,830	【10,644】		【17,762】	公民館建設等補助金の交付件数の減による。			
財源内訳	一般財源	9,304		3,830							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 射水市地域振興会連合会補助金 射水市地域振興会連合会の運営に対して補助を行い、富山県自治会連合会及び各地域振興会との連絡調整の円滑化、活力ある地域づくりの推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域振興会連合会の開催状況 総会：令和5年5月30日 役員会：6回(令和5年4月27日、5月30日、8月1日、9月29日、令和6年1月26日、3月27日) 理事会：5回(令和5年5月30日、8月1日、9月29日、令和6年1月26日、3月27日) 								継続	射水市地域振興会連合会の活動を通じて、地域振興会相互の連携及び関係諸団体との連絡協力を強化し、活力ある地域活動の推進に寄与することができた。 今後も地域の発展及び活力ある地域社会の実現に取り組んでいく。		
<p>2 公民館建設等補助金【一部地震】 自治会等が社会教育及び地域活動の振興を図るため、その拠点となる集会施設の建設等に要する経費に対して補助を行い、自治会活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新築 0件 (令和4年度 新築 1件) 増改築 0件 (令和4年度 増改築 0件) 修繕 3件 (令和4年度 修繕 5件) <p>修繕3件のうち1件は、能登半島地震による被害に伴うもの</p>								継続	集会施設の建設等に対して補助を行うことで自治会活動の拠点整備を支援することができた。 引き続き、支援を継続し、自治会活動の推進に取り組んでいく。		
<p>3 自治会掲示板設置等補助金 自治会が地域住民へ各種周知広報を行うため、掲示板の設置への補助を行い、円滑な自治会活動の推進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2件 80千円 (令和4年度 2件) 								継続	掲示板設置への補助を行うことで地域住民への広報が円滑になり、自治会活動の推進に寄与することができた。 今後も支援を継続し、自治会活動の推進に取り組んでいく。		

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>4 地域コミュニティDX活用モデル事業補助金 自治会が地域住民へ各種周知広報を行うため、電子自治会アプリの導入への補助を行い、円滑な自治会活動の推進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規補助団体数 5団体（令和4年度 13団体） ・ 導入団体累計 34団体 	継続	<p>地域振興会及び自治会・町内会活動の活性化、運営事務の効率化の向上等を図るため、電子自治会アプリの導入を支援したが、導入団体は微増にとどまった。</p> <p>今後は、導入支援を継続するとともに、導入団体へのフォローアップを行い、導入団体の増加と地域活動の推進を図っていく。</p>
<p>5 射水市災害復旧地域活動支援金【地震】 令和6年能登半島地震による被害の復旧として地域活動を行った自治会及び町内会に対して、支援金を交付し、地域コミュニティの維持、地域活動の推進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 19件 950千円 	継続	<p>震災からの復旧活動に対し、財政的支援をすることで、地域コミュニティの維持及び地域活動の推進に寄与することができた。</p> <p>震災からの復旧に対する支援として、令和6年度についても支援を継続する。</p>
<p>（繰越明許費 4,050 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 射水市災害復旧地域活動支援金【地震】 ・ 予算執行率 48.6% ・ 完了時期 令和7年3月 		

事業名	協働のまちづくり推進費				(2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費)		決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																														
		134,123	【135,368】	140,528	【140,644】		【157,821】																															
財源内訳	一般財源	134,123		140,528																																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																														
<p>1 地域型市民協働事業交付金</p> <p>27の地域振興会に交付金を交付し、地域の課題解決に向けた各種事業の取組を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域型市民協働事業数</td> <td>36件</td> <td>36件</td> <td>40件</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	地域型市民協働事業数	36件	36件	40件	継続	<p>各種事業を推進し、地域の実情に合った協働事業を実施することができたが、各地域振興会において、地域活動を行う担い手の確保が大きな課題となっている。</p> <p>協働事業の活性化と併せ、引き続き、担い手となる人材の育成にも取り組んでいく。</p>																		
指標項目	基準	実績	目標																																			
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																																			
地域型市民協働事業数	36件	36件	40件																																			
<p>2 地域提案型市民協働事業補助金</p> <p>地域による自主的なまちづくりを支援するため、地域振興会の自由な発想を生かした事業を採択し、協働のまちづくりを推進した。</p> <p><令和5年度実施事業></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>団体名</th> <th>区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業</td> <td>三ヶ地域振興会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦</td> <td>三ヶ地域振興会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>「作道の自慢」冊子発行事業</td> <td>作道地域振興会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>みんなで考えよう！自主防災の必要性！</td> <td>放生津地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>健康で長生き！いきいき広場</td> <td>新湊地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>みんな集まれ七美こども神輿</td> <td>七美地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>eスポーツによる地域活性化事業</td> <td>塚原地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>学童バス停の花壇設置による笑顔いっぱい運動事業</td> <td>水戸田地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	団体名	区分	三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業	三ヶ地域振興会	継続	小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦	三ヶ地域振興会	継続	「作道の自慢」冊子発行事業	作道地域振興会	継続	みんなで考えよう！自主防災の必要性！	放生津地域振興会	新規	健康で長生き！いきいき広場	新湊地域振興会	新規	みんな集まれ七美こども神輿	七美地域振興会	新規	eスポーツによる地域活性化事業	塚原地域振興会	新規	学童バス停の花壇設置による笑顔いっぱい運動事業	水戸田地域振興会	新規	継続	<p>市民協働事業の実施により、地域が抱える問題や課題の解決、地域に合ったまちづくりを推進することができた。</p> <p>今後も地域の自主性を尊重した協働のまちづくりを推進していく。</p>		
事業名	団体名	区分																																				
三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業	三ヶ地域振興会	継続																																				
小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦	三ヶ地域振興会	継続																																				
「作道の自慢」冊子発行事業	作道地域振興会	継続																																				
みんなで考えよう！自主防災の必要性！	放生津地域振興会	新規																																				
健康で長生き！いきいき広場	新湊地域振興会	新規																																				
みんな集まれ七美こども神輿	七美地域振興会	新規																																				
eスポーツによる地域活性化事業	塚原地域振興会	新規																																				
学童バス停の花壇設置による笑顔いっぱい運動事業	水戸田地域振興会	新規																																				

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）																								
<p>3 公募提案型市民協働事業補助金 各種団体の専門性・先駆性などの特性を生かした提案を採択し、協働のまちづくりを推進した。 <令和5年度実施事業></p> <table border="1" data-bbox="168 252 1568 805"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>団体名</th> <th>区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あきらめないで挑戦する自分になる！「自分を応援できる自分づくり」促進事業</td> <td>学校法人浦山学園富山福祉短期大学</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～</td> <td>射水まちづくりネットワーク 射水市民国際交流協会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>イミズ そうめんのだす（出汁）</td> <td>射水市世界一挑戦塾 しるえび未来企画有限責任事業組合 一般社団法人金山里山の会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>若い芽・こども音楽コンクール</td> <td>若い芽・こども音楽コンクール実行委員会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>射水南部丘陵における【人間の営みと野生動植物（特に両生類）の共生】を促進する事業</td> <td>NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>“IMIZU”ファン創出・拡大プロジェクト～みんなでつくりあげる地域のシンボルツリー～</td> <td>一般社団法人とやまのめ</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>ローカルSDGsに向けた制服循環システムの構築</td> <td>公立大学法人富山県立大学</td> <td>新規</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	団体名	区分	あきらめないで挑戦する自分になる！「自分を応援できる自分づくり」促進事業	学校法人浦山学園富山福祉短期大学	継続	もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～	射水まちづくりネットワーク 射水市民国際交流協会	継続	イミズ そうめんのだす（出汁）	射水市世界一挑戦塾 しるえび未来企画有限責任事業組合 一般社団法人金山里山の会	継続	若い芽・こども音楽コンクール	若い芽・こども音楽コンクール実行委員会	継続	射水南部丘陵における【人間の営みと野生動植物（特に両生類）の共生】を促進する事業	NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会	継続	“IMIZU”ファン創出・拡大プロジェクト～みんなでつくりあげる地域のシンボルツリー～	一般社団法人とやまのめ	新規	ローカルSDGsに向けた制服循環システムの構築	公立大学法人富山県立大学	新規	<p>継続</p> <p>提案団体の特性を生かした市民協働事業を実施することができた。今後もより効果的な事業の実施方法について検討しながら、協働事業の活性化に取り組んでいく。</p>
事業名	団体名	区分																							
あきらめないで挑戦する自分になる！「自分を応援できる自分づくり」促進事業	学校法人浦山学園富山福祉短期大学	継続																							
もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～	射水まちづくりネットワーク 射水市民国際交流協会	継続																							
イミズ そうめんのだす（出汁）	射水市世界一挑戦塾 しるえび未来企画有限責任事業組合 一般社団法人金山里山の会	継続																							
若い芽・こども音楽コンクール	若い芽・こども音楽コンクール実行委員会	継続																							
射水南部丘陵における【人間の営みと野生動植物（特に両生類）の共生】を促進する事業	NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会	継続																							
“IMIZU”ファン創出・拡大プロジェクト～みんなでつくりあげる地域のシンボルツリー～	一般社団法人とやまのめ	新規																							
ローカルSDGsに向けた制服循環システムの構築	公立大学法人富山県立大学	新規																							
<p>4 協働のまちづくりを担う人材の育成</p> <p>(1) 射水まちづくりプラットフォーム～まちプラ～ まちづくりへの関心を高める事業を実施し、担い手となる人材の発掘・育成を図った。 ・実施回数 3回、参加者数 延べ79人</p> <p>(2) 射水まちづくりセミナー まちづくりに役立つスキル等を学ぶ機会を提供し、まちづくり実践者のスキルアップやネットワーク形成を図った。 ・実施回数 3回、参加者数 延べ43人</p> <p>(3) NPO法人等連携強化事業 多様な主体による市民協働のまちづくりを推進し、射水市内で活動するNPO法人及びまちづくり関係団体を対象として連携の強化を図った。</p> <p>ア まちづくり関係団体連絡会議の開催 ・実施日：令和5年11月30日、参加者数 21人（参加者団体 12団体）</p> <p>イ 射水まちづくり関係団体活動展 ・実施日：令和6年3月1日～3月31日、出展団体 12団体</p> <p>ウ まちづくり談話室（仮）の開催 ・実施回数 3回、参加者数 延べ63人</p>	<p>継続</p> <p>まちづくりについて考え、参画するきっかけを参加者に提供することができた。今後も、多様な担い手による協働のまちづくりを推進するため、まちづくり実践者のネットワーク形成にも取り組んでいく。</p>																								

事業名		コミュニティセンター管理運営費 (2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費)				決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		168,230	【169,111】	176,733	【186,125】		【188,145】		
財源内訳	使用料		928		1,103				
	諸収入		116		1				
	市債		6,900		11,600				
	一般財源		160,286		164,029				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 コミュニティセンターの指定管理 全て(27地域)のコミュニティセンターに指定管理者制度を導入し、(改修等で直営となった施設を含む。)各地域振興会が地域の実情に合わせ、効果的、効率的に施設の管理運営を行っている。 令和5年度指定管理の状況 ・ 指定管理施設 22施設 ・ 直営施設 5施設(七美、本江、中太閤山、大島、下)</p>								継続	指定管理者である各地域振興会と協議しながら、円滑な施設の管理運営を行うことができた。 引き続き、適切な施設の管理運営を実施していく。
<p>2 コミュニティセンター空調設備の更新 戸破コミュニティセンター大集会室空調設備設置工事 受注者 岩井設備工業 施工期間 令和5年7月21日～11月30日 工事請負費 6,655千円</p>								完了	空調設備の更新工事を実施したことにより、施設の環境改善を図ることができた。
<p>3 令和6年能登半島地震に伴う災害復旧事業【地震】 (1) 庄西コミュニティセンター地震破損復旧工事 地震による天井、襖及び壁クロスの破損等に伴う、庄西コミュニティセンターの緊急復旧工事を行った。 受注者 株式会社牧田組 施工期間 令和6年1月22日～3月22日 工事請負費 2,882千円</p> <p>(2) 太閤山コミュニティセンター倉庫・器具庫及び玄関タイル修繕工事 地震による多目的ホール倉庫及び器具庫の破損並びに出入口付近タイルひび割れに伴う、太閤山コミュニティセンターの緊急復旧工事を行った。 受注者 くみあい建設株式会社 施工期間 令和6年1月24日～5月17日 工事請負費 2,233千円</p>								継続	各コミュニティセンターの災害復旧工事を実施した。

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>（繰越明許費 8,327 千円）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 事業名 黒河コミュニティセンターバルク貯槽入替設置工事、太閤山コミュニティセンター倉庫・器具庫及び玄関タイル修繕工事並びにコミュニティセンター復旧工事【地震】・ 予算執行率 95.5%・ 完了時期 令和7年3月	

事業名	コミュニティセンター整備事業費 (2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費)				決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																								
		21,648	【23,500】	259,991	【283,622】		【14,000】	コミュニティセンター改修工事を実施したことによる。																								
財源内訳	市債	8,800		228,900																												
	一般財源	12,848		31,091																												
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)																									
1 中太閤山コミュニティセンター大規模改修工事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 構造：鉄筋コンクリート造 2階建 ・ 延床面積：711.35㎡ <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">業者名</th> <th>工期</th> <th>契約額 (うち令和5年度支出額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築主体</td> <td>くみあい建設・高田建設中太閤山コミュニティセンター改修(建築主体)工事共同企業体</td> <td>令和5年6月30日～令和6年3月27日</td> <td>170,500千円 (170,500千円)</td> </tr> <tr> <td>電気設備</td> <td>有限会社東和電設</td> <td>令和5年6月7日～令和6年3月25日</td> <td>23,870千円 (23,870千円)</td> </tr> <tr> <td>機械設備</td> <td>株式会社ばんどー工業</td> <td>令和5年6月5日～令和6年3月27日</td> <td>49,280千円 (49,280千円)</td> </tr> <tr> <td>改修工事監理</td> <td>株式会社新建築設計事務所 射水営業所</td> <td>令和5年6月1日～令和6年3月29日</td> <td>7,920千円 (7,920千円)</td> </tr> <tr> <td>付帯工事</td> <td>くみあい建設株式会社</td> <td>令和6年1月18日～令和6年6月14日</td> <td>21,848千円 (0千円)</td> </tr> </tbody> </table>							業者名		工期	契約額 (うち令和5年度支出額)	建築主体	くみあい建設・高田建設中太閤山コミュニティセンター改修(建築主体)工事共同企業体	令和5年6月30日～令和6年3月27日	170,500千円 (170,500千円)	電気設備	有限会社東和電設	令和5年6月7日～令和6年3月25日	23,870千円 (23,870千円)	機械設備	株式会社ばんどー工業	令和5年6月5日～令和6年3月27日	49,280千円 (49,280千円)	改修工事監理	株式会社新建築設計事務所 射水営業所	令和5年6月1日～令和6年3月29日	7,920千円 (7,920千円)	付帯工事	くみあい建設株式会社	令和6年1月18日～令和6年6月14日	21,848千円 (0千円)	継続	中太閤山コミュニティセンターの改修工事を実施した。今後も安全で利便性の高い地域コミュニティ拠点を整備するため、順次、地区コミュニティセンターの大規模改修に取り組んでいく。
業者名		工期	契約額 (うち令和5年度支出額)																													
建築主体	くみあい建設・高田建設中太閤山コミュニティセンター改修(建築主体)工事共同企業体	令和5年6月30日～令和6年3月27日	170,500千円 (170,500千円)																													
電気設備	有限会社東和電設	令和5年6月7日～令和6年3月25日	23,870千円 (23,870千円)																													
機械設備	株式会社ばんどー工業	令和5年6月5日～令和6年3月27日	49,280千円 (49,280千円)																													
改修工事監理	株式会社新建築設計事務所 射水営業所	令和5年6月1日～令和6年3月29日	7,920千円 (7,920千円)																													
付帯工事	くみあい建設株式会社	令和6年1月18日～令和6年6月14日	21,848千円 (0千円)																													
(繰越明許費 23,562 千円) ・ 事業名 中太閤山コミュニティセンター大規模改修工事に係る付帯工事 ・ 予算執行率 91.7% ・ 完了時期 令和6年6月																																

事業名	交通安全対策費				(2款 総務費 1項 総務管理費 12目 交通安全対策費)				決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)															
		6,792	【8,163】	7,853	【8,332】		【8,611】																
財源内訳	県補助金		268		503																		
	一般財源		6,524		7,350																		
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 交通安全教室の開催 広く市民を対象とした交通安全教室を54回(受講者5,030人)開催し、交通安全知識の普及及び交通安全意識の高揚を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通事故死者数</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>										指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	交通事故死者数	3人	2人	0人	継続	<p>前年と比べて交通事故死者数が減少し、一定の効果が認められた。 引き続き、交通事故死者数ゼロを目指し、交通安全キャンペーンや交通安全教室を積極的に実施していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																				
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																				
交通事故死者数	3人	2人	0人																				

事業名	地域交通対策費				(2款 総務費 1項 総務管理費 13目 地域交通対策費)		決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		71,680	【75,593】	58,070	【81,476】		【46,087】				
財源内訳	使用料	163		162							
	国庫補助金	15,712		10,365							
	県補助金	1,827		0							
	諸収入	96		79							
	一般財源	53,882		47,464							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
1 小杉駅南口駅舎管理運営事業 鉄道利用者の利便性を確保するため、小杉駅南口駅舎の管理運営を行った。								継続	施設の維持管理による利用者の利便性の確保とともに、長寿命化のための修繕を実施する。		
2 経営安定基金 並行在来線の第三セクター会社(あいの風とやま鉄道株)に係る安全対策等への投資や運賃値上げの抑制等、利用者の利便性の確保を図るための拠出を行った。								継続	今後も並行在来線の利用者の利便性の確保及び経営の安定化に資するため、負担金を拠出する。		
3 射水市路線バス燃料価格高騰対策支援事業費補助金(新型コロナ対策2- 3)【交付金】 エネルギー価格の高騰の影響を受ける路線バス運行事業者(2社)に対して、燃料費の高騰分の費用を支援した。 ・ 事業費: 888千円								完了	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた路線バス事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。 今後も、状況に応じて、支援を検討する。		
4 射水市タクシー燃料価格高騰対策支援事業費補助金(新型コロナ対策2- 4)【交付金】 エネルギー価格の高騰の影響を受ける市内タクシー事業者(3社)に対して、燃料費の高騰分の費用を支援した。 ・ 事業費: 1,284千円								完了	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じたタクシー事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。 今後も、状況に応じて、支援を検討する。		
5 燃料価格高騰対策支援事業費補助金(新型コロナ対策2- 5)【交付金】 エネルギー価格の高騰の影響を受ける鉄道会社に対して、燃料価格高騰分の費用を支援した。 ・ 事業費: 6,531千円								完了	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた鉄道会社に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。 今後も、状況に応じて、支援を検討する。		

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>6 路線維持費特別補助金（新型コロナ対策2- 6）【交付金】</p> <p>新型コロナウイルスの影響により乗車人数が減少した路線バス事業者に対して、運行に係る費用を近隣自治体と協調して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業費：1,662千円 	完了	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により乗車人数が減少した路線バス事業者に対して、費用を支援したことで運行を維持できた。</p> <p>今後も、状況等により、支援を検討する。</p>
<p>（繰越明許費 18,333 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 越中大門駅エレベーターこ線橋新設詳細設計事業【県1/2】 予算執行率 76.0% 完了時期 令和6年8月末 		

事業名	コミュニティバス運行費				(2款 総務費	1項 総務管理費	13目 地域交通対策費) 決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課																		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）																					
		280,520	【285,041】	345,616	【358,460】		【370,571】																						
財源内訳	国庫補助金	4,228		24,595																									
	県補助金	27,354		33,819																									
	諸収入	5,168		13,722																									
	一般財源	243,770		273,480																									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）																					
<p>1 地域内循環交通の運行体制整備 コミュニティバスと接続する、地域内循環交通としてデマンドタクシー、べいぐるん、地域あいのり移動支援実証事業、のーと射水を運行した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域内循環交通の運行体制整備件数</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>8件</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	地域内循環交通の運行体制整備件数	3件	4件	8件	<p>拡充</p> <p>新たに南東エリアでののーと射水を導入した。 今後もエリア拡大や新たな交通手段を検討していく。</p>										
指標項目	基準	実績	目標																										
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																										
地域内循環交通の運行体制整備件数	3件	4件	8件																										
<p>2 コミュニティバス及びデマンドタクシー運行事業【県】 コミュニティバス（通年17路線、冬期のみ3路線）、デマンドタクシー（大門地区）、のーと射水（南東エリア）を運行した。</p> <p>年度別コミュニティバス等乗車人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年間乗車人数</th> <th>対前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>391,048</td> <td>93.4%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>337,376</td> <td>86.3%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>348,259</td> <td>103.2%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>359,294</td> <td>103.2%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>393,115</td> <td>109.4%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	年間乗車人数	対前年比	令和元年度	391,048	93.4%	令和2年度	337,376	86.3%	令和3年度	348,259	103.2%	令和4年度	359,294	103.2%	令和5年度	393,115	109.4%	<p>見直し</p> <p>令和6年3月に南東エリアでののーと射水の本格運行を開始し、運行の効率化と利便性の向上が図られた。 今後も利用実態等を踏まえ、利便性の高い持続可能な運行となるよう、適宜見直しを行っていく。</p>			
区分	年間乗車人数	対前年比																											
令和元年度	391,048	93.4%																											
令和2年度	337,376	86.3%																											
令和3年度	348,259	103.2%																											
令和4年度	359,294	103.2%																											
令和5年度	393,115	109.4%																											
<p>3 射水市路線バス燃料価格高騰対策支援事業費補助金（新型コロナ対策2- 7）【交付金】 エネルギー価格の高騰の影響を受けるコミュニティバス運行事業者（3社）に対して、燃料費の高騰分の費用を支援した。 ・ 事業費：4,048千円</p>								<p>完了</p> <p>エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じたコミュニティバス事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。 今後も、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>																					

事業名	万葉線対策費			(2款 総務費 1項 総務管理費 13目 地域交通対策費)			決算書	68 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課																		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																				
		136,528	【136,845】	127,790	【130,356】		【123,140】																					
財源内訳	国庫補助金	48,059		18,043																								
	市債	29,700		37,500																								
	一般財源	58,769		72,247																								
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																				
<p>1 万葉線維持対策補助金交付事業</p> <p>万葉線(株)に対して、施設整備や運行費用の補助を行い、安全で安定した運行の確保や利便性の向上、経営の安定化を図った。</p> <p>(1) 鉄道施設総合安全対策事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 線路設備〔重軌条化〕(海王丸 - 東新湊間) 輸送設備〔ゲージタイ設置〕(中伏木 - 吉久間) 踏切保安設備〔踏切制御機器更新〕(庄川口踏切) <p>(2) 車両保存費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置等、重要な装置の定期検査 <p>(3) 鉄道施設総合安全対策事業費補助金対象外事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 軌道整正・枕木交換、高岡駅溝レール肉盛溶接及び電気転てつ機購入、庄川橋梁鉄塔塗装ほか <p>(4) 万葉線運行費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 万葉線事業者の負担を軽減し、万葉線の経営安定化を図った。 <p>(5) ICカード整備事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ICカードの導入に伴う機器製造、車両改良を行った。 <p>(6) 万葉線安全運行対策補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 1001号空調制御装置修理・検査、1002号・1005号パンタグラフ部品購入及び中新湊駅ホームスロープ設置ほか <p>年度別利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年間乗車人数</th> <th>対前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,135,583人</td> <td>95.3%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>804,244人</td> <td>70.8%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>895,420人</td> <td>111.3%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1,002,000人</td> <td>111.9%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>1,070,665人</td> <td>106.9%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	年間乗車人数	対前年比	令和元年度	1,135,583人	95.3%	令和2年度	804,244人	70.8%	令和3年度	895,420人	111.3%	令和4年度	1,002,000人	111.9%	令和5年度	1,070,665人	106.9%	<p>継続</p> <p>万葉線の安全・安定運行の確保や利便性の向上、運営会社の経営安定化が図られた。 今後も引き続き、支援を行っていく。</p>		
区分	年間乗車人数	対前年比																										
令和元年度	1,135,583人	95.3%																										
令和2年度	804,244人	70.8%																										
令和3年度	895,420人	111.3%																										
令和4年度	1,002,000人	111.9%																										
令和5年度	1,070,665人	106.9%																										

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>2 エネルギー価格高騰対策事業者支援（新型コロナ対策2- 8）【交付金】</p> <p>コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けている万葉線運行事業者に対し、エネルギー料金の高騰相当分を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 3,043千円 	完了	<p>エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた万葉線（株）に対して、燃料費を補助したことで、経営を支援し、安定した運行の確保につながった。</p> <p>今後も、状況に応じて、支援を検討する。</p>
<p>3 万葉線安全対策補助金（新型コロナ対策2- 9）【交付金】</p> <p>コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受け、採算が悪化している万葉線運行事業について、その継続を図り、事業の縮小・廃止等による射水市民をはじめとした利用者の生活への悪影響を回避するため支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 15,000千円 	完了	<p>エネルギー価格高騰の影響を受け、採算が悪化している万葉線（株）に対して、施設、設備の更新・修繕に係る経費を補助することで経営を支援し、安定した運行の確保につながった。</p> <p>今後も、状況に応じて、支援を検討する。</p>
<p>（繰越明許費 2,000 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 万葉線令和6年能登半島地震復旧事業費補助金【地震】 ・ 予算執行率 98.5% ・ 完了時期 令和6年12月 		

事業名	防犯対策費				(2款 総務費 1項 総務管理費 14目 防犯対策費)		決算書	69 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課																		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																				
		7,264	【8,627】	8,962	【9,360】		【9,653】																					
財源内訳	手数料		20		0																							
	一般財源		7,244		8,962																							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																				
<p>1 防犯対策事業</p> <p>広く市民を対象とした防犯意識の普及啓発活動に加え、青色回転灯装着車によるパトロールの実施・支援や自主防犯組織の育成・支援を行うなど、地域が主体となった防犯活動を支援し、犯罪のない安心で安全なまちづくりを推進した。</p> <p>また、小杉駅南口等、市内の6か所(8台)に防犯カメラを設置し、体感治安による犯罪の未然防止に努めた。</p> <p>・ 青色回転灯防犯パトロール活動団体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>団体数</th> <th>車両台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度末</td> <td>20団体</td> <td>19台</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>犯罪発生件数(刑法犯認知件数)</td> <td>331件</td> <td>301件</td> <td>270件以内</td> </tr> </tbody> </table>									団体数	車両台数	令和5年度末	20団体	19台	指標項目	基準	実績	目標	令和4年	令和5年度	令和9年度	犯罪発生件数(刑法犯認知件数)	331件	301件	270件以内	継続	<p>市民の防犯意識の高揚を図る啓発活動をはじめ、防犯活動に対する支援や防犯カメラの設置を推進した結果、犯罪発生件数は減少した。</p> <p>今後も、関係団体と連携し、犯罪の未然防止による防犯対策を継続していく。</p>		
	団体数	車両台数																										
令和5年度末	20団体	19台																										
指標項目	基準	実績	目標																									
	令和4年	令和5年度	令和9年度																									
犯罪発生件数(刑法犯認知件数)	331件	301件	270件以内																									

事業名	防災対策費				(2款 総務費 1項 総務管理費 15目 防災対策費)		決算書	70 ページ	担当部課	財務管理部防災・資産管理課																
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																		
		42,924	【43,675】	95,074	【95,474】		【49,393】	デジタル防災行政無線システムの機器の一部を更新したことによる。																		
財源内訳	使用料	一般財源	2	33,859	2	41,342																				
	国庫補助金		6,963		780																					
	寄附金		100		5,000																					
	諸収入		2,000		4,250																					
	市債		0		43,700																					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																		
<p>1 地区防災計画作成促進、防災士養成推進</p> <p>地域防災力を高め災害に強いまちづくりを推進するため、出前講座の実施等により、地域における地区防災計画の作成を促進した。また、地域の防災リーダーとして活動していただく防災士の養成に向け県と連携し資格取得を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士養成事業 6地域振興会において6人養成 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域振興会から推薦され資格取得した防災士数</td> <td>86人</td> <td>92人</td> <td>172人</td> </tr> <tr> <td>地区防災計画策定数</td> <td>1地域振興会</td> <td>1地域振興会</td> <td>27地域振興会</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	地域振興会から推薦され資格取得した防災士数	86人	92人	172人	地区防災計画策定数	1地域振興会	1地域振興会	27地域振興会	継続	<p>地区防災計画の作成促進及び防災士の養成推進により、地域防災力の向上を図った。</p> <p>今後も引き続き、地域の防災力向上に係る取組を推進していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																							
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																							
地域振興会から推薦され資格取得した防災士数	86人	92人	172人																							
地区防災計画策定数	1地域振興会	1地域振興会	27地域振興会																							
<p>2 災害用備蓄品等整備</p> <p>(1)災害用備蓄品補充整備事業</p> <p>防災対策のため、市指定避難所に配備する災害用備蓄品の補充整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食料(ビスケット等)、簡易トイレ、敷きマット、毛布 <p>(2)防災活動に活用する給電対応の車両(1台)を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 5,258千円 								継続	<p>災害用備蓄品の計画的な整備や、防災活動用の車両を整備し、防災・減災対策の一層の充実を図ることができた。</p> <p>今後も引き続き、災害発生に備え備蓄品等の整備に取り組んでいく。</p>																	
<p>3 防災に関する市民啓発</p> <p>地域防災力の向上及び市民の防災意識の高揚を目的に講演会や市政出前講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災講演会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>開場</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年2月18日</td> <td>アイザック小杉文化ホール</td> <td>約200人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市政出前講座 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害に備えて</td> <td>36回</td> <td>約1,300人</td> </tr> </tbody> </table>								開催日	開場	参加人数	令和6年2月18日	アイザック小杉文化ホール	約200人	区分	回数	参加人数	災害に備えて	36回	約1,300人	継続	<p>防災講演会の開催や市政出前講座の実施により、市民の防災意識の向上を推進した。</p> <p>今後も引き続き、市民の防災意識向上に資する取組を推進していく。</p>					
開催日	開場	参加人数																								
令和6年2月18日	アイザック小杉文化ホール	約200人																								
区分	回数	参加人数																								
災害に備えて	36回	約1,300人																								

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>4 防災行政無線の運用管理</p> <p>災害時にエリアメール、ホームページ、ケーブルテレビ等、複数の情報媒体を活用できる情報伝達システムを運用し、市民の安全安心の確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同報系無線設備 屋外拡声子局113局、戸別受信機250台 ・ 移動系無線設備 携帯型無線機150台、車載型無線機26台 ・ 防災情報システム ・ デジタル防災行政無線システム更改業務 デジタル防災行政無線システムの安定運用のため、サーバや一部の屋外拡声子局・携帯型無線機用のバッテリーの交換を行った。 委託先 西日本電信電話株式会社富山支店 委託期間 令和5年6月5日～令和6年3月22日 委託料 52,503千円 	継続	<p>災害時における重要な情報伝達手段である防災行政無線（同報系、移動系）の点検整備を行い、災害時における確実な運用の確保を図った。 今後も引き続き情報伝達手段の確実な運用の確保を図っていく。</p>
<p>5 ウクライナ避難者支援事業（新型コロナ対策第1- 2）【交付金】</p> <p>ウクライナ避難者に対し、生活に必要な住宅や家財等を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家電製品・家財道具の貸与、上下水道料・医療費の免除等（7世帯14人） ・ 事業費 1,145千円 	継続	<p>ウクライナ避難者の安定生活のため、家電製品貸与や上下水道料免除等の支援を行った。 引き続き、ウクライナ情勢や避難者の就労状況を考慮しながら、支援を行っていく。</p>

事業名	災害対応費			(2款 総務費 1項 総務管理費 15目 防災対策費)			決算書	70 ページ	担当部課	財務管理部防災・資産管理課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				2,008	【34,283】			【0】		
財源内訳	一般財源			2,008						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 災害ボランティアセンター設置・運営業務【国10/10】【地震】 令和6年度収入予定 被災者を支援するため、災害ボランティアセンターの設置・運営を行った。 委託先 社会福祉法人射水市社会福祉協議会 委託期間 令和6年1月1日～2月1日 委託料 1,902千円</p>								完了	被災者のニーズの集約やボランティアの受入れ、双方のマッチング等を行い、被災者支援を図ることができた。	
<p>(繰越明許費 32,274 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 令和6年能登半島地震対応事業(災害備蓄用食料補充、毛布リパック、避難所施設使用料等)【地震】 予算執行率 5.9% 完了時期 令和7年3月 										

事業名	課税総務費				(2款 総務費 2項 徴税費 1目 税務総務費)		決算書	71 ページ	担当部課	財務管理部課税課				
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)						
		5,261	【5,343】	8,073	【8,109】		【7,285】	罹災証明及び公費解体に係る被害認定調査業務を実施したこと及び地方税共同機構に係る負担金の増による。						
財源内訳	一般財源	5,261		8,073										
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)						
1 罹災証明及び公費解体に係る被害認定調査【地震】 青森県の対口支援及び災害協定都市の職員派遣終了後の被害認定調査業務を委託した。 ・被害認定調査業務委託事業 委託先 公益社団法人 富山県建築士会 委託期間 令和6年2月22日～3月31日 委託料 1,540千円								継続	建物の構造や修理等に関して専門的な知見を有する建築士に被害認定調査業務を委託し、被災家屋の現地調査を円滑に実施した。 今後も、公的支援を受けるための罹災証明書や公費解体に係る被災証明書の交付申請が見込まれるため、認定調査の実施は必要である。					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>罹災証明</th> <th>公費解体</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査件数</td> <td>89件</td> <td>9件</td> <td>98件</td> </tr> </tbody> </table>				区分	罹災証明	公費解体	合計		調査件数	89件	9件	98件		
区分	罹災証明	公費解体	合計											
調査件数	89件	9件	98件											

事業名	賦課事務費		(2款 総務費 2項 徴税費 2目 賦課徴収費)		決算書	71 ページ	担当部課	財務管理部課税課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		167,855	【187,374】		【121,978】		評価替えに係る3年に1度の鑑定評価業務を令和4年度に実施したこと及び法人市民税等の償還金が減少したことによる。	
財源内訳	手数料	4,126	3,703					
	諸収入	89	99					
	一般財源	163,640	127,941					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 市税の賦課</p> <p>個人市民税、固定資産税、軽自動車税について、賦課決定し納税通知書を交付した。</p> <p>納税通知書等送達 128,243件 (令和4年度 126,522件)</p> <p><内訳> 市県民税 50,176件 (令和4年度 48,764件)</p> <p>固定資産税 39,284件 (令和4年度 39,179件)</p> <p>軽自動車税 38,783件 (令和4年度 38,579件)</p> <p>(1) 所得税・住民税の申告相談会の実施</p> <p>適正申告推進のため、令和6年2月16日から3月15日までの間、相談会を開催した。</p> <p>市民サービスの向上及び申告会場の混雑緩和を目的として、「いみずe-予約システム」によるWEB予約、及びAI電話による事前予約など、予約しやすい環境の整備に努めた。</p> <p>(2) 固定資産税賦課のための調査、資料収集</p> <p>翌年度賦課に向けての調査、資料収集、地番・家屋図修正や次回評価替えの準備等を実施した。</p> <p>ア 新增築家屋の調査及び評価(対象:1月2日から翌年1月1日までの間に完成した家屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新增築家屋 441棟(令和4年度 446棟) <p>イ 土地の時点修正(令和5年7月1日時点)</p> <p>令和6年度賦課に向けて、不動産鑑定士に鑑定依頼し、価格が下落した箇所の評価を修正した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下落修正地点 146地点 (令和4年度 142地点) <p>ウ 令和6基準年度評価替えに向けての土地評価見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地評価業務委託事業 <p>3か年業務の3年目は、路線価の算定・検証、公開用資料の作成を行った。</p> <p>委託先 朝日航洋(株)富山支店</p> <p>委託期間 令和3年6月4日～令和6年3月19日</p> <p>委託料 12,670千円(3か年総額 31,130千円)</p>							継続 適正課税のため、資料収集・整理、調査等を実施した。 引き続き、RPA(業務プロセスの自動化)等デジタル技術を活用しながら、業務の効率化に努め、市民の利便性の向上につなげていく。	

事業名	徴収事務費				(2款 総務費 2項 徴税費 2目 賦課徴収費)		決算書	71 ページ	担当部課	財務管理部収納対策課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		22,925	【24,022】	17,306	【20,863】		【17,830】			
財 源 内 訳	手数料	1,563		1,511				地方税共通納税システム対象税目拡大対応業務が完了したことによる。		
	諸収入	33		33						
	一般財源	21,329		15,762						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 コンビニ・スマートフォン・クレジットカード納付事業 多様な納付環境を整備し、納税者の利便性の向上と利用の促進を図り、納付のキャッシュレス化につなげた。</p> <p>(1) コンビニ納付</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間取扱件数 64,681件 (令和4年度 63,835件) 年間取扱金額 991,871千円 (令和4年度 945,470千円) <p>(2) スマートフォン納付</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間取扱件数 6,741件 (令和4年度 14,914件) 年間取扱金額 137,842千円 (令和4年度 254,184千円) <p>(3) クレジットカード納付</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間取扱件数 2,204件 (令和4年度 2,740件) 年間取扱金額 69,487千円 (令和4年度 62,315千円) <p>(4) 共通納税(固定資産税、軽自動車税(種別割))令和5年度から開始</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間取扱件数 27,149件 年間取扱金額 3,783,510千円 <p>市県民税(普通徴収)、国民健康保険税 令和6年度から開始予定</p>								継続	<p>納付のキャッシュレス化については、地方税お支払いサイトの対象税目が順次拡大していることから、今後も利用の増加が見込まれる。これまで整備してきた多様な納付環境も維持しながら、引き続き、納税者の利便性の向上を図っていく。</p>	
<p>2 コールセンター事業 市税等未納者に対し、委託業者による早期納付勧奨の電話催告を実施し、徴収につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間コール済件数 591件 税外分含む 委託先 (株)NTTマーケティングアクト P r o c X 委託期間 令和5年6月1日～12月18日 委託料 1,375千円 								継続	<p>コールセンター事業は、自主納付の促進と長期滞納の抑止効果も期待できることから、引き続き、事業を実施し収納率の向上に努めていく。</p>	
<p>3 口座振替受付サービス(モバイル端末による口座振替登録) 事務手続きの簡素化を図るため、市庁舎(収納対策課)の窓口において、キャッシュカードを利用して口座振替登録ができるサービスを実施し、納税者の利便性の向上につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 同サービスによる登録件数 955件 (令和4年度 885件) 								継続	<p>口座振替受付サービスは、納税者への利便性が高く、市の事務手続きの簡素化にもつながることから、引き続き、サービスを実施し、口座振替の推進を図っていく。</p>	

事業名	定額減税補足臨時給付金給付費		(2款 総務費		2項 徴税費		3目 定額減税補足臨時給付金給付費)		決算書	72 ページ	担当部課	財務管理部課税課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
					0 【19,937】		【797,568】					
財 源 内 訳	国庫補助金				0							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 定額減税補足臨時給付金給付事業【国10/10】 令和6年度に実施する個人住民税の定額減税に伴い、所得税分を含め減税しきれない方にその差額分の給付（調整給付）を行うことにより、物価高騰による経済的負担を軽減する。 本事業は令和6年度に給付を実施するため、事前にシステム構築業務等を開始した。</p>										継 続	給付事務体制を構築し、正確かつ迅速に給付を行う。	
<p>（繰越明許費 19,937千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 定額減税補足臨時給付金給付事業 ・予算執行率 0% ・完了時期 令和6年12月 												

事業名	戸籍住民基本台帳費				(2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費 1目 戸籍住民基本台帳費)		決算書	72 ページ	担当部課	市民生活部市民課																																												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																														
		76,084	【78,016】	125,014	【153,686】		【110,534】	「書かない窓口」を導入するに当たり、窓口支援システムを構築したことによる。																																														
財源内訳	使用料	諸収入	25	451	31	473																																																
	手数料	一般財源	29,330	14,019	30,004	41,575																																																
	国庫補助金		32,167		52,839																																																	
	国庫委託金		2		2																																																	
	県委託金		90		90																																																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																														
<p>1 戸籍住民基本台帳事務事業</p> <p>戸籍・住民票・印鑑証明・諸証明の交付、転入・転出等住民異動届、印鑑登録関係届、戸籍関係届の受理及び異動処理等を行い、適正かつ迅速な事務処理に努めた。また、各種証明書のオンライン申請受付、窓口での届出、申請書等を自動作成する窓口支援システムによる「書かない窓口」の運用を開始し、市民の利便性向上を図った。</p> <p>異動処理件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍届出関係</td> <td>3,932件</td> <td>3,743件</td> </tr> <tr> <td>住民異動関係</td> <td>9,806件</td> <td>9,756件</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録関係</td> <td>3,470件</td> <td>3,194件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,208件</td> <td>16,693件</td> </tr> </tbody> </table> <p>「書かない窓口」を利用した届出、申請</p> <ul style="list-style-type: none"> 件数 4,251件 (令和6年2月16日開始) <p>マイナンバーカードの交付</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付件数 9,176件 (令和4年度 25,474件) <p>マイナンバーカードの電子証明書の期限更新</p> <ul style="list-style-type: none"> 更新件数 1,801件 (令和4年度 1,443件) <p>証明書のコンビニ交付サービス</p> <p>コンビニ交付サービスの周知やマイナンバーカードの普及に伴い交付件数が大幅に伸びた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付件数 25,584件 (令和4年度 17,972件) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンビニ交付サービス利用率</td> <td>20.9%</td> <td>29.0%</td> <td>35.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>証明書の窓口交付</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍関係</td> <td>23,104件</td> <td>24,710件</td> </tr> <tr> <td>住民票関係</td> <td>27,312件</td> <td>23,560件</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録関係</td> <td>13,775件</td> <td>11,369件</td> </tr> <tr> <td>その他証明</td> <td>1,421件</td> <td>1,544件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>65,612件</td> <td>61,183件</td> </tr> </tbody> </table> <p>証明書のオンライン申請受付</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸籍関係 254件 (令和5年11月開始) 住民票関係 33件、印鑑証明 3件 (令和5年7月開始) 								区分	令和4年度	令和5年度	戸籍届出関係	3,932件	3,743件	住民異動関係	9,806件	9,756件	印鑑登録関係	3,470件	3,194件	合計	17,208件	16,693件	指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	コンビニ交付サービス利用率	20.9%	29.0%	35.0%	区分	令和4年度	令和5年度	戸籍関係	23,104件	24,710件	住民票関係	27,312件	23,560件	印鑑登録関係	13,775件	11,369件	その他証明	1,421件	1,544件	合計	65,612件	61,183件	<p>継続</p> <p>スマート窓口推進の取組として、マイナンバーカードを活用した各種証明書のオンライン申請受付、届出、申請書等を自動作成する「書かない窓口」の運用を開始し、市民の利便性向上につながった。引き続き、マイナンバーカードの普及及び窓口サービスの適正かつ迅速な事務処理に努めていく。</p>		
区分	令和4年度	令和5年度																																																				
戸籍届出関係	3,932件	3,743件																																																				
住民異動関係	9,806件	9,756件																																																				
印鑑登録関係	3,470件	3,194件																																																				
合計	17,208件	16,693件																																																				
指標項目	基準	実績	目標																																																			
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																																																			
コンビニ交付サービス利用率	20.9%	29.0%	35.0%																																																			
区分	令和4年度	令和5年度																																																				
戸籍関係	23,104件	24,710件																																																				
住民票関係	27,312件	23,560件																																																				
印鑑登録関係	13,775件	11,369件																																																				
その他証明	1,421件	1,544件																																																				
合計	65,612件	61,183件																																																				
<p>(繰越明許費 17,699 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 戸籍、住民票等の記載事項への「氏名の振り仮名」の追加に伴うシステム改修【国10/10】 予算執行率 87.6% 完了時期 令和7年3月 																																																						

事業名	監査委員費				(2款 総務費 6項 監査委員費 1目 監査委員費)		決算書	75 ページ	担当部課	監査委員事務局
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		2,982	【3,466】	3,014	【3,312】		【3,217】			
財 源 内 訳	一般財源	2,982		3,014						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 監査等の実施</p> <p>財務に関する事務の執行及び経営に係る事業管理の監査等を下記のとおり実施した。</p> <p>(1) 定例監査 本庁、出先機関等53か所、令和5年5月～令和6年2月 (令和4年度 52か所)</p> <p>(2) 例月出納検査 一般会計・特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計 毎月1回 計12回 (令和4年度 12回)</p> <p>(3) 財政援助団体等監査 出資団体、指定管理者等 5団体 6施設 (令和4年度 6団体 15施設)</p> <p>(4) 決算審査 ・ 一般会計、特別会計 令和5年7月19日～8月2日 ・ 水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計 令和5年6月19日～7月14日</p> <p>(5) 健全化判断比率等審査 (決算審査と同期間)</p> <p>(6) 住民監査請求に基づく監査 0件 (令和4年度 0件)</p>								継 続	<p>法令等に基づき適正かつ正確に処理されているか、また経済性、有効性及び効率性の観点から監査を実施し、監査委員から改善等の意見が付された。</p> <p>今後も、監査基準に従い、年間監査計画を定め、監査業務の計画的執行及び質的向上に努めていく。</p>	

3 款 民 生 費

事業名		民生児童委員活動費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		17,235	【17,475】	17,701	【17,707】		【17,736】				
財 源 内 訳	県負担金		26		0						
	県補助金		2,012		2,025						
	県委託金		13,523		13,718						
	一般財源		1,674		1,958						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 民生委員・児童委員関係費【県】</p> <p>民生委員・児童委員及び民生委員児童委員協議会が行う活動を支援し、地域福祉の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員・児童委員 225人（うち主任児童委員 20人） 任期 令和4年12月1日～令和7年11月30日 ・ 民生委員児童委員協議会 15地区 										継 続	引き続き、民生委員・児童委員及び民生委員児童委員協議会が行う活動を支援していく。
											また、令和7年度に行われる民生委員の一斉改選に向け、推薦会の開催等準備を進めていく。

事業名	社会福祉団体等対策事務費				(3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費) 決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課																																		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																					
		65,240	【67,604】	75,996	【77,023】		【79,194】																																						
財源内訳	一般財源	65,240		75,996																																									
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)																																				
<p>1 社会福祉協議会補助・委託関係費</p> <p>(1) 地域福祉活動推進事業</p> <p>要支援者の見守り等を行う「ケアネット活動」に係る経費を助成し、地域において要支援者が安心して生活できるまちづくりを進めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>チーム員数</th> <th>利用者数</th> <th>活動延べ回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>466名</td> <td>221名</td> <td>49,564回</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>484名</td> <td>229名</td> <td>45,769回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) ボランティア活動推進事業</p> <p>社会福祉協議会が設置するボランティアセンターに係る経費を助成し、ボランティア活動の活性化に取り組んだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉ボランティア団体数</td> <td>97団体</td> <td>102団体</td> </tr> <tr> <td>福祉ボランティア団体所属人数</td> <td>1,799人</td> <td>1,759人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) いのちのバトン・避難行動支援事業</p> <p>要支援者の見守り及び緊急時、災害時等の情報提供に活用するため、「いのちのバトン」や「避難行動要支援者登録台帳」を整備した。</p> <p>委託先 (福)射水市社会福祉協議会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 3,133千円</p> <ul style="list-style-type: none"> いのちのバトン配備数 2,271件 (令和4年度 2,333件) 避難行動要支援者登録者数 1,306人 (令和4年度 1,361人) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和3年度 (R4.3.31)</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>避難行動要支援者登録率</td> <td>47.8%</td> <td>45.4%</td> <td>64.5%</td> </tr> </tbody> </table>												区分	チーム員数	利用者数	活動延べ回数	令和5年度	466名	221名	49,564回	令和4年度	484名	229名	45,769回	区分	令和4年度	令和5年度	福祉ボランティア団体数	97団体	102団体	福祉ボランティア団体所属人数	1,799人	1,759人	指標項目	基準	実績	目標	令和3年度 (R4.3.31)	令和5年度	令和9年度	避難行動要支援者登録率	47.8%	45.4%	64.5%	継続	市社会福祉協議会と連携しながら各種事業を展開した。引き続き、福祉の増進を図るため、事業を実施していく。
区分	チーム員数	利用者数	活動延べ回数																																										
令和5年度	466名	221名	49,564回																																										
令和4年度	484名	229名	45,769回																																										
区分	令和4年度	令和5年度																																											
福祉ボランティア団体数	97団体	102団体																																											
福祉ボランティア団体所属人数	1,799人	1,759人																																											
指標項目	基準	実績	目標																																										
	令和3年度 (R4.3.31)	令和5年度	令和9年度																																										
避難行動要支援者登録率	47.8%	45.4%	64.5%																																										

事業名	ひきこもり支援対策費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		1,828	【1,960】	3,207	【3,335】		【3,583】	新たに出張相談を行う職員を配置し、支援の充実を図ったことによる。		
財源内訳	国庫補助金	863		1,667						
	一般財源	965		1,540						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 ひきこもり支援推進事業【国1/2】</p> <p>ひきこもり支援に携わる人材の養成、相談窓口の設置等のサポート事業を実施した。</p> <p>委託先 (福)射水市社会福祉協議会</p> <p>委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料 3,107千円</p>								継続	ひきこもり支援対策事業により、当事者や家族の相談支援、地域の理解促進を図った。支援体制の充実や、相談窓口の周知等を継続して実施する。	

事業名	重層的支援体制整備事業費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				100	【131】		【5,265】	重層的支援体制整備事業の実施に向け、令和5年度に移行準備事業を開始したことによる。		
財源内訳	一般財源			100						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 重層的支援体制整備事業移行準備事業</p> <p>(1) 重層的支援体制整備事業研修会の開催</p> <p>体制構築に向け共通理解を図るため、相談支援機関及び関係職員を対象に研修会を開催した。</p> <p>(2) 共生社会推進会議、重層的支援体制整備事業移行準備連絡会議の開催</p> <p>(3) 重層的支援体制整備事業実施計画の作成</p>								拡充	令和6年度から多機関協働事業、参加支援事業、アウトリーチ支援等事業等を一体的に実施し、関係機関や地域と連携しながら包括的支援体制を推進していく。	

事業名	資格取得支援事業費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
			300	【1,000】		【500】		
財源内訳	一般財源		300					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 介護人材資格取得支援事業</p> <p>市内の介護事業所に勤務する介護職員の処遇改善や介護の質の向上を目的とし、介護福祉士資格取得に必要な実務者研修の費用等を支援した。（上限10万円）</p> <p>・介護福祉士国家試験合格者 3人（受験者5人）</p>							継続	引き続き、資格取得を支援することで、介護の質を高めるとともに、介護職員の処遇改善を図る。

事業名	新湊交流会館管理費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 2目 社会福祉施設費)		決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		14,956	【16,437】	12,293	【12,363】		【15,811】	
財源内訳	使用料	390		373				1階ホール系統空調機器更新工事費の減少による。
	市債	2,300		0				
	一般財源	12,266		11,920				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 新湊交流会館管理費</p> <p>市民活動の活性化及び市民相互の交流促進のため、施設の適切な管理運営に努めた。</p> <p>・利用者数 11,962人（令和4年度 11,835人）</p> <p>・利用者の利便性の向上に向け、公共施設予約システムを導入した。</p>							継続	引き続き、新湊地区における福祉活動の場としての役割を担っていくとともに、地域の活性化及び市民相互の交流促進を図り、市民生活の向上及び住み良い地域社会づくりを推進していく。

事業名		市民交流プラザ管理費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 2目 社会福祉施設費)		決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		18,708	【20,427】	14,724	【15,295】		【15,067】	令和5年度から施設の電気使用料、上下水道使用料を集約したことによる。			
財源内訳	使用料	17,125		14,324							
	諸収入	703		0							
	市債	0		400							
	一般財源	880		0							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 いみず市民交流プラザ運営費 地域福祉の拠点としての機能や生涯学習及び市民交流の推進のため、施設の適切な管理運営に努めた。 ・利用者数 69,932人(令和4年度 59,725人)</p> <p>2 公共施設予約システム地域福祉課管轄施設追加業務委託 利用者の利便性の向上に向け、公共施設予約システムを導入した。 受注者 (株)パスコ 富山支店 施工期間 令和5年5月1日～令和6年3月29日 委託料 1,320千円</p> <p>3 救急薬品市民交流プラザ天井復旧工事【地震】 令和6年能登半島地震に伴う災害復旧のため、天井復旧工事を実施した。 受注者 (株)牧田組 施工期間 令和6年1月23日～3月13日 工事請負費 376千円</p>								継続 施設利用者数は前年度に比べ増加しているが、更なる市民生活の向上及び地域の活性化に向け、令和6年度より指定管理者制度の導入を行い、地域福祉、生涯学習等の分野において市民が交流できる場としての活用を推進する。			

事業名	在宅福祉対策費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 3目 老人福祉費)				決算書	77 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課 福祉保健部保険年金課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		45,801	【49,230】	42,607	【46,768】		【46,797】				
財源内訳	県補助金	5,118		3,048							
	寄附金	50		0							
	諸収入	3,889		4,053							
	一般財源	36,744		35,506							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）			
<p>1 外出支援サービス事業</p> <p>(1) 移送サービス事業 公共交通機関等を利用することが著しく困難な高齢者等を対象に、医療機関への移送サービスを実施した。 ・利用者数 延べ1,072人（令和4年度 延べ1,150人）</p> <p>(2) 高齢者等車いす対応タクシー券交付事業 在宅要介護高齢者等の外出及び社会参加を促進するため、日常的に車いすを利用されている方に、タクシー利用券を交付した。 ・利用者数 332人（令和4年度 314人）</p>								継続	引き続き、要介護者やひとり暮らし高齢者の在宅における生活を支援するとともに、介護者の負担軽減を図っていく。		
<p>2 在宅福祉介護手当支給事業 要介護4、5に認定された高齢者を在宅で介護している方に介護手当（月額5,000円）を支給し、介護者の福祉の増進を図った。 ・支給者数 378人（令和4年度 386人）</p>								継続	引き続き、介護者への支援を継続する。		
<p>3 緊急通報装置設置事業 おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を貸与し、24時間体制での見守り、安否確認等を行った。 ・設置者数 106人（令和4年度 119人）</p>								継続	引き続き、ひとり暮らし高齢者等が在宅において安心して生活できるよう見守り体制を継続する。		
<p>4 呉西地区成年後見センター運営事業 呉西6市連携事業として、平成31年4月に設置した呉西地区成年後見センターにて成年後見制度に係る業務を行った。 ・制度及び申立相談 20件（令和4年度 12件） ・市民後見人養成講座の開催（受講者：基礎研修3人）（令和4年度 受講者：実務研修2人） ・フォローアップ研修会の開催（受講者：6人） ・市民後見人バンク登録 累計16人</p>								継続	呉西地区成年後見センターにおいて、成年後見制度事業の専門的、専従的な取組を行い、相談から後見まで一貫した支援を行うため、呉西6市の連携を図っていく。		

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）																																																															
<p>5 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 高齢者の心身の多様な課題に対し、きめ細かな支援を実施するため、関係課や地域の関係機関と連携し一体的に保健事業に取り組んだ。</p> <p>(1) 個別的支援（ハイリスクアプローチ）</p> <p>ア 低栄養防止事業</p> <table border="1" data-bbox="212 319 795 422"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> <th>支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>36人</td> <td>85件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>52人</td> <td>103件</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 口腔機能低下防止事業</p> <table border="1" data-bbox="212 454 795 558"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> <th>支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>4人</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>29人</td> <td>46件</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 糖尿病性腎症重症化予防事業</p> <table border="1" data-bbox="212 590 795 694"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> <th>支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>22人</td> <td>55件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>20人</td> <td>55件</td> </tr> </tbody> </table> <p>エ 生活習慣病（循環器系）予防事業</p> <table border="1" data-bbox="212 726 795 829"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> <th>支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>32人</td> <td>79件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>39人</td> <td>66件</td> </tr> </tbody> </table> <p>オ 健康状態不明者への支援事業</p> <table border="1" data-bbox="212 861 795 965"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> <th>支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>67人</td> <td>139件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>141人</td> <td>165件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 通いの場等への積極的関与（ポピュレーションアプローチ）</p> <p>ア 100歳体操3年目支援</p> <table border="1" data-bbox="212 1029 795 1133"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>関与した箇所数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>9か所</td> <td>150人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>8か所</td> <td>67人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ みんな元気教室</p> <table border="1" data-bbox="212 1165 795 1268"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>関与した箇所数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10か所</td> <td>301人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>10か所</td> <td>289人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実施者数	支援件数	令和4年度	36人	85件	令和5年度	52人	103件	年度	実施者数	支援件数	令和4年度	4人	8件	令和5年度	29人	46件	年度	実施者数	支援件数	令和4年度	22人	55件	令和5年度	20人	55件	年度	実施者数	支援件数	令和4年度	32人	79件	令和5年度	39人	66件	年度	実施者数	支援件数	令和4年度	67人	139件	令和5年度	141人	165件	年度	関与した箇所数	延べ参加者数	令和4年度	9か所	150人	令和5年度	8か所	67人	年度	関与した箇所数	延べ参加者数	令和4年度	10か所	301人	令和5年度	10か所	289人	<p>継続</p> <p>後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、生活習慣病の重症化予防やフレイル予防のために保健事業を実施している。庁内関係課だけでなく、市医師会や地域包括支援センター等の関係機関とも連携することで、高齢者の健康状態に応じた対応を行っていく。</p>
年度	実施者数	支援件数																																																														
令和4年度	36人	85件																																																														
令和5年度	52人	103件																																																														
年度	実施者数	支援件数																																																														
令和4年度	4人	8件																																																														
令和5年度	29人	46件																																																														
年度	実施者数	支援件数																																																														
令和4年度	22人	55件																																																														
令和5年度	20人	55件																																																														
年度	実施者数	支援件数																																																														
令和4年度	32人	79件																																																														
令和5年度	39人	66件																																																														
年度	実施者数	支援件数																																																														
令和4年度	67人	139件																																																														
令和5年度	141人	165件																																																														
年度	関与した箇所数	延べ参加者数																																																														
令和4年度	9か所	150人																																																														
令和5年度	8か所	67人																																																														
年度	関与した箇所数	延べ参加者数																																																														
令和4年度	10か所	301人																																																														
令和5年度	10か所	289人																																																														

事業名	高齢者福祉施設費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 3目 老人福祉費)				決算書	77 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課 福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			82,593	【83,245】	130,314	【130,867】		【156,068】		
財 源 内 訳	使用料	一般財源	8	69,342	0	57,994				
	国庫補助金		2,302		72,320					
	県補助金		2,150		0					
	諸収入		91		0					
	市債		8,700		0					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 いきいき長寿館運営費 指定管理者制度を導入し、高齢者が気軽に集い、活動できる介護予防の場を提供した。 ・年間利用者数 4,785人 (令和4年度 4,767人) ・利用者の利便性の向上に向け、公共施設予約システムを導入した。									継続	引き続き、高齢者が気軽に集い、活動できる場を提供することにより、介護予防の推進並びに健康及び福祉の増進を図る。
2 老人福祉施設整備事業 特別養護老人ホーム等の整備を行った社会福祉法人に対し、その建設に要した事業費について、市の補助相当分に係る借入金の元金及び利子を債務負担行為に基づき助成した。 ・社会福祉法人 2法人、4施設(令和4年度 2法人、4施設)									継続	令和5年度において助成完了の施設なし。令和7年度事業完了予定。
3 原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(新型コロナ対策2-NO.10)【交付金】 介護福祉サービス等事業所を運営する65法人に対し、光熱水費等の高騰影響額計22,150千円を支援した。(1回目) ・[提供サービスあたりの補助単価(1サービス)] ・入所系サービス 250千円 ・通所系サービス 50千円 ・訪問系サービス 100千円									完了	市内で介護サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。
4 原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(新型コロナ対策2-NO.11)【交付金】 介護福祉サービス等事業所を運営する67法人に対し、光熱水費等の高騰影響額計50,170千円を支援した。(2回目) ・[提供サービスあたりの補助額] ・入所系サービス 20千円×定員 ・通所系サービス 8千円×定員 ・訪問系サービス 50千円/1サービス									完了	市内で介護サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。

事業名	障害者福祉総務費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)		決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課			
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)					
		6,293	【6,571】	12,442	【15,573】		【3,859】	第3次射水市障がい者基本計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画策定の増による。 富山型デイサービス施設支援事業の増による。					
財源内訳	国庫補助金	1,295		1,272							第3次障がい者基本計画・第7期障がい福祉計画(第3期障がい児福祉計画)」(計画期間:基本計画は令和6年度~11年度、福祉計画は令和6年度~8年度)を策定した。計画に基づき施策を推進する。		
	県補助金	0		1,841									
	一般財源	4,998		9,329									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)					
<p>1 射水市障がい者基本計画・障がい福祉計画(障がい児福祉計画)策定業務委託 計画策定のための支援業務及び障がい者手帳所持者に対するアンケート実施等を委託した。 第3次障がい者基本計画・第7期障がい福祉計画(第3期障がい児福祉計画)は令和6年3月に策定した。 委託先 Next-i(株) 名古屋支店 委託期間 令和5年5月2日~令和6年3月15日 委託料 3,256千円</p>								完了	「第3次障がい者基本計画・第7期障がい福祉計画(第3期障がい児福祉計画)」(計画期間:基本計画は令和6年度~11年度、福祉計画は令和6年度~8年度)を策定した。計画に基づき施策を推進する。				
<p>2 富山型デイサービス施設支援事業【県1/3 市1/3】 富山型デイサービス事業所の機能向上のために必要となる改修費用の補助を実施した。 (1)機能向上(改修)事業 (株)パーソナルライフサポート 施設改修工事(リハビリ訓練室の整備) 3,313千円(補助金) 【補助対象事業経費額 4,970千円】 (2)機能向上(環境改善備品等)事業 特定非営利活動法人ふらっと 除雪機の購入 370千円(補助金) 【補助対象事業経費額 555千円】</p>								継続	県の補助事業を活用した富山型デイサービスの整備及び充実を推進するための事業であり、効果検証しながら継続して実施する。				
<p>3 障害者自立支援給付審査支払等システム改修(令和6年度報酬改定対応)業務委託事業 令和6年度報酬改定に対応するためのシステム改修を実施した。 委託先 (株)インテック 委託期間 令和6年2月13日~令和6年3月31日 委託料 1,863千円</p>								完了	令和6年4月1日を施行とする報酬改定に対応するシステム改修を完了した。 引き続き、令和6年7月1日を施行とする報酬改定のシステム改修を行うとともに、適正な審査支払業務の遂行に努める。				
<p>(繰越明許費 711千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 障害者自立支援給付審査支払等システム改修(令和6年度報酬改定対応)業務委託事業 予算執行率 94.6% 完了時期 令和6年7月 													

事業名	福祉金等給付費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)		決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		50,051	【50,724】	49,354	【50,769】		【49,936】	
財 源 内 訳	一般財源	50,051		49,354				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 福祉金等給付事業</p> <p>心身障がい者又は自宅で重度心身障がい者を介護している介護者に対し、福祉金等を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身障がい者(児)福祉金 2,418人 (令和4年度 2,440人) ・重度心身障がい者等介護手当 92人 (令和4年度 95人) 							継続	福祉金等を給付したことにより、福祉の増進を図った。 心身障がい者や在宅介護者を支援するため今後も支給していく。

事業名		障害者福祉対策費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)		決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		6,356	【6,627】	7,144	【6,539】		【7,335】					
財源内訳	県補助金	1,740		1,997								
	県委託金	4		4								
	一般財源	4,612		5,143								
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 福祉タクシー等実施事業 重度の障がい者にタクシー券又はガソリン券を支給し、障がい者の自立と社会参加促進を図った。 ・ 交付者数 321人 (令和4年度 327人)</p>									継続	<p>タクシー券等を支給し、障がい者の自立と社会参加促進を図った。重度障がい者を支援するため、継続して実施する。</p>		
<p>2 住宅改善費助成事業【県1/2】 在宅重度障がい者の居宅改造費の一部を補助することにより、障がい者の在宅生活の質の向上を図った。 ・ 助成者数 4人 (令和4年度 4人)</p>									継続	<p>居宅改造費を補助し、障がい者の在宅生活の質の向上を図った。重度障がい者の在宅での日常生活を容易にするため、継続して実施する。</p>		
<p>3 重度心身障害者(児)おむつ支給事業【県1/2】 在宅重度障がい者・児で常時おむつを使用している方におむつを現物支給し、介護者の労苦の軽減を図った。 ・ 助成者数 42人 (令和4年度 39人)</p>									継続	<p>おむつを現物支給し、介護者の労苦の軽減を図った。重度障がい者とその家族を支援するため、継続して実施する。</p>		

事業名	重度心身障害者等医療費助成費 (3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)				決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		277,447	【284,993】	268,581	【289,066】		【283,677】	
財源内訳	国庫補助金	106,737		104,218				
	県補助金	41,877		36,523				
	諸収入	128,833		127,840				
	一般財源							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)
1 重度心身障害者等医療費助成事業【県1/2】 医療費を助成することにより、重度心身障がい者等の健康維持と経済的負担の軽減を図った。 ・ 重度心身障がい者等医療費助成 22,243件 (令和4年度 22,184件)								継続 一部負担金還付制度の現物給付化に向け、富山県及び県内他市町村と協議を重ねてきた結果、令和7年8月から実施することとなった。

事業名	地域生活支援費 (3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)				決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		84,136	【87,548】	86,830	【88,448】		【89,000】	
財源内訳	国庫補助金	17,226		17,614				
	県補助金	8,613		8,807				
	諸収入	96		92				
	一般財源	58,201		60,317				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)
1 地域活動支援センター委託事業(市内4か所) 障がい者施設に事業を委託し、障がい者の相談援助を行うことで、障がい者の日常生活及び社会生活の自立を図った。 委託先 (福)射水福祉会、(特非)ふらっと、(特非)ワークホーム悠々、(特非)むげん 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 30,000千円								継続 障害者総合支援法に基づく必須事業であり、障がい者等の相談支援のほか、社会との交流等地域生活支援の促進を図るため、継続して実施する。
2 移動支援事業【国1/2 県1/4】 屋外での移動が困難な障がい者等に対して、外出の支援を行うことにより、障がい者の自立と社会参加の促進を図った。 ・ 利用回数 174回 (令和4年度 122回)								継続 障害者総合支援法に基づく必須事業であり、外出支援により、障がい者の自立生活及び社会参加の促進を図るため、継続して実施する。
3 日常生活用具給付事業【国1/2 県1/4】 障がい者に対し、日常生活を便利で快適にする用具を給付し、日常生活の自立を図った。 ・ 延べ利用件数 2,302件 (令和4年度 2,327件)								継続 障害者総合支援法に基づく必須事業であり、日常生活用具の給付により、障がい者の日常生活の便宜を図るため、継続して実施する。

事業名	自立支援給付費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)		決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		1,988,180	【2,036,801】	2,098,562	【2,093,140】		【2,104,109】	自立支援給付においては重度訪問介護、生活介護、共同生活援助及び就労継続支援B型、障害児通所支援においては放課後等デイサービスの増加による。		
財源内訳	国庫負担金	1,008,500		1,039,325						
	県負担金	492,414		517,478						
	一般財源	487,266		541,759						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 自立支援給付費【国1/2 県1/4】 障害者総合支援法に基づき、障がい者福祉サービスの給付に必要な支援を行った。 ・ 居宅介護等 延べ609人 (令和4年度 延べ596人) ・ 上記以外の介護給付費等 延べ9,890人 (令和4年度 延べ9,709人)								継続	障害者総合支援法に基づく制度であり、適正な支給決定のもと必要なサービスの給付を継続して実施する。	

事業名	障害者福祉施設支援費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)		決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		5,250	【5,350】	16,810	【16,810】		【0】			
財源内訳	国庫補助金	5,250		16,810						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(障がい者施設)(新型コロナ対策2- 12)【交付金】</p> <p>市内障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰による影響を軽減し、必要なサービスを提供する体制を確保するための支援金を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 250千円×24事業所(入所系サービス事業所) ・ 50千円×58事業所(通所系サービス事業所) ・ 100千円×27事業所(訪問系サービス事業所) ・ 支給金額 8,600千円 								完了	市内で障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。	
<p>2 原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(障がい者施設)(新型コロナ対策2- 13)【交付金】</p> <p>市内障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰による影響を軽減し、必要なサービスを提供する体制を確保するための支援金を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (20千円×利用定員)×9事業所 = 2,940千円(入所系サービス事業所) ・ (8千円×利用定員)×29事業所 = 4,320千円(通所系サービス事業所) ・ 50千円 × 19事業所 = 950千円(訪問系サービス事業所) ・ 支給金額 8,210千円 									完了	市内で障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。

事業名		電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費 (3款 民生費 1項 社会福祉費 10目 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費)				決算書		79 ページ		担当部課		福祉保健部社会福祉課																		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																						
		331,596 【40,300】		691,388 【757,331】				【0】																						
財源内訳	国庫補助金	331,596		691,388																										
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																				
<p>1 住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金(新型コロナ対策1- 3、物価高騰対策 1)【交付金】</p> <p>(1)国の経済対策に基づき、令和5年度住民税非課税世帯へ1世帯当たり3万円の給付金を支給した。</p> <table border="1"> <tr><td>申請期限</td><td>令和5年10月31日</td></tr> <tr><td>送付世帯数</td><td>7,175世帯</td></tr> <tr><td>申請世帯数</td><td>6,630世帯(支給6,584、不支給46)</td></tr> <tr><td>申請率</td><td>92.4%</td></tr> </table> <p>(2)国の経済対策に基づき、令和5年度住民税非課税世帯へ1世帯当たり7万円の給付金を支給した。</p> <p>令和6年3月31日現在の状況</p> <table border="1"> <tr><td>申請期限</td><td>令和6年4月30日</td></tr> <tr><td>送付世帯数</td><td>7,351世帯</td></tr> <tr><td>申請世帯数</td><td>6,834世帯(支給6,790、不支給44)</td></tr> <tr><td>申請率</td><td>92.9%</td></tr> </table>										申請期限	令和5年10月31日	送付世帯数	7,175世帯	申請世帯数	6,630世帯(支給6,584、不支給46)	申請率	92.4%	申請期限	令和6年4月30日	送付世帯数	7,351世帯	申請世帯数	6,834世帯(支給6,790、不支給44)	申請率	92.9%	継続	<p>国の方針に基づき、給付金の支給について広報紙、ホームページへ掲載するとともに、対象の可能性のある世帯へ向けて申請書類を送付し、周知を図った。給付金の支給については、適正な審査に努めながら、速やかに支給することができた。</p> <p>物価高騰の影響が続く中、引き続き、迅速かつ適正な事務に努めながら、物価高騰に対する生活支援を継続して実施する。</p>			
申請期限	令和5年10月31日																													
送付世帯数	7,175世帯																													
申請世帯数	6,630世帯(支給6,584、不支給46)																													
申請率	92.4%																													
申請期限	令和6年4月30日																													
送付世帯数	7,351世帯																													
申請世帯数	6,834世帯(支給6,790、不支給44)																													
申請率	92.9%																													
<p>(繰越明許費 41,772千円) 上記2の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり7万円)【交付金】 予算執行率 94.3% 完了時期 令和6年6月 																														

事業名		低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費 (3款 民生費 1項 社会福祉費 11目 低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費)			決算書	79 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課														
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
				166,972	【250,000】			【119,709】														
財源内訳	国庫補助金			166,972																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 低所得世帯物価高騰臨時給付金(物価高騰対策 2、3)【交付金】</p> <p>(1) 国の経済対策に基づき、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯へ1世帯当たり10万円の給付金を支給した。</p> <p>令和6年3月31日現在の状況</p> <table border="1"> <tr> <td>申請期限</td> <td>令和6年5月31日</td> </tr> <tr> <td>送付世帯数</td> <td>1,904世帯</td> </tr> <tr> <td>申請世帯数</td> <td>1,303世帯(支給1,300、不支給3)</td> </tr> <tr> <td>申請率</td> <td>68.4%</td> </tr> </table> <p>(2) 住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり7万円)及び低所得世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり10万円)の受給世帯へ18歳以下の児童1人当たり5万円を支給(子ども加算)した。</p> <p>令和6年3月31日現在の状況</p> <table border="1"> <tr> <td>対象世帯数</td> <td>555世帯(1,004人)</td> </tr> <tr> <td>支給世帯数</td> <td>357世帯(626人)</td> </tr> <tr> <td>支給率</td> <td>64.3%</td> </tr> </table>								申請期限	令和6年5月31日	送付世帯数	1,904世帯	申請世帯数	1,303世帯(支給1,300、不支給3)	申請率	68.4%	対象世帯数	555世帯(1,004人)	支給世帯数	357世帯(626人)	支給率	64.3%	継続
申請期限	令和6年5月31日																					
送付世帯数	1,904世帯																					
申請世帯数	1,303世帯(支給1,300、不支給3)																					
申請率	68.4%																					
対象世帯数	555世帯(1,004人)																					
支給世帯数	357世帯(626人)																					
支給率	64.3%																					
<p>(繰越明許費 83,027千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 低所得世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり10万円及び子ども加算)【交付金】 予算執行率 66.8% 完了時期 令和6年6月 																						

事業名	子ども・子育て支援推進費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課 福祉保健部こども福祉課		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		97,775	【115,668】	74,565	【103,970】		【92,297】	令和5年度は出産・子育て応援交付金事業の補助率が国2/3 1/2に変更となったこと及び、出産・子育て応援給付金対象者数が減少したことによる。				
財源内訳	負担金	14		13								
	国庫補助金	76,169		47,298								
	県補助金	19,688		15,230								
	諸収入	256		338								
	一般財源	1,648		11,686								
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)				
1 子育て情報の提供 子どもを生み育てやすい環境を作るため、子育て世帯に対し、子育て情報の提供を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てガイドの発行(6,000部) ・ 子育てメールマガジンの配信(月1回) ・ ケーブルテレビを活用した「ちゃいる.comテレビ」の放映 ・ 子育て情報誌の発行(令和5年10月 2,400部、令和6年3月 2,200部) ・ 子育て支援アプリ「ちゃいる.com」の普及(R6.3月時点アプリインストール数累計 1,804件) 								継続	子育て世帯に向けた射水市の子育て情報を幅広く提供できた。 今後も子育て世帯等の意見を踏まえ、より身近で分かりやすい情報提供を行っていく。			
2 出産・子育て応援給付金 全ての妊婦・子育て家庭を支援するため、伴走型相談支援とともに経済的支援として、出産応援ギフト(妊婦1人につき5万円)、子育て応援ギフト(新生児1人につき5万円)を現金で支給した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 54,432千円 ・ 出産応援ギフト対象者数 505人、支給額 25,250千円 ・ 子育て応援ギフト対象児童数 514人、支給額 25,700千円 									継続	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境の整備に努めた。 引き続き、伴走型の相談支援と、経済的支援を一体として実施していく。		
3 出生祝いクーポン券交付事業(新型コロナ対策1-4)【交付金】 令和5年度出生児のいる世帯を対象に、射水市内の提携店舗で使える電子クーポン(2万円分)を交付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 11,301千円 ・ 令和5年度対象出生児数 586人、利用金額 10,531千円 										継続	新生児のいる世帯を対象に経済的負担の軽減に寄与することができた。 引き続き、経済的支援を行っていく。	
(繰越明許費 6,060千円) ・ 事業名 第三期射水市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査等業務委託 ・ 予算執行率 92.5% ・ 完了時期 令和6年5月31日												

事業名	子ども条例推進費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部こども福祉課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		8,084	【8,151】	7,663	【7,705】		【7,898】															
財源内訳	一般財源	8,084		7,663																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 子どもの悩み総合相談室運営事業</p> <p>子どもに関する悩みの相談窓口を開設し、4名の相談員が相談者に対する助言・指導のほか、必要があれば専門機関を紹介するなど、問題解決に向けて取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談件数 延べ353件 (令和4年度 延べ368件) ・ チラシの発行(年1回) <p>射水市子どもに関する施策推進計画に示す施策の充実を図るため、市内の小学5年生及び中学2年生を対象にアンケート調査を実施した。</p> <p>(調査結果は市のホームページで公開)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「子どもの悩み総合相談室等を知っている」と回答する割合</td> <td>42.0%</td> <td>48.2%</td> <td>70.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和3年度	令和5年度	令和9年度	「子どもの悩み総合相談室等を知っている」と回答する割合	42.0%	48.2%	70.0%	<p>継続</p> <p>電話、メール、来所等を通して、18歳未満の子どもに関する相談に対応した。また、相談室のチラシを学校等に配布することで、周知を図った。</p> <p>今後も相談者が相談しやすい対応と環境整備に努めていく。</p>			
指標項目	基準	実績	目標																			
	令和3年度	令和5年度	令和9年度																			
「子どもの悩み総合相談室等を知っている」と回答する割合	42.0%	48.2%	70.0%																			
<p>2 射水市子どもの権利支援センター運営事業</p> <p>悩みを抱える子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所を提供し、傷ついた心の回復を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 延べ利用人数 1,134人 (令和4年度 897人) 委託先 (特非) 子どもの権利支援センターぱれっと 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 3,581千円 								<p>継続</p> <p>18歳未満の子どもが安心して過ごせる居場所の提供や、子どもに関する保護者の悩み相談に対応した。</p> <p>今後も関係機関と連携し利用しやすい環境整備に努めていく。</p>														
<p>3 子ども条例普及啓発事業</p> <p>(調査結果は市のホームページで公開)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもが、家族や周りの大人から「自分は大切にされている」と回答する割合</td> <td>97.0%</td> <td>98.7%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和3年度	令和5年度	令和9年度	子どもが、家族や周りの大人から「自分は大切にされている」と回答する割合	97.0%	98.7%	100.0%	<p>継続</p> <p>射水市子ども条例の普及啓発を図り、子どもの権利に関する意識を醸成することに努めた。</p> <p>引き続き、子どもの幸せと健やかな成長を図る社会の実現を目指していく。</p>			
指標項目	基準	実績	目標																			
	令和3年度	令和5年度	令和9年度																			
子どもが、家族や周りの大人から「自分は大切にされている」と回答する割合	97.0%	98.7%	100.0%																			

事業名	幼児ことばの教室運営費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																					
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																							
		1,584	【2,418】	1,828	【2,490】		【5,733】																								
財 源 内 訳	一般財源	1,584		1,828																											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																							
<p>1 幼児ことばの教室</p> <p>就学前の幼児への言語発達・社会性を促す指導、構音訓練を実施した。</p> <p>また、相談会で幼児や保護者の抱える困難に応じた支援や年2回、射水市内の全保育園、幼稚園等を巡回訪問し、発達が気になる幼児の実態把握と処遇検討を行った。</p> <p>通級・相談状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通級指導(延べ)</td> <td>1,101人</td> <td>873人</td> </tr> <tr> <td>電話相談(延べ)</td> <td>75人</td> <td>91人</td> </tr> <tr> <td>来所相談(延べ)</td> <td>148人</td> <td>155人</td> </tr> </tbody> </table> <p>巡回訪問観察児人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前期</td> <td>377人</td> <td>411人</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>468人</td> <td>473人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和4年度	令和5年度	通級指導(延べ)	1,101人	873人	電話相談(延べ)	75人	91人	来所相談(延べ)	148人	155人		令和4年度	令和5年度	前期	377人	411人	後期	468人	473人	継続	<p>専門機関の指導を受ける機会を作り、指導の質を上げることで、様々な発達に課題のある子どもに対して幅広い指導を行った。</p> <p>射水市民病院「子どものこころの外来」と連携し、必要な支援を行った。</p> <p>保育園巡回訪問では、支援が必要な子どもを取りこぼすことなく把握することが出来た。</p> <p>令和6年度は社会性を伸ばすグループ指導の回数を増やし、支援の充実を図っていく。</p>	
区分	令和4年度	令和5年度																													
通級指導(延べ)	1,101人	873人																													
電話相談(延べ)	75人	91人																													
来所相談(延べ)	148人	155人																													
	令和4年度	令和5年度																													
前期	377人	411人																													
後期	468人	473人																													

事業名	放課後児童健全育成事業費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	80 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		134,739	【137,778】	126,824	【136,188】		【138,008】			
財源内訳	国庫補助金	45,792		40,979						
	県補助金	45,454		44,159						
	基金繰入金	0		850						
	一般財源	43,493		40,836						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 放課後児童クラブの運営事業 【国1/3 県1/3】【県1/2】</p> <p>労働等により昼間に保護者が不在となる家庭の児童に遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級数 23学級 (令和4年度 22学級) 登録児童数 892人 (令和4年度 857人) <p>委託先 こばと学級保護者会 外14団体</p> <p>委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料 118,581千円</p>								継続	<p>13校区の児童に遊びや生活の場を提供し、保護者の育児と仕事の両立を支援し、児童の健全育成を図った。</p> <p>残り2校区については、児童館及び児童室で学童的対応を実施し、放課後の児童の健全育成を図っている。</p>	
<p>2 とやまっ子さんさん広場推進事業【県1/2】</p> <p>地域の子ども達が交流できる居場所作りとしてコミュニティセンター等の施設を活用の上、広場を開設し、放課後の居場所を確保した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施箇所数 新湊地域振興会 外8か所 									継続	<p>大門地区における新規開設1か所を含む9か所で、地域の子ども達が交流できる放課後の居場所作りを推進した。</p> <p>地域と連携し、ニーズに合わせた放課後の居場所を確保していく。</p>

事業名	子育て支援センター運営費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		68,951	【86,227】	68,290	【86,666】		【97,158】			
財源内訳	国庫補助金	31,205		31,831						
	県補助金	25,954		25,094						
	基金繰入金	0		600						
	一般財源	11,792		10,765						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 子育て支援センター等の運営事業【国1/3 県1/3】</p> <p>地域子育て支援の拠点施設として子育て支援センター等を9か所運営し、子育てに関する不安や悩みの相談、子育てサークルの育成支援、地域の子育て情報の提供等を図った。(一般型8か所、連携型1か所)</p> <p>委託先 (福)射水万葉会、(福)浦山学園福祉会、(学)鷹寺学園、(福)鷹寺福祉会、(特非)新湊くらし応援団、(特非)ふらっと</p> <p>委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料 55,903千円</p>								継続	<p>子育て親子の交流の場の提供及び交流の促進が図られた。</p> <p>引き続き、国・県・民間施設と連携し、地域子育て支援の拠点施設として事業を継続していく。</p>	

事業名	ファミリーサポートセンター運営費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課																	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																			
		4,001	【4,211】	4,123	【4,347】		【4,168】																				
財源内訳	国庫補助金	1,423		1,319																							
	県補助金	1,333		1,375																							
	基金繰入金	0		100																							
	一般財源	1,245		1,329																							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																			
<p>1 ファミリーサポート事業【国1/3 県1/3】</p> <p>ファミリーサポート制度を市民等に広く周知し、子育てのサポートを行いたい方(協会員)やサポートを受けたい方(依頼会員)等の会員登録を促進し、子育てと仕事の両立、相互援助活動を支援した。</p> <table border="1" data-bbox="168 1177 1435 1321"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th rowspan="2"></th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">子育て世帯を支援する地域の取組状況 (ファミリーサポートセンターの利用)</td> <td>年間利用回数</td> <td>810回</td> <td>741回</td> <td>900回</td> </tr> <tr> <td>協会員数</td> <td>203人</td> <td>314人</td> <td>300人</td> </tr> </tbody> </table> <p>委託先 (福)射水市社会福祉協議会</p> <p>委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料 3,807千円</p>								指標項目		基準	実績	目標	令和3年度	令和5年度	令和9年度	子育て世帯を支援する地域の取組状況 (ファミリーサポートセンターの利用)	年間利用回数	810回	741回	900回	協会員数	203人	314人	300人	継続	<p>協会会員の登録促進が図られた。</p> <p>引き続き、制度の周知を図るとともに、国・県・委託事業者と連携し、事業を継続していく。</p>	
指標項目		基準	実績	目標																							
		令和3年度	令和5年度	令和9年度																							
子育て世帯を支援する地域の取組状況 (ファミリーサポートセンターの利用)	年間利用回数	810回	741回	900回																							
	協会員数	203人	314人	300人																							

事業名	家庭児童福祉費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部こども福祉課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		6,071	【6,175】	6,398	【6,449】		【10,770】															
財 源 内 訳	国庫補助金		12		12																	
	県補助金		12		12																	
	一般財源		6,047		6,374																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 家庭児童相談事業</p> <p>家庭児童相談員2人体制で、家庭及び児童に関する相談並びに児童虐待防止対策に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>306件</td> <td>95人</td> <td>282件</td> <td>81人</td> </tr> </tbody> </table>								令和4年度		令和5年度		相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数	306件	95人	282件	81人	継 続	<p>子ども家庭総合支援拠点において、子ども家庭支援員2名、虐待対応専門員1名を配置し児童虐待防止対策に努めた。</p> <p>令和6年4月からは児童福祉と母子保健の相談支援機能を有する「こども家庭センター」を整備し、支援機能の強化を進めていく。</p>	
令和4年度		令和5年度																				
相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数																			
306件	95人	282件	81人																			
<p>2 要保護児童対策協議会の開催【国1/3 県1/3】</p> <p>要保護児童の早期発見及び適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を図るため、当該協議会を設置し、関係機関と連携を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会議種別</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代表者会議</td> <td>書面決議1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>実務者会議</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>個別ケース検討会議</td> <td>16回</td> <td>19回</td> </tr> </tbody> </table>								会議種別	令和4年度	令和5年度	代表者会議	書面決議1回	1回	実務者会議	2回	2回	個別ケース検討会議	16回	19回	継 続	<p>要保護児童等に関する関係機関との情報共有を図ることができた。</p> <p>今後も当該協議会の調整機関として、関係機関との連携を更に強化していく。</p>	
会議種別	令和4年度	令和5年度																				
代表者会議	書面決議1回	1回																				
実務者会議	2回	2回																				
個別ケース検討会議	16回	19回																				

事業名		ひとり親家庭等福祉費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費)		決算書	81 ページ	担当部課	福祉保健部こども福祉課																														
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																	
		141,847	【155,455】	85,443	【97,009】		【23,926】	子育て世帯特別給付金の償還金の減少による。																																	
財源内訳	国庫補助金	70,953		71,761																																					
	県補助金	1,698		2,602																																					
	諸収入	175		95																																					
	一般財源	69,021		10,985																																					
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																															
<p>1 母子・父子自立支援事業 母子・父子自立支援員2人を配置し、ひとり親家庭等の生活の安定及び向上並びに自立を支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">相談種別</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>1,510件</td> <td>157人</td> <td>512件</td> <td>216人</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>51件</td> <td>13人</td> <td>34件</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>291件</td> <td>80人</td> <td>258件</td> <td>104人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,852件</td> <td>250人</td> <td>804件</td> <td>333人</td> </tr> </tbody> </table> <p>804件のうち、DV相談 46件(相談者実人数 7人) R5年度よりカウント方法の変更有</p>											相談種別	令和4年度		令和5年度		相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数	母子家庭	1,510件	157人	512件	216人	父子家庭	51件	13人	34件	13人	その他	291件	80人	258件	104人	計	1,852件	250人	804件	333人	継続	母子・父子自立支援員2人により、ひとり親家庭等の生活の安定及び自立の促進に努めた。 今後も現行体制を維持するとともに、相談業務を統括する専門職の配置について検討していく。
相談種別	令和4年度		令和5年度																																						
	相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数																																					
母子家庭	1,510件	157人	512件	216人																																					
父子家庭	51件	13人	34件	13人																																					
その他	291件	80人	258件	104人																																					
計	1,852件	250人	804件	333人																																					
<p>2 母子家庭等自立支援給付事業【国3/4】 ひとり親家庭の母又は父が就業につながる資格を取得するための支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>人数</th> <th>金額</th> <th>人数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金</td> <td>6人</td> <td>6,626千円</td> <td>6人</td> <td>6,698千円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練修了支援給付金</td> <td>2人</td> <td>100千円</td> <td>2人</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>自立支援教育訓練給付金</td> <td>1人</td> <td>28千円</td> <td>3人</td> <td>84千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9人</td> <td>6,754千円</td> <td>11人</td> <td>6,882千円</td> </tr> </tbody> </table>											区分	令和4年度		令和5年度		人数	金額	人数	金額	高等職業訓練促進給付金	6人	6,626千円	6人	6,698千円	高等職業訓練修了支援給付金	2人	100千円	2人	100千円	自立支援教育訓練給付金	1人	28千円	3人	84千円	計	9人	6,754千円	11人	6,882千円	継続	学業修業期間中の支援を行うことで、修了者全員が資格を取得し、当該資格を生かした就業につながった。 今後もひとり親家庭の生活の安定及び自立の促進に資する当該事業を継続的に実施していく。
区分	令和4年度		令和5年度																																						
	人数	金額	人数	金額																																					
高等職業訓練促進給付金	6人	6,626千円	6人	6,698千円																																					
高等職業訓練修了支援給付金	2人	100千円	2人	100千円																																					
自立支援教育訓練給付金	1人	28千円	3人	84千円																																					
計	9人	6,754千円	11人	6,882千円																																					

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>3 ひとり親家庭等学習支援ボランティア事業【県3/4】</p> <p>子どもたちが生まれ育った環境に左右されず、世代を超えて貧困が連鎖してしまうことのないよう、ひとり親家庭等の子どもに対して、学習の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度登録者数 25人（うち小学生 16人、中学生 9人） 委託先 射水市母子寡婦福祉連合会、（一社）ガチョック 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 3,470千円 	継続	<p>今年度より新たに大島地区が加わり、新湊地区、小杉地区と合わせて3か所でひとり親家庭等の子どもたちに学習支援を行い、学習習慣の定着や学業向上に寄与することができた。</p> <p>今後もひとり親家庭等の子どもの生活の向上を図るため、当該事業を継続的に実施していく。</p>
<p>4 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）【国10/10】</p> <p>食費等の物価高騰に直面し、影響を受ける子育て世帯を支援する国の取組として、児童扶養手当受給者</p> <p>公的年金の受給により児童扶養手当の支給を受けていない者（児童扶養手当に係る所得制限限度額を下回る者）</p> <p>食費等の物価高騰の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている者</p> <p>上記、 、 、 に該当する者に対して、児童一人当たり5万円の給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 36,942千円 ・ 支給実績 受給者469人（ 444人 14人 11人）、児童737人（ 697人 22人 18人） 給付金 36,850千円 	完了	<p>国の実施要綱に基づき、対象者へ滞りなく当該給付金を支給し、食費等の物価高騰の影響による経済的負担等の緩和を図ることができた。</p>
<p>5 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親以外世帯分）【国10/10】</p> <p>食費等の物価高騰に直面し、影響を受ける子育て世帯を支援する国の取組として、18歳未満（障がい児の場合、20歳未満）の児童等を持つ令和4年度住民税（均等割）が非課税、又は令和5年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった父母等に対して、児童一人当たり5万円の給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 27,709千円 ・ 支給実績 受給者287人、児童552人、給付金27,600千円 	完了	<p>国の実施要綱に基づき、対象者へ滞りなく当該給付金を支給し、食費等の物価高騰の影響による経済的負担等の緩和を図ることができた。</p>

事業名	児童扶養手当給付費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費)		決算書	81 ページ	担当部課	福祉保健部こども福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		208,532	【232,171】	209,696	【210,009】		【211,209】			
財源内訳	国庫補助金	69,340		69,838						
	諸収入	168		369						
	一般財源	139,024		139,489						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 児童扶養手当給付事業【国1/3】</p> <p>母又は父と生計を同じくしていない児童が育成される家庭(ひとり親家庭等)の生活の安定と自立の促進を図った。</p> <p>(1) 支給額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全部支給 44,140円/月 ・ 一部支給 10,410~44,130円/月 <p>(2) 児童2人以上の加算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2人目 5,210~10,410円/月 ・ 3人目以降1人につき 3,130~6,240円/月 <p>(3) 支給実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度児童扶養手当支給総額 209,679千円 (令和4年度 208,529千円) 支給延べ人数 5,275人(母5,051人、父224人、養育者0人) 								<p>継続</p> <p>ひとり親家庭等に児童扶養手当を支給することにより、福祉の増進を図ることができた。 今後もひとり親家庭等の生活の安定及び自立の促進に向けて、児童扶養手当の適正な支給を行っていく。</p>		

事業名	ひとり親家庭等医療助成費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費)		決算書	81 ページ	担当部課	福祉保健部こども福祉課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		45,652	【47,690】	49,821	【53,779】		【46,200】															
財源内訳	県補助金	22,125		23,956																		
	諸収入	1,401		1,908																		
	一般財源	22,126		23,957																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 ひとり親家庭等医療費助成事業【県1/2】</p> <p>ひとり親家庭等の入院及び通院に係る医療費(保険診療の自己負担分)を助成することにより、経済的な負担を軽減し、ひとり親家庭等の保健の向上及び福祉の増進を図った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,371件</td> <td>44,685千円</td> <td>16,806件</td> <td>48,776千円</td> </tr> </tbody> </table>								令和4年度		令和5年度		助成件数	助成金額	助成件数	助成金額	15,371件	44,685千円	16,806件	48,776千円	<p>継続</p> <p>ひとり親家庭等の医療費を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。 今後もひとり親家庭等の経済的負担の軽減に資するため、引き続き助成を行っていく。</p>		
令和4年度		令和5年度																				
助成件数	助成金額	助成件数	助成金額																			
15,371件	44,685千円	16,806件	48,776千円																			

事業名	子ども及び妊産婦医療助成費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費)		決算書	81 ページ	担当部課	福祉保健部子ども福祉課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		392,446	【402,593】	473,694	【473,699】		【402,616】	令和4年10月から高校生世代まで子ども医療費助成制度を拡大したことによる。			
財源内訳	国庫負担金	一般財源	2,309	275,819	2,583	292,399					
	県負担金		1,154		1,291						
	県補助金		62,859		69,357						
	基金繰入金		50,000		105,000						
	諸収入		305		998						
	寄附金		0		2,066						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
1 子ども医療費助成事業【県1/2】 乳幼児から高校3年生世代までの子どもの入院及び通院に係る医療費(保険診療の自己負担分)を助成することにより、子どもの健康管理と適正な医療の確保を図り、子どもの保健の向上と福祉の増進に資するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。 ・ 助成実績 208,299件、447,492千円 (令和4年度 173,789件、363,813千円)								継続	子どもの保健の向上と福祉の増進に資するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減につながった。 引き続き、事業を実施するとともに、県助成対象年齢の拡充について県へ要望する。		
2 妊産婦医療費助成事業【県1/2】 医師の診断により必要と認められた妊産婦の医療費の一部を助成し、その疾病の早期発見と適正な医療を確保することにより、母子の健康の保持及び増進を図った。 ・ 助成実績 480件、7,488千円 (令和4年度 566件、7,375千円)								継続	母子の健康の保持及び増進に資する事業であり、引き続き、事業を推進していく。		
3 未熟児養育医療費助成【国1/2 県1/4】 未熟児を対象として指定する医療機関において、入院治療を受ける場合の医療費を助成することにより、適正な医療の確保と福祉の増進、また、乳児の健康管理と保健の向上を図った。 ・ 助成実績 58件、6,868千円 (令和4年度 60件、6,516千円)								継続	乳児の健康管理と保健の向上に資する事業であり、引き続き、事業を推進していく。		

事業名	保育園等管理運営費						(3款 民生費 2項 児童福祉費 4目 保育園費)	決算書	81 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		644,381	【718,897】	612,182	【701,558】		【758,101】				
財源内訳	負担金	基金繰入金	15,463	0	14,943	50					
	使用料	市債	19	0	25	4,000					
	国庫補助金	一般財源	51,659	513,909	15,369	519,103					
	県補助金		15,106		12,943						
	諸収入		48,225		45,749						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 市立保育園及び認定こども園管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設数 12園 (令和4年度 12園) 定員 1,273人 (令和4年度 1,273人) 園児数 延べ12,662人(月平均1,055人) (令和4年度 延べ12,630人(月平均1,053人)) 										継続	<p>子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた定員を確保するとともに、保育の質の向上・効率化に努めた。</p> <p>今後も本計画に基づき適切な保育環境の提供に努めていく。</p>
<p>2 給食食材料費等高騰対策支援事業（新型コロナ対策1- 5）【交付金】</p> <p>物価高騰等に直面する子育て世帯の負担軽減を図るため、公立保育園等における給食食材料費の高騰相当分の負担を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業費 5,716千円 										継続	<p>給食食材料費高騰分の支援を行い、子育て世帯の経済的負担軽減を図った。</p> <p>今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>
<p>3 公立保育園等ICT化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育園等12園に保育業務支援システムを導入し、園児の登降園管理や保護者連絡の効率化を図るなど、保育業務負担の軽減を図った。 事業費 5,833千円（市単独） 保育園で使用する自動翻訳機を導入し、外国籍の園児の保護者との連絡を円滑化、職員の負担軽減を図った。 事業費 336千円（国2/3） 										継続	<p>保育の質の向上及び保育士の業務負担軽減に資するよう支援を行った。</p> <p>今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>
<p>(繰越明許費 7,963 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 (1) 千成保育園GHP空調設備更新工事 (2) 放生津保育園厨房配管設備工事 予算執行率 98.7% 完了時期 令和7年3月31日 											

事業名	保育園等運営委託等事業費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 4目 保育園費)		決算書	81 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		2,344,937	【2,514,516】	2,433,045	【2,585,255】		【2,552,803】	公定価格の増に伴う施設型給付費の増額による。		
財源内訳	負担金	諸収入	91,699	30,739	62,312	1,671				
	国庫負担金	基金繰入金	1,048,156	0	1,042,478	4,500				
	国庫補助金	一般財源	70,621	584,997	52,270	735,562				
	県負担金		469,740		488,776					
	県補助金		48,985		45,476					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 保育事業委託【国】【県】 (1) 市内民間保育園 ・ 施設数 6園 (令和4年度 9園) ・ 定員 900人 (令和4年度 1,350人) ・ 園児数 延べ8,581人【月平均715人】 (令和4年度 延べ13,988人【月平均1,166人】) (2) 市外への広域入所(私立) ・ 施設数 9園 (令和4年度 9園) ・ 園児数 延べ102人【月平均9人】 (令和4年度 延べ115人【月平均13人】)								継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた定員を民間施設と連携しながら確保することができた。 今後も本計画に基づき適切な保育環境の提供に努めていく。	
2 施設型給付、地域型保育給付【国】【県】 (1) 認定こども園、幼稚園 ・ 1号 市内 10園(延べ2,074人【月平均173人】)(令和4年度 市内 7園(延べ2,143人【月平均179人】)) 市外 12園(延べ651人【月平均54人】)(令和4年度 市外 16園(延べ703人【月平均59人】)) ・ 2,3号 市内 10園(延べ12,142人【月平均1,012人】)(令和4年度 市内 7園(延べ7,499人【月平均625人】)) 市外 27園(延べ634人【月平均53人】)(令和4年度 市外 21園(延べ537人【月平均45人】)) (2) 市外への広域入所(公立) ・ 施設数 10園 (令和4年度 6園) ・ 園児数 延べ83人【月平均7人】 (令和4年度 延べ92人【月平均8人】) (3) 事業所内保育施設 市内 2施設(延べ443人【月平均37人】)(令和4年度 2施設(延べ378人【月平均32人】)) 市外 1施設(延べ56人【月平均5人】)(令和4年度 1施設(延べ51人【月平均4人】))									継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた定員を民間施設と連携しながら確保することができた。 今後も本計画に基づき適切な保育環境の提供に努めていく。

主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
3 市内民間保育園等16園の特別保育事業助成等【国1/3 県1/3】							継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた提供体制を国・県・民間施設と連携して整備することができた。 今後も継続して整備を行い、より一層の子育て支援の充実を図っていく。
	延長保育	休日保育	一時預かり （保育）	障害児保育	病児・病後児保育			
					病児対応型	体調不良児対応型		
令和5年度	15園	9園	6園	10園	1園	15園		
令和4年度	14園	9園	6園	10園	1園	14園		
指標項目		基準	実績	目標				
		令和4年度	令和5年度	令和9年度				
特別保育の充足率		53.9%	53.9%	57.4%				
4 給食食材料費等高騰対策支援事業（新型コロナ対策1- 6）【交付金】 民間の保育サービス提供事業者に物価高騰等に伴う負担軽減と事業継続を図るため、給食食材料費等の価格高騰相当分の負担を支援した。 ・ 事業費 10,529千円							継続	給食食材料費高騰分の支援を行い、事業者の負担軽減と事業継続を図った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。
5 エネルギー料金高騰対策民間保育サービス等提供体制支援事業（新型コロナ対策2- 14）【交付金】 民間保育施設に物価高騰等に伴う負担軽減と事業継続を図るため、電気等のエネルギー料金の価格上昇分の負担を支援した。 ・ 事業費 719千円							完了	事業者の負担軽減と事業継続を図った。
6 民間保育園等ICT化推進事業【国3/4（2/3）】 保育園に業務負担軽減を図るためのシステム導入経費等の補助金を交付した。 ・ 事業費 2,389千円							継続	保育の質の向上及び保育士の業務負担軽減に資するよう支援を行った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。

事業名	児童館管理運営費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 5目 児童館費)		決算書	83 ページ	担当部課	福祉保健部こども福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		36,478	【42,866】	38,681	【41,015】		【51,325】			
財 源 内 訳	使用料		3		3					
	国庫補助金		992		0					
	諸収入		75		1					
	一般財源		35,408		38,677					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 児童館等管理運営 児童館等を適正に管理運営し、児童健全育成の推進を図った。 また、児童室については、平成23年度から地域型市民協働事業として地域振興会が地域に密着した運営を行っている。</p> <p>(1) 施設数 ・ 児童館 7館(市運営5館、社会福祉法人運営2館) ・ 児童室 3室(コミュニティセンター内に設置)</p> <p>(2) 年間延べ利用者数 ・ 児童館 51,183人 (令和4年度 41,430人) ・ 児童室 16,103人 (令和4年度 11,543人)</p>								継続	<p>未就学児(親子)から18歳未満まで多くの子どもが利用し、遊びの提供等を通じて、児童の健全育成に寄与した。 市児童館の今後の在り方については、個別施設計画に基づき、大規模修繕による長寿命化や維持、統合、廃止等について検討を行っていく。</p>	
<p>2 エネルギー料金高騰対策民間保育サービス等提供体制支援事業(新型コロナ対策2- 14)【交付金】 民間児童館に対し、電気等のエネルギー料金の価格上昇分を補助することにより、保育サービス等の安定供給を図った。 ・ 対象児童館(戸破児童館 補助金18千円)</p>								完了	<p>児童館の負担軽減と事業継続を図った。</p>	

事業名		令和5年度子育て世帯への臨時特別給付金等給付費 (3款 民生費 2項 児童福祉費 6目 子育て世帯への臨時特別給付金等給付費)				決算書		83 ページ	担当部課	福祉保健部子ども福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				108,682	【124,000】			【0】		
財源内訳	一般財源			108,682						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 子育て世帯への臨時応援給付金事業(新型コロナ対策1-7)【交付金】 コロナ禍において物価の高騰の影響を受けている子育て世帯の家計を支援するため児童手当の支給対象者に対し、児童一人あたり1万円を支給した。 (1)支給額 児童10,641人×10千円=106,410千円 (2)支給事務費 2,272千円</p>								完了	物価高騰の影響を特に受ける児童手当を受給している子育て世帯に対して、子ども1人あたり1万円を給付し、経済的に支援することができた。	

事業名	セーフティネット支援対策費 (3款 民生費 3項 生活保護費 1目 生活保護総務費)				決算書	84 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)												
		85,103	【97,485】	42,136	【46,951】		【31,842】	令和4年度は住民税非課税の75歳以上の高齢者世帯等を対象に、1世帯当たり1万円の市独自の給付金支給事業を実施したことによる。												
財源内訳	国庫負担金	12,743		13,337																
	国庫補助金	10,100		15,410																
	県補助金	2,447		0																
	一般財源	59,813		13,389																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)												
<p>1 生活困窮者自立相談支援事業【国3/4】</p> <p>生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を実施し、支援対象者の自立を促した。また、就労の可否や就労意欲等の相談者の状況に応じ、ハローワークと連携して就労支援を行うことで、就労による早期自立を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活困窮者等で就労支援を受けた人が就労した割合</td> <td>66.6%</td> <td>78.7%</td> <td>70.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>委託先 (福)射水市社会福祉協議会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 13,939千円 ・新規相談受付 29件 (令和4年度 50件) ・支援プラン作成 4件 (令和4年度 5件)</p>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	生活困窮者等で就労支援を受けた人が就労した割合	66.6%	78.7%	70.0%	継続	支援対象者と信頼関係を築き、課題の認識や課題の解決に向けた目標を共有しながら、支援対象者の状況に応じた包括的かつ継続的な支援を行った。支援対象者の生活の自立を図るため、継続して実施する。
指標項目	基準	実績	目標																	
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																	
生活困窮者等で就労支援を受けた人が就労した割合	66.6%	78.7%	70.0%																	
<p>2 生活困窮者就労準備支援事業・生活困窮者家計改善支援事業【国2/3】</p> <p>就労に向けた準備及び家計の課題解決に向けた支援事業を実施し、支援対象者の自立を促した。</p> <p>委託先 (福)射水市社会福祉協議会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 2,291千円(就労準備支援事業1,316千円、家計改善支援事業975千円)</p>								継続	自立相談支援事業を基盤に、就労準備支援事業と家計改善支援事業を一体的に実施しながら、支援対象者の状況に応じた包括的かつ継続的な支援を行った。支援対象者の生活の自立を図るため、継続して実施する。											
<p>3 医療扶助のオンライン資格確認システム改修等対応業務委託【国10/10】</p> <p>生活保護の医療扶助にマイナンバーカードによるオンライン資格確認を導入し、事務効率及び利用者の利便性の向上を図るために必要な環境整備を行った。</p> <p>委託先 (株)インテック行政システム事業本部 委託期間 令和5年12月15日～令和6年3月31日 委託料 8,151千円</p>								完了	国の方針に基づき、必要なシステム改修を行った。今後は被保護者のマイナンバーカードの取得を促し、オンライン化による事務効率及び利用者の利便性の向上を図る。											

事業名	社会保障生計調査費		(3款 民生費 3項 生活保護費 1目 生活保護総務費)		決算書	84 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			346	【363】		【388】		
財源内訳	県委託金		346					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 社会保障生計調査費【県10/10】</p> <p>生活保護基準の改定等の基礎資料とするため、被保護世帯の家計の収支状況について調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査世帯 4世帯 調査期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 実施年度：令和5年度及び令和6年度 							継続	調査員が調査協力世帯を毎月2～3回訪問し、記入内容の確認や助言を行いながら丁寧に調査を進めた。引き続き、調査員と連携を図りながら、適切な調査の実施に努める。

事業名	生活保護扶助費		(3款 民生費 3項 生活保護費 2目 扶助費)		決算書	84 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		257,505	【267,578】	264,044	【269,523】	【250,000】		
財源内訳	国庫負担金	198,948		180,075				
	県負担金	6,166		4,578				
	諸収入	1,083		4,818				
	一般財源	51,308		74,573				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 生活保護費支給【国3/4、県1/4(県1/4は県費対象者分のみ)】</p> <p>生存権の理念に基づき、生活に困窮する全ての国民に健康で文化的な最低生活を保障するための制度であり、適正な運用に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 被保護世帯数 139世帯 (令和4年度 135世帯) 被保護人員 164人 (令和4年度 153人) 							継続	制度の目的に沿った適切な支援の実施に努めた。被保護者の生活の保障及び生活の自立を図りながら、継続して実施する。

事業名	災害見舞事業費		(3款 民生費 4項 災害救助費 1目 災害救助費)		決算書	84 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		【160】		15,740 【59,638】		【170】		令和6年能登半島地震による災害見舞金等を支給したことによる。
財源内訳	県補助金			750				
	一般財源			14,990				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 令和6年能登半島地震災害見舞金等支給事業【地震】 令和6年能登半島地震の被災住家の被害の程度に応じて、以下の見舞金等を支給した。							継続	引き続き、令和6年能登半島地震の被災住家の被害の程度に応じて、見舞金等を支給していく。
区分		支給内容		支給世帯数	支給額(千円)			
災害見舞金(市単独)		全壊10万円、半壊5万円、準半壊2万円		107	4,190			
被災者生活再建支援金(県10/10)		(複数世帯)住宅の建設・購入100万円、補修50万円、賃借25万円 (単数世帯)住宅の建設・購入75万円、補修37.5万円、賃借18.75万円		2	750			
被災者生活再建支援金(市単独)		(複数世帯)住宅の建設・購入50万円、補修25万円、賃借15万円 (単数世帯)住宅の建設・購入37.5万円、補修18.75万円、賃借11.25万円		4	1,250			
生活応援金(市単独)		準半壊以上の複数世帯10万円、単数世帯5万円		107	9,200			
				合計	15,390			
2 災害見舞金支給事業 火災により住家が罹災した世帯に見舞金を支給した。 350千円 (全焼100,000円×3件、半焼50,000円×1件)							継続	引き続き、火災等により住家が罹災した場合に、見舞金を支給していく。
(繰越明許費 43,848千円) ・事業名 射水市災害見舞金等支給事業【地震】 ・予算執行率 26.4% ・完了時期 令和7年3月								

4 款 衛 生 費

事業名		子ども子育て総合支援センター管理費 (4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費)				決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		11,865	【12,324】	2,134	【2,160】		【221】		令和5年度から光熱水費を集約化したこと及び令和4年度に給排水設備改修工事を実施したことによる。
財 源 内 訳	使用料	47		85					
	一般財源	11,818		2,049					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 子ども子育て総合支援センター維持管理 子ども子育て総合支援センター(キッズポートいみず)の維持管理を行った。 ・利用者数25,107人(令和4年度19,130人)</p>								<p>継続</p> <p>子育て中の親子の交流の場や子育て相談、子育て情報の提供、また、子どもの遊びの場を提供するなど、妊娠・出産・子育て期にわたり切れ目のない相談支援を行った。 令和6年度からは、一部の機能が子ども家庭センターへ移行するが、今後も連携を図りながら子育て世代への支援につながる施設運営に努めていく。</p>	

事業名	不妊治療等助成費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費)		決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																										
		12,655	【20,000】	8,035	【11,828】		【13,000】	令和4年4月から不妊治療が保険適用となったことにより制度を見直し、助成金の限度額が減額となったことや、申請者が減少したことによる。																										
財源内訳	県補助金	151		101																														
	寄附金	0		7,934																														
	一般財源	12,504		0																														
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																										
<p>1 不妊治療等助成事業</p> <p>不妊治療又は不育症治療を受けている夫婦に対して、治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担を軽減するとともに、少子化対策の充実を図った。</p> <p><助成実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>実</th> <th>延べ</th> <th>実</th> <th>延べ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不妊治療</td> <td>110件</td> <td>131件</td> <td>100件</td> <td>101件</td> </tr> <tr> <td>特定不妊治療(先進医療)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>不育症治療【県1/2】</td> <td>7件</td> <td>7件</td> <td>6件</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和4年度		令和5年度		実	延べ	実	延べ	不妊治療	110件	131件	100件	101件	特定不妊治療(先進医療)	-	-	2件	2件	不育症治療【県1/2】	7件	7件	6件	6件	継続	<p>令和4年度不妊治療助成により、52名が出産するなど少子化対策に一定の効果があった。また、令和5年度には、57%が妊娠に至っている。</p> <p>令和5年4月から、不妊治療費助成に加え特定不妊治療費(先進医療)についても助成を拡大した。</p> <p>少子化対策の充実に資するよう事業の改善を検討していく。</p>	
項目	令和4年度		令和5年度																															
	実	延べ	実	延べ																														
不妊治療	110件	131件	100件	101件																														
特定不妊治療(先進医療)	-	-	2件	2件																														
不育症治療【県1/2】	7件	7件	6件	6件																														

事業名	母子保健推進費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 母子保健衛生費)		決算書	86 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																																																																								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																																										
		88,280	【97,185】	79,485	【86,911】		【94,450】																																																																											
財源内訳	国庫補助金		4,356		4,437																																																																													
	県補助金		182		206																																																																													
	諸収入		44		40																																																																													
	一般財源		83,698		74,802																																																																													
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																																										
<p>1 母子保健事業【国、県】</p> <p>妊娠・出産から子育て期にわたる切れ目ない支援体制の充実を図るとともに母性、乳幼児の健康の保持増進を目的に健康診査、教室、相談、訪問等を実施した。</p> <p>(1) 健康診査状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">受診人数</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦一般健康診査(14回)</td> <td>延べ7,039人</td> <td>延べ6,184人</td> </tr> <tr> <td>産婦健康診査(2回)</td> <td>延べ1,148人</td> <td>延べ1,027人</td> </tr> <tr> <td>乳児一般健康診査(2回)</td> <td>延べ1,095人</td> <td>延べ1,025人</td> </tr> <tr> <td>新生児聴覚検査</td> <td>546人</td> <td>495人</td> </tr> <tr> <td>3~4か月児健康診査</td> <td>621人</td> <td>533人</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児健康診査</td> <td>614人</td> <td>631人</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児健康診査</td> <td>694人</td> <td>608人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 教室・相談状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">参加人数(延べ)</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">伴走型 相談支援 令和5年 1月開始</td> <td>妊娠届出時面談</td> <td>144人</td> <td>491人</td> </tr> <tr> <td>妊娠・出産応援面談</td> <td>19人</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>いみず子育て応援面談</td> <td>82人</td> <td>519人</td> </tr> <tr> <td>両親教室</td> <td>294人</td> <td>262人</td> </tr> <tr> <td>育児相談、母乳相談、栄養相談</td> <td>1,033人</td> <td>767人</td> </tr> <tr> <td>要観察児相談会・教室</td> <td>543人</td> <td>812人</td> </tr> <tr> <td>個別発達相談件数(電話・来所)</td> <td>480件</td> <td>193件</td> </tr> <tr> <td>(再掲)スマイル相談会</td> <td>9組</td> <td>10組</td> </tr> <tr> <td>母子保健推進員活動</td> <td>1,033人</td> <td>1,044人</td> </tr> <tr> <td>産後ケア事業</td> <td>43人</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>産後家事サポート事業</td> <td>78回</td> <td>50回</td> </tr> <tr> <td>多胎ピアサポート(トゥインクルクラブ)</td> <td>29組</td> <td>26組</td> </tr> <tr> <td>いみずっ子Babyの会</td> <td>-</td> <td>114組</td> </tr> </tbody> </table>											項目	受診人数		令和4年度	令和5年度	妊婦一般健康診査(14回)	延べ7,039人	延べ6,184人	産婦健康診査(2回)	延べ1,148人	延べ1,027人	乳児一般健康診査(2回)	延べ1,095人	延べ1,025人	新生児聴覚検査	546人	495人	3~4か月児健康診査	621人	533人	1歳6か月児健康診査	614人	631人	3歳6か月児健康診査	694人	608人	項目	参加人数(延べ)		令和4年度	令和5年度	伴走型 相談支援 令和5年 1月開始	妊娠届出時面談	144人	491人	妊娠・出産応援面談	19人	50人	いみず子育て応援面談	82人	519人	両親教室	294人	262人	育児相談、母乳相談、栄養相談	1,033人	767人	要観察児相談会・教室	543人	812人	個別発達相談件数(電話・来所)	480件	193件	(再掲)スマイル相談会	9組	10組	母子保健推進員活動	1,033人	1,044人	産後ケア事業	43人	36人	産後家事サポート事業	78回	50回	多胎ピアサポート(トゥインクルクラブ)	29組	26組	いみずっ子Babyの会	-	114組	<p>継続</p> <p>子育てが楽しいと思う親の割合は、令和3年度97.3%から令和5年度98.1%に増加している。</p> <p>従来の健康診査、教室、相談事業に加えて、出産育児等の見通しを立てる面談や継続的な情報提供を行う伴走型相談支援を行うことで、母親の不安の軽減に努めた。</p> <p>また、産婦同士や支援者が繋がり互いに励ましあえる集いの場として、いみずっ子Babyの会を開催することで、母親の不安や精神的負担の軽減につながっている。</p> <p>令和6年度に設置されたこども家庭センターと連携をし、妊娠期から子育て期にわたる支援体制の充実を図っていく。</p>
項目	受診人数																																																																																	
	令和4年度	令和5年度																																																																																
妊婦一般健康診査(14回)	延べ7,039人	延べ6,184人																																																																																
産婦健康診査(2回)	延べ1,148人	延べ1,027人																																																																																
乳児一般健康診査(2回)	延べ1,095人	延べ1,025人																																																																																
新生児聴覚検査	546人	495人																																																																																
3~4か月児健康診査	621人	533人																																																																																
1歳6か月児健康診査	614人	631人																																																																																
3歳6か月児健康診査	694人	608人																																																																																
項目	参加人数(延べ)																																																																																	
	令和4年度	令和5年度																																																																																
伴走型 相談支援 令和5年 1月開始	妊娠届出時面談	144人	491人																																																																															
	妊娠・出産応援面談	19人	50人																																																																															
	いみず子育て応援面談	82人	519人																																																																															
両親教室	294人	262人																																																																																
育児相談、母乳相談、栄養相談	1,033人	767人																																																																																
要観察児相談会・教室	543人	812人																																																																																
個別発達相談件数(電話・来所)	480件	193件																																																																																
(再掲)スマイル相談会	9組	10組																																																																																
母子保健推進員活動	1,033人	1,044人																																																																																
産後ケア事業	43人	36人																																																																																
産後家事サポート事業	78回	50回																																																																																
多胎ピアサポート(トゥインクルクラブ)	29組	26組																																																																																
いみずっ子Babyの会	-	114組																																																																																

(3) 訪問指導状況

項目	訪問人数（延べ）	
	令和4年度	令和5年度
新生児訪問指導	282人	316人
未熟児訪問指導	88人	83人
乳幼児訪問指導	160人	122人
産前・産後サポート事業 （妊婦・乳児訪問活動）	(実)593人	(実)626人

指標項目	基準	実績	目標
	令和3年度	令和5年度	令和9年度
子育てが楽しいと思う親の割合	97.3%	98.1%	100.0%
自信を持って子育てができる親の割合	73.6%	67.8%	増加
この地域で子育てをしたいと思う親の割合	98.7%	98.6%	100.0%
父親が育児に参加する割合	92.7%	94.6%	100.0%
育てにくさを感じた時に 対応できる親の割合	85.9%	86.5%	増加

事業名	歯科保健対策推進費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 母子保健衛生費)		決算書	86 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																																																					
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																							
		5,310	【6,186】	4,968	【6,045】		【5,873】																																																								
財源内訳	県補助金	945		943																																																											
	諸収入	364		364																																																											
	基金繰入金	0		600																																																											
	一般財源	4,001		3,061																																																											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																							
<p>1 歯科保健事業【県1/3】</p> <p>妊娠期、乳幼児・学童期まで継続したむし歯・歯周疾患予防事業を実施した。</p> <p><健診・教室等実施状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦歯科健康診査</td> <td>-</td> <td>264人</td> <td>-</td> <td>193人</td> </tr> <tr> <td>乳歯むし歯予防教室</td> <td>90回</td> <td>延べ1,820人</td> <td>89回</td> <td>延べ1,818人</td> </tr> <tr> <td>保育園親子歯みがき教室</td> <td>27回</td> <td>236人</td> <td>28回</td> <td>340人</td> </tr> <tr> <td>小学校親子歯みがき教室</td> <td>15回</td> <td>740人</td> <td>15回</td> <td>684人</td> </tr> <tr> <td>小学校歯周疾患予防教室</td> <td>5回</td> <td>245人</td> <td>5回</td> <td>300人</td> </tr> </tbody> </table> <p><保育園・小学校フッ素洗口実施状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>施設数</th> <th>人数</th> <th>施設数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育園フッ素洗口(4.5歳児)</td> <td>27</td> <td>1,170人</td> <td>28</td> <td>1,192人</td> </tr> <tr> <td>小学校フッ素洗口(全学年)</td> <td>15</td> <td>4,371人</td> <td>15</td> <td>4,255人</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和4年度		令和5年度		回数	人数	回数	人数	妊婦歯科健康診査	-	264人	-	193人	乳歯むし歯予防教室	90回	延べ1,820人	89回	延べ1,818人	保育園親子歯みがき教室	27回	236人	28回	340人	小学校親子歯みがき教室	15回	740人	15回	684人	小学校歯周疾患予防教室	5回	245人	5回	300人	項目	令和4年度		令和5年度		施設数	人数	施設数	人数	保育園フッ素洗口(4.5歳児)	27	1,170人	28	1,192人	小学校フッ素洗口(全学年)	15	4,371人	15	4,255人	継続	<p>令和4年度はコロナウイルス感染予防対策のため、保育園親子歯みがき教室の保護者参加を希望者のみとしていたが、令和5年度からは引き続き感染対策を講じながら保護者全員参加として実施した。</p> <p>引き続き、妊娠期から乳幼児、学童期を対象とした歯科保健事業を継続して実施していく。</p>	
項目	令和4年度		令和5年度																																																												
	回数	人数	回数	人数																																																											
妊婦歯科健康診査	-	264人	-	193人																																																											
乳歯むし歯予防教室	90回	延べ1,820人	89回	延べ1,818人																																																											
保育園親子歯みがき教室	27回	236人	28回	340人																																																											
小学校親子歯みがき教室	15回	740人	15回	684人																																																											
小学校歯周疾患予防教室	5回	245人	5回	300人																																																											
項目	令和4年度		令和5年度																																																												
	施設数	人数	施設数	人数																																																											
保育園フッ素洗口(4.5歳児)	27	1,170人	28	1,192人																																																											
小学校フッ素洗口(全学年)	15	4,371人	15	4,255人																																																											

事業名	成人・老人保健推進費		(4款 衛生費 1項 保健衛生費 3目 成人・老人保健対策費)		決算書	86 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																																				
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																				
		6,206	【6,795】	6,286	【7,108】																																							
財源内訳	県補助金	3,845		3,878																																								
	諸収入	267		262																																								
	一般財源	2,094		2,146																																								
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)																																					
<p>1 健康増進事業【県2/3】</p> <p>健康増進法に基づき、一般健康診査や健康教育、健康相談を行い、生活習慣病の予防啓発を図った。</p> <p>また、異常の早期発見や予防・健康づくりの意識を高めるため、肝炎ウイルス検診や節目年齢を対象とした歯周病検診、骨粗しょう症検診を行った。</p> <p><検診状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">受診人数</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般健康診査(40歳以上)</td> <td>16人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>173人</td> <td>178人</td> </tr> <tr> <td>歯周病検診</td> <td>345人</td> <td>352人</td> </tr> <tr> <td>骨粗しょう症検診</td> <td>534人</td> <td>524人</td> </tr> </tbody> </table> <p><教室・相談状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">参加人数(延)</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康教育</td> <td>489人</td> <td>695人</td> </tr> <tr> <td>健康相談</td> <td>758人</td> <td>822人</td> </tr> </tbody> </table> <p><訪問指導状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">訪問人数(延)</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問指導</td> <td>13人</td> <td>24人</td> </tr> </tbody> </table>							項目	受診人数		令和4年度	令和5年度	一般健康診査(40歳以上)	16人	15人	肝炎ウイルス検診	173人	178人	歯周病検診	345人	352人	骨粗しょう症検診	534人	524人	項目	参加人数(延)		令和4年度	令和5年度	健康教育	489人	695人	健康相談	758人	822人	項目	訪問人数(延)		令和4年度	令和5年度	訪問指導	13人	24人	<p>継続</p> <p>健康教育・相談・訪問の実績は増加しており、引き続き、生活習慣病の予防について、普及啓発や保健指導を行っていく。</p> <p>また、令和6年度から歯周病検診の対象者に20・30歳を追加し、若い世代から口腔ケアに取り組めるよう検診を実施する。</p>	
項目	受診人数																																											
	令和4年度	令和5年度																																										
一般健康診査(40歳以上)	16人	15人																																										
肝炎ウイルス検診	173人	178人																																										
歯周病検診	345人	352人																																										
骨粗しょう症検診	534人	524人																																										
項目	参加人数(延)																																											
	令和4年度	令和5年度																																										
健康教育	489人	695人																																										
健康相談	758人	822人																																										
項目	訪問人数(延)																																											
	令和4年度	令和5年度																																										
訪問指導	13人	24人																																										

事業名	がん対策推進費			(4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 成人・老人保健対策費)	決算書	86 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		93,386	【94,192】	94,340	【95,711】		【101,714】			
財源内訳	県補助金		2,791		2,891					
	基金繰入金		5,000		8,000					
	諸収入		3,702		3,828					
	一般財源		81,893		79,621					

主な事業内容・成果

評価と今後の方向性(担当課意見)

1 がん対策事業【県1/2】

健康増進法に基づくがん検診を行い、早期発見、早期治療をすすめ、がん予防の普及啓発を実施した。受診希望者が24時間いつでも集団がん検診の予約が可能となるWeb予約、夕方検診や日曜検診の実施、協会けんぽや国保と連携し特定健診とがん検診の同時開催等を実施し、受診率向上対策として働き盛り世代が受診しやすい体制を整備した。

<がん検診>

項目	受診人数	
	令和4年度	令和5年度
肺がん検診	8,232人	8,164人
胃がん検診	2,705人	2,648人
大腸がん検診	5,788人	5,889人
子宮がん検診	3,191人	3,000人
乳がん検診	2,476人	2,304人
前立腺がん検診	633人	661人
ヘリカルCT肺がん検診	211人	172人

がん予防のための生活習慣改善は、健康寿命延伸効果が大きいいため、がん予防法の普及啓発を実施した。

<健康寿命>

指標項目	基準	実績	目標
	平成30年～令和2年	令和5年度	令和9年度
健康寿命	男性79.47歳 女性83.61歳	男性79.70歳 女性83.90歳	延伸

出典：国保データベース(KDB)システム

継続

受診体制の変更と新型コロナウイルス感染症の受診控えによる影響が続いており、がん検診受診人数は前年度に比べ減少した。
がん検診受診率向上対策として、令和6年度から薬局と連携し、薬剤師から受診勧奨の声かけを行うとともに、引き続き、LINE配信やヘルスポランティアのがん検診受診勧奨等、働き盛り世代が受診しやすい体制を整備していく。
また、がん予防の普及啓発を図書館展示、ケーブルテレビ等にて行い、正しいがんの知識・がん検診の意義・必要性を住民に理解してもらう取組を実施していく。

事業名	健康づくり推進費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 3目 成人・老人保健対策費)		決算書	86 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		2,173	【2,268】	2,305	【2,405】		【3,508】			
財 源 内 訳	一般財源	2,173		2,305						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 健康づくり推進事業</p> <p>市民の自主的な健康づくり活動を支援するため、地域での健康教育、健康づくりボランティア活動等による普及啓発を行い、健康づくりの推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会(年1回)の開催 食育推進会議(年1回)の開催 食育推進会議幹事会(年1回)の開催 ヘルスポランティア活動 令和5年度会員330人、活動延人数 28,090人 食生活改善推進員活動 令和5年度会員262人、活動延人数 4,001人 ぱくぱくクッキング ケーブルテレビ 年4回放映 								継 続	健康づくりボランティアの活動数は増加しており、引き続き、『Let'sトライ! IMIZUSHI健康8』を推進するため、ウォーキングマップやおすすめレシピなどをケーブルテレビや市ホームページ等で紹介することにより、地域での健康づくり活動を実施していく。	

事業名		心 の健康づくり推進費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 3目 成人・老人保健対策費)		決算書	86 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		611	【625】	596	【626】		【949】				
財源内訳	県補助金	305		269							
	一般財源	306		327							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 心の健康づくり事業</p> <p>地域における自殺対策の更なる強化を図ることを目的として、対面相談事業、人材養成事業(ゲートキーパー)、普及啓発事業を実施した。</p> <p>(1) 対面相談事業【県1/2】</p> <p>こころの健康相談(公認心理師及び保健師による個別相談)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公認心理師:年間28回、相談者数延べ46人 保健師:随時 <p>(2) 人材養成事業【県2/3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲートキーパー養成講座:精神科医による講義、公認心理師による講義と演習、保健師の講義を実施 年10回、受講者数275人 (市民219人、ケアマネジャー等専門職25人、市職員31人) <p>(3) 普及啓発事業【県1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自殺対策強化月間に合わせて図書館での普及啓発イベント開催 自殺予防週間に合わせて小中学校の全生徒の保護者及び教員あてにリーフレットの配布、街頭キャンペーンの実施 健診や窓口で市民へ普及啓発物品やパンフレットの配布 広報やケーブルテレビ、LINE等SNSを活用し、こころの健康づくりに関する広報活動 こころの健康づくりに関する市民向け講演会 相談窓口に従事する市職員等向けの自殺予防対応ガイドブック(受け手・支え手支援ガイド)第3版の作成及び配布 <p>(4) 計画策定実態調査事業【県1/2】</p> <p>自殺対策推進協議会を1回開催し、計画の進捗について検討、評価した。</p>								<p>拡充</p> <p>こころの健康相談は、毎月2回相談日を設けているが、相談が増えた時期(長期休暇明け、寒冷期等)は月3回相談日を設けて対応していく。</p> <p>人材養成事業は、民間事業所等働く世代にも拡げて実施しており、今後も継続して自殺対策に関わる人材を養成していく。</p> <p>普及啓発事業は、コロナ禍でしばらく見合わせていた街頭キャンペーンを実施した。</p> <p>令和6年度は、こころの体温計の導入により、こころの健康チェック、相談先の紹介を行い、市民のメンタルヘルスの向上に努めていく。</p>			

事業名	予防接種費		(4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 予防費)		決算書	87 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																																																													
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度																																																														
			270,557	【275,393】	270,228	【288,778】		【257,803】																																																													
財源内訳	国庫負担金	一般財源	0	197,213	821	178,770																																																															
	国庫補助金		7,511		19,137																																																																
	県補助金		13,823		0																																																																
	基金繰入金		52,000		71,500																																																																
	諸収入		10		0																																																																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）																																																													
<p>1 乳幼児・児童生徒・高齢者予防接種</p> <p>定期的な予防接種により感染症の発生及び蔓延の予防を図った。</p> <p><定期接種状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">接種者数</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ロタウイルス感染症</td><td>1,416人</td><td>1,215人</td></tr> <tr><td>B C G</td><td>600人</td><td>555人</td></tr> <tr><td>ヒブ</td><td>2,446人</td><td>2,197人</td></tr> <tr><td>小児用肺炎球菌</td><td>2,444人</td><td>2,205人</td></tr> <tr><td>ポリオ（不活化ワクチン）</td><td>0人</td><td>0人</td></tr> <tr><td>4種混合</td><td>2,402人</td><td>2,358人</td></tr> <tr><td>ジフテリア・百日せき・破傷風（DPT）</td><td>6人</td><td>2人</td></tr> <tr><td>B型肝炎</td><td>1,833人</td><td>1,608人</td></tr> <tr><td>麻しん・風しん（MR）</td><td>1,260人</td><td>1,283人</td></tr> <tr><td>水痘</td><td>1,064人</td><td>1,198人</td></tr> <tr><td>日本脳炎</td><td>3,183人</td><td>2,617人</td></tr> <tr><td>ジフテリア・破傷風（DT）</td><td>575人</td><td>621人</td></tr> <tr><td>ヒトパピローマウイルス感染症</td><td>1,368人</td><td>1,493人</td></tr> <tr><td>高齢者インフルエンザ</td><td>18,491人</td><td>17,655人</td></tr> <tr><td>高齢者肺炎球菌</td><td>872人</td><td>888人</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予防接種率 （麻しん・風しん）</td> <td>92.4%</td> <td>96.6%</td> <td>98.0%</td> </tr> </tbody> </table>								項目	接種者数		令和4年度	令和5年度	ロタウイルス感染症	1,416人	1,215人	B C G	600人	555人	ヒブ	2,446人	2,197人	小児用肺炎球菌	2,444人	2,205人	ポリオ（不活化ワクチン）	0人	0人	4種混合	2,402人	2,358人	ジフテリア・百日せき・破傷風（DPT）	6人	2人	B型肝炎	1,833人	1,608人	麻しん・風しん（MR）	1,260人	1,283人	水痘	1,064人	1,198人	日本脳炎	3,183人	2,617人	ジフテリア・破傷風（DT）	575人	621人	ヒトパピローマウイルス感染症	1,368人	1,493人	高齢者インフルエンザ	18,491人	17,655人	高齢者肺炎球菌	872人	888人	指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	予防接種率 （麻しん・風しん）	92.4%	96.6%	98.0%	<p>個別通知及び乳幼児健診での未接種者への接種勧奨を行い、接種率の維持向上を図った。</p> <p>引き続き、積極的勧奨を行っていく。また、令和6年度より新型コロナウイルスワクチン接種を定期接種として実施する。</p>
項目	接種者数																																																																				
	令和4年度	令和5年度																																																																			
ロタウイルス感染症	1,416人	1,215人																																																																			
B C G	600人	555人																																																																			
ヒブ	2,446人	2,197人																																																																			
小児用肺炎球菌	2,444人	2,205人																																																																			
ポリオ（不活化ワクチン）	0人	0人																																																																			
4種混合	2,402人	2,358人																																																																			
ジフテリア・百日せき・破傷風（DPT）	6人	2人																																																																			
B型肝炎	1,833人	1,608人																																																																			
麻しん・風しん（MR）	1,260人	1,283人																																																																			
水痘	1,064人	1,198人																																																																			
日本脳炎	3,183人	2,617人																																																																			
ジフテリア・破傷風（DT）	575人	621人																																																																			
ヒトパピローマウイルス感染症	1,368人	1,493人																																																																			
高齢者インフルエンザ	18,491人	17,655人																																																																			
高齢者肺炎球菌	872人	888人																																																																			
指標項目	基準	実績	目標																																																																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																																																																		
予防接種率 （麻しん・風しん）	92.4%	96.6%	98.0%																																																																		
								拡充																																																													

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）															
<p>2 大人の風しん追加的対策等事業【国1/2】 公的に予防接種を受ける機会がなかった男性に対し、令和元年度から3年間の時限措置として風しんの追加的対策を実施した抗体保有率90%の目標達成のため、令和7年3月末まで延長となった。 抗体検査・予防接種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">受診人数</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抗体検査</td> <td>365人</td> <td>259人</td> </tr> <tr> <td>予防接種</td> <td>117人</td> <td>92人</td> </tr> </tbody> </table>		項目	受診人数		令和4年度	令和5年度	抗体検査	365人	259人	予防接種	117人	92人	継続	<p>これまでの未検者、未接種者に勧奨ハガキを送付し、受診につなげていく。</p>			
項目	受診人数																
	令和4年度	令和5年度															
抗体検査	365人	259人															
予防接種	117人	92人															
<p>3 インフルエンザ予防接種助成事業（新型コロナ対策1- 8）【交付金】 子ども及び妊婦のインフルエンザ発症や重症化を予防し、子育て世帯の経済的・精神的負担の軽減を図る支援を行った。</p> <p>・事業費 18,228千円</p> <p><接種状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">接種率</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生（1回目）</td> <td>52.6%</td> <td>49.9%</td> </tr> <tr> <td>中高生</td> <td>37.9%</td> <td>37.7%</td> </tr> <tr> <td>妊婦</td> <td>28.3%</td> <td>30.3%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	接種率		令和4年度	令和5年度	小学生（1回目）	52.6%	49.9%	中高生	37.9%	37.7%	妊婦	28.3%	30.3%	完了	<p>接種費用の助成により、インフルエンザの重症化予防や子育て世帯の負担軽減につながった。</p>
項目	接種率																
	令和4年度	令和5年度															
小学生（1回目）	52.6%	49.9%															
中高生	37.9%	37.7%															
妊婦	28.3%	30.3%															

事業名	感染症予防費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 予防費)		決算書	87 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		1,720	【5,793】	823	【4,280】		【838】	手指消毒剤の需要の減少による。		
財源内訳	国庫補助金	1,690		0						
	一般財源	30		823						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 公共施設消毒用物品配置事業 市内公共施設30施設以上に手指消毒剤等を配布し、市民の感染防止対策に努めた。</p> <p>事業費 823千円</p>								縮小	新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類の位置付けとなり、まん延予防上の緊急性が薄れたため、令和6年度以降は公共施設への配布を取りやめ、新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、備蓄分の手指消毒剤を購入する。	

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種費(繰越明許)				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 予防費)		決算書	ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				92,504	【255,439】					
財源内訳	国庫補助金			42,193						
	国庫負担金			50,311						
	県補助金									
	一般財源									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 新型コロナウイルスワクチン接種事業(新型コロナ対策3- 22)【国10/10】 新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民が、安全かつ迅速に接種できるよう必要な体制を整え、ワクチン接種を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主に令和5年春開始接種(令和5年5月8日～令和5年9月19日)及び小児・乳幼児接種体制の確保 <p><接種状況> 令和5年3月～令和6年2月の接種件数 39,061件</p>								完了	新型コロナウイルスワクチン接種は令和5年度末で特例臨時接種が終了し、令和6年度より65歳以上の方が中心の定期接種事業に移行し、引き続き、希望する接種対象者に対してワクチン接種を進める。	

事業名		新型コロナウイルスワクチン接種費 (4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 予防費)				決算書	87 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		265,600	【521,039】	105,248	【154,407】		【0】	主に令和5年9月以降の接種に係る費用を現年予算で支出し、主に令和5年4月から8月の接種に係る費用を繰越予算より分けて支出したことによる。 令和4年度から比べて、接種回数が減少したことによる。	
財源内訳	国庫補助金	67,850		43,120					
	国庫負担金	157,336		49,955					
	一般財源	40,414		12,173					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 新型コロナウイルスワクチン接種事業【国10/10】 新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民が、安全かつ迅速に接種できるよう必要な体制を整え、ワクチン接種を実施した。 ・ 主に令和5年秋開始接種(令和5年9月20日～令和6年3月31日)及び小児・乳幼児接種体制の確保 <接種状況> 令和5年3月～令和6年2月の接種件数 39,061件								完了	新型コロナウイルスワクチン接種は令和5年度末で特例臨時接種が終了し、令和6年度より65歳以上の方が中心の定期接種事業に移行し、引き続き、希望する接種対象者に対してワクチン接種を進める。
(繰越明許費 8,554 千円) ・ 事業名 新型コロナウイルスワクチン接種費 ・ 予算執行率 92.5% ・ 完了時期 令和7年3月31日									

事業名	環境衛生対策費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 環境衛生費)		決算書	87 ページ	担当部課	市民生活部環境課																				
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																						
		7,189	【7,857】	6,302	【6,957】		【8,013】																							
財源内訳	国庫補助金	515		493																										
	基金繰入金	2,000		3,000																										
	一般財源	4,674		2,809																										
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																						
<p>1 環境衛生対策事業</p> <p>自治会等で実施する害虫防除及びごみ集積ボックス設置等に対する助成の実施や、空き地に繁茂する雑草等の適正管理の指導を通じ、快適で衛生的な地域環境の保全に努めた。</p> <p>(1) 害虫防除補助 112件、交付額 2,304千円 (令和4年度 107件、2,134千円)</p> <p>(2) 衛生害虫防除薬剤散布 委託料 1,232千円 (令和4年度 1,177千円)</p> <p>港湾地区の防疫のため、庄西地区、新湊地区、放生津地区、堀岡地区及び海老江地区で実施</p> <p>(3) ごみ集積ボックス等設置費補助</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容</th> <th colspan="2">数量</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型ごみ集積場設置</td> <td>6基</td> <td>0基</td> </tr> <tr> <td>ごみボックス設置</td> <td>40基</td> <td>19基</td> </tr> <tr> <td>ごみボックス補修</td> <td>8基</td> <td>7基</td> </tr> <tr> <td>防鳥ネット</td> <td>21基</td> <td>13基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>2,188千円</td> <td>827千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 公衆浴場衛生設備改善事業補助金 2件 交付額 369千円 (令和4年度 3件、103千円)</p> <p>(5) 公衆浴場電気料金高騰対策補助金(新型コロナ対策2- 15)【交付金】 2件 交付額 493千円</p>								内容	数量		令和4年度	令和5年度	大型ごみ集積場設置	6基	0基	ごみボックス設置	40基	19基	ごみボックス補修	8基	7基	防鳥ネット	21基	13基	補助金額	2,188千円	827千円	<p>継続</p> <p>自治会等に対する害虫防除やごみ集積ボックス設置等の補助を継続的に実施したことに加え、市内の公衆浴場に対し、電気料金高騰に伴う補助を臨時に実施し、公衆衛生環境の維持に寄与した。 引き続き、地域環境の保全に努めていく。</p>		
内容	数量																													
	令和4年度	令和5年度																												
大型ごみ集積場設置	6基	0基																												
ごみボックス設置	40基	19基																												
ごみボックス補修	8基	7基																												
防鳥ネット	21基	13基																												
補助金額	2,188千円	827千円																												

事業名	美化対策費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 環境衛生費)		決算書	87 ページ	担当部課	市民生活部環境課																					
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																							
		3,240	【3,335】	3,434	【3,645】		【3,979】																								
財源内訳	県補助金	115		98																											
	一般財源	3,125		3,336																											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																							
<p>1 美化対策事業</p> <p>廃棄物不法投棄監視員の委嘱や不法投棄監視パトロール会計年度任用職員の雇用により廃棄物不法投棄の未然防止と早期発見に努めた。また、アダプト・プログラム参加団体への支援により地域の美化活動を推進した。</p> <p>(1) 廃棄物不法投棄監視員設置 25人</p> <p>(2) 不法投棄監視パトロール会計年度任用職員雇用(令和5年4月~11月 2人)</p> <p>(3) アダプト・プログラム事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アダプト・プログラム活動参加のべ人数</td> <td>6,687人</td> <td>5,243人</td> <td>7,500人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) ボランティア保険(不法投棄監視員 25人、アダプト 629人)</p> <p>(5) 側溝清掃用消石灰配布</p> <p>(6) クリーン作戦</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>実施時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みんなできれいにせんまいけ大作戦</td> <td>令和5年7月2日</td> </tr> <tr> <td>小杉地区クリーン作戦</td> <td>令和5年5月28日、7月23日</td> </tr> <tr> <td>大島地区クリーン作戦</td> <td>令和5年6月4日</td> </tr> <tr> <td>射水市一斉クリーン大作戦</td> <td>令和5年10月15日</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和3年度	令和5年度	令和9年度	アダプト・プログラム活動参加のべ人数	6,687人	5,243人	7,500人	内容	実施時期	みんなできれいにせんまいけ大作戦	令和5年7月2日	小杉地区クリーン作戦	令和5年5月28日、7月23日	大島地区クリーン作戦	令和5年6月4日	射水市一斉クリーン大作戦	令和5年10月15日	<p>継続</p> <p>不法投棄監視員等の活動は、廃棄物の不法投棄の未然防止や早期発見に有効であり、引き続き業務を継続する。</p> <p>また、アダプト・プログラム事業については、新型コロナウイルス感染症の流行による企業・学校等の団体が活動を中止や、団体構成員の高齢化による参加人数の減少により参加延べ人数が減少しているが、今後の参加人数を増加させるため、市ホームページ・広報等による制度周知の取組みを拡充する。</p> <p>これらの事業の継続・拡充により、地域の環境美化を一層推進していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																												
	令和3年度	令和5年度	令和9年度																												
アダプト・プログラム活動参加のべ人数	6,687人	5,243人	7,500人																												
内容	実施時期																														
みんなできれいにせんまいけ大作戦	令和5年7月2日																														
小杉地区クリーン作戦	令和5年5月28日、7月23日																														
大島地区クリーン作戦	令和5年6月4日																														
射水市一斉クリーン大作戦	令和5年10月15日																														

事業名	斎場管理費（繰越明許）		（ 4款 衛生費 1項 保健衛生費 6目 斎場費 ）		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
			4,408	【4,523】				
財源内訳	国庫補助金		1,906					
	一般財源		2,502					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 嘱託登記事務等委託における国土調査法第19条第5項による地籍整備及び嘱託登記事務 旧斎場跡地の地籍の混乱を解消するため、地籍整備を行った。</p> <p>委託先 (公社)富山県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 委託期間 令和4年4月1日～令和6年3月20日 委託料 4,408千円</p>							完了	旧斎場跡地の地籍整備及び嘱託登記事務が完了し、適切な管理が可能になった。

事業名	斎場管理費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 6目 斎場費)		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		103,540	【108,119】	98,830	【102,113】		【110,563】															
財 源 内 訳	使用料	46,724		43,999																		
	手数料	24		25																		
	諸収入	172		1																		
	一般財源	56,620		54,805																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 斎場管理</p> <p>新斎場にて適切な火葬業務を行うため、長期包括受託業者と協議、調整を図り適切な施設運営に努めた。</p> <p>(1)長期包括運營業務内容 火葬業務、運營業務、植栽管理業務、場内清掃業務、機械警備業務、空調設備保守管理業務ほか</p> <p>(2)射水市斎場長期包括業務受託者並びに契約額 受託者 株式会社 五輪 契約額 225,539千円 (R3年度：70,821千円 R4年度：71,661千円 R5年度：83,057千円)</p> <p>(3)火葬実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12歳以上</td> <td>1,251件</td> <td>1,181件</td> </tr> <tr> <td>12歳未満</td> <td>13件</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,264件</td> <td>1,192件</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和4年度	令和5年度	12歳以上	1,251件	1,181件	12歳未満	13件	11件	計	1,264件	1,192件	<p>継続</p> <p>委託業務の指揮監督、重要事項の確認等連携を密にし、市民目線に立った施設の適切な運営管理に努めていく。</p>		
区分	令和4年度	令和5年度																				
12歳以上	1,251件	1,181件																				
12歳未満	13件	11件																				
計	1,264件	1,192件																				
<p>2 新斎場整備事業関連</p> <p>(1)市道塚原156号線舗装(その4)工事 市道塚原156号線の道路整備を行った。 業者名 有限会社日新道路建設 工期 令和5年5月18日~7月31日 契約額 5,523千円</p> <p>(2)市道塚原156号線照明灯設置工事、外1件 契約額 99千円</p>								<p>完了</p> <p>市道塚原156号線の道路整備等が完了し、通行車両や地域住民の安全確保につながった。</p>														

主な事業内容・成果														評価と今後の方向性（担当課意見）																											
3 フラワーパーク沖塚原パークゴルフ場管理運営業務 グリーンキーパーの育成に努め、芝の育成管理においては年間作業計画に基づき管理を行った。														継続	フラワーパーク沖塚原の管理運営について、令和6年度から指定管理者制度を導入し、引き続き、適切な管理運営に努めていく。																										
(1)業務委託 フラワーパーク沖塚原緑地公園管理業務委託 委託先 サングリーン開発興業(株) 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 2,479千円																																									
(2)利用実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>458人</td> <td>976人</td> <td>720人</td> <td>466人</td> <td>127人</td> <td>514人</td> <td>907人</td> <td>500人</td> <td>412人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>399人</td> <td>5,479人</td> </tr> </tbody> </table> （R4年度 5,640人） 12月中旬～3月上旬の冬季間は施設休止																月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	人数	458人	976人	720人	466人	127人	514人	907人	500人	412人	-	-
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																												
人数	458人	976人	720人	466人	127人	514人	907人	500人	412人	-	-	399人	5,479人																												

事業名	公害対策費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 7目 環境保全費)		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課																																																																						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																																								
		7,557	【8,137】	8,243	【8,952】		【9,005】																																																																									
財源内訳	国庫補助金		294		0																																																																											
	県補助金		117		130																																																																											
	県委託金		129		132																																																																											
	基金繰入金		4,000		5,700																																																																											
	一般財源		3,017		2,281																																																																											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																																								
<p>1 公害対策事業</p> <p>(1) 環境調査事業</p> <p>射水市内の環境の現状を把握することを目的として、各種調査等を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内容</th> <th>測定地点等</th> <th>測定回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大気関係</td> <td>大気汚染常時観測局保守管理</td> <td>1地点</td> <td>常時</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類大気環境調査(偶数年度に実施)</td> <td>0地点</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">水質関係</td> <td rowspan="4">河川及びため池等に係る水質環境調査</td> <td>河川</td> <td>19地点 2回</td> </tr> <tr> <td>海域</td> <td>2地点 2回</td> </tr> <tr> <td>ため池</td> <td>9地点 1回</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物処分場</td> <td>1地点 4回</td> </tr> <tr> <td>地下水観測井保守管理</td> <td>4地点</td> <td>常時</td> </tr> <tr> <td>工場排水調査</td> <td>7地点</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物処分場等周辺環境影響調査</td> <td>5地点</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">土壌関係</td> <td>ゴルフ場使用農薬に係る飲用井戸等水質検査</td> <td>5地点</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>工場影響地下水調査(飲料水細菌・理化学検査)</td> <td>1地点</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>悪臭関係</td> <td>産業廃棄物最終処分場周辺土壌・米調査</td> <td>4地点</td> <td>各1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">騒音関係</td> <td>臭気調査に係る分析等</td> <td>2地点</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>自動車騒音常時監視面的評価</td> <td>2路線</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>環境騒音調査(昼・夜)</td> <td>10地点</td> <td>各1回</td> </tr> <tr> <td>交通騒音調査(昼・夜)</td> <td>9路線</td> <td>各1回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工場騒音調査(夜)</td> <td>11地点</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境基準の達成率</td> <td>96.9%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 合併処理浄化槽補助金 1件 390千円</p>											内容		測定地点等	測定回数	大気関係	大気汚染常時観測局保守管理	1地点	常時	ダイオキシン類大気環境調査(偶数年度に実施)	0地点	0回	水質関係	河川及びため池等に係る水質環境調査	河川	19地点 2回	海域	2地点 2回	ため池	9地点 1回	産業廃棄物処分場	1地点 4回	地下水観測井保守管理	4地点	常時	工場排水調査	7地点	2回	産業廃棄物処分場等周辺環境影響調査	5地点	4回	土壌関係	ゴルフ場使用農薬に係る飲用井戸等水質検査	5地点	2回	工場影響地下水調査(飲料水細菌・理化学検査)	1地点	2回	悪臭関係	産業廃棄物最終処分場周辺土壌・米調査	4地点	各1回	騒音関係	臭気調査に係る分析等	2地点	1回	自動車騒音常時監視面的評価	2路線	1回	環境騒音調査(昼・夜)	10地点	各1回	交通騒音調査(昼・夜)	9路線	各1回		工場騒音調査(夜)	11地点	1回	指標項目	基準	実績	目標	令和2年度	令和5年度	令和9年度	環境基準の達成率	96.9%	100.0%	100.0%	<p>継続</p> <p>各種環境調査を実施し、環境の状況について把握した。引き続き、市内環境の現況把握のため調査を実施していく。</p>
内容		測定地点等	測定回数																																																																													
大気関係	大気汚染常時観測局保守管理	1地点	常時																																																																													
	ダイオキシン類大気環境調査(偶数年度に実施)	0地点	0回																																																																													
水質関係	河川及びため池等に係る水質環境調査	河川	19地点 2回																																																																													
		海域	2地点 2回																																																																													
		ため池	9地点 1回																																																																													
		産業廃棄物処分場	1地点 4回																																																																													
	地下水観測井保守管理	4地点	常時																																																																													
	工場排水調査	7地点	2回																																																																													
	産業廃棄物処分場等周辺環境影響調査	5地点	4回																																																																													
土壌関係	ゴルフ場使用農薬に係る飲用井戸等水質検査	5地点	2回																																																																													
	工場影響地下水調査(飲料水細菌・理化学検査)	1地点	2回																																																																													
悪臭関係	産業廃棄物最終処分場周辺土壌・米調査	4地点	各1回																																																																													
騒音関係	臭気調査に係る分析等	2地点	1回																																																																													
	自動車騒音常時監視面的評価	2路線	1回																																																																													
	環境騒音調査(昼・夜)	10地点	各1回																																																																													
	交通騒音調査(昼・夜)	9路線	各1回																																																																													
	工場騒音調査(夜)	11地点	1回																																																																													
指標項目	基準	実績	目標																																																																													
	令和2年度	令和5年度	令和9年度																																																																													
環境基準の達成率	96.9%	100.0%	100.0%																																																																													

事業名	地球温暖化対策推進費（繰越明許）				（ 4款 衛生費 1項 保健衛生費 7目 環境保全費 ）		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				26,448	【28,175】					
財源内訳	諸収入			4,008						
	一般財源			22,440						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 軽電気自動車購入及び急速充電器等設置工事</p> <p>(1) 公用軽電気自動車整備事業 公用車として軽電気自動車3台を購入した。</p> <p>(2) 電気自動車用急速充電器整備事業 市庁舎立体駐車場に一般開放型の電気自動車用急速充電器1基（50kW×2口）を整備した。</p>								完了	温室効果ガス排出量削減につながる、公用車における電動化や電気自動車用充電インフラ整備の推進を図った。	

事業名	地球温暖化対策推進費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 7目 環境保全費)		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課					
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)							
		18,236	【51,569】	27,128	【32,697】		【10,909】	令和5年度は、射水市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定、海洋ごみ調査及び啓発素材作成、公用電気自動車の購入、住宅用太陽光発電システム設置補助を実施したことによる。							
財源内訳	県補助金	0		3,290											
	寄附金	11,100		16,900											
	基金繰入金	1,000		0											
	諸収入	5,280		1,100											
	一般財源	856		5,838											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)							
1 地球温暖化対策事業															
指標項目		基準	実績	目標		最新の数値は令和3年度									
		平成25年度	令和3年度	令和9年度											
温室効果ガス排出量		1,260千t-CO2	955千t-CO2	920千t-CO2		令和5年2月に2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「射水市ゼロカーボンシティ」を宣言し、令和5年度は「射水市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」及び「同(区域施策編)」の策定をはじめ、市民向け・事業者向けの補助事業の創設や海洋ごみ削減啓発素材の作成、公用電気自動車の整備など、地球温暖化対策やプラスチック資源循環の取組を推進した。 令和6年度は、公共施設における太陽光発電設備等の導入可能性を調査し、公共施設における再生可能エネルギーの活用について検討するほか、市民向け補助事業の拡充や事業者向け補助事業の創設など、更なる地球温暖化対策の取組推進を図っていく。									
(1) 射水市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定業務 2050年カーボンニュートラル実現を目指し、本市における温室効果ガス排出量の削減目標及び目標を達成するための施策を掲げた、本市の地球温暖化対策に関するマスタープランとなる計画の策定を進めた。 委託先 大日本ダイヤコンサルタント株式会社北陸支社 委託期間 令和5年7月3日～令和6年3月25日 契約額 5,489千円															
(2) いみず環境チャレンジ10事業 いみずWAOネットワークと協力し、小学4年生を対象とした環境チャレンジ教室を実施した。															
(3) グリーンカーテン事業 市内保育園、幼稚園、小学校等及び市民へグリーンカーテンの設置を支援するため、苗と培養土を配布した。															
(4) プラスチック資源循環推進事業 ・ 海洋ごみ調査及び啓発素材作成等業務【県(国)7/10】 本市における海洋ごみの現状を調査するとともに、海洋ごみ削減啓発動画「豊かな海の未来への約束」を作成した。															
(5) 公用電気自動車整備事業 公用車として普通PHEV車1台及び軽電気自動車2台を購入した。															
(6) 住宅用太陽光発電システム設置補助事業 住宅用太陽光発電システム設置補助金 11件、550千円															
(繰越明許費 3,702 千円)															
・ 事業名 軽電気自動車購入															
・ 予算執行率 88.0%															
・ 完了時期 令和7年3月															

事業名	資源再利用対策費		(4款 衛生費 2項 清掃費 1目 清掃総務費)		決算書	89 ページ	担当部課	市民生活部環境課																
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度																	
			6,461	【8,304】	6,468	【7,494】		【7,762】																
財源内訳	基金繰入金		5,000		4,600																			
	一般財源		1,461		1,868																			
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）																	
<p>1 資源再利用促進事業 自治会等による資源集団回収の支援、資源ごみ回収用物品の提供等を通じてごみの減量・資源化に努めた。</p> <p>(1) 資源集団回収事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源再生利用推進報奨金 1kg当たり3円 回収量 1,602 t 報奨金 4,807千円（令和4年度 1,790 t、5,370千円） 資源回収収集運搬委託料 雑誌1kg当たり2円 回収量311 t 委託料621千円（令和4年度 340 t 511千円） <p>(2) 生ごみ処理機補助金 ごみ自家処理機材購入費補助金 26件 交付金額 361千円（令和4年度 13件、158千円）</p> <table border="1" data-bbox="168 794 1243 938"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民1人当たりのごみ排出量</td> <td>1,066g</td> <td>1,042g</td> <td>983g</td> </tr> <tr> <td>リサイクル率</td> <td>20.9%</td> <td>19.5%</td> <td>23.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>最新の数値は令和4年度</p>							指標項目	基準	実績	目標	令和2年度	令和4年度	令和9年度	市民1人当たりのごみ排出量	1,066g	1,042g	983g	リサイクル率	20.9%	19.5%	23.0%	<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により資源回収団体の活動休止が継続しており、また、書類のペーパーレス化により資源回収量が減少傾向となっている。 団体の活動が再開できるよう支援に努めていく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																					
	令和2年度	令和4年度	令和9年度																					
市民1人当たりのごみ排出量	1,066g	1,042g	983g																					
リサイクル率	20.9%	19.5%	23.0%																					

事業名	クリーンピア射水管理費				(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課																											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																													
		638,871	【639,026】	655,742	【665,612】		【816,426】																														
財源内訳	使用料		474		410																																
	手数料		134,255		133,174																																
	県補助金		322		508																																
	諸収入		6,959		10,372																																
	一般財源		496,861		511,278																																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																													
<p>1 一般廃棄物の可燃ごみ焼却事業</p> <p>一般廃棄物の可燃ごみについて、公害防止基準を守り適正に焼却処理した。 また、焼却施設から発生する余熱を発電や冷暖房、給湯などに有効利用した。</p> <p>可燃ごみ搬入量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃物</td> <td>26,733,870kg</td> <td>25,805,870kg</td> </tr> <tr> <td>破砕可燃物</td> <td>882,090kg</td> <td>1,015,930kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>発電量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発電量</td> <td>7,349,240kwh</td> <td>7,304,530kwh</td> </tr> <tr> <td>太陽光発電量</td> <td>9,873kwh</td> <td>7,912kwh</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,359,113kwh</td> <td>7,312,442kwh</td> </tr> </tbody> </table> <p>温浴施設利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>12,940人</td> <td>11,515人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和4年度	令和5年度	可燃物	26,733,870kg	25,805,870kg	破砕可燃物	882,090kg	1,015,930kg	区分	令和4年度	令和5年度	発電量	7,349,240kwh	7,304,530kwh	太陽光発電量	9,873kwh	7,912kwh	計	7,359,113kwh	7,312,442kwh	区分	令和4年度	令和5年度	利用者数	12,940人	11,515人	継続	<p>一般廃棄物の可燃ごみについて適切な稼働により効率的に焼却処理を行った。 引き続き、施設周辺の環境に配慮し、法令を順守しながら事業を継続していく。</p>	
区分	令和4年度	令和5年度																																			
可燃物	26,733,870kg	25,805,870kg																																			
破砕可燃物	882,090kg	1,015,930kg																																			
区分	令和4年度	令和5年度																																			
発電量	7,349,240kwh	7,304,530kwh																																			
太陽光発電量	9,873kwh	7,912kwh																																			
計	7,359,113kwh	7,312,442kwh																																			
区分	令和4年度	令和5年度																																			
利用者数	12,940人	11,515人																																			
<p>2 長期包括運営事業</p> <p>ごみ焼却運転業務等を委託し、適正な維持管理を行った。</p> <p>委託先 (株)射水環境サービス 委託期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 委託料 3,221,126千円(うち令和5年度分 643,223千円)</p>								継続	<p>令和元年度から令和5年度まで(株)射水環境サービスに長期包括運営業務を委託し、業務の指揮監督、重要事項の確認等連携を密に施設の適正な運転管理を行った。 今後も適切な事業者と長期包括運営を図り、適正な施設の維持管理に努めていく。</p>																												
<p>3 包括運営業務モニタリング事業</p> <p>業務委託発注者は民間事業者が実施する公共サービスの水準をモニタリングする必要があることから、「モニタリングに関するガイドライン」に基づき、ごみの処理状況、公害防止等、管理運営及び財務面からの確認を行った。</p> <p>委託先 (一財)日本環境衛生センター 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 2,185千円</p>								継続	<p>本施設の運営受託事業者の「公共サービス水準」をモニタリングすることで、適正な業務管理に努めていく。</p>																												

事業名	粗大ごみ処理施設管理費				(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課																														
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																
		78,096	【87,300】	70,774	【74,392】		【73,187】																																	
財源内訳	手数料	20,812		10,024																																				
	諸収入	33,417		30,914																																				
	一般財源	23,867		29,836																																				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																
<p>1 一般廃棄物の粗大ごみ及び不燃ごみ処理事業</p> <p>一般廃棄物の粗大ごみ及び不燃ごみの処理を委託し、適正に処理した。</p> <p>また、その中から、有価物を精選して再資源化を図った。</p> <p>粗大・不燃物搬入量及び処理困難物搬入量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粗大・不燃物</td> <td>1,732,382kg</td> <td>1,835,980kg</td> </tr> <tr> <td>廃タイヤ(ホイールなし)</td> <td>136本</td> <td>132本</td> </tr> <tr> <td>廃タイヤ(ホイールあり)</td> <td>291本</td> <td>289本</td> </tr> <tr> <td>廃タイヤ(16インチ以上)</td> <td>68本</td> <td>53本</td> </tr> <tr> <td>バッテリー</td> <td>88個</td> <td>69個</td> </tr> <tr> <td>消火器</td> <td>105本</td> <td>167本</td> </tr> </tbody> </table> <p>有価物精選量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破碎鉄分</td> <td>437,870kg</td> <td>384,528kg</td> </tr> <tr> <td>破碎非鉄</td> <td>80,010kg</td> <td>66,828kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度から、粗大ごみ及び不燃ごみの処理を外部委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 業者名 ハリタ金属(株) 								区分	令和4年度	令和5年度	粗大・不燃物	1,732,382kg	1,835,980kg	廃タイヤ(ホイールなし)	136本	132本	廃タイヤ(ホイールあり)	291本	289本	廃タイヤ(16インチ以上)	68本	53本	バッテリー	88個	69個	消火器	105本	167本	区分	令和4年度	令和5年度	破碎鉄分	437,870kg	384,528kg	破碎非鉄	80,010kg	66,828kg	<p>継続</p> <p>一般廃棄物の粗大ごみ及び不燃ごみの破碎等業務を委託し、適切に処理を行った。また、その中から有価物を精選して再資源化を図った。</p> <p>今後も、適正処理及び再資源化を図るため引き続き事業を継続していく。</p>		
区分	令和4年度	令和5年度																																						
粗大・不燃物	1,732,382kg	1,835,980kg																																						
廃タイヤ(ホイールなし)	136本	132本																																						
廃タイヤ(ホイールあり)	291本	289本																																						
廃タイヤ(16インチ以上)	68本	53本																																						
バッテリー	88個	69個																																						
消火器	105本	167本																																						
区分	令和4年度	令和5年度																																						
破碎鉄分	437,870kg	384,528kg																																						
破碎非鉄	80,010kg	66,828kg																																						

事業名	処理棟管理費				(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課																											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																													
		48,649	【49,887】	52,382	【54,021】		【57,760】																														
財源内訳	手数料	40,855		40,339																																	
	諸収入	7,794		8,218																																	
	財産売払収入	0		1,925																																	
	基金繰入金	0		1,900																																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																													
<p>1 資源化の精選事業</p> <p>射水市分別収集計画に基づき搬入された空き缶、ペットボトル、プラ製容器包装及び紙製容器包装を容器包装リサイクル法の分別基準に適合させるための精選や圧縮・梱包・保管を行った。</p> <p>資源ごみ精選量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スチール缶</td> <td>7,290kg</td> <td>11,970kg</td> </tr> <tr> <td>アルミ缶</td> <td>18,770kg</td> <td>26,940kg</td> </tr> <tr> <td>空き瓶(無色)</td> <td>83,850kg</td> <td>90,980kg</td> </tr> <tr> <td>空き瓶(茶)</td> <td>89,150kg</td> <td>86,890kg</td> </tr> <tr> <td>空き瓶(その他)</td> <td>32,590kg</td> <td>47,860kg</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td>80,040kg</td> <td>89,010kg</td> </tr> <tr> <td>プラ製容器包装</td> <td>363,740kg</td> <td>356,820kg</td> </tr> <tr> <td>紙製容器包装</td> <td>158,510kg</td> <td>141,830kg</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和4年度	令和5年度	スチール缶	7,290kg	11,970kg	アルミ缶	18,770kg	26,940kg	空き瓶(無色)	83,850kg	90,980kg	空き瓶(茶)	89,150kg	86,890kg	空き瓶(その他)	32,590kg	47,860kg	ペットボトル	80,040kg	89,010kg	プラ製容器包装	363,740kg	356,820kg	紙製容器包装	158,510kg	141,830kg	継続	<p>容器包装リサイクル法で規定する資源物を分別基準に基づき選別と梱包処理を行い資源化に努めた。今後も、ごみの減量・資源化のため事業を継続していく。</p>	
区分	令和4年度	令和5年度																																			
スチール缶	7,290kg	11,970kg																																			
アルミ缶	18,770kg	26,940kg																																			
空き瓶(無色)	83,850kg	90,980kg																																			
空き瓶(茶)	89,150kg	86,890kg																																			
空き瓶(その他)	32,590kg	47,860kg																																			
ペットボトル	80,040kg	89,010kg																																			
プラ製容器包装	363,740kg	356,820kg																																			
紙製容器包装	158,510kg	141,830kg																																			

事業名	野手埋立処分所管理費				(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課																																						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																								
		108,590	【108,705】	132,604	【155,567】		【197,307】	最終処分場整備事業を新規事業として開始したことによる。																																								
財源内訳	国庫補助金	3,547		15,608																																												
	使用料	43		43																																												
	手数料	594		595																																												
	一般財源	104,406		116,358																																												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																								
<p>1 埋立管理事業</p> <p>埋立物からの浸出水について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及びその他の法令を遵守し、物理化学的、衛生的に処理することで、本市の生活環境及び公共水域の水質の保全に努めた。</p> <p>(1) 埋立地形式</p> <p>一般廃棄物の最終処分場(焼却残渣、ガレキ、土砂・汚泥等)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>埋立地面積</th> <th>埋立容量</th> <th>埋立残容量(令和6年3月末現在)</th> <th>埋立方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22,900㎡</td> <td>280,000㎡</td> <td>約27,500㎡</td> <td>セル埋立工法による準好気性埋立</td> </tr> </tbody> </table> <p>埋立物搬入状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般搬入</td> <td>60 t</td> <td>61 t</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">射水市搬入</td> <td>側溝汚泥等</td> <td>565 t</td> <td>1,104 t</td> </tr> <tr> <td>衛生センター</td> <td>0 t</td> <td>0 t</td> </tr> <tr> <td>クリーンピア射水</td> <td>3,037 t</td> <td>2,822 t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,602 t</td> <td>3,926 t</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,662 t</td> <td>3,987 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浸出水処理施設形式</p> <p>雨水によって処分場から出た浸出水を逆浸透膜処理方式により、排水基準値内に処理し、放流及び場内用水として使用した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理能力</th> <th>処理水量</th> <th>浸出水調整槽容量</th> <th>処理方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100㎡/日</td> <td>約36,800㎡/年</td> <td>4,000㎡</td> <td>凝集沈殿処理及び逆浸透膜(RO)膜処理等複合方式</td> </tr> </tbody> </table>								埋立地面積	埋立容量	埋立残容量(令和6年3月末現在)	埋立方式	22,900㎡	280,000㎡	約27,500㎡	セル埋立工法による準好気性埋立	区分	令和4年度	令和5年度	一般搬入	60 t	61 t	射水市搬入	側溝汚泥等	565 t	1,104 t	衛生センター	0 t	0 t	クリーンピア射水	3,037 t	2,822 t	計	3,602 t	3,926 t	合計	3,662 t	3,987 t	処理能力	処理水量	浸出水調整槽容量	処理方式	100㎡/日	約36,800㎡/年	4,000㎡	凝集沈殿処理及び逆浸透膜(RO)膜処理等複合方式	<p>継続</p> <p>一般廃棄物の最終処分及び浸出水の処理を適切に行った。引き続き、施設周辺の環境に配慮し、法令を遵守しながら事業を継続していく。</p>		
埋立地面積	埋立容量	埋立残容量(令和6年3月末現在)	埋立方式																																													
22,900㎡	280,000㎡	約27,500㎡	セル埋立工法による準好気性埋立																																													
区分	令和4年度	令和5年度																																														
一般搬入	60 t	61 t																																														
射水市搬入	側溝汚泥等	565 t	1,104 t																																													
	衛生センター	0 t	0 t																																													
	クリーンピア射水	3,037 t	2,822 t																																													
	計	3,602 t	3,926 t																																													
合計	3,662 t	3,987 t																																														
処理能力	処理水量	浸出水調整槽容量	処理方式																																													
100㎡/日	約36,800㎡/年	4,000㎡	凝集沈殿処理及び逆浸透膜(RO)膜処理等複合方式																																													

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）									
<p>2 長期包括運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 野手埋立処分所長期包括運営業務委託（令和5年度分） 埋立処分所の浸出水処理業務等を長期的に委託し、適正な維持管理を行った。 委託先 (株)神鋼環境ソリューション 委託期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 委託料 491,504千円（うち令和5年度分 100,836千円） 	継続	<p>令和元年度から令和5年度まで（株）神鋼環境ソリューションに長期包括運営業務を委託し、業務の指揮監督、重要事項の確認業務等連携を密に施設の適正な運転管理を行った。</p> <p>今後も適切な事業者と長期包括運営を図り、適正な施設の維持管理に努めていく。</p>								
<p>3 最終処分場整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終処分場基本設計策定業務委託【国1/3】 次期最終処分場の基本設計を策定した。 委託先 (株)中部設計射水営業所 委託期間 令和5年9月1日～令和6年3月15日 委託料 16,126千円 	<table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>基本計画</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>基本設計</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>実施設計・生活環境影響調査</td> </tr> <tr> <td>R7～R9</td> <td>整備工事</td> </tr> </table>	R4	基本計画	R5	基本設計	R6	実施設計・生活環境影響調査	R7～R9	整備工事	<p>令和4年度の基本計画を基に基本設計を策定した。</p> <p>令和6年度も実施設計・生活環境影響調査業務が円滑に進むよう努めていく。</p>
R4	基本計画									
R5	基本設計									
R6	実施設計・生活環境影響調査									
R7～R9	整備工事									
<p>（繰越明許費 22,907千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 最終処分場整備事業 予算執行率 85.3% 完了時期 令和7年3月 										

事業名	災害廃棄物処理事業費				(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課																			
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																					
				32,028 【90,600】		【0】		公費解体及び自費解体の申請の状況及び灯籠、ブロック塀等の収集の遅れによる。																					
財源内訳	市債			16,000																									
	一般財源			16,028																									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																					
<p>1 災害廃棄物仮置場設置事業【地震】【国1/2 令和6年度収入予定】</p> <p>地震により市内で多量の災害廃棄物が発生したことに伴い、本市の生活環境を保全するため、災害廃棄物の仮置場を設置した。</p> <p><持ち込み件数>(令和6年3月31日時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>クリーンピア射水仮置場</th> <th>野手埋立処分所</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,483</td> <td>340</td> <td>5,823</td> </tr> </tbody> </table>								クリーンピア射水仮置場	野手埋立処分所	合計	5,483	340	5,823	継続	<p>災害廃棄物を仮置場に搬入することにより、本市の生活環境の保全を図った。</p> <p>引き続き、周辺環境に配慮しながら、公費解体が終了するまで、解体ごみ及び片付けごみを選別・保管・処分する災害廃棄物仮置場を管理運営し、生活環境の保全を図る。</p>														
クリーンピア射水仮置場	野手埋立処分所	合計																											
5,483	340	5,823																											
<p>2 災害廃棄物収集運搬事業【地震】【国1/2 令和6年度収入予定】</p> <p>本市の生活環境を保全するため、地震により倒壊したブロック塀及び灯籠等を収集し、市内に設置した災害廃棄物仮置場に運搬した。</p> <p><申請、処理件数>(令和6年3月31日時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請件数</th> <th>キャンセル件数</th> <th>処理済件数</th> <th>未処理件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>541</td> <td>89</td> <td>305</td> <td>147</td> </tr> </tbody> </table>								申請件数	キャンセル件数	処理済件数	未処理件数	541	89	305	147	継続	<p>地震により倒壊した各家庭のブロック塀等を収集し、仮置場まで運搬することにより、本市の生活環境の保全を図った。</p> <p>受付は令和5年度末をもって終了しているが、未処理分について、引き続き収集運搬を行う。</p>												
申請件数	キャンセル件数	処理済件数	未処理件数																										
541	89	305	147																										
<p>3 災害廃棄物運搬処分等処理事業【地震】【国1/2 令和6年度収入予定】</p> <p>地震により発生した災害廃棄物について、焼却や最終処分が必要なものを除き、できる限り再利用・再資源化を図り、適切に処理した。</p> <p><災害廃棄物処理量>(令和6年3月31日時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>木くず</th> <th>不燃物/不燃性混合物</th> <th>コンクリートがら等</th> <th>廃家電(4品目)</th> <th>小型家電/その他家電</th> <th>アスベスト含有不明物</th> <th>野手埋立処分所搬入分</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処分量(t)</td> <td>12</td> <td>48</td> <td>3,367</td> <td>70</td> <td>5</td> <td>19</td> <td>443</td> <td>3,964</td> </tr> </tbody> </table>								品目	木くず	不燃物/不燃性混合物	コンクリートがら等	廃家電(4品目)	小型家電/その他家電	アスベスト含有不明物	野手埋立処分所搬入分	合計	処分量(t)	12	48	3,367	70	5	19	443	3,964	継続	<p>地震により発生した災害廃棄物について、再利用・再資源化を図りながら適切に処理した。</p> <p>引き続き、公費解体に伴う解体ごみ及び片付けごみを含め、再利用・再資源化を図りながら適切に処理する。</p>		
品目	木くず	不燃物/不燃性混合物	コンクリートがら等	廃家電(4品目)	小型家電/その他家電	アスベスト含有不明物	野手埋立処分所搬入分	合計																					
処分量(t)	12	48	3,367	70	5	19	443	3,964																					
<p>(繰越明許費 58,572 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 災害廃棄物処理事業【地震】 予算執行率 35.4% 完了時期 令和7年3月 																													

事業名	被災家屋等解体費			(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)			決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				0 【62,000】		【0】		令和6年能登半島地震の影響による。		
財源内訳	国庫補助金			0						
	市債			0						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 被災家屋等解体事業費【国1/2】【地震】</p> <p>令和6年能登半島地震に伴う災害復旧のため、公費解体支援業務委託を締結した。</p> <p>(1)令和6年能登半島地震に伴う公費解体支援業務</p> <p>委託先 一般社団法人 日本補償コンサルタント復興支援協会</p> <p>委託期間 令和6年3月1日～令和7年3月25日</p> <p>委託料 11,919千円</p>								継続	生活環境保全上の支障の除去及び二次災害の防止を図るための迅速な復旧を図る。	
<p>(繰越明許費 62,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 被災家屋等解体事業【地震】 予算執行率 0.0% 完了時期 令和7年3月 										

事業名	衛生センター管理費		(4款 衛生費 2項 清掃費 3目 し尿処理費)		決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課																										
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																										
		61,855	【67,948】	38,043	【39,805】		【40,945】	令和4年度に基幹的設備改良工事に係る業務委託や地下タンク廃止工事を実施したこと及び令和5年度から光熱水費の管理が資産経営課に移管されたことによる。																										
財源内訳	使用料	1,210		1,185																														
	国庫補助金	1,800		0																														
	一般財源	58,845		36,858																														
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)																											
1 衛生センター維持管理 施設の設備機器の定期補修工事及び修繕等を行い、適正に維持管理を実施した。 し尿・浄化槽汚泥搬入状況 <table border="1" data-bbox="168 542 851 790"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">し尿</td> <td>983kℓ</td> <td>956kℓ</td> </tr> <tr> <td colspan="2">浄化槽汚泥</td> <td>7,397kℓ</td> <td>7,245kℓ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>単独</td> <td>3,283kℓ</td> <td>3,081kℓ</td> </tr> <tr> <td>合併</td> <td>2,039kℓ</td> <td>2,108kℓ</td> </tr> <tr> <td>農集</td> <td>2,075kℓ</td> <td>2,056kℓ</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>8,380kℓ</td> <td>8,201kℓ</td> </tr> </tbody> </table>							区分		令和4年度	令和5年度	し尿		983kℓ	956kℓ	浄化槽汚泥		7,397kℓ	7,245kℓ	内訳	単独	3,283kℓ	3,081kℓ	合併	2,039kℓ	2,108kℓ	農集	2,075kℓ	2,056kℓ	計		8,380kℓ	8,201kℓ	継続	施設の老朽化が加速しているが、適正な維持管理を行い安定した運転管理に努める。工事に伴う仮設運転も支障がないよう効果的に進める。
区分		令和4年度	令和5年度																															
し尿		983kℓ	956kℓ																															
浄化槽汚泥		7,397kℓ	7,245kℓ																															
内訳	単独	3,283kℓ	3,081kℓ																															
	合併	2,039kℓ	2,108kℓ																															
	農集	2,075kℓ	2,056kℓ																															
計		8,380kℓ	8,201kℓ																															

事業名	衛生センター整備費				(4款 衛生費 2項 清掃費 3目 し尿処理費)		決算書	90 ページ	担当部課	市民生活部環境課									
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)											
				54,850 【114,095】		【1,026,849】		施設の延命化を目指し、令和5年度から令和6年度の2年間において、基幹的設備改良工事を実施することによる。											
財源内訳	国庫補助金			21,752															
	市債			27,800															
	一般財源			5,298															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)											
<p>1 衛生センター整備事業</p> <p>(1)衛生センター基幹的設備改良工事【国1/3】</p> <p>業者名 (株)クリタス</p> <p>工期 令和5年6月30日～令和7年3月31日</p> <p>契約額 1,112,100千円</p> <p>令和5年度予算額 112,035千円</p> <p>執行額 54,850千円</p> <p>(2)衛生センター基幹的設備改良工事設計施工監理業務委託【国1/3】</p> <p>委託先 (株)中部設計</p> <p>委託期間 令和5年7月13日～令和7年3月31日</p> <p>委託料 19,074千円</p> <p>令和5年度予算額 2,060千円</p> <p>執行額 0千円</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度～6年度</td> <td>令和7年度</td> </tr> <tr> <td>計画策定</td> <td>発注仕様書作成</td> <td>基幹的設備改良工事</td> <td>供用開始</td> </tr> </table>								令和3年度	令和4年度	令和5年度～6年度	令和7年度	計画策定	発注仕様書作成	基幹的設備改良工事	供用開始	継続	令和5年度は、工事実施設計図書及び工程表に基づき順調に施工された。引き続き、令和6年度も適切な工事の進捗・完工に努める。		
令和3年度	令和4年度	令和5年度～6年度	令和7年度																
計画策定	発注仕様書作成	基幹的設備改良工事	供用開始																
<p>(逡次繰越額 59,245 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 (1)衛生センター基幹的設備改良工事(事業費57,185千円) <li style="padding-left: 20px;">(2)衛生センター基幹的設備改良工事設計施工監理業務委託(事業費2,060千円) ・ 予算執行率 48.1% ・ 完了時期 令和7年3月 																			

5 款 労 働 費

事業名		（ 5款 労働費 1項 労働諸費 1目 労働諸費 ）				決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）												
		65,703	【66,346】	65,592	【66,066】		【16,979】													
財 源 内 訳	諸収入	65,000		65,000																
	一般財源	703		592																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>1 射水市ゆとりライフ互助会事業 市内の中小零細企業の従業員及びその家族に共済給付を行うなど、福利厚生の実現を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H28-H30平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゆとりライフ互助会加入者数</td> <td>839人</td> <td>692人</td> <td>1,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度	ゆとりライフ互助会加入者数	839人	692人	1,000人	継続	市内中小企業の福利厚生の向上に寄与することができた。 今後も事業内容の充実と会員増に努めていく。
指標項目	基準	実績	目標																	
	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度																	
ゆとりライフ互助会加入者数	839人	692人	1,000人																	
<p>2 中小企業退職金共済契約掛金補助 中小企業退職金共済に新規加入した事業者に掛金の一部を助成し、勤労者の福祉向上と雇用の安定を図った。 ・3件 106千円（令和6年3月時点加入者数 3,780人）</p>								継続	市内中小企業の退職金制度加入を促進することで、勤労者の福祉増進と雇用安定を図ることができた。 今後も事業の周知に努めていく。											
<p>3 勤労者福利対策貸付預託金 貸付原資の一部を市内金融機関に預託することにより、勤労者の生活を長期・低利な融資によって支援した。</p> <p>(1) 組織労働者福利対策貸付預託金 新規貸付 296件 2,037,670千円（令和4年度 264件 1,397,030千円）</p> <p>(2) 未組織労働者福利対策貸付預託金 新規貸付 8件 49,510千円（令和4年度 14件 53,650千円）</p> <p>(3) 勤労者小口資金預託金 新規貸付 5件 2,050千円（令和4年度 6件 5,600千円）</p>								継続	市内勤労者の生活支援に寄与することができた。 今後も事業周知に努めていく。											

事業名	雇用対策費				(5款 労働費 1項 労働諸費 1目 労働諸費)		決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		4,410	【4,978】	6,240	【7,264】		【7,335】	令和5年度は新たに就職活動支援動画作成補助を実施したことによる。													
財源内訳	一般財源	4,410		6,240																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 地域職業相談室事務補助員人件費 ワークセンター射水に会計年度任用職員を配置し、求職者の利便性の向上に努めた。 ・紹介件数 1,272件 (令和4年度 1,311件)</p>								継続	引き続き、ワークセンター射水の適正な運営を支援し、求職者の利便性向上に努めていく。												
<p>2 障がい者雇用奨励金 市内にある事業所の事業主が、市内に住所を有する障がい者を常用労働者として、国等の助成金支給期間満了後も引き続き12か月雇用し、以降も継続して雇用されると見込まれるものに対して奨励金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障がい者雇用奨励件数</td> <td>5件</td> <td>3件</td> <td>7件</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	障がい者雇用奨励件数	5件	3件	7件	継続	引き続き、継続して障がい者を雇用する事業主を支援していく。	
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
障がい者雇用奨励件数	5件	3件	7件																		
<p>3 学生企業訪問支援事業補助 市雇用対策推進協議会が市内企業への就職率の向上と離職率の抑制を図るため、市内学生等に企業の現場見学を通じて直接アピールする機会を提供するバスツアーを実施した。 令和5年度 参加事業所 19社 参加学生52名(令和4年度 参加事業所 7社 参加学生30名)</p>								継続	新規学卒者を主体とした若年労働者の確保のための事業を実施した。引き続き、市内企業の雇用確保を図っていく。												
<p>4 就職活動支援動画作成補助 雇用環境が厳しさを増す中、インターネット上で動画により雇用確保を図る市内中小企業の取組に対し、その制作費用の一部を支援した。 ・就職活動支援動画作成補助事業者数 15社</p>								継続	若者等が目に触れやすい手法で行う市内中小企業の雇用対策に対し、引き続き支援する。												

6 款 農 林 水 産 業 費

事業名		農業委員会費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 1目 農業委員会費)		決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		11,882	【14,534】	11,552	【13,021】		【13,459】				
財 源 内 訳	県補助金	4,921		3,578							
	諸収入	34		34							
	一般財源	6,927		7,940							
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 農業の発展と農業者の地位向上に向けた取組の推進</p> <p>農業生産の基盤となる優良農地の保全と有効活用を推進した。</p> <p>農業委員25人（会長1人、委員24人）</p> <p>(1) 担い手確保と農地利用集積の支援</p> <p>地域農業の構造改革を推進するため、農業の担い手育成と農地の有効利用（農業経営基盤強化促進法）による農地の貸し借りの促進を通じ活力ある農業基盤の強化を図った。</p> <p>(2) 地域に根ざした農政活動の展開</p> <p>地域の世話役と農業者の利益代表として、農業委員の一人ひとりが地域できめ細かな世話役活動を行い、農業者や集落の声を行政や政策に反映した。</p> <p>(3) 農地行政の適正な執行</p> <p>農地の売買や転用など、農地法に基づく許認可について、農業者を代表する機関として公正な審査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地法第3条届出 87件（令和4年度 67件） ・ 農地法第4条届出 3件（令和4年度 7件） ・ 農地法第5条届出 41件（令和4年度 44件） ・ 農地法第18条通知 116件（令和4年度 95件） ・ 農地法施行規則第29条届出 1件（令和4年度 0件） ・ 買受適格証明の交付 0件（令和4年度 0件） ・ 農地法第3条許可申請 52件（令和4年度 24件） ・ 農地法第4条許可申請 2件（令和4年度 3件） ・ 農地法第5条許可申請 34件（令和4年度 40件） ・ 事業計画変更承認申請 1件（令和4年度 1件） ・ 農用地利用集積計画の決定 526件（令和4年度 141件） 									<p>継続</p> <p>農地に関する事務を執行する行政委員会として、農地法に基づく農地の売買・賃借の許可、農地転用案件への意見具申を適正に行った。</p> <p>また、農業委員の改選に伴い令和5年12月から新たな体制として委員会活動をスタートし、引き続き、農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等の最適化活動を推進する。</p>		

事業名		農業振興推進費（繰越明許）				（ 6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費 ）		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				12,176 【12,176】							
財 源 内 訳	県補助金			12,176							
	基金繰入金										
	一般財源										
<p style="text-align: center;">主な事業内容・成果</p> <p>1 経営体育成支援事業【国10/10】（担い手確保・経営強化支援事業） 融資を活用して農業用機械を導入し、経営の発展を図ろうとする意欲ある2経営体に対して補助金を交付することにより、主体的な経営確立を支援した。</p>									<p style="text-align: center;">評価と今後の方向性（担当課意見）</p>		
									継続	農業経営の負担軽減に向け、積極的に支援していく。	

事業名	農業振興推進費		(6款 農林水産業費 1項 農業費		3目 農業振興費)		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			99,111	【117,029】	42,749	【99,979】		【59,979】	各補助事業の採択による。	
財源内訳	国庫補助金		0		4,767					
	県補助金		12,076		11,888					
	寄附金		0		500					
	基金繰入金		5,000		6,000					
一般財源		82,035		19,594						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 農業組織強化補助 市内の集落営農組織及び認定農業者等中核的な個人農家の活発な活動を促進するための助成を行い、各組織において、情報交換や研修会等が行われ、経営者としての資質向上が図られた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 営農組織連絡協議会補助金 530千円 ・ 担い手連絡協議会補助金 260千円 									継続	集落営農組織及び認定農業者等中核的な個人農家の活発な活動促進に効果があった。 引き続き、次代を担う農業後継者の育成や確保に向けて取り組んでいく。
2 作物品質向上対策事業 安定的な農業生産と品質向上、均一化のために、土づくり資材や種子更新に対して助成を行い、品質及び単収の向上に効果があった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地力増強推進対策事業補助金 4,543千円 ・ 大豆・大麦種子更新対策事業補助金 7,411千円 										継続
3 農業経営支援事業 41経営体に対し、田植機、トラクター、コンバインなどの農業用機械更新等導入補助を行い、経営の安定化に一定の効果があった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業経営支援事業補助金 9,979千円 									継続	各経営体の農業機械の導入補助を行うことにより、農業経営に係る負担軽減に効果があった。 引き続き、農業経営の安定化、経営体の育成に支援していく。
4 集落営農活性化プロジェクト促進事業【国1/2】 集落営農の活性化に向けたビジョンづくりを行い、その具体的な取組を実行する2経営体に対して農業用機械を導入するための補助を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 集落営農活性化プロジェクト事業補助金 6,150千円 									継続	集落営農の活性化に向けた農業用機械の導入補助を行うことにより、効率的な生産体制の確立に向け支援していく。

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H28-H30平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農産物の販売額</td> <td>2,740百万円</td> <td>2,678百万円</td> <td>2,877百万円</td> </tr> <tr> <td>農業法人の経常利益額</td> <td>520百万円</td> <td>351百万円</td> <td>572百万円</td> </tr> </tbody> </table>				指標項目	基準	実績	目標	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度	農産物の販売額	2,740百万円	2,678百万円	2,877百万円	農業法人の経常利益額	520百万円	351百万円	572百万円		
指標項目	基準	実績	目標																	
	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度																	
農産物の販売額	2,740百万円	2,678百万円	2,877百万円																	
農業法人の経常利益額	520百万円	351百万円	572百万円																	
<p>5 主穀作経営体燃油価格高騰支援事業（新型コロナ対策2-No.19）【交付金】</p> <p>コロナ禍における原油価格の高騰の影響を受けている人・農地プランに位置づけられる主穀作の中心経営体に対し、農業機械の燃料である軽油代の高騰額を補助し、農業者支援を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価 50円/10a ・交付対象 216人 ・交付金額 1,527千円 				完了	農業機械の燃料費高騰額を補助することで、農業経営体の燃料費負担を軽減した。															
<p>6 農業共同利用施設の燃油価格高騰支援事業（新型コロナ対策2-No.20）【交付金】</p> <p>コロナ禍における原油価格の高騰の影響を受けている農協の農業共同利用施設に対し、施設稼働燃料である灯油代の高騰額を補助し、農業支援を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付単価 4.4円/リットル ・交付金額 333千円 				完了	燃料費高騰の影響額を補助することで、燃料価格高騰による農協の負担を軽減し、令和5年度の共同利用施設使用料を抑制することにより、市内農業経営体の負担を軽減した。															
<p>7 農業用施設電気料金高騰支援事業（新型コロナ対策2-No.21）【交付金】</p> <p>コロナ禍における原油価格の高騰の影響を受けている農協共同利用施設及び大規模生産者に対し乾燥調製・出荷貯蔵施設にかかる電気代の高騰額を補助し、農業支援を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象 農協共同利用施設他、大規模生産者 計18施設 ・交付金額 2,907千円 				完了	本支援により、農協共同利用施設を利用する市内農業経営体の燃料価格高騰による施設利用料への影響を緩和した。															
<p>（繰越明許費 51,614 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 経営体育成支援事業（14,314千円） JAIいみず野大豆・大麦乾燥調製施設再編整備事業（37,300千円） ・予算執行率 45.3% ・完了時期 令和7年3月 令和6年5月 																				

事業名	水田利活用推進対策費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費)		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		53,272	【57,669】	50,786	【54,753】		【53,583】														
財 源 内 訳	県補助金	11,736		9,021																	
	一般財源	41,536		41,765																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 水田農業推進事業</p> <p>当該補助実施により、全市的計画による生産調整の実施と麦・大豆の作付け推進、品質向上及び園芸作物の生産振興に効果があった。</p> <p>(1) とやま型水田フル活用促進事業費補助金【県10/10】</p> <p>ア 園芸作物等産地収益力強化事業 (基本7,730円/10a) ・水田園芸拡大品目(たまねぎ・にんじん・キャベツ・さといも)(対象面積8.63ha) ・稼げる!園芸産地プラン品目(えだまめ・しろねぎ・こまつな・いちご)(対象面積3.22ha)</p> <p>イ 射水市農業再生協議会事務費</p> <p>(2) 富山県経営所得安定対策推進指導費補助金【県10/10】 地域農業再生協議会補助 7,130千円</p> <p>(3) 産地づくり対策補助金【市(作目ごとに設定)/10a】 基幹的な転作作物である、麦・大豆の作付け推進 大麦:367.4ha、大豆:491.4ha(うち156.0haは二毛作)</p> <p>(4) 化学肥料削減緑肥推進補助金【市10/10】 大麦・大豆の生産と組み合わせた緑肥の取組に対する支援</p> <p>【指標名】化学肥料低減の取組面積(緑肥)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>化学肥料低減の取組面積(緑肥)</td> <td>67ha</td> <td>57.8ha</td> <td>100ha</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	化学肥料低減の取組面積(緑肥)	67ha	57.8ha	100ha	<p>継続</p> <p>(1)、(2)については、全額県補助で実施しており、園芸作物の生産振興に効果があるため、引き続き事業を継続していく。</p> <p>(3)については、主食用米の需給調整のための麦・大豆の作付け推進に効果があり、引き続き事業を継続していく。</p> <p>(4)については、化学肥料の低減に効果があることから、引き続き事業を継続していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
化学肥料低減の取組面積(緑肥)	67ha	57.8ha	100ha																		

事業名	担い手育成対策費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費)		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		8,203	【11,001】	8,283	【15,451】		【14,362】														
財源内訳	国庫補助金	0		483																	
	県補助金	5,606		5,265																	
	諸収入	0		938																	
	一般財源	2,597		1,597																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 農業資金利子補給【県10/10】 農業生産法人や認定農業者が借り入れた制度資金に対し、利子助成したことにより、設備投資等費用が軽減され、経営改善に効果があった。 ・ 農業経営基盤強化資金利子助成 1件</p>								継続	農業経営の安定化に向け、今後も事業を継続していく。												
<p>2 新規就農者育成総合対策事業 (1) 経営開始資金 【県(国)10/10】 国の制度を活用し、新規就農者への支援を行うことにより、設備等の初期投資が軽減され、新規就農者の育成に効果があった。(新規就農者1名) 【指標名】新規就農者数(累計)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H29-R4累計</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規就農者数</td> <td>5人</td> <td>6人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 経営発展支援事業 【国1/2 県1/4 市1/8】 新規就農者の農業機械の円滑な整備を支援し、経営の早期安定化を図った。(新規就農者1名)</p>								指標項目	基準	実績	目標	H29-R4累計	令和5年度	令和9年度	新規就農者数	5人	6人	10人	継続	新規就農者は、設備投資等初期費用が大きいため本事業は必要であり、引き続き支援していく。	
指標項目	基準	実績	目標																		
	H29-R4累計	令和5年度	令和9年度																		
新規就農者数	5人	6人	10人																		
<p>3 経営継承・発展支援事業【国1/2 市1/2】 経営を継承した後継者に対して支援を行うことにより、農地利用を担う経営体の確保に効果があった。 ・ 経営継承・発展等支援事業費補助金 1経営体</p>								継続	農業者の高齢化と減少が急速に進むことが見込まれる中、本事業の取組により将来にわたって地域の農地利用等を担う経営体の確保につながることから、引き続き支援していく。												

事業名	6次産業化推進費		(6款 農林水産業費 1項 農業費		3目 農業振興費)		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			6,238	【6,615】	7,576	【7,707】		【3,579】		
財 源 内 訳	基金繰入金		3,000		2,000					
	一般財源		3,238		5,576					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 6次産業化推進事業</p> <p>農林漁業者が、生産に加え加工や販売なども行うことにより、農林水産物等の高付加価値化等を図る6次産業化への取組を支援した。</p> <p>(1) いみずサクラマスブランド推進事業</p> <p>サクラマスのブランド化を推進するとともに、販路拡大やイメージアップ戦略等を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント出展販売(海鮮まつり、千曲市あんずまつり、泉佐野市農業祭、JR富山駅、農業産業まつり)によるPR ・ 地方市場への出荷数の増加 ・ 人気回転寿司チェーン店での取り扱い開始 <p>(2) もみ殻循環プロジェクト</p> <p>普通肥料登録されたもみ殻灰を用いて製造した肥料を用い、市内圃場において実証実験を実施し、令和5年12月に、土壌改良材(肥料)「シリカエールプラス」として、令和6年度農作物に向けた一般販売が開始された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もみ殻シリカ灰の肥料登録 令和4年2月25日 ・ 実証経営体 5経営体、計60ha ・ 品 種 コシヒカリ、てんたかく、あきだわら、富富富 ・ 分 析 機 関 JA全農とやま、(株)安全性研究センター高岡 									継 続	<p>(1)については、サクラマスブランド化を推進することにより、養殖漁業の振興、地域の活性化を図っていく。また、販路拡大を中心に事業を展開し、令和9年度まで継続していく。</p> <p>(2)については、土壌改良材「シリカエールプラス」の一般発売をもって、6次産業化推進は完了した。</p> <p>今後は、化学肥料の低減を目的とした循環型農業の推進のため、本品を市内外に広く普及させることに努めていく。</p>

事業名	ふるさと特産品推進費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費)		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		149,541	【173,474】	146,090	【160,110】		【96,780】	災害寄附分を除いた、返礼品を伴う寄附が減少したことによる。													
財源内訳	一般財源	149,541		146,090																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 ふるさと射水応援寄附</p> <p>ふるさと納税の返礼品として特産品を贈ることで、本市のイメージアップに取り組んできたが、更に多くの寄附者から応援していただくため、新規ポータルサイトと返礼品を追加した。</p> <p>寄附件数 14,276件 【うち災害寄附 1,934件】 (令和4年度 13,757件)</p> <p>寄附額 309,263千円 【うち災害寄附 16,204千円】(令和4年度 307,455千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふるさと納税における寄附額</td> <td>307,455千円 (R5.3.31)</td> <td>309,263千円 (R6.3.31)</td> <td>500,000千円</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	ふるさと納税における寄附額	307,455千円 (R5.3.31)	309,263千円 (R6.3.31)	500,000千円	拡充	更なる寄附の増額を目指し、返礼品目の増加、見直し、新規出品事業者の開拓を行っていく。	
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
ふるさと納税における寄附額	307,455千円 (R5.3.31)	309,263千円 (R6.3.31)	500,000千円																		

事業名	コミュニティセンター管理費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 4目 農村環境改善費)		決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		18,720	【19,040】	20,140	【27,840】		【0】			
財源内訳	使用料	0		129						
	諸収入	0		88						
	一般財源	18,720		19,923						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 公共施設マネジメントの推進</p> <p>令和3年3月に見直された「射水市公共施設個別施設計画」において、令和5年度末までに財産処分を行う方針としており、令和4年度はサウンディング型市場調査を実施し、民間事業者から市場性や活用方法における意見・提案を求めた。令和5年度には公募型プロポーザルを実施し、選定した優先交渉権者と無償貸付による使用貸借契約を締結し、令和6年4月から運営を移管した。</p> <p>移管先 mineralism株式会社</p> <p>契約期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)</p>								完了	サウンディング型市場調査の結果に基づき、公募型プロポーザルにより無償貸付を行う事業者を選定し、令和6年4月から運営を移管した。民間活力を有効活用し、引き続き、住民福祉の向上を図っていく。	

事業名	畜産振興推進費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 5目 畜産振興費)		決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		644	【726】	966	【1,343】		【841】	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業を実施したことによる。		
財源内訳	国庫補助金	0		404						
	一般財源	644		562						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 配合飼料価格高騰支援事業(新型コロナ対策2-No.22)【交付金】 物価高騰の影響を受ける市内畜産農家(2経営体)において、飼料代の高騰影響額を支援した。 ・事業費 404千円								完了	畜産事業者に対し配合飼料の高騰額を補助し、畜産農家の経営継続に寄与した。	

事業名	土地改良事業推進対策費(繰越明許)				(6款 農林水産業費 1項 農業費 6目 農地費)		決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				36,906	【42,606】					
財源内訳	市債			35,600						
	一般財源			1,306						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 農業農村整備事業の負担金及び補助金 (1) 農村地域防災減災事業(ため池)負担金(射水池多地区) (事業費 100千円) (2) 農村地域防災減災事業(ため池)負担金(黒河新地区) (事業費 17,500千円) (3) 県営農地整備(土地総)事業負担金(中沖南部地区) (事業費 554.4千円) (4) 県営農地整備(土地総)事業負担金(中沖北部地区) (事業費 704千円) (5) 県営農地整備(経営体育成型)事業負担金(島地区) (事業費 11,000千円) (6) 水利施設整備事業負担金(芹谷野2期地区) (事業費 978.6千円) (7) 農地耕作条件改善事業(川口宮袋地区) (事業費 2,640千円) (8) 農地耕作条件改善事業(西高木地区) (事業費 3,429千円)								完了	農地の適切な保全及び維持管理に効果があると認められる。 今後も継続的な事業の推進を図っていく。	

事業名	土地改良事業推進対策費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 6目 農地費)		決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		287,518	【287,980】	275,359	【340,569】		【298,120】	農業農村整備事業に対する負担金や補助金の交付多面的機能支払交付金の推進等による。		
財源内訳	分担金	798		0						
	県補助金	127,988		136,449						
	諸収入	218		311						
	市債	86,600		71,100						
	一般財源	71,914		67,499						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 農業農村整備事業の負担金及び補助金 県や土地改良区が行う、ほ場整備、ため池や老朽化した用排水路などの農業用施設の補修事業等に対して、負担金や補助金を交付することにより、農地の適切な保全及び維持管理に効果があった。								継続	農地の適切な保全及び維持管理に効果があると認められる。 今後も継続的な事業の推進を図っていく。	
2 農業用施設の補修 農地法面や用水路などの補修を行うことにより、土地改良区の負担を軽減することに効果があった。 (布目地区農業用水路安全対策工事)								継続	農業用施設の適切な保全及び維持管理に効果が認められる。 今後も要望内容を精査し対応していく。	
3 多面的機能支払交付金【県(国)1/2 県1/4】 (1)農地維持支払及び資源向上支払(共同) 取組組織数 77組織 農用地、水路、農道等の地域資源や農村環境の良好な保全と質的向上に効果があった。 (2)資源向上支払(長寿命化) 取組組織数 28組織 農業用排水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等の取組に対し、農作業の円滑化に効果があった。								継続	(1)については、農地の地域資源や環境保全の向上が図られた。 (2)については、農作業の円滑化に効果が認められる。 今後は、組織の拡大等に向けて進めていく。	
4 中山間地域等直接支払交付金【県(国)1/2 県1/4】 中山間地域等直接支払交付金(旧金山村、旧榎田村、旧池多村) 取組組織数 8組織 高齢化や人口減少が著しい中山間地域等において、農業生産活動の継続に向けた取組に支援し、効果があった。								継続	農地の地域資源や環境保全の向上が図られた。 今後も継続的に取組を支援していく。	
(繰越明許費 63,069 千円) ・事業名 県営農地整備事業等負担金 ・予算執行率 81.4% ・完了時期 令和7年3月31日										

事業名	農地管理費（繰越明許）		（ 6款 農林水産業費 1項 農業費 6目 農地費 ）				決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				1,661 【1,661】						
財源内訳	一般財源			1,661						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 土地改良事業等の負担金 ・ 県営基幹水利施設管理事業負担金（射水地区） 1,661千円								完了	県営基幹水利施設管理事業が適正に執行された。農業の持続的発展や農業生産基盤の安定化のため、今後も推進が必要である。	

事業名	農地管理費		（ 6款 農林水産業費 1項 農業費 6目 農地費 ）				決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		115,877 【118,610】		147,335 【158,271】		【146,380】				
財源内訳	使用料	144		144						
	国庫補助金	1,373		1,310						
	県補助金	114		686						
	諸収入	407		51						
	市債	1,200		3,400						
	一般財源	112,639		141,744						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 土地改良事業等の負担金 県や土地改良区が行う用排水路等の農業用施設の維持管理事業費の一部を負担することにより、農業用施設の長寿命化や農地防災等に効果があった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県単独農業農村整備事業（防災福祉対策事業・施設機能保全型）負担金 ・ 射水平野土地改良区施設維持管理負担金 ・ 国営造成施設管理強化事業負担金 ・ 県営造成施設管理強化事業負担金 ・ 県営基幹水利施設管理事業負担金 ・ 国営土地改良事業負担金 ・ 土地改良施設維持管理適正化事業負担金 								継続	農業用施設の長寿命化や災害の軽減に効果があると認められる。農業の持続的発展や農業生産基盤の安定化のため、今後も推進が必要である。	

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>2 農業用施設の修繕 水路や揚水ポンプの修繕を行い、土地改良施設の機能維持に効果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浄土寺地内法面崩落に伴う水路埋塞修繕 ・ 青井谷地内法面崩落に伴う水路埋塞修繕 ・ 七美中野農業用揚水ポンプ修繕 	継続	<p>土地改良施設の老朽化が懸念され、計画的な更新を検討する必要がある。</p>
<p>3 農道補修用碎石の提供 農道補修用碎石の提供により、農道の機能維持に効果があった。 21地区に配布</p>	継続	<p>農道の機能維持に効果が認められる。 今後も継続的に実施していく。</p>
<p>4 電力価格高騰重点支援事業（新型コロナ対策2-No.23）【交付金】 電気料金の高騰の影響を受けている事業者に対し、高騰分相当を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地改良施設（射水排水機場）の電気料金高騰影響分 射水平野土地改良 支援金1,118千円 	完了	<p>電気料金高騰分相当を支援したことにより、土地改良施設の適切な排水運営が図られた。</p>
<p>（繰越明許費 8,339 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 北陸自動車道法面復旧工事負担金等 ・ 予算執行率 94.6% ・ 完了時期 令和7年3月31日 		

事業名	林業振興推進費		(6款 農林水産業費 2項 林業費		1目 林業振興費)		決算書	95 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			17,187	【18,546】	31,998	【38,344】		【29,666】	里山整備事業の里山林整備及び計画策定の業務量の増によるもの。	
財源内訳	県補助金		15,116		22,631					
	基金繰入金		0		6,467					
	一般財源		2,071		2,900					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 里山再生整備事業【県10/10】 竹林等の整備を行い森林の適正な維持管理に効果があった。 里山管理利用計画策定業務委託(2地区)、里山林整備業務委託(6地区) 委託先 富山県西部森林組合 委託期間 令和5年5月10日～令和6年3月15日 委託料 18,311千円</p>								継続	<p>里山の下刈や除伐等を行い、明るく見通しのきく森林化が図られた。 今後も未実施地区において、継続的に事業を推進していく。</p>	
<p>2 県単独森林整備事業【県1/2】 林木の健全な成長など森林の公益的機能の維持・向上を目的とし、より効率的な森林整備普及の向上を図るための保育・修景林整備及び林道開設・補修を行うもの。金山地区の森林整備の推進に効果があった。 事業主体：富山県西部森林組合</p>								継続	<p>土砂災害の防止、保水、生物多様性の保全など森林の有する多面的機能が発揮されるよう適切な整備・保全管理が進められた。 今後も未実施地区において、継続的に事業を推進していく。</p>	

事業名	有害鳥獣捕獲対策費		(6款 農林水産業費 2項 林業費		1目 林業振興費)		決算書	95 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			5,230	【6,592】	5,215	【8,849】		【8,195】		
財源内訳	県補助金		0		49					
	一般財源		5,230		5,166					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 有害鳥獣対策事業</p> <p>有害鳥獣対策協議会に委託し、鳥獣被害対策実施隊の捕獲活動等を実施することで、カワウ、カラス、イノシシ等の有害鳥獣による農水産物被害の抑制に効果があった。</p> <p>委託先 射水市有害鳥獣対策協議会</p> <p>委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>委託料 4,915千円</p>									継続	<p>実施隊の高齢化、担い手不足の課題がある中、I Tを活用したイノシシ罟の使用等により、実施隊の負担軽減を図りながら活動を維持していく。</p>

事業名	緑化推進費		(6款 農林水産業費 2項 林業費		2目 緑化推進費)		決算書	95 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			10,427	【10,518】	10,690	【10,690】		【11,860】		
財 源 内 訳	諸収入		4,074		4,455					
	一般財源		6,353		6,235					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 花と緑の銀行射水支店への活動助成</p> <p>花と緑の銀行射水支店の各地方銀行の活動に助成し、市内の緑化推進に効果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中学校、保育園、各地花壇への緑化木・花苗の配布活動 ・ 花壇コンクールの開催(幼稚園・保育園、学校、花の道、一般花壇、街角) <p>事業主体：花と緑の銀行射水支店 補助金額：10,182千円</p>									継続	市内緑化推進に向けて、引き続き、活動に対し支援していく。
<p>2 フラワーポット管理</p> <p>小杉駅南北等に設置してあるフラワーポット68基を管理(植栽、水やり、施肥等)することにより、市街地における憩いの空間を創出し、市民への緑化意識の定着を図った。</p> <p>委託先 (公社)シルバー人材センター 委託期間 令和5年5月26日～11月30日 委託料 500千円</p>									継続	市民の緑化意識の向上のため、今後も、市街地における憩いの空間を創出・維持するよう努めていく。

事業名	海面漁業振興費				(6款 農林水産業費 3項 水産業費 2目 水産業振興費)		決算書	96 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課																						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																								
		37,230	【39,572】	19,080	【23,170】		【15,696】	新型コロナウイルス感染症対策として、交付金を活用した事業を実施したことによる。																								
財源内訳	国庫補助金	28,151		4,225																												
	県補助金	121		61																												
	基金繰入金	4,000		5,000																												
	一般財源	4,958		9,794																												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																								
<p>1 海面漁業振興事業</p> <p>漁業経営の安定化を図るため、漁場環境の整備及び漁業後継者育成などの事業並びに養殖漁業の研究・進展等を支援することで、海面漁業の振興と安定に寄与した。</p> <p>(1) 種苗放流事業補助</p> <p>(2) 漁獲共済掛金補助</p> <p>(3) 漁船保険料補助</p> <p>(4) 漁業近代化資金利子補給</p> <p>(5) 水産多面的機能発揮対策事業【県】</p> <p>(6) 魚食普及推進事業補助</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H29-R3平均値</th> <th>令和4年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人当たりの漁業所得</td> <td>4,150千円</td> <td>5,674千円</td> <td>4,565千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>最新の数値は令和4年度</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H29-R4累計</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規漁業就業者数</td> <td>6人</td> <td>2人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 漁業燃油価格高騰支援事業(新型コロナ対策2- 24)【交付金】</p> <p>コロナの長期化、原油高騰により、厳しい経営状況の漁業者の事業継続を支援するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 2,585千円 補助実績 40件 <p>(8) 漁業共同利用施設支援事業補助金(新型コロナ対策2- 25)【交付金】</p> <p>コロナの影響を受け、水産物の需要が減少したことに加え、電気料金高騰の影響を受けている事業者を支援することで、水産業を下支えするもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 1,640千円 交付対象者：新湊漁業協同組合 								指標項目	基準	実績	目標	H29-R3平均値	令和4年度	令和9年度	1人当たりの漁業所得	4,150千円	5,674千円	4,565千円	指標項目	基準	実績	目標	H29-R4累計	令和5年度	令和9年度	新規漁業就業者数	6人	2人	10人	<p>継続</p> <p>海面漁船漁業は、水産資源の減少や管理型漁業の影響等により、近年の水揚高は減少傾向となっていることから、引き続き、放流事業や、水産多面的事業で実施している藻場保全等を実施し水産資源保護に努めていく。</p> <p>また、漁業者の経営安定や事業の持続化を図るための総合的な対策を実施していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																													
	H29-R3平均値	令和4年度	令和9年度																													
1人当たりの漁業所得	4,150千円	5,674千円	4,565千円																													
指標項目	基準	実績	目標																													
	H29-R4累計	令和5年度	令和9年度																													
新規漁業就業者数	6人	2人	10人																													

事業名	新湊漁港建設費（繰越明許）				（ 6款 農林水産業費 3項 水産業費 4目 漁港建設費 ）		決算書	96 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				28,981	【28,981】					
財 源 内 訳	市債			25,100						
	一般財源			3,881						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 漁港施設機能強化事業 西防波堤の改良等を行い、漁港機能の強化を図った。</p> <p>2 水産物供給基盤機能保全事業 新湊漁港（東地区）敷地内の舗装を行い、漁港機能の保全を図った。</p> <p>3 農村漁村地域整備交付金事業 新湊漁港岸壁新設工事等を行い、漁港機能の強化を図った。</p>								完了	今後も漁港施設の整備等を県へ要望していく。	

事業名		新湊漁港建設費				(6款 農林水産業費 3項 水産業費 4目 漁港建設費)		決算書	96 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		16,469	【45,450】	2,466	【25,650】		【26,700】				
財 源 内 訳	市債	9,200		1,200							
	一般財源	7,269		1,266							
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 漁港施設機能強化事業 西防波堤の改良等を行い、漁港機能の強化を図った。 2 水産物供給基盤機能保全事業 新湊漁港(東地区)敷地内の舗装を行い、漁港機能の保全を図った。 3 県単独漁港施設整備事業 車止め等の安全施設整備を行い、漁港機能の強化を図った。 4 農村漁村地域整備交付金事業 新湊漁港岸壁新設工事等を行い、漁港機能の強化を図った。									継続	今後も漁港施設の整備等を国・県へ要望していく。	
(繰越明許費 23,185 千円) ・事業名 1. 県漁港整備事業地元負担金 365,532円 2. 水産物供給基盤機能保全事業 2,745,000円 3. 漁港施設機能強化事業 17,961,513円(うちR5.12月補正に伴う額 4,652,700円) 4. 農山漁村地域整備交付金 2,212,435円 ・予算執行率 9.6% ・完了時期 令和7年3月31日											

7 款 商 工 費

事業名	商工業振興費				(7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費)				決算書	97 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）															
		219,480	【298,322】	128,909	【160,084】		【50,695】	新型コロナウイルス感染症対策や物価高騰対策として国交付金を活用した中小企業等への支援事業について、手法や実施回数を見直したことによる。															
財 源 内 訳	国庫補助金	170,278		76,105																			
	寄附金	1,200		1,488																			
	基金繰入金	15,000		10,000																			
	一般財源	33,002		41,316																			
主な事業内容・成果											評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>1 商店街新規出店支援事業 商店街等の空き店舗への出店を支援することにより、地域商店街の振興に寄与した。 ・6件 6,888千円（令和4年度 6件 6,900千円）</p>											継続	内川周辺を含めた市内商店街への出店に関する相談が多いことから、地域の活性化を図るため、事業を継続していく。											
<p>2 販路拡大支援事業 市内中小企業者に対し、県外で行われる展示会・商談会への出展料等の一部を支援し、販路拡大及び新規顧客獲得を支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業販路拡大支援事業 成約率</td> <td>30%</td> <td>33%</td> <td>36%</td> </tr> </tbody> </table>											指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	中小企業販路拡大支援事業 成約率	30%	33%	36%	継続	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた年度に比べ、事業件数は回復傾向にある。 引き続き、オンライン出展も含め事業者の販路拡大を支援していく。
指標項目	基準	実績	目標																				
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																				
中小企業販路拡大支援事業 成約率	30%	33%	36%																				
<p>3 創業支援事業 市内で新たに創業する個人又は創業して間もない中小企業者に対し、事業に要した経費の一部を助成した。 ・24件 8,901千円（令和4年度 19件 7,515千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業支援事業補助金利用件数</td> <td>19件</td> <td>24件</td> <td>19件</td> </tr> </tbody> </table>											指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	創業支援事業補助金利用件数	19件	24件	19件	継続	コロナ禍においても、事業件数は減少しておらず、引き続き、市内での創業希望者、創業者を支援していく。
指標項目	基準	実績	目標																				
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																				
創業支援事業補助金利用件数	19件	24件	19件																				
<p>4 D X 推進事業 市内企業におけるD Xを推進するため、D X関連事業に要した経費を支援した。 また、6月と10月には個別相談会を開催した。 ・中小企業D X推進事業補助金 2件 52千円（令和4年度 4件 121千円） ・D Xセミナー及び相談会の開催 セミナー2社、相談会14社（令和4年度 相談会2回開催 44社）</p>											継続	D X推進事業の周知・活用促進を通じて中小企業の生産性向上に繋がるよう、引き続き、支援していく。											

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）											
<p>5 消費喚起プロジェクト支援補助金（新型コロナ対策2- 26）【交付金】 射水市商工協議会が実施する消費喚起事業に対し補助した。 ・プレミアム付きデジタル商品券事業 73,428千円</p>	完了	<p>プレミアム率30%を付与したアプリ版及びカード版のデジタル商品券を販売し、地域経済の活性化及び消費喚起に寄与した。</p>											
<p>6 第3次射水市中小企業振興計画策定支援業務 第3次射水市中小企業振興計画の策定に当たり、必要な調査、分析を行うとともに、具体的施策検討のための業務委託を行った。 委託先 (株)ジャパンインターナショナル総合研究所 委託期間 令和5年6月16日～令和6年3月22日 委託料 3,388千円</p>	完了	<p>計画に掲げた方針、施策に基づき、今後具体的な事業に取り組んでいく。</p>											
<p>7 官民連携まちなか再生推進事業【国10/10】 内川周辺エリアにおいて、民間事業者による新規出店やまちづくり活動を持続的に展開させていくため、官民の情報共有や連携を図ることができる体制として商工会議所や民間事業者、地域関係者等によるエリアプラットフォームを令和4年度に構築した。令和5年度は、内川沿いの公共空間を活用する社会実験「かわべの開放WEEK」の開催や新規出店した27事業者へのヒアリングからエリアのありたい姿と課題をとりまとめた。 ・射水市官民連携まちなか再生推進事業 内川周辺エリア未来ビジョン策定支援業務委託 委託先 射水商工会議所 委託期間 令和5年7月14日～令和6年3月29日 委託料 2,679千円</p> <table border="1" data-bbox="168 858 1240 963"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内川周辺エリアへの新規出店数</td> <td>14件</td> <td>21件</td> <td>20件</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	内川周辺エリアへの新規出店数	14件	21件	20件	完了	<p>令和5年度は、内川沿いの公共空間を活用する社会実験を引き続き実施し、開催時期や公共空間の使い方を改善し、出店者数（14 21）の増加につながった。 また、内川周辺エリアの新規出店者を対象としたヒアリング調査を実施し、理想像と課題を整理した。これらの結果に基づき、各担当課の事業（内川未来戦略会議や内川周辺エリアリノベーションまちづくり推進事業、魅力的なまちなみ形成事業など）へと展開していく。</p>
指標項目		基準	実績	目標									
	令和4年度	令和5年度	令和9年度										
内川周辺エリアへの新規出店数	14件	21件	20件										

事業名	企業誘致対策費				(7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費)		決算書	97 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		169,081	【175,823】	321,964	【347,988】		【530,339】	企業立地奨励事業等助成金の交付件数が増加したことによる。		
財源内訳	使用料	1,516		1,503						
	県補助金	8,120		99,990						
	基金繰入金	5,900		5,900						
	一般財源	153,545		214,571						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 企業立地奨励事業等助成金事業</p> <p>工場等の新設又は増設を行った企業者を支援することで、新たな雇用の創出及び税収の安定化等、産業振興に効果があった。</p> <p>(1) 企業立地奨励事業助成金(県助成金対象事業)【県1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規 3企業 199,980千円 (シミックCMO(株)富山工場、立山化成(株)、日本重化学工業(株)) <p>(2) 企業立地奨励事業助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規 1企業 19,164千円 (株)ウッドフレンド(2か所) 継続 3企業 32,130千円 (株)倉谷アルミ工作所、立山化成(株)、山森運輸(有) <p>(3) 宿泊施設立地促進助成金(建築助成金)</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続 2企業 43,070千円 (新港ビル(株)、(有)桜町商事) <p>(4) 宿泊施設立地促進助成金(経営安定助成金)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規 1企業 5,780千円 (新港ビル(株)) 継続 2企業 6,390千円 (株)スーパーホテル、(有)桜町商事) <p>(5) 雇用創出企業立地支援事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規 1企業 3,000千円 (シミックCMO(株)富山工場) 								継続	<p>助成金の交付によって市内での工場等の増設を促し、新規雇用の創出と税収の安定化を図ることができた。</p> <p>今後も本市の特性や企業ニーズ等を踏まえ、助成金制度の拡充等を検討し、優良企業の誘致を図っていく。</p>	
指標項目		基準	実績	目標						
		令和4年度	令和5年度	令和9年度						
企業団地分譲率		98.1%	97.1%	100.0%						

事業名		中小企業振興対策費				(7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費)		決算書	97 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		430,972	【441,414】	430,912	【441,986】		【393,503】				
財 源 内 訳	諸収入	426,007		426,408							
	一般財源	4,965		4,504							
<p style="text-align: center;">主な事業内容・成果</p> <p>1 中小企業融資制度 中小企業者に設備資金や運用資金を融資することにより、経営基盤の強化と安定化を図った。 (1) 小口事業資金等保証料助成 制度融資利用者に対し、要綱に基づき保証料の一部又は全部を助成した。 ・ 2,490千円 (令和4年度 4,622千円) (2) 富山県信用保証協会補助 前年度の融資実績に応じて支援した。 ・ 1,008千円 (令和4年度 975千円) (3) 小口事業資金貸付預託金 対象者：従業員20人(商業・サービス業5人)以下の中小企業者 ・ 新規貸付 28件 146,150千円 (令和4年度 30件 116,700千円) (4) 中小企業振興資金貸付預託金 対象者：従業員21人(商業・サービス業5人)以上の中小企業者等 ・ 新規貸付 5件 61,870千円 (令和4年度 9件 94,750千円) (5) 創業者支援資金貸付預託金 対象者：創業予定者又は創業2年未満の中小企業者 ・ 新規貸付 8件 17,100千円 (令和4年度 7件 18,900千円) (6) 短期季節資金預託金 対象者：夏季又は年末等一時的に資金を必要とする中小企業者 ・ 新規貸付 0件 0円 (令和4年度 0件 0円) (7) 商工組合中央金庫預託金 中小企業育成融資資金に必要な資金を預託した。 ・ 新規貸付 103件 11,777,193千円 (令和4年度 126件 12,932,223千円) (8) 中小企業振興資金損失補償料 市制度融資の代位弁済 ・ 2件 1,914千円 (令和4年度 0件 0円) (9) 小規模事業者経営改善資金利子助成 日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金の利用者に対し、利子の2分の1を助成した。 ・ 27件 406千円 (令和4年度 12件 273千円)</p>									<p style="text-align: center;">評価と今後の方向性(担当課意見)</p> <p style="text-align: center;">継続</p> <p>各種制度融資の実施により、市内中小企業の経営基盤の強化を支援した。 今後も経済状況を注視し、適切に制度を運用していく。</p>		

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>2 中小企業・小規模企業振興会議</p> <p>中小企業・小規模企業振興基本条例に基づいた第2次射水市中小企業振興計画の目標値の達成状況を報告するとともに、新たな中小企業振興策や労働環境の整備、雇用の確保を念頭に、会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員 15人 ・ 開催回数 1回 <p>企業状況調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内企業500社を対象にアンケート調査の実施 	<p>継続</p> <p>事業成果の検証を行うとともに、今後の中小企業振興の在り方について委員から意見を伺った。今後も事業者や有識者の意見を伺う場として開催する。また、毎年企業状況調査を実施し、市内企業の状況の把握と、計画目標の達成に向けた対策を考えていく。</p>

事業名	連携中枢事業費（異業種交流促進事業）				（ 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費 ）		決算書	97 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		4,419	【7,612】	4,288	【6,516】		【7,371】			
財源内訳	諸収入	3,988		3,794						
	一般財源	431		494						

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>1 異業種交流促進事業</p> <p>圏域内企業の交流や県外企業との新たなビジネスマッチングの実現に向けた機会創出を目的に、呉西6市で異業種交流展示会「彩の国ビジネスアリーナ2024」への共同出展を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 彩の国ビジネスアリーナ2024 <ul style="list-style-type: none"> 開催期間 対面：令和6年1月24日～1月25日 オンライン：令和6年1月17日～1月31日 開催場所 さいたまスーパーアリーナ 総来場者数 13,749人 出展者数 600社以上 共同出展事業者数 18社（うち射水市内事業者5社） 	<p>継続</p> <p>圏域内企業の販路拡大も図られており、今後、更なるビジネスマッチングの実現に向けて、効果が見込まれる展示会に積極的に参加していく。</p>

事業名	消費生活安定対策費			(7款 商工費	1項 商工費	3目 消費者行政推進費) 決算書	98 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		3,722	【4,133】	3,510	【3,724】		【3,791】														
財源内訳	県補助金	702		407																	
	一般財源	3,020		3,103																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 消費者行政推進事業</p> <p>振り込め詐欺や悪質商法等による被害防止のために、広く市民を対象とした消費生活相談や消費者講座による啓発活動を実施し、消費者の自立と意識向上を図った。</p> <p>また、通話録音装置の貸与事業を継続し、特殊詐欺等の被害防止を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談 359件 (令和4年度 401件) 消費者講座 19回 (令和4年度 7回) 通話録音装置貸与台数 20台 (令和4年度 18台)【県10/10】 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成28-30年度平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費生活教室受講者数</td> <td>908人</td> <td>688人</td> <td>1,300人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成28-30年度平均	令和5年度	令和9年度	消費生活教室受講者数	908人	688人	1,300人	継続	<p>市全域において幅広く消費者講座を実施し、振り込め詐欺や悪質商法等による被害の防止策について積極的に啓発した。</p> <p>引き続き、消費者講座等で消費生活センターの知名度向上を図りながら、市民一人ひとりが知識と行動力を身に付けた自立した消費者となるよう支援していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成28-30年度平均	令和5年度	令和9年度																		
消費生活教室受講者数	908人	688人	1,300人																		

事業名	観光事業費			(7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費)			決算書	98 ページ	担当部課	産業経済部観光まちづくり課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		12,391	【12,660】	20,377	【20,519】		【0】	事務所移転に要する費用が含まれたことによる。													
財源内訳	国庫補助金	1,136		0																	
	基金繰入金	6,000		7,000																	
	一般財源	5,255		13,377																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 射水市観光ポスターの新規作成 本市をPRするため立川志の輔氏を起用した観光ポスターを新規に作成し、県内外の主要施設に配布した。 ・ 事業費 950千円</p>								継続	立川志の輔氏を起用した観光ポスターは第4弾となり好評を得ている。今後も、定期的にデザインを変更し継続実施する。												
<p>2 大門カイトパークデイ 新型コロナウイルス感染症の影響により、越中だいもん凧まつりの代替イベントとして、自由に凧揚げが楽しめる大門カイトパークデイを開催した。 大凧10団体、連凧7団体の参加があり、従来の開催形式とは異なるものの一定の賑わいを創出した。 来場者数：約3,000人 (令和4年度 大凧6団体、連凧5団体、来場者数：約2,000人) ・ 事業費 3,000千円</p>								継続	新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行後初めてのイベントであったが、令和4年度を上回る賑わいを創出できた。 地元自治会等と協議しながら、今後の開催内容等を実行委員会で検討していく。												
<p>3 富山新港花火大会 令和4年度の火災事故による中断を受け、その巻き返し大会として例年より10分延長し、盛大に開催した。新たに有料観覧席を設置、販売し財源確保にも取り組んだ。 来場者数：約35,000人 ・ 事業費 4,500千円</p> <table border="1" data-bbox="168 1077 1243 1189"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H28-H30平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光客入込数(1月～12月)</td> <td>4,068,582人</td> <td>3,484,574人</td> <td>4,500,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度	観光客入込数(1月～12月)	4,068,582人	3,484,574人	4,500,000人	継続	新たに設けた80席の有料観覧席は完売することができた。今後も有料観覧席を更に増設するなど、持続可能な花火大会となるよう検討を重ねていく。	
指標項目	基準	実績	目標																		
	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度																		
観光客入込数(1月～12月)	4,068,582人	3,484,574人	4,500,000人																		

事業名	観光推進費				(7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費)		決算書	98 ページ	担当部課	産業経済部観光まちづくり課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		73,779	【79,333】	69,537	【78,005】		【83,766】														
財源内訳	国庫補助金	7,305		1,146																	
	基金繰入金	6,000		17,000																	
	寄附金	100		0																	
	一般財源	60,374		51,391																	
<p style="text-align: center;">主な事業内容・成果</p>								<p style="text-align: center;">評価と今後の方向性(担当課意見)</p>													
<p>1 インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業 (一社)射水市観光協会に対し、観光庁補助事業に係る自主財源分を補助し、宿泊につながる夜の観光コンテンツの充実を図るため、内川ナイトクルーズや獅子舞観賞の旅行商品化に向けたモニターツアーを計4回実施した。(参加者50人) ・ 事業費 2,000千円(観光庁補助金と合わせた総事業費8,000千円)</p>								完了	<p>内川ナイトクルーズの商品化を実現した。引き続き稼げる観光地づくりに向けた取組を推し進める。</p>												
<p>2 全国宣伝販売促進会議対応事業 (一社)射水市観光協会に対し、全国宣伝販売促進会議に係る対応費用を補助し、福井県で行われた会議でのステージPRや商談会を実施したほか、旅行企画担当者を対象にしたエクスカーション(体験型見学会)において、内川ナイトクルーズや、夕食、宿泊を含むコースを組み込むなど、本市への誘客に努めた。 ・ 事業費 800千円</p>								完了	<p>令和6年10月から12月にかけて行われる国内最大の観光キャンペーンである北陸デスティネーションキャンペーンに向け、本市の魅力をPRした。</p>												
<p>3 射水市コンベンション開催事業補助事業 学会、スポーツ大会等を主催する団体に対し、会場使用料や宿泊費を補助することにより、交流人口の拡大を通じた地域の活性化を図った。 ・ 補助団体数 7団体 ・ 事業費 834千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H28-H30平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンベンション開催事業等での県外からの宿泊者数</td> <td>263人</td> <td>954人</td> <td>2,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度	コンベンション開催事業等での県外からの宿泊者数	263人	954人	2,000人	継続	<p>市内にある宿泊施設やスポーツ施設等の利便性をPRするなどスポーツ大会やコンベンション誘致に努めた。今後は開業が予定されているホテルも含め更にPRしていく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度																		
コンベンション開催事業等での県外からの宿泊者数	263人	954人	2,000人																		
<p>(繰越明許費 6,300千円) ・ 事業名 射水寄ってかれクーポン事業補助金【地震】 (一社)射水市観光協会に対し、県内宿泊者が市内で利用できるクーポン付宿泊商品を販売する「射水寄ってかれクーポン事業」に係る費用を助成した。(1人1泊2千円を助成) ・ 予算執行率 91.7% ・ 完了時期 令和6年6月</p>																					

事業名	道の駅維持管理費				(7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費)		決算書	98 ページ	担当部課	産業経済部観光まちづくり課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		14,705	【14,718】	33,753	【41,072】		【14,670】	令和5年度に道の駅周辺エリア宿泊施設事業用地造成工事を実施したことによる。		
財源内訳	使用料	4,593		4,357						
	諸収入	7,590		7,905						
	一般財源	2,522		21,491						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 道の駅新湊管理運営事業</p> <p>(1) 道の駅新湊管理業務 / 指定管理者：(株)道の駅新湊 道路利用者に休憩の場を提供するとともに、観光客に対し本市が誇る地域資源の魅力や観光情報を提供するため、施設の適正な維持管理に努めた。 ・入館者数 610,451人(令和4年度639,477人)</p> <p>(2) 道の駅周辺エリア整備事業</p> <p>ア 道の駅周辺エリア宿泊施設誘致事業 道の駅周辺エリアの魅力向上による観光振興や地域経済の活性化につなげるため、同エリアにおいて宿泊施設の整備 ・運営を行う民間事業者を公募し、優先交渉権者を選定した。 ・優先交渉権者 合同会社ニューツーリズム・トリップベース3号</p> <p>イ 道の駅周辺エリア宿泊施設事業用地造成工事 新湊博物館の測量庭園部分を宿泊施設事業用地とする工事を行った。 事業者名 (株)朴木工業 工期 令和5年6月19日～10月30日 契約額 18,907,900円</p> <p>ウ 道の駅新湊等整備運営事業 道の駅新湊及び新湊農村環境改善センターの建物を一体的に活用し、更なる賑わいの創出や射水ブランドの推進等に取り組むため、施設の設計・施工・管理運営等を行う民間事業者を一体的に公募し、優先交渉権者を選定した。 ・優先交渉権者 代表事業者：(株)道の駅新湊 構成員：(株)新建築設計事務所、(株)牧田組、北海工業(株)</p>								<p>継続</p> <p>「道の駅周辺エリア基本構想」の具現化に向け、宿泊施設誘致事業に取り組み、公募により優先交渉権者を選定した。 また、民間事業者のアイデアやノウハウを最大限活用した道の駅新湊等のリニューアルを進めるため、施設の設計・施工・管理運営等を行う事業者を一体的に公募し、優先交渉権者を選定した。令和7年度中のリニューアルオープンに向け、着実に整備事業を進めていく。</p>		
<p>(繰越明許費 7,092 千円)</p> <p>・事業名 測量庭園機能復旧工事</p> <p>・予算執行率 82.6%</p> <p>・完了時期 令和6年12月</p>										

事業名	観光交流センター管理運営費				(7款 商工費	1項 商工費	4目 観光費) 決算書	98 ページ	担当部課	産業経済部観光まちづくり課						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)									
		140,560	【152,151】	129,823	【133,111】		【133,170】	令和4年度は駐車場増設により事業費が増加していたことによる。									
財源内訳	使用料	一般財源	12,733		7,455												
	国庫補助金		1,425		0												
	諸収入		820		584												
	市債		8,300		0												
	一般財源		117,282		121,784												
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)								
<p>1 観光交流センターの管理運営事業 / 指定管理者：新港ビル株</p> <p>観光交流センター(クロスベイ新湊)の管理運営に指定管理者制度を導入し、射水ベイエリア観光の発着点として、新湊地区の賑わい創出や地域活性化に取り組んだ。</p> <p>また、クロスベイ新湊を核とした地域活性化を図るため、eスポーツ等の賑わい創出イベントを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 来館者数 289,087人(令和4年度 195,998人) <p>賑わい創出イベント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>開催日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高岡・射水万葉線 e 旅チャレンジ</td> <td>令和6年3月20日</td> <td>163人</td> </tr> </tbody> </table>									イベント名	開催日	参加者	高岡・射水万葉線 e 旅チャレンジ	令和6年3月20日	163人	継続	<p>新型コロナウイルス感染症による行動制限がなくなり、来館者数が昨年度より大幅に増加している。</p> <p>令和5年度から指定管理者制度を導入し、施設運営に民間活力を取り入れることで、更なる賑わい創出や地域活性化に取り組んでいく。</p>	
イベント名	開催日	参加者															
高岡・射水万葉線 e 旅チャレンジ	令和6年3月20日	163人															

8 款 土 木 費

事業名		8 款 土木費 1 項 道路橋梁費 1 目 道路橋梁総務費				決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
				968	【1,200】				
財源内訳	一般財源			968					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 道路台帳検索システムデータ更新等業務</p> <p>市が認定している道路の位置等を正確かつ効率的に把握するために、道路台帳属性データや道路網図の更新を行い、道路管理及び道路の整備計画等多目的な利用を推進した。</p> <p>委託先 北陸航測(株)射水支店</p> <p>委託期間 令和5年3月24日～5月25日</p> <p>委託料 968千円</p>								継続	令和4年度の道路台帳の修正箇所について、道路台帳属性データ及び道路網図の更新を行った。引き続き、正確なデータの更新に努めていく。

事業名		8 款 土木費 1 項 道路橋梁費 1 目 道路橋梁総務費				決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		129,412	【144,167】	131,138	【192,321】			【112,719】	
財源内訳	使用料	一般財源	46,272	63,577	46,081	64,258			
	手数料		0		2				
	基金繰入金		2,000		8,950				
	諸収入		463		747				
	市債		17,100		11,100				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 防犯灯LED化事業</p> <p>防犯灯をLED化することにより、維持管理（電気料金含）コストの削減及び環境に配慮した低炭素社会の実現に貢献した。</p> <p>【令和5年度】</p> <p>リース 7,414基（継続 6,714基、新規 700基）、新設21基</p> <p>令和5年度末防犯灯LED化率 95.9%（防犯灯総数：11,939基 うちLED化済数：11,453基）</p>								継続	汎用型でない特殊形状灯具以外の防犯灯は100%LED化を実施した。今年度は民間提案制度を活用し、道路照明灯（約2500基）のリースによるLED化整備を予定しており、道路照明灯についてもLED化100%を見込む。

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>2 法定外公共物復旧修繕【地震】 令和6年能登半島地震により被害を受けた法定外公共物(道路や水路)のうち、陥没や亀裂等により通行に支障がある道路や側壁の倒壊やはらみ出しが発生した水路など、早急な修繕が必要なものについて応急復旧工事を行った。</p> <p>受注者 有限会社長徳組 外 施工期間 令和6年1月～3月 修繕料 7,167千円</p>	縮小	<p>早期の工事着手により、修繕は概ね完了しているものの、市道や下水道等の復旧工事と併せて実施する未着工箇所等は繰越事業にて実施していく。</p>
<p>(繰越明許費 7,694 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 射水市道路台帳検索システムデータ更新等業務委託 中新湊地内外法定外公共物修繕【地震】 ・ 予算執行率 94.5% ・ 完了時期 令和6年12月 		

事業名	市道新設改良費（繰越明許）				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費 ）		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				36,479	【36,521】					
財源内訳	一般財源			36,479						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 市道新設改良事業 市道作道52号線 外9路線 ・ 委託料 市道庄川本町三日曾根線 外3路線 ・ 工事請負費 市道作道52号線 外5路線 ・ 補償補填及び賠償金 市道塚原134号線 外2路線								継続	引き続き、安全で安心して利用できる道路の整備を計画的に進めていく。	

事業名	市道新設改良費				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費 ）		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		77,836	【114,359】	75,347	【100,000】		【101,400】			
財源内訳	一般財源	77,836		75,347						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 市道新設改良事業 生活に密着した市道の拡幅改良、舗装新設等を行い、快適で利便性の高いまちづくりの向上に成果があった。 市道本村常国線 外11路線 ・ 委託料 市道本江7号線 外1路線 ・ 工事請負費 市道作道203号線 外9路線 ・ 補償補填及び賠償金 市道本村常国線								継続	12路線に着手しており、引き続き安全で安心して利用できる道路の整備を計画的に進めていく。	
（繰越明許費 24,649 千円） ・ 事業名 市道新設改良事業 ・ 予算執行率 75.3% ・ 完了時期 令和7年1月										

事業名		地方道路交付金事業費（繰越明許）（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費 ）				決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
				196,237	【196,272】				
財源内訳	国庫補助金			107,312					
	市債			79,700					
	一般財源			9,225					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 社会資本整備総合交付金【国50/100（国55/100）】 市道朴木赤井線 外5路線 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 市道朴木赤井線 ・ 工事請負費 市道新町八塚線 外4路線 ・ 公有財産購入費 市道朴木赤井線 ・ 補償補填及び賠償金 市道新町八塚線 ・ 使用料賃借料 市道新町八塚線 								継続	引き続き、市の地区間を連絡する道路、交通・物流拠点へのアクセス道路等、幹線市道の整備を計画的に進めていく。

事業名		地方道路交付金事業費（繰越明許）（事故繰越）（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費 ）				決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
				53,478	【61,074】				
財源内訳	国庫補助金			26,738					
	市債			24,000					
	一般財源			2,740					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 社会資本整備総合交付金【国50/100】 市道今井北高木線 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 3件 ・ 補償補填及び賠償金 2件 								完了	市の地区間を連絡する道路、交通・物流拠点へのアクセス道路等、関係機関とも調整を図りながら、幹線市道の整備を計画的に進めていく。

事業名	地方道路交付金事業費				(8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費)		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課															
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																	
		115,856	【312,200】	133,741	【260,597】		【173,195】	社会資本整備総合交付金の増額配分により、工事の進捗を図ったことによる。																	
財源内訳	国庫補助金	60,903		68,680																					
	市債	47,500		55,900																					
	一般財源	7,453		9,161																					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																	
<p>1 社会資本整備総合交付金【国50/100(国55/100)】</p> <p>活力ある地域づくりを目指し、市の地区間を連絡する道路、交通・物流拠点へのアクセス道路等、市内道路網の体系的な整備を行った。</p> <p>また、通学路における歩道の設置など、安全・安心な歩行空間を確保し、快適に暮らせるまちづくりに成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市道三ヶ34号線 ・ 市道朴木赤井線 ・ 市道大門針原線 ・ 市道新町八塚線 <table border="1" data-bbox="168 758 1243 1005"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主要幹線道路の改良率</td> <td>41.2% (2.7km)</td> <td>51.9% (3.2km)</td> <td>75.0% (4.7km)</td> </tr> <tr> <td>歩道の設置割合</td> <td>48.2% (132.5km)</td> <td>48.4% (133.7km)</td> <td>48.9% (135.5km)</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	主要幹線道路の改良率	41.2% (2.7km)	51.9% (3.2km)	75.0% (4.7km)	歩道の設置割合	48.2% (132.5km)	48.4% (133.7km)	48.9% (135.5km)	継続	三ヶ34号線外3路線について、引き続き、市の地区間を連絡する道路、交通・物流拠点へのアクセス道路等、幹線市道の整備を計画的に進めていく。	
指標項目	基準	実績	目標																						
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																						
主要幹線道路の改良率	41.2% (2.7km)	51.9% (3.2km)	75.0% (4.7km)																						
歩道の設置割合	48.2% (132.5km)	48.4% (133.7km)	48.9% (135.5km)																						
<p>(繰越明許費 126,777 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 社会資本整備総合交付金事業 ・ 予算執行率 51.3% ・ 完了時期 令和6年9月 																									

事業名	道路橋梁維持費（繰越明許）				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				8,080 【8,080】						
財源内訳	国庫補助金			4,040						
	市債			3,600						
	一般財源			440						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 道路舗装補修事業</p> <p>道路舗装の補修を実施したことで、安全で快適な道路交通の確保に成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道布目沢藤巻線舗装補修工事 								継続	道路舗装個別施設計画に基づき、2路線で舗装の補修工事を実施した。引き続き、老朽化した道路舗装の補修を計画的に進めていく。	

事業名	道路橋梁維持費				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		256,273 【268,764】		197,518 【271,452】				【249,561】		
財源内訳	国庫補助金	13,865		15,915				道路維持管理事業、社会資本整備総合交付金事業及び公共施設等適正管理事業債が減額となったことによる。		
	市債	30,300		32,100						
	一般財源	212,108		151,154						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 道路維持管理事業</p> <p>道路パトロール、市民からの情報提供及び自治会等からの要望を基に、道路構造物の補修及び更新を実施し、道路の適正な維持管理を行うことにより、安全で快適な道路環境の保全に成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補修工事及び修繕件数 228件 								継続	修繕・補修工事を実施した。引き続き、修繕・補修工事を行うとともに適正な維持管理に努め、道路の利便性の向上に取り組んでいく。	
<p>2 道路舗装補修事業</p> <p>道路舗装の補修を実施したことで、安全で快適な道路交通の確保に成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道布目沢藤巻線舗装補修工事 外1路線 								継続	道路舗装個別施設計画に基づき、2路線で舗装の補修工事を実施した。引き続き、老朽化した道路舗装の補修を計画的に進めていく。	
<p>（繰越明許費 71,831 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 道路舗装補修事業等 予算執行率 73.3% 完了時期 令和6年12月 										

事業名	交通安全施設整備費		(8款 土木費		1項 道路橋梁費		3目 道路橋梁維持費		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
			22,106	【22,128】	23,652	【25,331】		【26,940】				
財源内訳	国庫補助金		2,750		3,602							
	基金繰入金		3,000		6,000							
	市債		2,000		2,600							
	一般財源		14,356		11,450							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 交通安全施設整備事業【国55/100】</p> <p>住民の安全・安心及び快適な道路交通環境を確保するため、地区要望の中から早急に整備が必要な安全施設(反射鏡、防護柵、区画線等)を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補修工事及び修繕件数 43件 道路反射鏡 5基(新設) 防護柵 L = 9.0m(新設) 区画線 L = 13.8km 										継続	<p>多くの地区要望の中でも緊急性及び優先度の高い順に安全施設の整備を行った。</p> <p>引き続き、安全で安心して利用できる交通安全施設の整備を進めていく。</p>	
<p>(繰越明許費 1,653 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 市道戸破黒河線交通安全施設設置工事 予算執行率 93.5% 完了時期 令和6年10月 												

事業名	まちなみ環境整備事業費				(8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費)		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		6,347	【6,539】	899	【1,114】		【2,439】	令和4年度に道路改良舗装事業や雨水排水路整備事業において、事業費の大きい地区が複数件あったことによる。		
財源内訳	一般財源	6,347		899						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 まちなみ環境整備事業費</p> <p>自治会や町内会が主体となって実施する道路の改良舗装工事や雨水排水路整備のほか、公共用地維持管理のための草刈機等を購入する際の費用の一部を助成することで、地域の生活環境の改善を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良舗装事業 1地区 ・雨水排水路整備事業 1地区 ・公共用地維持管理事業 4地区 								継続	地域の要望に即した有効な補助事業であり、今後も継続的に事業を進めていく。	

事業名	橋梁長寿命化・耐震化対策事業費(繰越明許)				(8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費)		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				48,922	【48,923】					
財源内訳	国庫補助金			26,907						
	市債			14,100						
	一般財源			7,915						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 橋梁長寿命化・耐震化対策事業費【国55/100】</p> <p>橋梁長寿命化修繕計画に基づき、市道放生津町立町線(山王橋)の補修工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 橋梁詳細点検 橋長15m以上 19橋、橋長2m以上15m未満 69橋、横断歩道橋 1橋 ・工事請負費 補修・塗替塗装工事 橋長15m以上 1橋 								継続	1橋(山王橋)の補修・塗替塗装工事を実施したことにより、橋梁の長寿命化と通行者の安全確保が図られ成果があった。	

事業名		橋梁長寿命化・耐震化対策事業費 (8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費)				決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)												
		127,453	【131,946】	67,304	【170,000】		【161,000】	工事の進捗及び能登半島地震の影響による。												
財源内訳	国庫補助金	45,663		37,017																
	市債	22,900		20,200																
	一般財源	58,890		10,087																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)												
<p>1 橋梁長寿命化・耐震化対策事業費【国55/100】</p> <p>橋梁長寿命化修繕計画に基づき、市道橋下条237号線(無名橋9)等の補修工事を実施したことにより、橋梁の長寿命化と通行者の安全確保が図られ成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料 補修設計2橋 橋梁詳細点検 橋長15m以上 12橋、橋長2m以上15m未満 78橋、横断歩道橋 1橋 橋梁長寿命化修繕計画修正 35橋 工事請負費 補修・塗替塗装工事 橋長15m以上 2橋、橋長2m以上15m未満 1橋 <table border="1" data-bbox="168 686 1243 861"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋梁の補修割合</td> <td>18.3% (11橋)</td> <td>21.7% (13橋)</td> <td>60% (36橋)</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	橋梁の補修割合	18.3% (11橋)	21.7% (13橋)	60% (36橋)	継続	3橋(小杉大橋、無名橋9、駅南大橋)の補修・塗替塗装工事を実施し、1橋(無名橋9)が完了した。残りの橋梁については、引き続き、安全・安心して利用できるよう補修工事を計画的に進めていく。
指標項目	基準	実績	目標																	
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																	
橋梁の補修割合	18.3% (11橋)	21.7% (13橋)	60% (36橋)																	
<p>(繰越明許費 102,696 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 市道大島北野鷺塚線(小杉大橋)橋梁補修(その2)工事他1工事、射水市橋梁長寿命化修繕計画修正業務委託 予算執行率 39.6% 完了時期 令和6年9月 																				

事業名	除雪対策費				(8款 土木費 1項 道路橋梁費 4目 雪害対策費)		決算書	101 ページ	担当部課	都市整備部道路課														
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																
		420,247	【494,100】	389,252	【432,091】		【325,049】																	
財 源 内 訳	国庫補助金	53,776		23,282																				
	一般財源	366,471		365,970																				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																
<p>1 道路除雪事業【国2/3】</p> <p>冬期間の市民生活や社会活動の安定を図るため、除雪計画路線を機械除雪又は消雪装置により効率的に除排雪することで、安全で円滑な道路交通の確保に効果があった。</p> <p><除雪計画路線></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道</td> <td>853.2km</td> </tr> <tr> <td>うち機械除雪</td> <td>528.5km</td> </tr> <tr> <td>うち消雪路線</td> <td>182.3km</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>710.8km</td> </tr> </tbody> </table> <p><除雪機械台数及び協力業者数></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>除雪車</td> <td>347台</td> </tr> <tr> <td>協力業者</td> <td>127社</td> </tr> </tbody> </table> <p><除雪車出動日数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内全域除雪(早朝・日中) 3日 ・ 排雪作業 8日 ・ 凍結防止剤散布 10日 								区分	延長	市道	853.2km	うち機械除雪	528.5km	うち消雪路線	182.3km	計	710.8km	除雪車	347台	協力業者	127社	<p>継続</p> <p>センサーやカメラなどのIoTを活用した積雪及び路面状況の把握に努め、効率的な除排雪を行った。引き続き、冬期間においても安全で円滑な道路交通の確保に努めていく。</p>		
区分	延長																							
市道	853.2km																							
うち機械除雪	528.5km																							
うち消雪路線	182.3km																							
計	710.8km																							
除雪車	347台																							
協力業者	127社																							

事業名	地域ぐるみ除排雪促進費				(8款 土木費 1項 道路橋梁費 4目 雪害対策費)		決算書	101 ページ	担当部課	都市整備部道路課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		6,260	【6,579】	1,579	【2,146】		【7,596】	除雪機械購入額の減、燃料費が想定より減となったことによる。													
財源内訳	県補助金	1,831		331																	
	一般財源	4,429		1,248																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 地域ぐるみ除排雪事業【県1/3】</p> <p>冬期間における道路の円滑な交通確保のために、地域振興会や除排雪協議会等に小型除雪機械を貸与し、生活道路や歩道等の除排雪を地域ぐるみで行うことで、きめ細やかで市民ニーズに対応した道路利用の確保が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハンドガイド等の購入 地域ぐるみ除排雪のため、新たにハンドガイド1台を購入し、1団体の機械を更新した。また、新たに1団体が新規参入したことから予備車を配車した。 ・ 事業実施団体数 51団体 ・ 除雪機械台数 79台 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域ぐるみ除排雪機械台数</td> <td>77台</td> <td>79台</td> <td>82台</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	地域ぐるみ除排雪機械台数	77台	79台	82台	継続	<p>除雪機械の更新及び増強を各1台行い、地域間の生活道路の交通確保を図った。</p> <p>引き続き、地域と連携を図りながら地域ぐるみ除排雪に取り組み、冬期間における円滑な交通確保に努めていく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
地域ぐるみ除排雪機械台数	77台	79台	82台																		

事業名		消雪施設維持管理費（繰越明許）				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 4目 雪害対策費 ）		決算書	101 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				23,128 【23,129】							
財源内訳	国庫補助金			13,877							
	市債			9,200							
	一般財源			51							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 射水市消雪施設遠隔管理システム整備（その2）工事 ・消雪施設遠隔管理装置 N=38基										継続	遠隔管理システム計画箇所147施設中65施設の整備が完了した。 引き続き、遠隔管理システムの整備を進め、降雪時の施設稼働状況や降雪状況、異常警報等を遠隔監視するとともに、遠隔操作により状況に合わせた適切な施設運用を行っていく。
指標項目			基準	実績	目標						
			令和4年度	令和5年度	令和9年度						
消雪施設遠隔監視システムの導入割合			18.4% （27施設）	44.2% （65施設）	100% （147施設）						

事業名		消雪施設維持管理費				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 4目 雪害対策費 ）		決算書	101 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		243,569 【267,485】		198,899 【228,675】		【243,364】					
財源内訳	国庫補助金	46,242		40,645							
	諸収入	952		926							
	市債	27,700		24,300							
	一般財源	168,675		133,028							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 消雪施設維持管理費【国60/100】 冬期間の円滑な交通確保のために消雪施設の修繕・更新を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・機械設備更新 6か所 ・電動弁室更新 1か所 ・その他修繕 84か所 										継続	消雪施設の修繕・更新工事を実施した。 今後も計画的に更新を行うとともに適正な維持管理に努めていく。
（繰越明許費 7,132 千円） ・事業名 射水市消雪施設遠隔管理システム整備（その3）工事 ・予算執行率 96.5% ・完了時期 令和7年3月											

事業名	河川管理費（繰越明許）		（ 8款 土木費		2項 海岸河川費		1目 海岸河川総務費		決算書	102 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
財 源 内 訳	一般財源				4,923	【4,923】						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 庄西ポンプ場及び河川施設等の改修事業 高潮対策施設である庄西ポンプ場の不具合箇所を改修し、高潮発生時における地域住民の安心・安全の確保に努めた。										完了	不具合箇所の改修を実施した。今後も引き続き、適正管理に努めていく。	

事業名	河川管理費		(8款 土木費 2項 海岸河川費 1目 海岸河川総務費)		決算書	102 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			20,969	【26,373】	29,823	【41,734】		【32,182】
財源内訳	県委託金		92		91			
	一般財源		20,877		29,732			
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 内川高潮対策施設の適正管理 内川周辺に設置されている高潮対策施設の水門や排水ポンプ等の施設の不具合を修繕し、高潮発生時に速やかな対応が出来るように、適正な施設管理を実施し、地域住民の安心・安全の確保に努めた。</p>							継続	高潮対策施設を適正な状態に保つように修繕等を実施した。 今後も引き続き、適正管理に努めていく。
<p>2 和田川沿川の浸水箇所に監視カメラの設置【大雨】 和田川沿川で浸水した箇所に監視カメラを5か所設置し、宅地側の排水状況を即時に把握できるよう整えた。</p>							完了	監視カメラの設置を実施した。 今後は、宅地側の排水状況を把握し、地域住民の安心・安全の確保に努めていく。
<p>3 河川関連施設の維持 下条川散策路及び庄川水辺の楽校のトイレ等の施設管理や除草・植栽管理を実施し、施設の利用者に対して良好な河川環境を整えた。</p>							継続	河川関連施設を良好な状態に保つよう維持管理に努めた。 今後も引き続き、河川環境の保全を図っていく。
<p>(繰越明許費 10,600 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 和田川浸水対策基本方針策定等に関する事業 ・ 予算執行率 73.8% ・ 完了時期 令和6年10月 								

事業名	海岸総務費				(8款 土木費 2項 海岸河川費 1目 海岸河川総務費)		決算書	102 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課			
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)					
		9,024	【9,437】	9,612	【10,336】		【12,952】						
財 源 内 訳	県委託金	3,881		3,902									
	一般財源	5,143		5,710									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)					
<p>1 海老江海浜公園の清掃業務等委託業務【県1/2】</p> <p>海老江海浜公園の「管理業務」、「樹木管理」を委託し、適切な管理を行い美観を維持するとともに、「海水浴場のパトロール」により安全・安心な利用環境を整えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海老江海浜公園管理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 海老江海浜公園美化委員会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 2,417千円 海老江海浜公園樹木管理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (有)盛田造園 委託期間 令和5年5月19日～令和6年3月19日 委託料 4,761千円 海老江海浜公園海水浴場パトロール等業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 NPO法人TEAM AVANTE 委託期間 令和5年6月2日～9月30日 委託料 1,344千円 								見直し			<p>地元の海老江海浜公園美化委員会へ維持管理を委託し、公園の美観を維持することで、年間を通じて、多くの人が訪れる公園となっている。</p> <p>しかし、地元の方々の高齢化等により、担い手が不足し継続が困難となり、令和6年度からは市が専門業者に業務を委託することとなった。</p> <p>また、令和5年度からは、BBQ利用可能エリアの設定と、飲食販売の許可制度をスタートさせている。</p> <p>今後は、海老江海浜公園(海水浴場)の運営管理について、民間活力の導入に向け県と協議していく。</p>		

事業名	みなとまちづくり事業費				(8款 土木費		3項 港湾費		1目 港湾総務費		決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)						
		6,943	【13,488】	1,740	【4,163】		【4,819】	令和4年度に新湊大橋開通10周年・海王丸パーク開園30周年記念事業を実施したことによる。						
財源内訳	一般財源	6,943		1,740										
主な事業内容・成果												評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 客船誘致促進事業補助金</p> <p>クルーズ客船を海王岸壁に誘致することで、ベイエリアの賑わい創出を図るため、富山新港港湾振興会に対して補助金を支出したことにより、出港セレモニー等を実施し、賑わい創出に成果があった。</p> <p>令和5年4月15日 ル・ソリアル 寄港(日本一周クルーズ)</p>												継続	クルーズ船需要は年々高まりを見せており、客船の寄港回数を増やすことで、ベイエリアの賑わい創出を図っていく。	
指標項目		基準		実績		目標								
		平成27年度-令和元年度累計		令和5年度		令和9年度								
旅客船接岸数		5回		1回		8回								

事業名	港湾建設促進費（繰越明許）		（ 8款 土木費 3項 港湾費 2目 港湾建設費 ）		決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
				12,759 【12,759】				
財源内訳	一般財源			12,759				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 堀岡船だまり泊地係留施設新設工事 港湾の機能充実等を図るため、県が単独で実施する港湾改良整備事業に対し、市がその費用の一部を負担したことにより、港湾施設の整備が促進され利便性の向上が図られた。【県6/10、市4/10】							完了	本事業により改良整備が行われたことで、確実に港湾関連施設の利便性の向上が図られた。

事業名	港湾建設促進費		（ 8款 土木費 3項 港湾費 2目 港湾建設費 ）		決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		11,241 【24,000】		14,706 【15,600】				
財源内訳	一般財源	11,241		14,706				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 県単独港湾改良整備事業地元負担金 港湾の機能充実等を図るため、県が単独で実施する港湾改良整備事業に対し、市がその費用の一部を負担したことにより、港湾施設の整備が促進され利便性の向上が図られた。【県6/10、市4/10】 ・ 堀岡船だまり泊地係留施設							継続	本事業により改良整備が行われることで、確実に港湾関連施設の利便性が向上している。 今後も対象となる案件を追加し更なる利便性の向上を図っていく。
（繰越明許費 894 千円） ・ 事業名 堀岡船だまり泊地係留施設新設工事 ・ 予算執行率 94.3% ・ 完了時期 令和6年7月								

事業名		海王丸パーク活用推進費				(8款 土木費 3項 港湾費 3目 海王丸パーク活用推進費)		決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		69,810	【71,198】	73,400	【75,366】		【76,626】					
財源内訳	国庫補助金	2,062		2,062								
	一般財源	67,748		71,338								
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 (公財)伏木富山港・海王丸財団等への補助金及び負担金</p> <p>海王丸パークのにぎわいを創出し、地域の活性化を図るため、(公財)伏木富山港・海王丸財団及び富山県に対して、帆船海王丸及び海王丸パークの維持管理やパークでの各種イベント等の実施に係る下記補助金等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 帆船海王丸保存活用等事業補助金 ・ 海王丸パーク等管理運営費補助金 ・ 海王丸パークイベント開催事業補助金 ・ (公財)伏木富山港・海王丸財団への県派遣職員の給与等に対する負担金 ・ 海王丸パーク管理業務経費に関する負担金 ・ 「帆船海王丸」調査業務費補助金 									継続	<p>令和5年度も総帆展帆をはじめ、各種イベントの実施や、親子deフィッシングや、ONEFESといった民間の利活用を進め、にぎわい創出や、交流人口拡大について寄与した。</p> <p>今後も射水ベイエリアの主要なコンテンツとして、より魅力的な観光名所となるよう、帆船海王丸を活用した人々の交流拠点として、にぎわい創出を図っていく。</p>		

事業名	都市計画総務費（繰越明許）				（ 8款 土木費 4項 都市計画費 1目 都市計画総務費 ）		決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				8,297	【9,330】					
財源内訳	一般財源			8,297						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 射水市緑の基本計画策定業務委託 緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、その目標と実現のための施策等内容をとして策定する「緑に関する総合的な計画」を策定した。</p>								継続	本市が誇る豊かな緑を将来にわたり持続的に守り、育てるため、様々な主体と連携して取組を進めていく。	
<p>2 射水市都市計画区域土地利用調査業務委託 都市の現状、都市化の動向等について調査を行った。</p>									継続	引き続き、本市の将来的な土地利用の在り方について、国・県と協議を進めていく。

事業名	都市計画総務費				（ 8款 土木費 4項 都市計画費 1目 都市計画総務費 ）		決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		11,722	【21,803】	18,929	【26,948】		【16,527】			
財源内訳	手数料	1,146		1,574				都市計画基礎調査業務を実施したことによる。		
	国庫補助金	2,750		0						
	県補助金	145		124						
	諸収入	64		38						
	一般財源	7,617		17,193						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 射水市都市計画基礎調査業務委託【県補助】 都市計画法に基づき、人口、産業、土地利用等の現況等の調査を行った。（5年毎） 委託先 （株）日本海コンサルタント富山支店射水営業所 委託期間 令和5年7月21日～令和6年3月28日 委託料 10,027千円</p>								完了	都市計画法に基づいた本市の都市の現況及び将来の見通しが把握できた。 今後はまちづくり施策の各過程における客観的・定量的な評価・分析に活用していく。	
<p>（繰越明許費 7,700 千円） ・事業名 射水市都市計画区域土地利用調査業務委託 ・予算執行率 71.1% ・完了時期 令和7年3月31日</p>										

事業名	地籍調査費				(8款 土木費 4項 都市計画費 1目 都市計画総務費)		決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		33,451	【34,252】	21,338	【21,703】		【11,991】			
財源内訳	県補助金	20,483		14,597						
	一般財源	12,968		6,741						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 地籍調査事業【国1/2 県1/4】</p> <p>土地の位置や境界、面積等を明確にすることにより、土地取引や公共事業の円滑な実施等に効果が期待できる地籍調査事業を実施した。</p> <p>(1) 広上1期・広上2期・広上3期地区 対象面積 A = 0.34km²</p> <p>委託先 株式会社上智</p> <p>委託期間 令和5年6月15日～令和6年3月1日</p> <p>委託料 6,380千円</p> <p>(2) 上野地区 対象面積 A = 0.16km²</p> <p>委託先 株式会社上智</p> <p>委託期間 令和5年6月15日～令和6年3月1日</p> <p>委託料 1,485千円</p> <p>(3) 黒河3期地区 対象面積 A = 0.13km²</p> <p>委託先 株式会社上智</p> <p>委託期間 令和5年6月15日～令和6年3月1日</p> <p>委託料 12,980千円</p>								<p>広上地区については申出に係る修正、原図作成、地籍測定、現地調査、細部図根測量、一筆地測量を行った。令和6年度は上記業務に加え地震による座標補正を予定している。</p> <p>上野地区については原図作成、地籍測定、地籍簿案作成を行った。令和6年度は地震による座標補正を予定している。</p> <p>黒河地区については現地調査、細部図根測量、一筆地測量を行った。令和6年度は港町地区の地震による座標補正及び本江針山地区の新規調査を予定している。</p> <p>今後も土地取引や公共事業の円滑な実施に向けて、地籍調査を推進していく。</p>		
指標項目		基準	実績	目標						
		令和4年度	令和5年度	令和9年度						
地籍調査実施率		22.2%	22.3%	25.1%						

継続

事業名	街路事業費		(8款 土木費 4項 都市計画費 2目 街路事業費)		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		30,466	【30,466】	58,581	【58,581】		【11,459】	(都)二口北野線における工事に伴う負担額の増による。
財源内訳	市債	25,400		53,600				
	一般財源	5,066		4,981				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 都市計画道路整備事業(県事業) <ul style="list-style-type: none"> (都)二口北野線整備負担金 大島北野地内の慢性的な交通渋滞の解消と、歩行者や自転車の安全確保を図るため、事業用地の買収・物件調査及び工事を実施した。 							継続	慢性的な交通渋滞の解消と、安全で円滑な交通の確保を図るため、今後も、(都)二口北野線の未整備区間の整備促進を実施していく。

事業名	都市再生整備事業費		(8款 土木費 4項 都市計画費 3目 市街地整備費)		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
				2,849	【9,772】		【128】	
財源内訳	一般財源			2,849				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 都市構造再編集中支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 都市再生整備計画(太閤山地区)策定支援業務委託 太閤山リノベーション計画や立地適正化計画との整合性を保ちながら、人口・世帯減少を考慮し、災害リスクや高齢者の交通手段確保に配慮し、多様な居住者が住み続けられる魅力ある街づくりを地域等と計画の策定に向けて協議を進めた。 							継続	現状や課題等について地域住民と情報共有を図りつつ、引き続き、計画策定に向けて国や県、地域と協議を進めていく。

事業名		公園維持管理費（繰越明許）				（ 8款 土木費 4項 都市計画費 4目 公園費 ）		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				399,000	【399,000】						
財源内訳	国庫補助金			199,500							
	市債			191,400							
	一般財源			8,100							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 射水市本開発地区土地区画整理事業内特定公園施設建設・譲渡負担金 Park - PFIを活用し、公園の利便性や魅力の向上、商業地の賑わい創出を図ることを目的として整備した公園が完成した。</p> <p>2 足洗瀉公園北側トイレ更新工事 公園施設長寿命化計画に基づき都市公園の施設の更新を実施した。</p>										完了	賑わい創出の拠点として、商業地との相乗効果を見込む。

事業名		公園維持管理費				（ 8款 土木費 4項 都市計画費 4目 公園費 ）		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		161,774	【561,476】	166,510	【233,168】		【321,992】				
財源内訳	使用料	一般財源	7,751	126,705	8,253	131,904					
	国庫補助金		10,000		10,000						
	基金繰入金		3,000		0						
	諸収入		3,418		3,753						
	市債		10,900		12,600						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 公園維持管理及び遊具点検業務 都市公園（147か所）及びそれ以外の公園（151か所）の除草、剪定、防除等の維持管理や遊具の点検を実施した。 また、遊具点検結果を受け、遊具の損傷部等を修繕し、安全性を確保した。</p> <p>2 公園復旧工事【地震】 令和6年能登半島地震に伴う災害復旧として、復旧工事（15箇所）を実施した。 ・委託料 1,313千円 ・工事請負費 4,204千円</p>										継続	樹木や遊具等の公園施設の維持管理を図り、公園の安全を確保することができた。 引き続き、公園・緑地の適切な管理に努めていく。
										継続	被害を受けた公園施設の撤去や水道管の漏水修繕等を行った。 引き続き、被害を受けた公園施設の復旧に努めていく。

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>3 公園施設長寿命化対策事業【国1/2】</p> <p>令和2年度に策定した射水市都市公園長寿命化計画に基づき、大規模な都市公園のトイレ・園路及び小規模な都市公園の遊具の更新等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌の森運動公園園路更新工事 A=345m² ・ 都市公園遊具更新工事 N= 2 基 ・ 足洗瀉公園北側トイレ更新 N= 1 箇所 <table border="1" data-bbox="168 395 1028 504"> <thead> <tr> <th>指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">都市公園長寿命化整備率</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和9年度</td> </tr> <tr> <td>13.8%</td> <td>17.5%</td> <td>50.0%</td> </tr> </tbody> </table>				指標項目	基準	実績	目標	都市公園長寿命化整備率	令和4年度	令和5年度	令和9年度	13.8%	17.5%	50.0%	継続	公園施設長寿命化計画に基づき都市公園の施設の更新を実施した。引き続き、公園施設の長寿命化を図っていく。
指標項目	基準	実績	目標													
都市公園長寿命化整備率	令和4年度	令和5年度	令和9年度													
	13.8%	17.5%	50.0%													
<p>（繰越明許費 64,915 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 公園施設長寿命化対策公園遊具更新工事、能登半島地震災害復旧事業費 ・ 予算執行率 71.9% ・ 完了時期 令和7年3月 																

事業名		建築指導費				(8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費)				決算書	105 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)					
		8,684	【11,422】	15,974	【16,320】		【19,744】	能登半島地震によって危険な状態となった残存ブロック塀の撤去支援事業を実施したことによる。					
財源内訳	国庫補助金	2,675		2,909									
	県補助金	2,500		2,788									
	一般財源	3,509		10,277									
主な事業内容・成果											評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 地震被害ブロック塀等撤去支援事業(市単)(令和6年1月24日~3月31日)【地震】</p> <p>能登半島地震によって危険な状態となり、余震等において更なる倒壊の恐れのある残存ブロック塀等の撤去を目的として、撤去に係る費用に対し、補助を実施した。(補助率:工事費用の2/3、上限5万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助件数 77件 ・補助金額 3,635千円 											完了	能登半島地震によって発生した危険ブロック塀(斜めになった等)の撤去を促進したことで、その後の余震等による二次災害を防ぎ、市内の安全を確保できた。	

事業名	市営住宅維持管理費				(8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費)		決算書	105 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		67,443	【71,606】	122,168	【130,589】		【202,103】														
財源内訳	使用料	61,561		88,946				港町市営住宅電力容量変更工事、赤井市営住宅給湯設備更新工事、殿村市営住宅2号棟屋上防水工事の実施及び、令和6年能登半島地震に伴う災害復旧工事を実施したことによる。													
	国庫補助金	5,882		32,022																	
	市債	0		1,200																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 市営住宅の長寿命化</p> <p>本市の公営住宅について、効果的な改善事業を実施することにより、建築物のライフサイクルコストの縮減に向けて、計画的に推進することとして策定した「射水市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、長寿命化改善を行った。</p> <p>(1) 港町市営住宅電力容量変更工事【国1/2】 受注者 有限会社電協舎 代表取締役 原田 寛之 施工期間 令和5年6月6日～1月10日 工事請負費 3,762千円</p> <p>(2) 赤井市営住宅給湯設備更新工事【国1/2】 受注者 株式会社ばんどー工業 代表取締役 坂東 実 施工期間 令和5年6月5日～11月21日 工事請負費 53,020千円</p> <p>(3) 殿村市営住宅2号棟屋上防水工事【国1/2】 受注者 株式会社折橋政次郎商店 代表取締役 折橋 毅一 施工期間 令和5年7月5日～9月20日 工事請負費 7,545千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公営住宅長寿命化改善率</td> <td>21.4%</td> <td>42.9%</td> <td>71.4%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	公営住宅長寿命化改善率	21.4%	42.9%	71.4%	継続	計画に基づき、令和6年度は本江市営住宅1号棟において、屋上・外壁改修工事を実施することとし、以降も計画に沿って事業を推進していく。	
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
公営住宅長寿命化改善率	21.4%	42.9%	71.4%																		
<p>2 令和6年能登半島地震に伴う災害復旧工事【地震】</p> <p>令和6年能登半島地震に伴う災害復旧のため、修繕工事を実施した。</p> <p>(1) 海王町市営住宅3号棟仮復旧工事 受注者 株式会社ばんどー工業 代表取締役 坂東 実 施工期間 令和6年1月24日～2月15日 工事請負費 1,760千円</p> <p>(2) 海王町市営住宅2号棟砂利駐車場復旧工事 受注者 株式会社牧田組 代表取締役 牧田 和樹 施工期間 令和6年3月5日～3月28日 工事請負費 1,298千円</p>								継続	引き続き、港町市営住宅、海王町市営住宅2号棟、海王町市営住宅3号棟において、能登半島地震に伴う災害復旧工事を実施していく。												
<p>(繰越明許費 7,702 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 港町市営住宅災害復旧工事、海王町市営住宅2号棟災害復旧工事【地震】 ・ 予算執行率 94.1% ・ 完了時期 令和6年9月30日 																					

事業名		住まい・まちづくり費				(8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費)		決算書	105 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課																
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																			
		45,062	【59,973】	2,269	【7,786】		【10,945】	令和5年度より予算の一部を移住・定住促進事業費へ振り分けたことによる。																			
財源内訳	国庫補助金	2,250		672																							
	県補助金	600		0																							
	基金繰入金	1,000		0																							
	諸収入	14,742		500																							
	一般財源	26,470		1,097																							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																	
<p>1 空き家対策事業</p> <p>(1) 支援事業</p> <p>老朽危険空き家の所有者に対し、解体及び解体後の新築に対する支援を行い住環境の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽危険空き家解体補助(上限500千円)【国1/2】 ・ 老朽空き家解体補助(上限250千円)【R5~】 ・ 解体後の住宅の新築補助(上限600千円) ・ 解体後の跡地購入費補助(上限300千円) <p><補助実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険空き家解体</td> <td>9件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>老朽空き家解体</td> <td></td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>解体後の新築</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>解体後跡地購入</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>										年度	令和4年度	令和5年度	危険空き家解体	9件	3件	老朽空き家解体		2件	解体後の新築	0件	0件	解体後跡地購入	0件	0件	継続	老朽危険空き家等の対策として、空き家所有者による解体工事等に係る費用の支援を継続し、住環境の維持及び向上を図っていく。	
年度	令和4年度	令和5年度																									
危険空き家解体	9件	3件																									
老朽空き家解体		2件																									
解体後の新築	0件	0件																									
解体後跡地購入	0件	0件																									

事業名		重点密集市街地整備費（繰越明許）		（ 8款 土木費		6項 住宅費		1目 住宅管理費		） 決算書		105 ページ		担当部課		都市整備部建築住宅課	
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）								
					76,877		【76,881】										
財 源 内 訳	国庫補助金				38,432												
	市債				31,100												
	一般財源				7,345												
主な事業内容・成果												評価と今後の方向性（担当課意見）					
<p>1 放生津地区住宅市街地総合整備事業【国1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 道路詳細設計業務委託外 ・ 工事請負費 市道外道路改良工事 ・ 補償補填及び賠償金 中町東部家屋補償1件 												<p>継続</p> <p>整備地区を6地区に分割して事業に取り組んでいる。 令和3年に四十物町地区が完成し、6地区のうち中町西部、奈呉町第一、山王町、四十物町の4地区の整備が完了した。 引き続き、中町東部地区、奈呉町第二街区で家屋買収等を進め、事業の進捗を図っていく。</p>					

事業名	重点密集市街地整備費				(8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費)		決算書	105 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		95,861	【172,940】	135,359	【143,605】		【155,261】	中町東部地区(放生津町)における老朽建築物の買収及び家屋補償等を実施したことによる。		
財源内訳	国庫補助金	45,657		65,590						
	市債	40,000		54,500						
	一般財源	10,204		15,269						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 放生津地区住宅市街地総合整備事業【国1/2】</p> <p>安全で安心して暮らせる活気あるまちづくり推進のため、地元住民、自治会及び権利者等に対して合意形成を図り、説明会及び個別面談を実施し、老朽建築物等の買収を行うことにより、環境整備を図った。</p> <p>(1) 検討会の開催</p> <p>土地利用計画を策定するため、検討会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世話人会(中町東部) 4回 <p>事業の進捗状況や今後の事業計画、意見交換のため、区域内の自治会長と検討会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災まちづくり検討会(四自治会長会議) 1回 <p>(2) 個別面談の実施</p> <p>土地利用の検討をするため、権利者に対して個別面談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 奈呉第二街区 <p>(3) 老朽建築物等買収</p> <p>地区整備のために、権利者から老朽建築物等を買収した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽建築物買収等 4棟 ・ 家屋解体 2棟 ・ 外壁補償 1件 								継続	<p>整備地区を6地区に分割して事業に取り組んでいる。</p> <p>令和3年度に四十物町地区が完成し、6地区のうち中町西部、奈呉町第一、山王町、四十物町の4地区の整備が完了した。</p> <p>引き続き、中町東部地区、奈呉町第二街区で地区測量等を進め、事業の進捗を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中町東部地区(令和6年度完成予定) ・ 奈呉町第二街区(令和8年度完成予定) 	
<p>(繰越明許費 8,070千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容 中町東部地区物件移転補償外 ・ 予算執行率 94.4% ・ 完了時期 令和6年12月 										

9 款 消 防 費

事業名		常備消防費				(9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費)		決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課													
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）																
		57,992	【61,399】	45,777	【46,303】		【45,819】																	
財 源 内 訳	使用料	160		103																				
	手数料	5,437		3,150																				
	県補助金	560		3,908																				
	諸収入	17,865		19,074																				
	一般財源	33,970		19,542																				
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）														
<p>1 消防学校等への派遣</p> <p>消防に必要な知識・技能を習得するために、消防大学校、県消防学校へ職員を派遣し、専門知識・技術を習得した。また、現場活動に必要な資格も取得した。</p> <p><職員研修派遣状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防大学校</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>県消防学校</td> <td>19人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>研修・講習会</td> <td>23人</td> <td>21人</td> </tr> </tbody> </table>										区分	令和4年度	令和5年度	消防大学校	1人	1人	県消防学校	19人	18人	研修・講習会	23人	21人	継 続	<p>複雑多様化する消防業務において、迅速かつ的確に対応するため各種研修等を通し、職員個々における能力の向上が図られた。</p> <p>今後も安全かつ確実な災害現場活動を実施するため、現場活動に必要な知識、技能を習得し、より一層の災害現場活動の向上を図っていく。</p>	
区分	令和4年度	令和5年度																						
消防大学校	1人	1人																						
県消防学校	19人	18人																						
研修・講習会	23人	21人																						

事業名	救急業務高度化事業費				(9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費)		決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課																				
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																						
		16,230	【16,973】	12,622	【13,030】		【13,458】	令和4年度は、高度救命処置用資機材の更新を行ったことによる。																						
財源内訳	国庫補助金	397		0																										
	県補助金	1,800		0																										
	一般財源	14,033		12,622																										
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																						
<p>1 救急講習会の実施</p> <p>事業所・学校等の団体に対して講習会を開催することでAEDの使用方法など応急手当に関する知識の普及啓発を図った。</p>								継続	<p>新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い人数制限を解除し救命講習の呼びかけをおこなったが、新型コロナの影響か受講者数は増えなかった。</p> <p>今後も受講者数の増加に努め、応急手当の普及啓発活動を継続していく。</p>																					
<p>2 救急隊員・救急救命士の養成</p> <p>高度な救急サービスを可能にするため、消防学校や厚生連高岡病院等へ職員を派遣し、より高度な救命技術・知識を習得した救急隊員・救急救命士を養成した。</p> <p><研修派遣状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>区分</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急救命士研修所(新規救命士)</td> <td>1人</td> <td>救急救命士研修所(指導救命士)</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>県消防学校(救急科)</td> <td>3人</td> <td>気管挿管再教育病院実習</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>実務病院実習</td> <td>26人</td> <td>薬剤投与病院実習</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>気管挿管病院実習</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									区分	人数	区分	人数	救急救命士研修所(新規救命士)	1人	救急救命士研修所(指導救命士)	0人	県消防学校(救急科)	3人	気管挿管再教育病院実習	4人	実務病院実習	26人	薬剤投与病院実習	1人	気管挿管病院実習	1人			継続	<p>引き続き、救急救命士等の資質向上に必要な研修、病院実習に積極的に参加し、救命率向上を図っていく。</p>
区分	人数	区分	人数																											
救急救命士研修所(新規救命士)	1人	救急救命士研修所(指導救命士)	0人																											
県消防学校(救急科)	3人	気管挿管再教育病院実習	4人																											
実務病院実習	26人	薬剤投与病院実習	1人																											
気管挿管病院実習	1人																													

事業名	消防団運営費				(9款 消防費 1項 消防費 2目 非常備消防費)		決算書	107 ページ	担当部課	消防本部総務課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		69,574	【95,095】	77,544	【92,753】		【87,797】														
財 源 内 訳	県補助金		470		565																
	諸収入		700		1,038																
	一般財源		68,404		75,941																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 消防団の運営費</p> <p>消防団員確保と運営の維持を図るとともに、団員の意識と資質の向上を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防団員数</td> <td>680人</td> <td>654人</td> <td>757人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	消防団員数	680人	654人	757人	継続	<p>消防団が地域に密着した活動を行うことにより、市民の防災意識の高揚、危機管理体制の充実が図られた。また、近年は地震や大雨など大規模災害が発生しており、消防本部と消防団との組織相互の連携体制を強化していく必要がある。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
消防団員数	680人	654人	757人																		
<p>2 消防団員報償</p> <p>消防団員の士気を高めるとともに家族の理解を深めるために、勤続5年以上、15年以上の団員と勤続30年以上の団員の家族を表彰した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良団員表彰 56人 (令和4年度 37人) ・ 家族表彰 12人 (令和4年度 9人) 								継続	<p>地域における消防団活動を推進するとともに、消防団員の士気の高揚が図られた。</p> <p>今後も地域防災力充実強化のため、地域や事業所等に消防団活動への理解と協力を求めていく。</p>												

事業名		消火栓整備事業費				(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)		決算書	108 ページ	担当部課	消防本部総務課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)															
		12,051	【13,596】	22,709	【27,813】		【30,130】																
財 源 内 訳	市債	12,000		22,700																			
	一般財源	51		9																			
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 消火栓整備事業 火災時に水利が不足する箇所に消火栓を整備し、消防水利の充実・強化を図った。 <消火栓整備状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消火栓新設</td> <td>2基</td> <td>0基</td> </tr> <tr> <td>消火栓移設</td> <td>6基</td> <td>14基</td> </tr> <tr> <td>消火栓修理</td> <td>10基</td> <td>9基</td> </tr> </tbody> </table>									区分	令和4年度	令和5年度	消火栓新設	2基	0基	消火栓移設	6基	14基	消火栓修理	10基	9基	継 続	今後も消防水利の設置が少ない地域を考慮し消火栓の新設を進めるとともに、損傷している消火栓については適宜修繕を行っていく。	
区分	令和4年度	令和5年度																					
消火栓新設	2基	0基																					
消火栓移設	6基	14基																					
消火栓修理	10基	9基																					

事業名	防火水槽整備事業費（繰越明許）				（ 9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費 ）		決算書	108 ページ	担当部課	消防本部総務課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				10,656 【14,669】						
財源内訳	財産売払収入			145						
	諸収入			10,511						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 生源寺地内防火水槽設置工事 業者名 有限会社 射南建設 工期 令和4年12月19日～令和5年4月14日 契約額 16,766千円								完了	設置する防火水槽については、設置が必要な箇所を見極め、整備を図っていく。	

事業名	防火水槽整備事業費				（ 9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費 ）		決算書	108 ページ	担当部課	消防本部総務課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		8,838 【23,652】		4,631 【5,353】				【1,232】		
財源内訳	諸収入	8,693		2,530						
	一般財源	0		2,101						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 防火水槽整備事業 青井谷地内の防火水槽の撤去 ・ 防火水槽整備箇所 青井谷地区 1か所 一般県道姫野能町線道路計画に干渉する既設防火水槽の撤去及び新設の設計業務委託 ・ 作道地内防火水槽測量設計業務委託 委託先 (株)国土開発センター射水営業所 委託期間 令和5年11月6日～令和6年3月15日 委託料 2,530千円								継続	設置する防火水槽については、設置が必要な箇所を見極め、整備を図っていく。	

事業名	通信施設整備事業費				(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)				決算書	108 ページ	担当部課	消防本部総務課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
		47,799	【48,759】	43,589	【43,806】		【47,515】						
財源内訳	一般財源	47,799		43,589									
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）				
<p>1 消防通信設備の維持管理 災害出動の受信・指令を行う、高機能消防指令システム等の適切な維持管理により、迅速な出動指令及び災害現場との情報伝達を確実に実施した。</p>									継続	<p>多種多様な災害通報（119番通報）等を受信し、消防隊等への出動指令業務を的確に行うことができた。 今後も迅速な出動指令及び情報伝達を確実に行うため、消防通信設備を適切に維持管理していく。</p>			
<p>2 通信関係保守点検業務委託 発信地表示システム情報提供に関する契約を締結し、正確な災害発生場所を瞬時に表示することができた。 ・緊急通報用電話に係る位置情報通知システム（統合型：NTT固定電話）の提供に関する契約 委託先 西日本電信電話（株） 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 479千円</p>										継続	<p>保守業者及び指令員によって厳正に保守管理することにより、高機能消防指令システムを停止させずに稼働させることができた。 今後も適正に維持管理していく。</p>		

事業名	消防車両整備事業費		(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)		決算書	108 ページ	担当部課	消防本部総務課									
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)									
		30,735	【31,316】	341	【68,183】		【20,857】	高規格救急自動車及び消防団ポンプ自動車が年度内に納車されず、令和6年度への予算の繰越をおこなったことによる。									
財源内訳	市債	21,000		0													
	一般財源	9,735		341													
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)										
1 消防車両の更新 老朽化していた消防車両2台の更新を行い、更なる消防力の強化を図った。 <更新車両> <table border="1" data-bbox="168 544 974 651"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>台数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高規格救急自動車(新湊消防署)</td> <td>1台</td> <td>(繰越)</td> </tr> <tr> <td>消防団ポンプ自動車(浅井分団)</td> <td>1台</td> <td>(繰越)</td> </tr> </tbody> </table>							区分	台数		高規格救急自動車(新湊消防署)	1台	(繰越)	消防団ポンプ自動車(浅井分団)	1台	(繰越)	継続	災害に対応した最新の消防車両を導入することにより、消防力の維持が図られた。 今後も車両更新計画に基づき、消防車両の整備に取り組んでいく。
区分	台数																
高規格救急自動車(新湊消防署)	1台	(繰越)															
消防団ポンプ自動車(浅井分団)	1台	(繰越)															
(繰越明許費 67,752 千円) ・事業名 高規格救急自動車及び消防団ポンプ自動車の更新 ・予算執行率 0.5% ・完了時期 令和6年9月30日																	

事業名		消防団拠点施設整備事業費（繰越明許）			（ 9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費 ）		決算書	108 ページ	担当部課	消防本部総務課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				35,025	【37,300】					
財 源 内 訳	市債			35,000						
	一般財源			25						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 消防団拠点施設整備事業</p> <p>老朽化が著しい二口分団屯所の移転・改修工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 二口分団屯所移転、改修工事 <ul style="list-style-type: none"> 業者名 (株)竹内建設 工期 令和5年2月3日～7月31日 契約額 34,035千円 二口分団屯所移転、改修工事監理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 業者名 伊勢建築事務所 工期 令和5年2月2日～7月31日 契約額 990千円 								完了	<p>消防団屯所を適正に維持管理することにより、地域に密着した消防機関として災害防御の拠点となり、初動段階から各種災害に大きな役割を果たすことができた。</p> <p>今後も地域防災力の強化を目的として施設等の整備を図っていく。</p>	

事業名	消防団拠点施設整備事業費					(9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費) 決算書	108 ページ	担当部課	消防本部総務課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		49,233	【87,800】	63,786	【65,049】			【95,287】	新湊分団・堀岡分団屯所新築工事、実施設計委託を実施したことによる。			
財源内訳	市債	49,100		60,000								
	一般財源	133		3,786								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 消防団拠点施設整備事業</p> <p>老朽化が著しい新湊、堀岡分団屯所の改修工事を行うために、新築工事、実施設計を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新湊分団屯所新築工事 (付帯工事含む) <ul style="list-style-type: none"> 業 者 名 (株)牧田組 工 期 令和5年5月23日～11月30日 契 約 額 56,630,200円 ・ 新湊分団屯所新築工事監理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 業 者 名 北野建築設計事務所 工 期 令和5年5月17日～11月30日 契 約 額 1,122,000円 ・ 堀岡分団屯所新築工事实施設計委託 <ul style="list-style-type: none"> 業 者 名 一級建築士事務所 林博アトリエ 工 期 令和5年5月31日～令和6年1月31日 契 約 額 2,310,000円 ・ 二口分団屯所解体工事 <ul style="list-style-type: none"> 業 者 名 株式会社 小西商事 工 期 令和5年11月13日～12月15日 契 約 額 2,828,100円 										継続	<p>消防団屯所を適正に維持管理することにより、地域に密着した消防機関として災害防御の拠点となり、初動段階から各種災害に大きな役割を果たすことができた。</p> <p>今後も地域防災力の強化を目的として施設等の整備を図っていく。</p>	

10 款 教 育 費

事業名		教育委員会事務局費				(10款 教育費 1項 教育総務費 2目 事務局費)		決算書	109 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		99,823	【113,150】	113,128	【127,482】		【151,881】	賃金改定に伴う報酬等の増による。				
財源内訳	財産運用収入	100		100								
	寄附金	1,000		1,000								
	一般財源	98,723		112,028								
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)				
<p>1 学習サポーター(39人)の配置 学習の理解に時間を要する児童生徒や集中して授業に取り組むことのできない児童生徒の学習支援を行った。</p>								継続	<p>小中学校に学習サポーターを配置し、きめ細かな指導に努めた。 今後も小中学校の実態に応じた配置に努め、学校内の支援体制の充実を図っていく。</p>			
<p>2 ティーム・ティーチング指導員(8人)の配置 生徒一人ひとりの理解度に応じた学習指導を行い、「わかる」「できる」と実感させ、生徒の学習意欲の向上と基礎学力の定着を図った。</p>									継続	<p>全中学校にティーム・ティーチング指導員を配置し、きめ細かな指導に努めた。 今後も一人ひとりに寄り沿ったきめ細かな学習指導・生活指導を推進していく。</p>		
<p>3 特別支援教育指導員(1人)の配置 保護者や学校との相談、保育園・幼稚園への訪問など、増加及び多様化する就学に関する支援体制の充実を図った。</p>								継続		<p>専任職員を配置し、保護者の就学相談や教員への指導助言などを行えた。幼児期から小学校の児童期への円滑な接続のための指導や環境づくりを推進していく。</p>		
<p>4 いみず鳳雛きらめき塾 意欲のある中学生(鳳雛)に対し、東京で活躍している本市や本県にゆかりがある起業家等と交流する機会を設けることで、グローバルでたくましい人材育成を図った。 ・参加学校 新湊中学校・小杉中学校・小杉南中学校 ・参加人数 6人(各校2人)</p>									継続	<p>新しい時代を切り拓くグローバルな人材育成の観点から、素晴らしい体験と刺激を得る機会であるため、継続して実施していく。</p>		

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
5 コミュニティ・スクール導入推進事業 コミュニティ・スクール（CS）導入に向け、CSマイスターを講師とした説明会や先進地視察を実施した。	継続	コミュニティ・スクール（CS）導入に向け、説明会や先進地視察を実施した。CS導入後も学校や地域社会が一体となって子どもたちの健全育成に取り組むため、継続して実施していく。

事業名		（ 10款 教育費 1項 教育総務費 2目 事務局費 ） 決算書				109 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		6,280	【8,340】	5,180	【6,360】		【7,440】	
財源内訳	諸収入	4,003		5,180				
	一般財源	2,277		0				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 奨学資金事業 経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学資金の貸与を行った。 ・ 貸与実績 大学生14人							継続	奨学資金を貸与することで、有用な人材の育成につなげた。 今後も審査会を実施の上、適切な人材を選考し、人材の育成及び定住人口の増加を図るため、奨学金を貸与する。

事業名		学校図書館活動推進費				(10款 教育費 1項 教育総務費 2目 事務局費)		決算書	109 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		35,145	【36,409】	37,877	【40,842】		【44,933】	賃金改定に伴う報酬等の増による。			
財源内訳	寄附金	100		100							
	一般財源	35,045		37,777							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 学校司書の配置 全小中学校へ学校司書を各1人配置した。(小学校 15人、中学校 6人) 学校司書の研修会を年2回開催し、専門家による講義・指導や、学校間の意見・情報交換により他校の取組を参考にするなど学校司書の資質向上と学校図書館の利用促進を図った。</p>								継続	教員と学校司書が協力し、読書活動や調べ学習等で学校図書館を活用している。 今後も学校図書館の有効活用に向け、学校司書の資質向上を図っていく。		
<p>2 児童生徒用図書の購入 学校図書館の蔵書の充実を図るため、小学校で3,640冊、中学校で1,947冊を購入した。</p>								継続	小学校、中学校ともに国が示す蔵書冊数に達している。児童生徒に有益であり、関心の持てる図書の選書に努めるとともに、図書の展示や紹介を工夫するなど、児童生徒の読書意欲の向上を図っていく。		

事業名	教育相談費		(10款 教育費		1項 教育総務費		3目 教育センター費		決算書	110 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
			9,122	【9,813】	9,174	【10,110】		【13,631】				
財源内訳	一般財源		9,122		9,174							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 教育相談事業 (1) 認定カウンセラーによる相談業務 教育センター内相談室で週2回の教育相談を行い児童生徒、保護者の精神的な負担軽減を図った。 また、要請のあった学校において相談活動を展開し、児童生徒、教師のカウンセリングを行った。 ・ 来所相談等 386件 (令和4年度 357件) (2) スクールソーシャルワーカーによる支援 家庭、学校、関係機関をつなぎ、児童生徒、保護者の精神的な負担軽減、生活改善に貢献した。 ・ 訪問活動回数 1,568回 (令和4年度 1,561回) (3) 外国人相談員による支援 日本語指導が必要な外国人児童生徒への日本語指導及びその保護者を支援した。 ・ 訪問活動回数 229回 (令和4年度 216回) (4) 小・中学校家庭教育専門支援員による相談業務 児童生徒の抱える問題の解決に向けて学校や関係機関等と調整を行った。 ・ 訪問活動回数 262回 (令和4年度 244回)										継続	児童生徒、保護者や教職員の悩み不安等の心の問題を改善、解決するため、相談体制を整えたことにより、相談者の生活改善等につながった。 今後も適切にスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、外国人相談員等を配置し、相談支援を図っていく。	

事業名	教育支援センター運営費				(10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育センター費)		決算書	110 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		8,350	【8,865】	8,021	【8,955】		【10,484】			
財 源 内 訳	一般財源	8,350		8,021						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 教育支援センター運営事業(指導員3人雇用)</p> <p>不登校児童生徒の再登校を支援するため、教育支援センターを設置し、生活の指導や学校復帰、高等学校進学に向けて、基礎的・基本的学習内容を身に付けるよう努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通級児童生徒数 26人 (令和4年度 21人) ・ 体験通級児童生徒数 17人 (令和4年度 19人) 								継 続	<p>不登校児童生徒が通いやすい環境を整えるとともに、抱えている心理的な問題等の軽減を図りながら、自立する力やより良い人間関係づくりができるための支援を行った。</p> <p>今後も相談体制を強化し支援を継続していく。</p>	

事業名	学力向上対策事業費				(10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育センター費)		決算書	110 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		9,242	【9,882】	9,250	【9,838】		【12,742】														
財源内訳	県補助金	1,572		1,560																	
	基金繰入金	5,000		0																	
	一般財源	2,670		7,690																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 小学生学び応援塾【国1/3 県1/3】</p> <p>小学3年生を対象に、放課後に算数の補充学習を実施した。参加児童の理解度に合わせながら個別指導を行い、算数の基礎の定着と学力向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加児童数 各校20人(実施校：新湊、小杉、歌の森、大門、大島) 実施回数 約25回/年 <table border="1" data-bbox="168 651 1339 798"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「授業がよくわかる」児童生徒の割合</td> <td>小学校93.4% 中学校85.9%</td> <td>小学校92.5% 中学校83.6%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	「授業がよくわかる」児童生徒の割合	小学校93.4% 中学校85.9%	小学校92.5% 中学校83.6%	100%	継続	<p>一人ひとりのつまづき箇所を発見し、丁寧に指導することで、全ての参加児童の理解が深まり、学習意欲が高まった。</p> <p>年度の実施校数を維持しながら、事業を継続していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
「授業がよくわかる」児童生徒の割合	小学校93.4% 中学校85.9%	小学校92.5% 中学校83.6%	100%																		
<p>2 学び高め合う集団づくり支援事業</p> <p>WEB形式の学級診断尺度調査(Q-U調査)を全小中学校に導入し、早期に学級集団の特性の把握分析を行い、学級生活への満足度と意欲を高める学級経営の実現を図った。また、「学び高め合う集団づくり支援事業」の推進校へ、授業における学び高め合いと「いじめ・不登校予防対策」を支援するため、教育アドバイザーを派遣した。</p> <p>令和5年度推進校・・・新湊中学校区(新湊中、放生津小、新湊小) 大門中学校区(大門中、大門小、大島小)</p>								継続	<p>WEB形式による学級診断尺度調査(Q-U調査)で、個々の児童生徒の学級生活への意欲や満足感及び学級集団の状態等を把握し、授業や指導等に役立てた。</p> <p>引き続き、教育アドバイザーを積極的に活用しながら、事業を継続していく。</p>												

事業名	学校給食センター管理費				(10款 教育費 1項 教育総務費 4目 学校給食センター費)		決算書	110 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		131,047	【132,245】	111,888	【113,037】		【115,776】	令和5年度から光熱水費が庁舎等管理費に集約されたことによる。		
財源内訳	諸収入	187		0						
	一般財源	130,860		111,888						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 学校給食調理等・搬送事業</p> <p>受配校への安全安心な給食の配給に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間給食日数 205日(令和4年度 203日) ・年間給食数 延べ 442,966食(令和4年度 延べ 447,409食) 								継続	<p>令和6年能登半島地震により建物に被害を受けたが大きな影響はなかった。</p> <p>今後も適切な衛生管理に努め、安全で安心な学校給食の実施に努めていく。</p>	
<p>2 地場産食材の活用</p> <p>地産地消を促進するため地場産食材の活用に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・射水市産食材の使用割合 14.6%(令和4年度 14.5%) ・富山県産食材の使用割合 39.6%(令和4年度 39.3%) 								継続	<p>積極的な地場産食材の使用に努めた。</p> <p>今後も学校給食に携わる栄養教諭等で構成する献立作成会において、地場産食材を使ったメニューを検討していく。</p>	

事業名		学校管理費(小)(繰越明許)			(10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費)		決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課																																																																				
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																																						
				185,149 【190,000】																																																																										
財源内訳	国庫補助金			32,353																																																																										
	市債			150,500																																																																										
	一般財源			2,296																																																																										
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																																						
<p>1 堀岡・太閤山・大門小学校空調設備改修工事【国1/3】 学校建設時から設置され、老朽化が著しい空調設備の更新を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3" rowspan="2">工事請負業者</th> <th rowspan="2">工期</th> <th colspan="2">契約額</th> </tr> <tr> <th>(うち令和4年度支出額)</th> <th>(うち令和5年度支出額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">堀岡小</td> <td>電気設備</td> <td>(株)室谷電機</td> <td rowspan="2">令和5年4月20日～12月12日</td> <td colspan="2">4,697千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(0千円)</td> <td>(4,697千円)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">堀岡小</td> <td>機械設備</td> <td>(株)北野テック</td> <td rowspan="2">令和5年4月17日～12月6日</td> <td colspan="2">27,940千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(0千円)</td> <td>(27,940千円)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">太閤山小</td> <td>電気設備</td> <td>(株)小杉光電社</td> <td rowspan="2">令和5年4月19日～12月12日</td> <td colspan="2">10,699.7千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(0千円)</td> <td>(10,699.7千円)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">太閤山小</td> <td>機械設備</td> <td>(株)織田</td> <td rowspan="2">令和5年4月20日～12月7日</td> <td colspan="2">53,900千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(0千円)</td> <td>(53,900千円)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大門小</td> <td>電気設備</td> <td>北日本電設工業(株)</td> <td rowspan="2">令和5年4月19日～12月7日</td> <td colspan="2">5,060千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(0千円)</td> <td>(5,060千円)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大門小</td> <td>機械設備</td> <td>(株)システムホリタ・(株)倉田冷熱JV</td> <td rowspan="2">令和5年5月9日～12月7日</td> <td colspan="2">80,608千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(0千円)</td> <td>(80,608千円)</td> </tr> </tbody> </table>											工事請負業者			工期	契約額		(うち令和4年度支出額)	(うち令和5年度支出額)	堀岡小	電気設備	(株)室谷電機	令和5年4月20日～12月12日	4,697千円				(0千円)	(4,697千円)	堀岡小	機械設備	(株)北野テック	令和5年4月17日～12月6日	27,940千円				(0千円)	(27,940千円)	太閤山小	電気設備	(株)小杉光電社	令和5年4月19日～12月12日	10,699.7千円				(0千円)	(10,699.7千円)	太閤山小	機械設備	(株)織田	令和5年4月20日～12月7日	53,900千円				(0千円)	(53,900千円)	大門小	電気設備	北日本電設工業(株)	令和5年4月19日～12月7日	5,060千円				(0千円)	(5,060千円)	大門小	機械設備	(株)システムホリタ・(株)倉田冷熱JV	令和5年5月9日～12月7日	80,608千円				(0千円)	(80,608千円)
工事請負業者			工期	契約額																																																																										
				(うち令和4年度支出額)	(うち令和5年度支出額)																																																																									
堀岡小	電気設備	(株)室谷電機	令和5年4月20日～12月12日	4,697千円																																																																										
				(0千円)	(4,697千円)																																																																									
堀岡小	機械設備	(株)北野テック	令和5年4月17日～12月6日	27,940千円																																																																										
				(0千円)	(27,940千円)																																																																									
太閤山小	電気設備	(株)小杉光電社	令和5年4月19日～12月12日	10,699.7千円																																																																										
				(0千円)	(10,699.7千円)																																																																									
太閤山小	機械設備	(株)織田	令和5年4月20日～12月7日	53,900千円																																																																										
				(0千円)	(53,900千円)																																																																									
大門小	電気設備	北日本電設工業(株)	令和5年4月19日～12月7日	5,060千円																																																																										
				(0千円)	(5,060千円)																																																																									
大門小	機械設備	(株)システムホリタ・(株)倉田冷熱JV	令和5年5月9日～12月7日	80,608千円																																																																										
				(0千円)	(80,608千円)																																																																									
								完了 老朽化が著しい空調設備(職員室、保健室、給食室、図書室、その他特別教室等)を更新することで、教育環境の改善を図ることができた。																																																																						

事業名	学校管理費(小)				(10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費)		決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)								
		312,551	【521,033】	156,240	【175,033】		【164,516】	電気使用料及び上下水道使用料を庁舎等管理費に集約したことによる。								
財源内訳	使用料	一般財源	141	301,466	169	153,579										
	国庫補助金		974		0											
	県補助金		570		492											
	基金繰入金		2,000		2,000											
	市債		7,400		0											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)								
1 外国人児童生徒等支援事業 外国人相談員等の不在時でも、児童への指導や保護者と連絡をするため、A I 通訳機を配置した。								継続	日本語指導が必要な児童及び日本語が理解できない保護者との意思疎通に取り組んだ。 引き続き、支援を実施していく。							
2 統合型校務支援システム運用事業 令和2年度に整備が完了した統合型校務支援システムを活用し教員の事務の効率化、長時間勤務の軽減及び教育の質の維持及び向上を図った。 ・ 事業費 15,244千円(小学校15校分)								継続	システムの利用状況を確認し、より有効的にシステムが活用できるよう支援及び改善を実施していく。							
3 大島小学校アルミEXP.J復旧工事【地震】【国2/3】 令和6年能登半島地震に伴う災害復旧のため、大島小学校の渡り廊下棟アルミEXP.Jの緊急修繕工事を実施した。								完了	地震被害により渡り廊下棟が使用できない状況となったが、緊急修繕工事を実施し、新学期開始前までに復旧することができた。							
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:35%;">工事請負業者</th> <th style="width:35%;">工 期</th> <th style="width:30%;">契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高田建設㈱</td> <td>令和6年1月31日～3月28日</td> <td>3,234千円</td> </tr> </tbody> </table>								工事請負業者	工 期	契約額	高田建設㈱	令和6年1月31日～3月28日	3,234千円			
工事請負業者	工 期	契約額														
高田建設㈱	令和6年1月31日～3月28日	3,234千円														
(繰越明許費 4,800 千円) ・ 事業名 太閤山小学校放送卓更新工事 ・ 予算執行率 97.0% ・ 完了時期 令和6年9月																

事業名	学校給食費(小)				(10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費)		決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		133,157	【140,793】	130,065	【145,297】		【163,155】			
財源内訳	国庫補助金	6,418		7,630						
	一般財源	126,739		122,435						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 学校給食の食材費高騰対策補助(小学校15校分)(新型コロナ対策1-9)【交付金】 令和5年4月から令和6年3月までの児童に係る学校給食食材購入費の物価高騰による学校給食食材費の一時的な高騰分を市が負担した。 学校給食食材費高騰対策補助 7,630千円								継続	学校給食費における保護者の負担軽減を図ることができた。今後については、状況に応じて支援の実施内容等を検討していく。	

事業名	健康管理費(小)(繰越明許)				(10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費)		決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				6,846	【18,000】					
財源内訳	国庫補助金			3,422						
	一般財源			3,424						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 学校保健特別対策事業【国1/2】 各学校が感染症の影響を最小限に止めつつ学校教育活動を継続できる環境を維持するため換気対策等の整備を実施した。								完了	感染症に関する学校での対応は継続して実施するとともに、今後の感染症の拡大状況等に応じて都度対応を検討する。	

事業名		スクールバス運行費(小)(繰越明許)				(10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費)		決算書	111	ページ	担当部課	教育委員会学校教育課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)					
				396	【1,400】								
財源内訳	県補助金			264									
	一般財源			132									
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 送迎用バスの改修支援事業(東明小2台・小杉小1台)【県】 送迎用スクールバス内での児童の置き去り防止のため、バスに安全装置を設置した。</p> <p>学校安全特別対策事業費補助金 264千円</p>										完了	<p>市所有のスクールバス3台への安全装置の設置が完了した。 児童の置き去り防止のため、児童降車後の運転手の目視による車内確認もあわせ、今後も継続して実施する。</p>		

事業名		スクールバス運行費(小)				(10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費)		決算書	111	ページ	担当部課	教育委員会学校教育課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)					
		60,068	【63,184】	60,737	【61,672】		【62,394】						
財源内訳	国庫補助金	0		175									
	一般財源	60,068		60,562									
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 スクールバス運行補助金【新型コロナ対策1- 10】【交付金】 エネルギー価格高騰の影響を踏まえ、安定・継続してスクールバスを運行するため、運行事業者に対して、燃料高騰分の補助を行った。</p> <p>・ 175千円</p>										完了	<p>対象のスクールバス5台について、円滑かつ確実な運行に資することができた。</p>		

事業名	教育振興運営費(小)		(10款 教育費 2項 小学校費 2目 教育振興費)		決算書	112 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課										
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度											
			189,063	【190,920】	204,713	【209,256】		【260,280】										
財源内訳	国庫補助金	一般財源	3,308	180,156	3,658	191,464												
	県補助金		2,194		1,925													
	県委託金		405		366													
	寄附金		0		300													
	基金繰入金		3,000		7,000													
主な事業内容・成果								特記事項(決算規模の変動要因等)										
<p>1 教育環境の整備【国1/2】 小学校13校に理科・算数教育備品を整備し、教育環境の充実を図った。</p> <p>2 A L Tの配置 国際理解教育推進のため、外国語指導助手(A L T)を配置し、英語教育の充実を図った。 ・ 全小学校の5・6年生を対象に5人配置</p> <p>3 射水っ子体力アップ応援事業【県1/3】 小学校体育の授業に体づくりや陸上競技の専門的指導者を派遣し、児童に指導を行うことで、児童の体力向上と運動への興味・関心を高めた。</p> <p>4 児童生徒1人1台端末整備事業 G I G Aスクール構想実現のため整備した児童に1人1台端末や授業支援システム等を活用したI C T教育を推進した。 ・ 事業費 104,429千円(小学校15校分) 端末を活用したI C T教育をより一層推進するため、教職員用の高性能学習専用端末を整備した。 ・ 事業費 11,396千円(100台)</p>								<p>評価と今後の方向性(担当課意見)</p> <p>継続 新学習指導要領において、今まで以上に観察実験が重視されており、引き続き、環境整備を図っていく。</p> <p>継続 国際理解教育の充実及び英語教育における実践的なコミュニケーション能力を身に付けるため、事業を継続していく。</p> <p>継続 各学校の児童が自主的に運動を楽しめる活動と時間の確保に努めており、事業を継続していく。</p> <p>継続 整備したI C T機器の学習への有効な活用に向け、教員への研修会の実施や児童の発達段階に応じた体系的な指導に取り組んでいく。</p>										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業でICT機器を「ほぼ毎日」使用した児童生徒の割合(小学校)</td> <td>8.5%</td> <td>12.7%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>			指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	授業でICT機器を「ほぼ毎日」使用した児童生徒の割合(小学校)	8.5%	12.7%	100.0%		
指標項目	基準	実績	目標															
	令和4年度	令和5年度	令和9年度															
授業でICT機器を「ほぼ毎日」使用した児童生徒の割合(小学校)	8.5%	12.7%	100.0%															

事業名	就学援助費(小)		(10款 教育費 2項 小学校費 2目 教育振興費)		決算書	112 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課	
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			46,240	【51,056】	46,936	【55,545】		【54,451】	
財源内訳	国庫補助金		1,667		1,951				
	一般財源		44,573		44,985				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 就学支援事業</p> <p>経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、給食費、学用品費、オンライン学習通信費等を援助した。</p> <p>【特別支援教育就学奨励費のみ国1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学援助受給児童数 487人 (令和4年度 497人) ・ 特別支援教育就学奨励費受給児童数 115人 (令和4年度 100人) 							継続	<p>経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者への支援を実施し、教育の機会均等を図った。</p>	

事業名	中太閤山小学校整備費			(10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費) 決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課																								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																										
		3,927	【4,238】	852	【277,511】		【0】	令和5年度からの工事実施による。																										
財源内訳	市債	2,900		0																														
	一般財源	1,027		852																														
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																										
<p>1 中太閤山小学校プール改築工事【国1/3】 学校水泳プールを改築し、経年による劣化や損傷等が生じた建物や設備の更新を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事請負業者</th> <th>工期</th> <th>契約額 (うち令和5年度支出額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築主体</td> <td>永森建設工業(株)・原建設(株)JV</td> <td>令和5年6月30日～令和6年5月27日</td> <td>229,900千円 (0千円)</td> </tr> <tr> <td>電気設備</td> <td>(株)コスモ</td> <td>令和5年6月20日～令和6年5月27日</td> <td>5,192千円 (0千円)</td> </tr> <tr> <td>機械設備</td> <td>(株)システムホリタ</td> <td>令和5年6月19日～令和6年5月27日</td> <td>22,880千円 (0千円)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">委託請負業者</th> <th>委託期間</th> <th>契約額 (うち令和5年度支出額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監理</td> <td>(株)大代設計</td> <td>令和5年6月14日～令和6年6月14日</td> <td>3,080千円 (0千円)</td> </tr> </tbody> </table>											工事請負業者		工期	契約額 (うち令和5年度支出額)	建築主体	永森建設工業(株)・原建設(株)JV	令和5年6月30日～令和6年5月27日	229,900千円 (0千円)	電気設備	(株)コスモ	令和5年6月20日～令和6年5月27日	5,192千円 (0千円)	機械設備	(株)システムホリタ	令和5年6月19日～令和6年5月27日	22,880千円 (0千円)	委託請負業者		委託期間	契約額 (うち令和5年度支出額)	監理	(株)大代設計	令和5年6月14日～令和6年6月14日	3,080千円 (0千円)
工事請負業者		工期	契約額 (うち令和5年度支出額)																															
建築主体	永森建設工業(株)・原建設(株)JV	令和5年6月30日～令和6年5月27日	229,900千円 (0千円)																															
電気設備	(株)コスモ	令和5年6月20日～令和6年5月27日	5,192千円 (0千円)																															
機械設備	(株)システムホリタ	令和5年6月19日～令和6年5月27日	22,880千円 (0千円)																															
委託請負業者		委託期間	契約額 (うち令和5年度支出額)																															
監理	(株)大代設計	令和5年6月14日～令和6年6月14日	3,080千円 (0千円)																															
<p>(繰越明許費 276,433 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 中太閤山小学校プール改築工事【国1/3】 ・予算執行率 0.3% ・完了時期 令和6年5月 																																		
								継続	老朽化が著しいプールの改築工事に取り組んだ。 学校運営に支障が生じないように令和6年度に事業を繰り越し、工事を実施した(令和6年5月完成)。																									

事業名	片口小学校整備費			(10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費) 決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)								
				3,377 【306,971】		【0】										
財源内訳	一般財源			3,377												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)								
<p>1 片口小学校プール改築工事実施設計業務委託 老朽化が著しい学校水泳プールの改築工事の実施設計を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>委託請負業者</td> <td>委託期間</td> <td>契約額</td> </tr> <tr> <td>(株)大代設計</td> <td>令和5年7月20日～令和6年3月22日</td> <td>3,377千円</td> </tr> </table>								委託請負業者	委託期間	契約額	(株)大代設計	令和5年7月20日～令和6年3月22日	3,377千円	完了	令和6年度の工事実施に向け、プール改築工事実施設計を行った。	
委託請負業者	委託期間	契約額														
(株)大代設計	令和5年7月20日～令和6年3月22日	3,377千円														
<p>(繰越明許費 303,540 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 片口小学校プール改築工事【国1/3】 予算執行率 1.1% 完了時期 令和7年3月 																

事業名	放生津・新湊統合小学校整備費 (10款 教育費 2項 小学校費 3目 学校建設費)				決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
				0 【85,000】		【38,000】		
財 源 内 訳								
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 (仮称)放生津・新湊統合小学校改修工事設計業務委託 統合小学校の施設として活用するため、現新湊小学校の改修工事設計に着手した。							継続	令和7年度・令和8年度での工事実施に向け、設計業務を繰越し実施する。 なお、改修後の学校施設は、令和9年4月からの利用開始を目指す。
委託請負業者		委託期間		契約額 (うち令和5年度支出額)				
(株)新設計いみず		令和5年9月15日～令和7年1月31日		76,450千円 (0千円)				
(繰越明許費 85,000 千円) ・事業名 (仮称)放生津・新湊統合小学校改修工事設計業務委託 ・予算執行率 0.0% ・完了時期 令和7年1月								

事業名		小杉小学校整備費（繰越明許）			（ 10款 教育費		2項 小学校費		3目 学校建設費		決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課																																											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）																																																	
				212,383 【214,771】																																																					
財源内訳	国庫補助金			25,952																																																					
	市債			146,400																																																					
	一般財源			40,031																																																					
主な事業内容・成果												評価と今後の方向性（担当課意見）																																													
<p>1 小杉小学校プール改築工事【国1/3】 学校水泳プールを改築し、経年による劣化や損傷等が生じた建物や設備の更新を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事請負業者</th> <th>工期</th> <th colspan="2">契約額</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>(うち令和4年度支出額)</td> <td>(うち令和5年度支出額)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築主体</td> <td>永森建設工業(株)・原建設(株)JV</td> <td>令和4年9月22日～令和5年5月17日</td> <td>188,100千円 (0千円)</td> <td>(188,100千円)</td> </tr> <tr> <td>電気設備</td> <td>(株)室谷電機</td> <td>令和4年7月22日～令和5年5月17日</td> <td>4,477千円 (0千円)</td> <td>(4,477千円)</td> </tr> <tr> <td>機械設備</td> <td>(株)システムホリタ</td> <td>令和4年7月27日～令和5年5月17日</td> <td>25,355千円 (10,000千円)</td> <td>(15,355千円)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">委託請負業者</th> <th>委託期間</th> <th colspan="2">契約額</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>(うち令和4年度支出額)</td> <td>(うち令和5年度支出額)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監理</td> <td>一級建築士事務所 林博アトリエ</td> <td>令和4年8月30日～令和5年5月30日</td> <td>3,069千円 (0千円)</td> <td>(3,069千円)</td> </tr> </tbody> </table>															工事請負業者		工期	契約額					(うち令和4年度支出額)	(うち令和5年度支出額)	建築主体	永森建設工業(株)・原建設(株)JV	令和4年9月22日～令和5年5月17日	188,100千円 (0千円)	(188,100千円)	電気設備	(株)室谷電機	令和4年7月22日～令和5年5月17日	4,477千円 (0千円)	(4,477千円)	機械設備	(株)システムホリタ	令和4年7月27日～令和5年5月17日	25,355千円 (10,000千円)	(15,355千円)	委託請負業者		委託期間	契約額					(うち令和4年度支出額)	(うち令和5年度支出額)	監理	一級建築士事務所 林博アトリエ	令和4年8月30日～令和5年5月30日	3,069千円 (0千円)	(3,069千円)	完了 老朽化が著しいプールの改築工事（令和5年5月完成）を行ったことで、教育環境の改善を図ることができた。		
工事請負業者		工期	契約額																																																						
			(うち令和4年度支出額)	(うち令和5年度支出額)																																																					
建築主体	永森建設工業(株)・原建設(株)JV	令和4年9月22日～令和5年5月17日	188,100千円 (0千円)	(188,100千円)																																																					
電気設備	(株)室谷電機	令和4年7月22日～令和5年5月17日	4,477千円 (0千円)	(4,477千円)																																																					
機械設備	(株)システムホリタ	令和4年7月27日～令和5年5月17日	25,355千円 (10,000千円)	(15,355千円)																																																					
委託請負業者		委託期間	契約額																																																						
			(うち令和4年度支出額)	(うち令和5年度支出額)																																																					
監理	一級建築士事務所 林博アトリエ	令和4年8月30日～令和5年5月30日	3,069千円 (0千円)	(3,069千円)																																																					

事業名	学校管理費(中)		(10款 教育費 3項 中学校費 1目 中学校管理費)		決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)						
		152,870	【160,518】	77,336	【165,494】		【76,919】	電気使用料及び上下水道使用料を庁舎等管理費へ集約したことによる。						
財源内訳	使用料	15		15										
	国庫補助金	389		0										
	基金繰入金	1,000		1,000										
	市債	0		3,400										
	一般財源	151,466		72,921										
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)						
1 外国人児童生徒等支援事業 外国人相談員等の不在時でも、生徒への指導や、保護者と連絡をするため、AI通訳機を配置した。								継続 日本語指導が必要な児童及び日本語が理解できない保護者との意思疎通に取り組んだ。 引き続き、支援を実施していく。						
2 統合型校務支援システム運用事業 令和2年度に整備が完了した統合型校務支援システムを活用し教員の事務の効率化、長時間勤務の軽減及び教育の質の維持及び向上を図った。 ・事業費 6,098千円(中学校6校分)								継続 システムの利用状況を確認し、より有効的にシステムが活用できるよう支援及び改善を実施していく。						
3 小杉南中学校外灯取替工事 老朽化が著しい外灯の取替工事を行った。 <table border="1" data-bbox="168 826 1435 900"> <thead> <tr> <th>工事請負業者</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)フジノ電設工業</td> <td>令和5年7月21日～9月25日</td> <td>3,883千円</td> </tr> </tbody> </table>								工事請負業者	工期	契約額	(株)フジノ電設工業	令和5年7月21日～9月25日	3,883千円	完了 老朽化が著しい外灯の更新を行ったことで、教育環境の改善を図ることができた。
工事請負業者	工期	契約額												
(株)フジノ電設工業	令和5年7月21日～9月25日	3,883千円												
4 新湊南部中学校空調設備改修工事設計業務委託 老朽化が著しい空調設備の更新のための実施設計を行った。 <table border="1" data-bbox="168 1007 1435 1080"> <thead> <tr> <th>委託請負業者</th> <th>履行期間</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)三四五建築研究所</td> <td>令和5年6月6日～11月9日</td> <td>3,949千円</td> </tr> </tbody> </table>								委託請負業者	履行期間	契約額	(株)三四五建築研究所	令和5年6月6日～11月9日	3,949千円	完了 令和6年度の工事実施に向け、空調設備改修工事の実施設計を行った。
委託請負業者	履行期間	契約額												
(株)三四五建築研究所	令和5年6月6日～11月9日	3,949千円												
(繰越明許費 83,700千円) ・事業名 小杉中学校放送卓更新工事、新湊南部中学校空調設備改修工事【国1/3】 ・予算執行率 48.0% ・完了時期 令和6年11月														

事業名	学校給食費(中)				(10款 教育費 3項 中学校費 1目 中学校管理費)		決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		58,506	【61,422】	58,629	【63,964】		【75,301】			
財源内訳	国庫補助金	4,669		6,468						
	一般財源	53,837		52,161						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 学校給食の食材費高騰対策補助(中学校6校分)(新型コロナ対策1- 11)【交付金】 令和5年4月から令和6年3月までの生徒に係る学校給食食材購入費の物価高騰による学校給食食材費の一時的な高騰分を市が負担した。 ・ 学校給食食材費高騰対策補助 6,468千円								継続	学校給食費における保護者の負担軽減を図ることができた。今後については、状況に応じて支援の実施内容等を検討していく。	

事業名	健康管理費(中)(繰越明許)				(10款 教育費 3項 中学校費 1目 中学校管理費)		決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
				2,165	【7,650】					
財源内訳	国庫補助金			1,082						
	一般財源			1,083						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 学校保健特別対策事業【国1/2】 各学校が感染症の影響を最小限に止めつつ学校教育活動を継続できる環境を維持するため換気対策等の整備を実施した。								完了	各学校で換気対策等の整備を実施することで、感染症の影響を最小限に止めつつ学校教育活動を継続できた。今後も、学校での感染症に関する対応を継続して実施するとともに、今後の感染症の拡大状況等に応じて都度対応を検討していく。	

事業名	教育振興運営費（中）		（ 10款 教育費 3項 中学校費 2目 教育振興費 ）		決算書	114 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課	
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			99,300	【105,760】	107,364	【118,545】		【117,128】	
財源内訳	国庫補助金		1,322		1,463				
	県補助金		5,352		4,448				
	県委託金		1,696		4,536				
	基金繰入金		1,000		5,000				
	一般財源		89,930		91,917				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 A L T の配置 国際理解教育推進のため、外国語指導助手（A L T）を配置し、英語教育の充実を図った。 ・ 全中学校を対象に4人配置							継続	国際理解教育の充実及び英語教育における実践的なコミュニケーション能力を身に付けるため、事業を継続していく。	
2 スポーツエキスパート派遣事業【県1/3】 運動部活動支援のため、生徒に専門的な技術指導を行うスポーツエキスパートを配置し、運動能力の向上を図った。 ・ 全中学校を対象に26人配置							継続	学校や保護者、生徒の信頼や期待が大きく、部活動指導において大きな役割を担っている。部活動指導員への移行を踏まえながら、適宜配置を継続していく。	
3 部活動指導員配置促進事業【国1/3 県1/3】 部活動の技術指導や大会への引率等を単独で行うことができる部活動指導員を配置し、教員の負担軽減を図るとともに、部活動の質の向上を図った。 ・ 全中学校を対象に18人配置							継続	学校や保護者、生徒の信頼や期待が大きく、部活動指導において大きな役割を担っている。教員の負担軽減を図るため、事業を継続するとともに、地域移行を含めた更なる負担軽減を推進していく。	
4 文化部等講師派遣事業 文化部活動等支援のため、吹奏楽、箏等の指導員を配置し、技術の向上を図った。 ・ 中学校3校を対象に6人配置							継続	学校や保護者、生徒の信頼や期待が大きく、部活動指導において大きな役割を担っている。部活動指導員への移行を踏まえながら、適宜配置を継続していく。	
5 社会に学ぶ14歳の挑戦事業【県1/2】 社会に学ぶ14歳の挑戦事業については市内全中学校（6校）で実施した。 実施時期 令和5年9月25日～9月29日 参加生徒数 823名 受入事業所数 128か所							継続	実際に働く経験は、生徒の将来的な社会人としての自覚の基礎作りの一助となっていることに加え、生徒自身の成長や新たな発見につながっていることから、事業を継続していく。	

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>6 教育設備の整備【国1/2】 中学校5校に理科教育備品を整備し、教育設備の充実を図った。</p>	継続	<p>新学習指導要領において、今まで以上に観察実験が重視されており、引き続き、環境整備を図っていく。</p>											
<p>7 射水っ子音楽活動推進事業 生徒の音楽活動をより一層推進するため、各学校設置する楽器の整備を実施した。 ・ 事業費 3,917千円（中学校6校分） 音楽活動を通じて、地域を元気付けるとともに、地域に貢献する心豊かな射水っ子の育成を目的に、中学校の吹奏楽部等の楽器整備や全国大会出場校への練習会場利用料に対し、助成を行ってきた。</p>	継続	<p>大会への出場のほか、ハートフルコンサート・地域行事への参加等、様々な成果発表の場は地域と触れ合う経験にもなるため、事業の継続を検討していく。</p>											
<p>8 中学生夢づくり授業事業 中学生が将来の夢や自分の生き方を考える機会づくりとして、本市にゆかりがあるSKIMO（ｽｷｰﾓ）強化指定選手の池田氏を講師に招き、いみず夢づくり授業を開催した。 ・ 実施校 小杉中学校2年生</p>	継続	<p>中学生に対し夢づくり授業を実施し、今後の生き方や将来の夢や仕事を考える機会であり継続していく。</p>											
<p>9 児童生徒1人1台端末整備事業 G I G Aスクール構想実現のため整備した生徒に1人1台端末や授業支援システム等を活用したI C T教育を推進した。 ・ 事業費 41,772千円（中学校6校分）</p> <table border="1" data-bbox="168 850 1550 959"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業でICT機器を「ほぼ毎日」使用した児童生徒の割合（中学校）</td> <td>8.3%</td> <td>10.5%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	授業でICT機器を「ほぼ毎日」使用した児童生徒の割合（中学校）	8.3%	10.5%	100.0%	継続	<p>整備したI C T機器の学習への有効な活用に向け、教員への研修会の実施や生徒の発達段階に応じた体系的な指導を取り組んでいく。</p>
指標項目		基準	実績	目標									
	令和4年度	令和5年度	令和9年度										
授業でICT機器を「ほぼ毎日」使用した児童生徒の割合（中学校）	8.3%	10.5%	100.0%										
<p>10 休日部活動の地域移行等に向けた実証事業【県】 中学校の休日部活動を地域移行し、生徒の活動機会を確保するとともに、教職員の負担軽減を図った。 ・ 実施部活動 運動部（バスケットボール、柔道、剣道、ハンドボール、ソフトテニス、卓球）</p>	継続	<p>関係団体と協議をすすめ、すべての部活動の休日の地域移行を進める。</p>											

事業名	就学援助費(中)		(10款 教育費		3項 中学校費		2目 教育振興費) 決算書	114 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
			31,800	【37,198】	30,949	【38,382】		【36,558】				
財 源 内 訳	国庫補助金		942		927							
	一般財源		30,858		30,022							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 就学支援事業</p> <p>経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、給食費、学用品費、オンライン学習通信費等を援助した。</p> <p>【特別支援教育就学奨励費のみ国1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学援助受給生徒数 258人 (令和4年度 259人) ・ 特別支援教育就学奨励費受給生徒数 34人 (令和4年度 36人) 										拡 充	<p>経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者への支援を実施し、教育の機会均等を図った。</p> <p>年々、国の要保護児童生徒援助費補助金の対象費目は「単価引上げ」や「追加」傾向にあり、射水市の就学援助制度の拡充を図る。</p>	

事業名	大門中学校整備費				(10款 教育費 3項 中学校費 3目 学校建設費)		決算書	115 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		514,000	【515,966】	217,205	【247,708】		【420,234】	工事対象が異なることでの変動による。		
財源内訳	国庫補助金	120,731		20,200						
	市債	291,500		134,300						
	一般財源	101,769		62,705						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 グラウンド改修工事【国1/3】 暗渠排水等の機能低下が著しいグラウンド(400mトラック)の改修工事を実施した。								完了	老朽化が著しいグラウンド(400mトラック)の環境改善を図ることができた。	
工事請負業者		工 期		契約額		(うち令和5年度支出額)				
高田建設(株)・射水工業(株)JV		令和5年6月30日～令和6年3月26日		194,700千円		(194,700千円)				
2 部室及び駐輪場改築工事 老朽化が著しい部室及び駐輪場(北側駐輪場取壊し・南側駐輪場整備)の改修工事を実施した。								継続	老朽化が著しい部室や駐輪場の改築工事に取り組んだ。学校運営に支障が生じないように令和6年度に事業を繰り越し、工事を実施した(令和6年4月完成)。	
工事請負業者		工 期		契約額		令和6年度支払限度額				
				令和5年度支払限度額		(うち令和5年度支出額)				
高田建設(株)		令和5年7月26日～令和6年4月26日		106,700千円		77,000千円				
3 グラウンド改修工事等監理業務委託 上記1及び上記2の工事監理業務を委託実施した。								継続	工事の進捗に併せ令和6年度に事業を繰り越し、監理業務を実施した(令和6年5月完成)。	
委託請負業者		委託期間		契約額		(うち令和5年度支出額)				
北電技術コンサルタント(株)射水営業所		令和5年6月30日～令和6年5月31日		3,080千円		(0千円)				
(繰越額 30,503 千円) ・ 予算執行率 87.7%										

事業名	幼稚園管理費		(10款 教育費		4項 幼稚園費		1目 幼稚園費		決算書	115 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課	
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
			7,869	【14,033】	5,919	【7,920】		【7,461】					
財 源 内 訳	負担金	一般財源	43	6,155	59	5,202							
	国庫補助金		615		0								
	県補助金		638		5								
	諸収入		418		453								
	基金繰入金		0		200								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 市立幼稚園管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設数 1園 (令和4年度 1園) ・ 定員 50人 (令和4年度 50人) ・ 園児数 延べ135人(月平均11人) (令和4年度 延べ137人(月平均11人)) 										継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズ量に合わせた定員を確保するとともに、保育の質の向上、効率化を図っていく。		
<p>2 給食食材料費等高騰対策支援事業(新型コロナ対策1-12)【交付金】</p> <p>物価高騰等に直面する子育て世帯の負担軽減を図るため、公立幼稚園における給食食材料費の高騰相当分の負担を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 62千円 										継続	給食食材料費高騰分の支援を行い、子育て世帯の負担軽減を図った。今後については、状況に応じて、支援の実施内容等を検討していく。		
<p>3 公立保育園等ICT化推進事業</p> <p>幼稚園に教育・保育業務支援システムを導入し、園児の登降園管理や保護者連絡の効率化を図るなど業務負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 476千円 										継続	引き続き、教育・保育の質の向上及び幼稚園教諭の業務負担軽減に資するよう努めていく。		

事業名	生涯学習推進事業費				(10款 教育費 5項 社会教育費 1目 社会教育総務費)		決算書	116 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		9,095	【9,478】	9,935	【10,941】		【11,168】														
財源内訳	一般財源	9,095		9,935																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 地域ごとの生涯学習講座の開催 地区コミュニティセンターを核に、身近な地域のニーズや資源を把握し有効に活用した学習活動を展開した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H28-H30平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習講座の年間延べ受講者数 (コミュニティセンター27館)</td> <td>39,780人</td> <td>33,061人</td> <td>43,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度	生涯学習講座の年間延べ受講者数 (コミュニティセンター27館)	39,780人	33,061人	43,000人	継続	<p>地区コミュニティセンターを核として、地域の特性を生かした生涯学習の機会を提供した。 今後も内容を充実させ、事業を継続していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度																		
生涯学習講座の年間延べ受講者数 (コミュニティセンター27館)	39,780人	33,061人	43,000人																		
<p>2 生涯学習フェスティバル・生涯学習作品展 各コミュニティセンター等で活動しているサークルや放課後子ども教室での学習成果の発表の場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和5年12月3日 参加者数 フェスティバル 約120人 作品展 約290人 								継続	<p>市内の生涯学習関係者が一堂に会し開催に携わることで、連携を深めることにつなげた。 今後も生涯学習活動の楽しさや必要性を伝えられるよう、事業を継続していく。</p>												

事業名	二十歳のつどい式典費				(10款 教育費 5項 社会教育費 1目 社会教育総務費)		決算書	116 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		1,941	【2,178】	1,614	【1,743】		【1,091】			
財 源 内 訳	国庫補助金	1,146		0						
	一般財源	795		1,614						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 二十歳のつどいの開催</p> <p>二十歳の門出を祝福するとともに、社会人として自ら生き抜くことへの自覚を促すよう激励する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度二十歳のつどい 令和4年5月4日開催 771人参加(82.7%) 令和5年度二十歳のつどい 令和5年5月4日開催 747人参加(82.3%) 								継続	<p>会場後方に保護者席を確保し、家族で門出を祝えるよう2部制での開催とした。</p> <p>引き続き、多くの方が参加できるよう努めながら事業を継続していく。</p>	

事業名		すこやかいみずっ子育成事業費 (10款 教育費 5項 社会教育費 1目 社会教育総務費)				決算書	116 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課																															
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																
		7,721 【8,503】		8,307 【8,990】				【13,409】																																
財源内訳	国庫補助金	17		114																																				
	県補助金	2,975		3,050																																				
	一般財源	4,729		5,143																																				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																
<p>1 放課後子ども教室【国1/3 県1/3】【国10/10】</p> <p>市内の15小学校区で放課後に安全安心な子どもたちの活動の場を設け、地域の方々を指導者としてスポーツ、伝統芸能等の体験活動や交流活動を推進した。</p> <p>また、研修会を実施して推進員等の資質の向上を図るとともに、放課後対策事業運営委員会を開催し、学校、放課後子ども教室及び放課後児童クラブとの意見交換を行うなど連携を図った。</p> <p><放課後子ども教室開催状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">教室数</th> <th rowspan="2">サークル数</th> <th colspan="2">参加者人数(延べ)</th> <th rowspan="2">年間開催回数</th> </tr> <tr> <th>子ども</th> <th>推進員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>15教室</td> <td>38サークル</td> <td>5,802人</td> <td>1,533人</td> <td>463回</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>15教室</td> <td>38サークル</td> <td>7,092人</td> <td>1,719人</td> <td>487回</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H28-H30平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放課後子ども教室等参加率</td> <td>17.5%</td> <td>16.1%</td> <td>20.0%</td> </tr> </tbody> </table>								年度	教室数	サークル数	参加者人数(延べ)		年間開催回数	子ども	推進員	令和4年度	15教室	38サークル	5,802人	1,533人	463回	令和5年度	15教室	38サークル	7,092人	1,719人	487回	指標項目	基準	実績	目標	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度	放課後子ども教室等参加率	17.5%	16.1%	20.0%	<p>地域の方々や異学年との交流の場となっており、学校や家庭では体験できないような機会を設けた。多くの子どもが有意義な時間を過ごせるよう、サークル活動の内容や対象学年を毎年検討しながら、放課後の活動等の充実に努める。また、より多くの地域住民の参画を得ることができるよう研修会を実施していく。</p>	
年度	教室数	サークル数	参加者人数(延べ)		年間開催回数																																			
			子ども	推進員																																				
令和4年度	15教室	38サークル	5,802人	1,533人	463回																																			
令和5年度	15教室	38サークル	7,092人	1,719人	487回																																			
指標項目	基準	実績	目標																																					
	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度																																					
放課後子ども教室等参加率	17.5%	16.1%	20.0%																																					
<p>2 土曜学習推進事業【国1/3 県1/3】</p> <p>土曜日の安全安心な子どもたちの活動拠点を確保するため、地域の方々を指導者として管楽器や茶道などの体験活動や交流活動を推進した。</p> <p><土曜学習推進事業開催状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">教室数</th> <th rowspan="2">サークル数</th> <th colspan="2">参加者人数(延べ)</th> <th rowspan="2">年間開催回数</th> </tr> <tr> <th>子ども</th> <th>推進員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>5教室</td> <td>6サークル</td> <td>508人</td> <td>161人</td> <td>53回</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>5教室</td> <td>6サークル</td> <td>701人</td> <td>218人</td> <td>67回</td> </tr> </tbody> </table>								年度	教室数	サークル数	参加者人数(延べ)		年間開催回数	子ども	推進員	令和4年度	5教室	6サークル	508人	161人	53回	令和5年度	5教室	6サークル	701人	218人	67回	<p>土曜日の安全安心な子どもたちの活動拠点を確保した。サークル活動の内容等を毎年検討しながら、地域の方々との体験活動や交流活動の推進を図っていく。</p>												
年度	教室数	サークル数	参加者人数(延べ)		年間開催回数																																			
			子ども	推進員																																				
令和4年度	5教室	6サークル	508人	161人	53回																																			
令和5年度	5教室	6サークル	701人	218人	67回																																			

事業名	家庭教育力向上支援事業費				(10款 教育費 5項 社会教育費 1目 社会教育総務費)		決算書	116 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		1,485	【1,598】	1,200	【1,219】		【1,221】														
財源内訳	寄附金	300		0																	
	一般財源	1,185		1,200																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 いみず親学びスクール</p> <p>家庭教育力の向上のために、小学生の児童を持つ保護者や家庭教育支援者等を対象として、講師を招いた講座を実施することで、家庭教育の重要性や家族のコミュニケーション力の向上を図った。</p> <p>・年4回実施 講義型1回 親子体験型3回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H28-H30平均</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親を学び伝える学習プログラムの参加率</td> <td>55.0%</td> <td>29.3%</td> <td>70.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度	親を学び伝える学習プログラムの参加率	55.0%	29.3%	70.0%	継続	<p>子育てに関する新たな発見を得る機会や親子で一緒に過ごす時間を確保し、家族のコミュニケーション力の向上につなげた。</p> <p>今後も、子どもへの関わり方などの知識習得や保護者同士の交流の機会を提供していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	H28-H30平均	令和5年度	令和9年度																		
親を学び伝える学習プログラムの参加率	55.0%	29.3%	70.0%																		

事業名	文化財保存費				(10款 教育費 5項 社会教育費 2目 文化財保護費)		決算書	116 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		13,748	【14,880】	12,479	【14,798】		【14,474】														
財 源 内 訳	使用料		5		5																
	県補助金		110		126																
	県委託金		4,190		4,190																
	一般財源		9,443		8,158																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 文化財保護意識の普及啓発事業</p> <p>市民の文化財保護意識の高揚のため資料の保存と活用を図ることにより、地域の文化財保護の普及啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県指定(「水上谷遺跡」)の解説板を更新した。【県1/2】 ・ 市指定「海老江加茂社祭礼曳山車」、海老江曳山行事全体を紹介するリーフレットの刊行や解説板を新設した。 <table border="1" data-bbox="168 582 1243 686"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定文化財及び登録有形文化財の件数</td> <td>146件</td> <td>150件</td> <td>147件</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	指定文化財及び登録有形文化財の件数	146件	150件	147件	継続	<p>文化財等の普及啓発と公開活用は重要な観点であり、今後は、文化財指定調査等の進捗と並行して、主要な文化財等を中心に、保存活用意識の醸成と外部への情報発信を推進していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
指定文化財及び登録有形文化財の件数	146件	150件	147件																		
<p>2 文化財の保存・継承に関する補助</p> <p>文化財の所有者等に、保存事業に要する経費の一部を補助することにより、適切な保護措置及び継承することができた。能登半島地震によって被災した文化財調査を実施し、市指定文化財1件(史跡)の復旧を支援した。【地震】</p> <p>また、射水市で開催された富山県山(車)・鉾・屋台・行燈祭交流会議に要する経費の一部を補助することにより、行事の価値や魅力を広く市民に周知し、文化財保護意識の高揚を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定文化財の保存・継承に関する補助 7件 								継続	<p>今後は、文化財保護行政としての方向性を定める文化財保存活用計画策定に取り組む。</p> <p>また、国指定「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」の保存活用計画策定の支援と修理事業計画作成に取り組んでいく。</p>												
<p>3 史跡公園の活用</p> <p>市が管理する史跡公園の保護と市民への公開活用機会の充実のため、良好な環境・景観の維持管理に努めることで利用者の利便性を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飛鳥工人の館(国指定：小杉丸山遺跡) 入館者数 2,017人 								継続	<p>史跡公園等として利用されている国・県・市指定史跡の保存活用のために必要な事業であり、引き続き、史跡公園等を中心とする史跡の保存と良好な公開環境を維持するとともに、活用と情報発信に取り組んでいく。</p>												
(繰越明許費		2,000 千円)																			
・ 事業名		曳山車保存修理事業費補助金																			
・ 予算執行率		86.2%																			
・ 完了時期		令和6年9月																			

事業名	図書館活動推進費				(10款 教育費 5項 社会教育費 4目 図書館費)		決算書	118 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		12,399	【12,442】	12,320	【12,342】		【12,395】			
財源内訳	一般財源	12,399		12,320						

1 図書館活動推進事業								評価と今後の方向性(担当課意見)			
市内4図書館や県内外の図書館との連携を図り、図書館活動の推進に努めた。								継続 4館のバランスに配慮しながら、市として保存すべき資料及び市民ニーズに応じた資料の受け入れに努めた。 雑誌スポンサーの確保に努め、今後も企業等との連携を推進し、図書館資料の充実を図っていく。 近年減少傾向が見られる貸出冊数・利用者数を向上させる方策を多方面から図っていく。			
(1) 子ども会・読書会等											
図書館を利用して読書の楽しみを広げてもらうための読み聞かせや子ども会行事、読書会を開催した。											
講座・講演		令和4年度		令和5年度							
		開催数	延人数	開催数	延人数						
子ども会(絵本・紙芝居の読み聞かせ)		78回	815人	96回	971人						
児童集会季節行事		40回	437人	39回	449人						
読書会		59回	451人	67回	482人						
(2) 関連図書展示											
季節や話題に応じた図書を集めて紹介するテーマ展示を36回開催した。											
(3) 貸出数等											
・ 図書貸出者数(延べ)		100,722人	(令和4年度	104,274人)							
・ 図書貸出者数(実)		9,834人	(令和4年度	10,097人)							
・ 貸出冊数		425,492冊	(令和4年度	444,657冊)							
・ 貸出用図書購入冊数		5,745冊	(令和4年度	5,736冊)							
指標項目		基準	実績	目標							
		H28-H30平均	令和5年度	令和9年度							
市民1人当たりの図書貸出冊数		5.3冊	4.7冊	6.3冊							

事業名	芸術文化振興費				(10款 教育費 5項 社会教育費 5目 文化振興費)		決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																							
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																									
		24,450	【25,591】	20,534	【20,690】		【12,817】	一般コミュニティ助成事業の実績による。																									
財源内訳	諸収入	9,000		4,600																													
	一般財源	15,450		15,934																													
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																									
<p>1 美術展等の開催</p> <p>本市を代表する美術展の開催により、市民が芸術文化活動への意欲を高め、心豊かで潤いのある生活を実感できる環境づくりを行った。</p> <p>(1) 射水市展</p> <p>日本画、洋画、書などの5部門の新作を広く市民等から公募し、発表と鑑賞の機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会場 高周波文化ホール ・ 期間 令和5年10月17日～22日 ・ 入場者数 1,065人 (令和4年度 1,084人) 								継続	<p>市民の作品の発表の機会及び鑑賞の機会の提供を図り、創作意欲の向上に寄与した。</p> <p>今後も心豊かで潤いのある生活を実感できる環境づくりのため継続していく。</p>																								
<p>2 市民主体の芸術文化活動への支援</p> <p>芸術文化活動の推進のため、市民が主体となって開催する市民の芸術文化活動への参加機会を提供する事業や子どもに体験機会を提供する事業に支援を行った。</p> <p><市民主体の主な芸術文化事業></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">開催期間</th> <th colspan="2">入場者数</th> </tr> <tr> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>射水市芸術文化協会美術展</td> <td>令和5年9月16日～9月18日</td> <td>400人</td> <td>500人</td> </tr> <tr> <td>射水市いけばな展</td> <td>令和5年10月8日～10月9日</td> <td>1,572人</td> <td>1,602人</td> </tr> <tr> <td>芸能フェスティバルinいみず</td> <td>令和5年11月12日</td> <td>1,049人</td> <td>826人</td> </tr> <tr> <td>いみずジュニアアート展</td> <td>令和5年12月8日～12月10日</td> <td>401人</td> <td>244人</td> </tr> </tbody> </table>									事業名	開催期間	入場者数		令和5年度	令和4年度	射水市芸術文化協会美術展	令和5年9月16日～9月18日	400人	500人	射水市いけばな展	令和5年10月8日～10月9日	1,572人	1,602人	芸能フェスティバルinいみず	令和5年11月12日	1,049人	826人	いみずジュニアアート展	令和5年12月8日～12月10日	401人	244人	継続	<p>市民主体の芸術文化事業の開催により、市民の芸術文化活動に対する意欲の向上や芸術文化に触れる機会が創出された。</p> <p>今後も活動団体等への支援と連携を継続していく。</p>	
事業名	開催期間	入場者数																															
		令和5年度	令和4年度																														
射水市芸術文化協会美術展	令和5年9月16日～9月18日	400人	500人																														
射水市いけばな展	令和5年10月8日～10月9日	1,572人	1,602人																														
芸能フェスティバルinいみず	令和5年11月12日	1,049人	826人																														
いみずジュニアアート展	令和5年12月8日～12月10日	401人	244人																														

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）																
<p><子どもの体験活動の提供（射水市芸術文化協会）></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども呈茶体験</td> <td>令和5年4月30日、6月4日、9月17日、 10月8日、10月22日</td> </tr> <tr> <td>海王丸パーク写生会&写真会</td> <td>令和5年7月29日</td> </tr> <tr> <td>射水市芸術文化協会美術展 ワークショップ</td> <td>令和5年9月16日 ~ 9月17日</td> </tr> <tr> <td>子どもいけばな体験</td> <td>令和5年10月8日 ~ 10月9日</td> </tr> <tr> <td>ふれあい体験コンサート（大門小学校）</td> <td>令和5年10月16日</td> </tr> <tr> <td>ふれあい体験コンサート（大島小学校）</td> <td>令和5年10月23日</td> </tr> <tr> <td>盆栽教室（大島小学校）</td> <td>令和5年6月8日、10月26日</td> </tr> </tbody> </table>		事業名	開催期間	子ども呈茶体験	令和5年4月30日、6月4日、9月17日、 10月8日、10月22日	海王丸パーク写生会&写真会	令和5年7月29日	射水市芸術文化協会美術展 ワークショップ	令和5年9月16日 ~ 9月17日	子どもいけばな体験	令和5年10月8日 ~ 10月9日	ふれあい体験コンサート（大門小学校）	令和5年10月16日	ふれあい体験コンサート（大島小学校）	令和5年10月23日	盆栽教室（大島小学校）	令和5年6月8日、10月26日	
事業名	開催期間																	
子ども呈茶体験	令和5年4月30日、6月4日、9月17日、 10月8日、10月22日																	
海王丸パーク写生会&写真会	令和5年7月29日																	
射水市芸術文化協会美術展 ワークショップ	令和5年9月16日 ~ 9月17日																	
子どもいけばな体験	令和5年10月8日 ~ 10月9日																	
ふれあい体験コンサート（大門小学校）	令和5年10月16日																	
ふれあい体験コンサート（大島小学校）	令和5年10月23日																	
盆栽教室（大島小学校）	令和5年6月8日、10月26日																	
<p>3 市民の伝統文化活動への支援 一般社団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、獅子舞用具の備品購入に助成し、地域の伝統文化活動を支援した。 令和5年度 2件 4,600千円（令和4年度 4件 9,000千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施主体名</th> <th>事業内容</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法土寺町自治会</td> <td>獅子舞備品の購入</td> <td>2,500千円</td> </tr> <tr> <td>放生津中町自治会</td> <td>獅子舞備品の購入</td> <td>2,100千円</td> </tr> </tbody> </table>		事業実施主体名	事業内容	助成金額	法土寺町自治会	獅子舞備品の購入	2,500千円	放生津中町自治会	獅子舞備品の購入	2,100千円	<p>継続 地域コミュニティに根差した伝統文化活動の継承に寄与しており、今後も同助成事業を活用した支援を継続していく。</p>							
事業実施主体名	事業内容	助成金額																
法土寺町自治会	獅子舞備品の購入	2,500千円																
放生津中町自治会	獅子舞備品の購入	2,100千円																

事業名		新湊博物館維持管理費				(10款 教育費 5項 社会教育費 6目 博物館費)		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課																												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																															
		87,068	【92,269】	18,592	【21,111】		【21,468】	令和4年度に、建物の改修工事及び設備更新を実施したことによる。																															
財源内訳	使用料	984		749																																			
	基金繰入金	2,000		0																																			
	諸収入	237		320																																			
	市債	43,700		0																																			
	一般財源	40,687		17,523																																			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																															
<p>1 博物館事業(展示事業)</p> <p>市民に、本市に関わる歴史、芸術及び民俗について理解を深めてもらうため、企画展・館蔵品展を実施したところ、幅広い年代の来館があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>企画展名</th> <th>入館者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年4月1日～4月16日</td> <td>花いろいろ</td> <td>203人</td> <td>会期:令和5年2月17日～4月16日</td> </tr> <tr> <td>令和5年4月21日～7月2日</td> <td>美しい国とやま! - 絵と写真に見る故郷の風景 -</td> <td>1,097人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年7月7日～9月18日</td> <td>SDGs地球を守ろう! ~ 歴史に学び未来につなぐ ~</td> <td>1,378人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年9月22日～11月26日</td> <td>海が支えた放生津幕府 - 明応の政変と足利義材 -</td> <td>1,729人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年12月1日～令和6年2月12日</td> <td>生誕130年石黒宗麿</td> <td>614人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年2月16日～3月31日</td> <td>郷倉千靱・和子 創作のいずみ</td> <td>565人</td> <td>会期:令和6年2月16日～4月21日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">3月31日までの入館者数</p>								開催期間	企画展名	入館者数	備考	令和5年4月1日～4月16日	花いろいろ	203人	会期:令和5年2月17日～4月16日	令和5年4月21日～7月2日	美しい国とやま! - 絵と写真に見る故郷の風景 -	1,097人		令和5年7月7日～9月18日	SDGs地球を守ろう! ~ 歴史に学び未来につなぐ ~	1,378人		令和5年9月22日～11月26日	海が支えた放生津幕府 - 明応の政変と足利義材 -	1,729人		令和5年12月1日～令和6年2月12日	生誕130年石黒宗麿	614人		令和6年2月16日～3月31日	郷倉千靱・和子 創作のいずみ	565人	会期:令和6年2月16日～4月21日	<p>継続</p> <p>展示に対する市民等の要望をリサーチしながら、機を捉えた展示を開催することができた。 また、ワークショップの開催により、新規利用者の拡大につながった。 引き続き、社会及び県内博物館・美術館の動向に注視し、市民の歴史、芸術への関心が高まるよう展示を行っていく。</p>			
開催期間	企画展名	入館者数	備考																																				
令和5年4月1日～4月16日	花いろいろ	203人	会期:令和5年2月17日～4月16日																																				
令和5年4月21日～7月2日	美しい国とやま! - 絵と写真に見る故郷の風景 -	1,097人																																					
令和5年7月7日～9月18日	SDGs地球を守ろう! ~ 歴史に学び未来につなぐ ~	1,378人																																					
令和5年9月22日～11月26日	海が支えた放生津幕府 - 明応の政変と足利義材 -	1,729人																																					
令和5年12月1日～令和6年2月12日	生誕130年石黒宗麿	614人																																					
令和6年2月16日～3月31日	郷倉千靱・和子 創作のいずみ	565人	会期:令和6年2月16日～4月21日																																				
<p>2 博物館事業(講演会等)</p> <p>新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類の位置付けとなり、担当学芸員の解説会・講演会を積極的に開催した。 また、ワークショップを定期的に行い博物館の認知度を高めるよう努めた。</p>								<p>継続</p> <p>SNSを活用した戦略的な広報を行い、講演会・解説会・ワークショップの入館者数の拡大を図っていく。</p>																															
<p>3 博物館資料整備事業(未データ化資料整理・取得資料の撮影等)</p> <p>資料の恒久的保存と利用簡便化を図るためデジタル化を進めた。 事業費 231千円</p>								<p>継続</p> <p>収集資料のデジタル化を進めるとともに、ホームページに掲載し、資料公開の充実を図っていく。</p>																															
<p>4 博物館資料整備事業(博物館年報等の発行等)</p> <p>石黒宗麿の作品をモチーフにメモ帳を200部作成し、1部480円で販売した。</p>								<p>継続</p> <p>図録やミュージアムグッズを通し、文化財の浸透を図っていく。</p>																															

事業名		小杉展示館・竹内源造記念館管理運営費 (10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)				決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																																																																												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																																													
		12,883	【12,889】	16,113	【24,451】		【14,782】																																																																														
財源内訳	使用料		4		4																																																																																
	一般財源		12,879		16,109																																																																																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																																													
<p>1 小杉展示館の指定管理 / 小杉まちづくり協議会 国登録有形文化財である建造物を活用した展示施設として、地元住民や出身者等の作品の展示のほか、コンサートの開催等、市民が芸術文化に親しむ機会を提供した。 入館者数 6,623人 (令和4年度 4,971人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催期間</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>春のうららコンサート</td><td>令和5年4月1日</td><td>49人</td></tr> <tr><td>特別展 郷倉千靱</td><td>令和5年4月1日～6月9日</td><td>573人</td></tr> <tr><td>ふらっと作品展</td><td>令和5年4月7日～4月16日</td><td>521人</td></tr> <tr><td>母と息子と愉快的仲間たちの作品展</td><td>令和5年5月11日～5月18日</td><td>79人</td></tr> <tr><td>あおい幼稚園・太閤山あおい園・第三あおい幼稚園作品展</td><td>令和5年6月15日～6月27日</td><td>242人</td></tr> <tr><td>現代小杉焼展 緑天鳳窯開窯35年展</td><td>令和5年7月1日～7月9日</td><td>109人</td></tr> <tr><td>戸破地域防犯標語展</td><td>令和5年7月15日～7月23日</td><td>65人</td></tr> <tr><td>世界の児童画フェスティバル</td><td>令和5年8月19日～8月30日</td><td>62人</td></tr> <tr><td>はぁとぴあ学園作品展</td><td>令和5年9月2日～9月10日</td><td>302人</td></tr> <tr><td>ランタンと花でつくる小杉の未来</td><td>令和5年9月23日～9月24日</td><td>385人</td></tr> <tr><td>小杉東部保育園作品展</td><td>令和5年10月5日～10月18日</td><td>524人</td></tr> <tr><td>河上健三洋画展</td><td>令和5年11月2日～11月9日</td><td>215人</td></tr> <tr><td>ひばり・さんが文化祭作品展</td><td>令和5年11月11日～11月16日</td><td>81人</td></tr> <tr><td>わたしの町のたからもの絵画展</td><td>令和5年11月22日～11月30日</td><td>192人</td></tr> <tr><td>音で楽しむクリスマスパーティー</td><td>令和5年12月2日</td><td>51人</td></tr> <tr><td>子どもサポートハウス(おむすび おりいぶ)作品展</td><td>令和5年12月6日～12月12日</td><td>260人</td></tr> <tr><td>川腰喜久雄・写し絵と板の会版画展</td><td>令和5年12月15日～12月24日</td><td>136人</td></tr> <tr><td>児童書初め展</td><td>令和6年1月19日～2月4日</td><td>751人</td></tr> <tr><td>児童版画展</td><td>令和6年2月15日～3月3日</td><td>667人</td></tr> <tr><td>暮らしを彩る立体折り紙展</td><td>令和6年3月9日～3月17日</td><td>259人</td></tr> <tr><td>春のうららコンサート</td><td>令和6年3月30日</td><td>58人</td></tr> <tr> <td colspan="2">企画事業入館者合計</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">5,581人</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>								事業名	開催期間	入館者数	春のうららコンサート	令和5年4月1日	49人	特別展 郷倉千靱	令和5年4月1日～6月9日	573人	ふらっと作品展	令和5年4月7日～4月16日	521人	母と息子と愉快的仲間たちの作品展	令和5年5月11日～5月18日	79人	あおい幼稚園・太閤山あおい園・第三あおい幼稚園作品展	令和5年6月15日～6月27日	242人	現代小杉焼展 緑天鳳窯開窯35年展	令和5年7月1日～7月9日	109人	戸破地域防犯標語展	令和5年7月15日～7月23日	65人	世界の児童画フェスティバル	令和5年8月19日～8月30日	62人	はぁとぴあ学園作品展	令和5年9月2日～9月10日	302人	ランタンと花でつくる小杉の未来	令和5年9月23日～9月24日	385人	小杉東部保育園作品展	令和5年10月5日～10月18日	524人	河上健三洋画展	令和5年11月2日～11月9日	215人	ひばり・さんが文化祭作品展	令和5年11月11日～11月16日	81人	わたしの町のたからもの絵画展	令和5年11月22日～11月30日	192人	音で楽しむクリスマスパーティー	令和5年12月2日	51人	子どもサポートハウス(おむすび おりいぶ)作品展	令和5年12月6日～12月12日	260人	川腰喜久雄・写し絵と板の会版画展	令和5年12月15日～12月24日	136人	児童書初め展	令和6年1月19日～2月4日	751人	児童版画展	令和6年2月15日～3月3日	667人	暮らしを彩る立体折り紙展	令和6年3月9日～3月17日	259人	春のうららコンサート	令和6年3月30日	58人	企画事業入館者合計				5,581人						<p>地域ゆかりの作家や団体の発表による芸術文化事業の開催により、芸術文化活動に対する市民の興味関心の喚起を図った。 引き続き、施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。</p>	
事業名	開催期間	入館者数																																																																																			
春のうららコンサート	令和5年4月1日	49人																																																																																			
特別展 郷倉千靱	令和5年4月1日～6月9日	573人																																																																																			
ふらっと作品展	令和5年4月7日～4月16日	521人																																																																																			
母と息子と愉快的仲間たちの作品展	令和5年5月11日～5月18日	79人																																																																																			
あおい幼稚園・太閤山あおい園・第三あおい幼稚園作品展	令和5年6月15日～6月27日	242人																																																																																			
現代小杉焼展 緑天鳳窯開窯35年展	令和5年7月1日～7月9日	109人																																																																																			
戸破地域防犯標語展	令和5年7月15日～7月23日	65人																																																																																			
世界の児童画フェスティバル	令和5年8月19日～8月30日	62人																																																																																			
はぁとぴあ学園作品展	令和5年9月2日～9月10日	302人																																																																																			
ランタンと花でつくる小杉の未来	令和5年9月23日～9月24日	385人																																																																																			
小杉東部保育園作品展	令和5年10月5日～10月18日	524人																																																																																			
河上健三洋画展	令和5年11月2日～11月9日	215人																																																																																			
ひばり・さんが文化祭作品展	令和5年11月11日～11月16日	81人																																																																																			
わたしの町のたからもの絵画展	令和5年11月22日～11月30日	192人																																																																																			
音で楽しむクリスマスパーティー	令和5年12月2日	51人																																																																																			
子どもサポートハウス(おむすび おりいぶ)作品展	令和5年12月6日～12月12日	260人																																																																																			
川腰喜久雄・写し絵と板の会版画展	令和5年12月15日～12月24日	136人																																																																																			
児童書初め展	令和6年1月19日～2月4日	751人																																																																																			
児童版画展	令和6年2月15日～3月3日	667人																																																																																			
暮らしを彩る立体折り紙展	令和6年3月9日～3月17日	259人																																																																																			
春のうららコンサート	令和6年3月30日	58人																																																																																			
企画事業入館者合計				5,581人																																																																																	

継続

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）						
<p>2 竹内源造記念館の指定管理 / 小杉まちづくり協議会 国登録有形文化財である建造物を活用した本市鍍絵文化の発信拠点として、小杉左官の名工・竹内源造の鍍絵鑑賞や鍍絵制作体験の機会を提供した。</p> <p>(1) 鍍絵体験教室運営事業 幅広い年齢層が手軽に取り組むことのできる鍍絵体験教室を開催し、市内外から訪れた見学者に鍍絵文化に触れる機会を提供した。 ・ 鍍絵体験参加者 245人（令和4年度 173人）</p> <p>(2) 「鍍絵のまち小杉」情報発信・施設利用促進事業 鍍絵と下条川千本桜まつり等各種イベントの開催にあわせ「鍍絵のまち小杉」の魅力を発信し、交流人口の拡大を目指した。 ・ 入館者数 3,276人（令和4年度 3,779人）</p> <table border="1" data-bbox="226 568 1106 639"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>射水鍍絵座 弦楽の響き</td> <td>令和5年11月11日</td> <td>48人</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催日	入館者数	射水鍍絵座 弦楽の響き	令和5年11月11日	48人	<p>継続</p> <p>鍍絵製作体験教室の実施等により、本市特有の鍍絵文化の普及や発信を図った。 引き続き、施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。</p>
事業名	開催日	入館者数					
射水鍍絵座 弦楽の響き	令和5年11月11日	48人					
<p>（繰越明許費 8,338 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小杉展示館 地震破損修繕及びエントランス修繕工事【地震】 ・ 竹内源造記念館 地震破損修繕工事【地震】 ・ 予算執行率 65.9% ・ 完了時期 令和7年3月 							

事業名	陶房「匠の里」管理運営費（繰越明許）				（ 10款 教育費		5項 社会教育費		7目 芸術文化施設費		決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）							
				986		【986】									
財源内訳	一般財源			986											
主な事業内容・成果												評価と今後の方向性（担当課意見）			
1 電気窯修繕工事 経年劣化した電気窯2基の修繕を行った。												完了	引き続き、施設の安全な利用環境の整備及び利便性向上に努める。		
工事名		業者名		工期		契約額									
陶房「匠の里」電気窯上蓋修繕		日陶科学(株)		令和5年5月19日～7月28日		787千円									
陶房「匠の里」電気窯耐火煉瓦修繕		大蔵商事(株)		令和5年5月24日～7月28日		199千円									

事業名	陶房「匠の里」管理運営費				(10款 教育費	5項 社会教育費	7目 芸術文化施設費)	決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																																		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																						
		10,896	【11,882】	10,566	【11,625】		【10,159】																																							
財源内訳	国庫補助金	737		0																																										
	一般財源	10,159		10,566																																										
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																																				
<p>1 陶房「匠の里」の指定管理 / (株)ジャパン・フラワー・コーポレーション 手作り文化振興のため、様々な陶芸教室や、施設の魅力向上のためのワークショップ等を開講することにより、市民に幅広い体験学習の機会と芸術活動の場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用者総数 14,985人(令和4年度 13,604人) 令和5年度陶芸教室受講者数 11,492人(令和4年度 10,767人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース名</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体験コース</td> <td>4,027人</td> </tr> <tr> <td>金曜日・土曜日コース</td> <td>185人</td> </tr> <tr> <td>匠コース</td> <td>2,506人</td> </tr> <tr> <td>水曜日コース</td> <td>788人</td> </tr> <tr> <td>夜間コース</td> <td>546人</td> </tr> <tr> <td>木曜日コース</td> <td>1,162人</td> </tr> <tr> <td>継続コース</td> <td>1,650人</td> </tr> <tr> <td>絵付けコース</td> <td>86人</td> </tr> <tr> <td>自主事業コース</td> <td>542人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,492人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> その他の施設利用者 3,493人(令和4年度 2,837人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設利用者区分</th> <th>利用者数</th> <th>うち自主事業による施設利用者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修棟等利用者</td> <td>500人</td> <td>296人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリー入館者</td> <td>2,993人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,493人</td> <td>296人</td> </tr> </tbody> </table>										コース名	利用者数	体験コース	4,027人	金曜日・土曜日コース	185人	匠コース	2,506人	水曜日コース	788人	夜間コース	546人	木曜日コース	1,162人	継続コース	1,650人	絵付けコース	86人	自主事業コース	542人	計	11,492人	施設利用者区分	利用者数	うち自主事業による施設利用者	研修棟等利用者	500人	296人	ギャラリー入館者	2,993人		計	3,493人	296人	<p>継続</p> <p>SNSを利用した積極的な広報活動、研修棟を活用した音楽会の開催やテーマを設けた特別な陶芸体験の企画など、自主事業イベントの開催により施設の魅力向上を図った。 引き続き、指定管理者による適切な管理運営及び事業運営により、市特有の手づくり文化の振興に努めていく。</p>		
コース名	利用者数																																													
体験コース	4,027人																																													
金曜日・土曜日コース	185人																																													
匠コース	2,506人																																													
水曜日コース	788人																																													
夜間コース	546人																																													
木曜日コース	1,162人																																													
継続コース	1,650人																																													
絵付けコース	86人																																													
自主事業コース	542人																																													
計	11,492人																																													
施設利用者区分	利用者数	うち自主事業による施設利用者																																												
研修棟等利用者	500人	296人																																												
ギャラリー入館者	2,993人																																													
計	3,493人	296人																																												
<p>(繰越明許費 1,059 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 <ul style="list-style-type: none"> 電気窯 電熱線修繕 地震破損修繕工事【地震】 予算執行率 90.9% 完了時期 令和6年11月 																																														

事業名	新湊中央文化会館管理運営費（繰越明許）				（	10款 教育費	5項 社会教育費	7目 芸術文化施設費	）	決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
				40,205 【40,500】									
財源内訳	一般財源			40,205									
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）			
1 大ホール音響設備改修工事 新湊中央文化会館大ホール音響設備の改修を行った。										完了 引き続き、施設の安全な利用環境の整備及び利便性向上に努める。			
工事名		業者名		工期		契約額							
新湊中央文化会館大ホール舞台音響設備改修工事		(株)フジノ電設工業		令和5年8月23日～令和6年2月29日		40,205千円							

事業名		新湊中央文化会館管理運営費				(10款 教育費		5項 社会教育費		7目 芸術文化施設費) 決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																																
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																							
		78,073 【118,573】		79,862 【95,879】		【78,085】																																									
財源内訳	使用料	28		45																																											
	諸収入	2,200		2,200																																											
	市債	0		1,500																																											
	一般財源	75,845		76,117																																											
主な事業内容・成果													評価と今後の方向性(担当課意見)																																		
<p>1 新湊中央文化会館の指定管理 / (公財)射水市文化振興財団 芸術文化の振興のため、利用者の利便を図るとともに、様々な事業の開催により、市民がホールに足を運び、芸術に親しむことができる環境づくりに努めた。 ・ 令和5年度施設利用者総数 73,246 人 (令和4年度 67,724 人) 主なホールイベント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>開催場所</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブラザーズ5 アコースティックライブ</td> <td>令和5年11月4日</td> <td>大ホール</td> <td>649人</td> </tr> <tr> <td>立川志の輔 独演会</td> <td>令和5年4月29日</td> <td>大ホール</td> <td>1,151人</td> </tr> <tr> <td>彩り学園 学園祭</td> <td>令和6年3月2日～3日</td> <td>大ホール他</td> <td>311人</td> </tr> <tr> <td>春のいぶきコンサート2024</td> <td>令和6年3月24日</td> <td>小ホール</td> <td>185人</td> </tr> <tr> <td>ロビーコンサート</td> <td>令和5年7月9日、9月3日、10月8日、12月17日</td> <td>大ホールロビー</td> <td>591人</td> </tr> </tbody> </table> <p>アウトリーチコンサート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>開催場所</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校アウトリーチコンサート</td> <td>令和5年10月30日</td> <td>射北中学校</td> <td>338人</td> </tr> </tbody> </table>													事業名	開催日	開催場所	入場者数	ブラザーズ5 アコースティックライブ	令和5年11月4日	大ホール	649人	立川志の輔 独演会	令和5年4月29日	大ホール	1,151人	彩り学園 学園祭	令和6年3月2日～3日	大ホール他	311人	春のいぶきコンサート2024	令和6年3月24日	小ホール	185人	ロビーコンサート	令和5年7月9日、9月3日、10月8日、12月17日	大ホールロビー	591人	事業名	開催日	開催場所	入場者数	中学校アウトリーチコンサート	令和5年10月30日	射北中学校	338人	<p>継続</p> <p>施設の特徴を生かした芸術鑑賞の機会を創出したほか、ロビーコンサートの開催など市民団体の芸術文化活動発表の場を提供し、市民が芸術に親しむことのできる環境づくりに努めた。 引き続き、施設の適切な管理運営及び事業運営により、市特有の手づくり文化の振興に努めていく。</p>		
事業名	開催日	開催場所	入場者数																																												
ブラザーズ5 アコースティックライブ	令和5年11月4日	大ホール	649人																																												
立川志の輔 独演会	令和5年4月29日	大ホール	1,151人																																												
彩り学園 学園祭	令和6年3月2日～3日	大ホール他	311人																																												
春のいぶきコンサート2024	令和6年3月24日	小ホール	185人																																												
ロビーコンサート	令和5年7月9日、9月3日、10月8日、12月17日	大ホールロビー	591人																																												
事業名	開催日	開催場所	入場者数																																												
中学校アウトリーチコンサート	令和5年10月30日	射北中学校	338人																																												
<p>2 駐車場外灯地震破損修繕工事【地震】 令和6年能登半島地震に伴う、駐車場北側の外灯(1基)の復旧修繕工事を実施した。 受注者 (有)電協舎 施工期間 令和6年1月25日～3月25日 工事請負費 1,071千円</p>													<p>完了</p> <p>能登半島地震に伴う災害復旧工事を実施した。</p>																																		
<p>(繰越明許費 16,000 千円) ・ 事業名 ・引違窓コーキング修繕工事 ・大ホールピンスポットライト更新工事 ・ホール調光設備修繕工事 ・ 予算執行率 83.3% ・ 完了時期 令和7年3月</p>																																															

事業名	小杉文化ホール管理運営費（繰越明許）				（ 10款 教育費		5項 社会教育費		7目 芸術文化施設費		決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課										
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）																
				22,435 【22,490】																				
財源内訳	一般財源			22,435																				
主な事業内容・成果												評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>1 アトリウム建具廻り改修工事 小杉文化ホールアトリウムの屋根ガラス・パネルのコーキング打替え及び排煙装置更新工事を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小杉文化ホールアトリウム建具廻り改修工事</td> <td>(株)平岡工務店</td> <td>令和5年10月30日～令和6年1月31日</td> <td>10,538千円</td> </tr> </tbody> </table>															工事名	業者名	工期	契約額	小杉文化ホールアトリウム建具廻り改修工事	(株)平岡工務店	令和5年10月30日～令和6年1月31日	10,538千円	完了	引き続き、施設の安全な利用環境の整備及び利便性向上に努める。
工事名	業者名	工期	契約額																					
小杉文化ホールアトリウム建具廻り改修工事	(株)平岡工務店	令和5年10月30日～令和6年1月31日	10,538千円																					
<p>2 大ホール音響設備入力パッチ盤等更新工事 小杉文化ホール大ホールの老朽化した音響設備入力パッチ盤の更新及び業務用通信設備更新工事を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小杉文化ホール大ホール音響設備入力パッチ盤等更新工事</td> <td>(株)ほくつう高岡支店</td> <td>令和5年9月6日～令和6年2月9日</td> <td>9,130千円</td> </tr> </tbody> </table>															工事名	業者名	工期	契約額	小杉文化ホール大ホール音響設備入力パッチ盤等更新工事	(株)ほくつう高岡支店	令和5年9月6日～令和6年2月9日	9,130千円		
工事名	業者名	工期	契約額																					
小杉文化ホール大ホール音響設備入力パッチ盤等更新工事	(株)ほくつう高岡支店	令和5年9月6日～令和6年2月9日	9,130千円																					
<p>3 湧水ポンプ取替修繕工事 小杉文化ホール地下湧水ポンプの取替修繕工事を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小杉文化ホール湧水ポンプ取替修繕工事</td> <td>北菱電興(株)富山支店</td> <td>令和5年11月21日～令和6年2月28日</td> <td>512千円</td> </tr> </tbody> </table>															工事名	業者名	工期	契約額	小杉文化ホール湧水ポンプ取替修繕工事	北菱電興(株)富山支店	令和5年11月21日～令和6年2月28日	512千円		
工事名	業者名	工期	契約額																					
小杉文化ホール湧水ポンプ取替修繕工事	北菱電興(株)富山支店	令和5年11月21日～令和6年2月28日	512千円																					
<p>4 空調設備冷温水循環ポンプ等修繕工事 小杉文化ホール空調設備冷温水循環ポンプ等の修繕工事を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小杉文化ホール空調設備冷温水循環ポンプ等修繕工事</td> <td>菱機工業(株)高岡営業所</td> <td>令和6年2月7日～3月25日</td> <td>2,255千円</td> </tr> </tbody> </table>															工事名	業者名	工期	契約額	小杉文化ホール空調設備冷温水循環ポンプ等修繕工事	菱機工業(株)高岡営業所	令和6年2月7日～3月25日	2,255千円		
工事名	業者名	工期	契約額																					
小杉文化ホール空調設備冷温水循環ポンプ等修繕工事	菱機工業(株)高岡営業所	令和6年2月7日～3月25日	2,255千円																					

事業名	小杉文化ホール管理運営費				(10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)		決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																																								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																										
		77,825	【100,788】	75,993	【84,123】		【75,328】																																											
財源内訳	使用料		127		127																																													
	国庫補助金		2,497		0																																													
	諸収入		2,200		2,200																																													
	市債		0		600																																													
	一般財源		73,001		73,066																																													
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																										
<p>1 小杉文化ホールの指定管理 / (公財)射水市文化振興財団</p> <p>芸術文化の振興のため、利用者の利便を図るとともに、ホールの音響特性を活用したコンサート等の芸術文化事業を開催することにより、市民が音楽に親しむことができる環境づくりに努めた。</p> <p>・ 令和5年度施設利用者総数 54,632 人 (令和4年度 53,279 人)</p> <p>主なホールイベント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>開催場所</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世良公則 KNOCK KNOCK 2023 with 渡辺美里 & NAOTO</td> <td>令和5年8月20日</td> <td>ひびきホール</td> <td>684人</td> </tr> <tr> <td>千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル</td> <td>令和5年9月16日</td> <td>ひびきホール</td> <td>393人</td> </tr> <tr> <td>なぎさプラスソリスト ~金管五重奏と打楽器によるアンサンブル~</td> <td>令和5年9月30日</td> <td>ひびきホール</td> <td>343人</td> </tr> <tr> <td>ラポールニューイヤーコンサート2024</td> <td>令和6年1月7日</td> <td>ひびきホール</td> <td>237人</td> </tr> <tr> <td>射水市合唱祭</td> <td>令和5年8月27日</td> <td>ひびきホール</td> <td>350人</td> </tr> <tr> <td>こすぎ童謡フェスティバル</td> <td>令和5年10月21日</td> <td>ひびきホール</td> <td>320人</td> </tr> <tr> <td>射水市吹奏楽フェスティバル</td> <td>令和5年11月5日</td> <td>ひびきホール</td> <td>400人</td> </tr> </tbody> </table> <p>アウトリーチコンサート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>開催場所</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校アウトリーチコンサート</td> <td>令和5年10月19日</td> <td>小杉中学校</td> <td>689人</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	開催日	開催場所	入場者数	世良公則 KNOCK KNOCK 2023 with 渡辺美里 & NAOTO	令和5年8月20日	ひびきホール	684人	千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル	令和5年9月16日	ひびきホール	393人	なぎさプラスソリスト ~金管五重奏と打楽器によるアンサンブル~	令和5年9月30日	ひびきホール	343人	ラポールニューイヤーコンサート2024	令和6年1月7日	ひびきホール	237人	射水市合唱祭	令和5年8月27日	ひびきホール	350人	こすぎ童謡フェスティバル	令和5年10月21日	ひびきホール	320人	射水市吹奏楽フェスティバル	令和5年11月5日	ひびきホール	400人	事業名	開催日	開催場所	入場者数	中学校アウトリーチコンサート	令和5年10月19日	小杉中学校	689人	<p>施設の特徴を生かした芸術鑑賞の機会の創出や市民の活動発表の場を提供するなど、市民が芸術文化に親しむことのできる環境づくりに努めた。</p> <p>引き続き、施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。</p>		
事業名	開催日	開催場所	入場者数																																															
世良公則 KNOCK KNOCK 2023 with 渡辺美里 & NAOTO	令和5年8月20日	ひびきホール	684人																																															
千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル	令和5年9月16日	ひびきホール	393人																																															
なぎさプラスソリスト ~金管五重奏と打楽器によるアンサンブル~	令和5年9月30日	ひびきホール	343人																																															
ラポールニューイヤーコンサート2024	令和6年1月7日	ひびきホール	237人																																															
射水市合唱祭	令和5年8月27日	ひびきホール	350人																																															
こすぎ童謡フェスティバル	令和5年10月21日	ひびきホール	320人																																															
射水市吹奏楽フェスティバル	令和5年11月5日	ひびきホール	400人																																															
事業名	開催日	開催場所	入場者数																																															
中学校アウトリーチコンサート	令和5年10月19日	小杉中学校	689人																																															
<p>(繰越明許費 8,100 千円)</p> <p>・ 事業名 まどかホール音響設備入力パッチ盤及びインターカム更新工事</p> <p>・ 予算執行率 90.4%</p> <p>・ 完了時期 令和7年3月</p>																																																		

事業名	大門総合会館管理運営費				(10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)		決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)										
		32,168	【33,116】	30,228	【33,852】		【32,211】											
財源内訳	負担金	548		175														
	使用料	2,897		3,240														
	国庫補助金	1,132		0														
	一般財源	27,591		26,813														
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)										
<p>1 大門総合会館及び正力・小林記念館の指定管理 / (公財)射水市文化振興財団 ホールや会議室、展示室等の各設備の良好な管理運営に努めるとともに、練習会や研修会等、市民の芸術文化活動の場の提供に努めた。</p> <p>・ 令和5年度施設利用者総数 40,909 人 (令和4年度 36,254 人) 大門総合会館 40,402 人 (令和4年度 35,872 人) 正力・小林記念館 507 人 (令和4年度 382 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>開催場所</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>影と光とうた物語 射水公演</td> <td>令和5年12月9日</td> <td>大ホール</td> <td>115人</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	開催日	開催場所	入館者数	影と光とうた物語 射水公演	令和5年12月9日	大ホール	115人	継続	<p>施設の特徴を生かし、練習会や研修会等の市民の文化活動や交流の場を提供した。 引き続き、施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。</p>	
事業名	開催日	開催場所	入館者数															
影と光とうた物語 射水公演	令和5年12月9日	大ホール	115人															
<p>(繰越明許費 3,624 千円)</p> <p>・ 事業名 ・冷温水発生機2号機密閉ポンプ取替等修繕工事 ・ 駐車場白線復旧修繕工事</p> <p>・ 予算執行率 89.3%</p> <p>・ 完了時期 令和6年10月</p>																		

事業名		大島絵本館管理運営費（繰越明許）				（ 10款 教育費		5項 社会教育費		7目 芸術文化施設費		） 決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）															
				2,200 【2,250】																			
財源内訳	一般財源			2,200																			
主な事業内容・成果													評価と今後の方向性（担当課意見）										
<p>1 2階女子トイレ洋式化工事 施設の利便性向上のため、和式トイレ2箇所を洋式化した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大島絵本館2階女子便所洋式化工事</td> <td>(株)赤井管機</td> <td>令和5年6月19日～9月29日</td> <td>2,200千円</td> </tr> </tbody> </table>													工事名	業者名	工期	契約額	大島絵本館2階女子便所洋式化工事	(株)赤井管機	令和5年6月19日～9月29日	2,200千円	完了	引き続き、施設の安全な利用環境の整備及び利便性向上に努める。	
工事名	業者名	工期	契約額																				
大島絵本館2階女子便所洋式化工事	(株)赤井管機	令和5年6月19日～9月29日	2,200千円																				

事業名	大島絵本館管理運営費				(10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)		決算書	119 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																										
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																												
		81,857	【84,110】	80,784	【83,406】		【80,784】																													
財源内訳	使用料	22		19																																
	一般財源	81,835		80,765																																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																												
<p>1 大島絵本館の指定管理 / (公財)射水市絵本文化振興財団 絵本文化の振興を図るため、施設の良い管理運営に努めるとともに、各種ワークショップの開催や手づくり絵本コンクール、絵本原画展の開催など、市民が絵本に親しむことができる環境づくり及び市内外への絵本文化の発信に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度施設利用者総数 29,369人 (令和4年度 29,720人) <p>(1) 主なイベント事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絵本原画企画展示(6回)、カフェギャラリー展示(12回)等</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>にじいろコンサート</td> <td>令和5年5月21日</td> </tr> <tr> <td>おおしま国際手づくり絵本コンクール2023(215点)</td> <td>令和5年4月～8月</td> </tr> <tr> <td>絵本館寄席Part2</td> <td>令和5年6月24日</td> </tr> <tr> <td>おおしま国際手づくり絵本コンクール2023 ジュニアの部(725点)</td> <td>令和5年8月～12月</td> </tr> <tr> <td>開館29周年記念感謝デー</td> <td>令和5年8月20日</td> </tr> <tr> <td>こころコンサート</td> <td>令和5年9月18日</td> </tr> <tr> <td>いのちの絵本</td> <td>令和5年11月5日</td> </tr> <tr> <td>絵本館のクリスマスコンサート</td> <td>令和5年12月9日</td> </tr> <tr> <td>ジャンボかるた大会</td> <td>令和6年1月7日</td> </tr> <tr> <td>公募絵本ライブ</td> <td>令和6年2月25日</td> </tr> <tr> <td>人形劇団トロッコ「ゆうびんうさぎとおおかがぶり」</td> <td>令和6年3月20日</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 創作活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 創作教室 年6回 (令和4年度 年10回) 参加人数の上限を40人として開催 令和5年度登録家族 113組 (令和4年度 110組) ワークショップ、CGワークショップ等 <p>(3) 広報・情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> マグちゃん通信発刊(年6回 90,000部) 								事業名	開催期間	絵本原画企画展示(6回)、カフェギャラリー展示(12回)等	通年	にじいろコンサート	令和5年5月21日	おおしま国際手づくり絵本コンクール2023(215点)	令和5年4月～8月	絵本館寄席Part2	令和5年6月24日	おおしま国際手づくり絵本コンクール2023 ジュニアの部(725点)	令和5年8月～12月	開館29周年記念感謝デー	令和5年8月20日	こころコンサート	令和5年9月18日	いのちの絵本	令和5年11月5日	絵本館のクリスマスコンサート	令和5年12月9日	ジャンボかるた大会	令和6年1月7日	公募絵本ライブ	令和6年2月25日	人形劇団トロッコ「ゆうびんうさぎとおおかがぶり」	令和6年3月20日	<p>継続</p> <p>子どもたちの感性に刺激を与える鑑賞や体験、絵本を通じた創作発表の機会の提供を図った。引き続き、施設の適切な管理運営及び事業運営により、本市特有の絵本文化の振興に努めていく。</p>		
事業名	開催期間																																			
絵本原画企画展示(6回)、カフェギャラリー展示(12回)等	通年																																			
にじいろコンサート	令和5年5月21日																																			
おおしま国際手づくり絵本コンクール2023(215点)	令和5年4月～8月																																			
絵本館寄席Part2	令和5年6月24日																																			
おおしま国際手づくり絵本コンクール2023 ジュニアの部(725点)	令和5年8月～12月																																			
開館29周年記念感謝デー	令和5年8月20日																																			
こころコンサート	令和5年9月18日																																			
いのちの絵本	令和5年11月5日																																			
絵本館のクリスマスコンサート	令和5年12月9日																																			
ジャンボかるた大会	令和6年1月7日																																			
公募絵本ライブ	令和6年2月25日																																			
人形劇団トロッコ「ゆうびんうさぎとおおかがぶり」	令和6年3月20日																																			

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>(4) 出前講座事業 市内外の小学校や高校、図書館等で、絵本の読み聞かせや絵本づくり等の出前講座を実施し、広く絵本に触れる機会を創出した。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 令和5年度実施回数 35回、1,385人参加（令和4年度 36回、1,400人）	
<p>（繰越明許費 2,587 千円）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 事業名 受変電設備高圧引込ケーブル・開閉器更新工事・ 予算執行率 96.9%・ 完了時期 令和6年12月	

事業名	スポーツ推進事務管理費				(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	120 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		40,549	【42,631】	44,301	【45,359】		【47,955】			
財源内訳	県補助金	45		45						
	一般財源	40,504		44,256						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 射水市体育協会事務局補助金 射水市体育協会事務局の人件費及び事務費として補助金を交付することで、市民のスポーツ活動の普及振興が図られた。 ・ 交付額 27,708千円</p>								継続	<p>スポーツイベントの開催やスポーツ情報の発信、体協加盟団体の育成を図るための事業を展開するなど、市スポーツ振興の推進に努めており、今後も継続して補助を行っていく。</p>	
<p>2 幼児の体力向上支援事業 幼児に多様な運動遊びを経験させることで、運動する楽しさや喜びを実感させるとともに、様々な体の動かし方の習得や体力向上を図り、たくましい子どもの成長につなげた。 ・ 延べ実施日数 56日 19施設(令和4年度 延べ実施日数33日 17施設)</p>								継続	<p>多様な運動遊びを経験する機会を提供できた。 今後も継続して支援を行っていく。</p>	

事業名	スポーツ団体活動費				(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	120 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		7,196	【7,407】	7,335	【7,335】		【7,245】			
財源内訳	一般財源	7,196		7,335						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 スポーツ団体の育成、活動補助 スポーツ少年団、各競技団体及び地区体育協会等に補助し、市民のスポーツ活動を積極的に支援することで、スポーツの普及振興を図った。 ・ 体育協会加盟団体 60団体 (競技団体30、地区団体27、その他3) ・ スポーツ少年団 登録46単位団 858人</p>								継続	<p>スポーツを通じた市民の健康増進及び健全な心身の育成を支えることができた。 今後も継続して補助を行っていく。</p>	

事業名	スポーツ行事推進費				(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	120 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		11,705	【15,642】	15,958	【17,003】		【21,897】	令和5年度から地域おこし協力隊を任用したことによる。		
財源内訳	一般財源	11,705		15,958						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 スポーツ大会等の開催</p> <p>市民体育大会等を開催し、市民の健康・体力増進と競技力向上を図った。</p> <p>富山マラソン2023では、新湊大橋の上から望む美しい富山湾と雄大な立山連峰の眺望などベイエリアの魅力をPRすることができた。</p> <p>地域おこし協力隊(スポーツ推進コーディネーター)がハンドボールのルール等を解説しながら、アランマーレを応援するパブリックビューイングを開催し、市民の中にアランマーレを応援しようという機運が高まった。</p> <p>また、幼児、小学生向けの「ムズムズトレーニング教室」を開催し、運動する楽しさや喜びを感じる機会の創出に繋がった。</p> <p>(1)市民体育大会 参加者5,523人</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者不足及び能登半島地震の影響により、一部の競技は中止となった。 27競技中、25競技が実施 (令和5年4月29日～令和5年9月10日：市内一円) <p>(2)元旦マラソン大会</p> <ul style="list-style-type: none"> 新湊会場(第60回) 参加者266人 大門会場(第46回) 参加者246人 <p>(3)富山マラソン2023</p> <ul style="list-style-type: none"> フルマラソンの部 参加者13,408人 ジョギングの部 参加者1,222人 <p>(4)アランマーレパブリックビューイング【開催日：令和6年2月18日(日)、会場：クロスベイ新湊】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者 約100人 <p>(5)ムズムズトレーニング教室(実施回数7回)</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者 397人 								<p>継続</p> <p>スポーツ大会、スポーツイベントの開催・補助により市民の健康・体力増進を図るとともに、スポーツの魅力を発信することができた。</p> <p>今後も継続して実施していく。</p>		

事業名	スポーツ強化育成費				(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	120 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）													
		3,025	【3,624】	3,565	【3,612】		【3,624】														
財源内訳	一般財源	3,025		3,565																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）													
<p>1 全国大会等の出場激励金等交付事業</p> <p>全国大会等に出場する選手又は監督に激励金を交付することにより、市の代表選手としての意識の高揚や競技力の向上に成果を上げた。また、その大会で優秀な成績を収めた選手に対して褒賞金を贈呈した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出場激励金 団体 5団体、個人 326人 ・ 成績優秀者褒賞金 個人 1人 								継続	<p>激励金を交付することにより、出場選手が郷土の代表として誇りを持って活躍できるよう支援することができた。</p> <p>今後も継続して交付を行っていく。</p>												
<p>2 スポーツ選手強化育成事業</p> <p>(1) 選手強化事業</p> <p>競技協会が行う強化練習会や強化合宿の実施に対し補助することにより、選手の技術力向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨット協会、サッカー協会、バスケットボール協会、ハンドボール協会、ソフトテニス協会、卓球協会、剣道連盟、空手協会、クレ射撃部（計9団体） <p>(2) 未来を担う中学生の競技力推進事業</p> <p>競技協会が中学生のスポーツ活動をサポートする事業の実施に対し補助することにより、未来を担う中学生の競技力向上及び推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サッカー協会、バレーボール協会（計2団体） <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ指導者数</td> <td>199人</td> <td>261人</td> <td>220人</td> </tr> </tbody> </table>									指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	スポーツ指導者数	199人	261人	220人	継続	<p>スポーツ選手を育成する事業に対する補助により、競技力の向上を図ることができた。また、「未来を担う中学生の競技力推進事業」を行い、競技団体と一体となって中学生の競技力向上及び推進を図った。</p> <p>今後も継続して補助を行っていく。</p>
指標項目	基準	実績	目標																		
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																		
スポーツ指導者数	199人	261人	220人																		

事業名	スポーツ施設維持管理費（繰越明許）				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	121 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				16,836 【17,000】						
財源内訳	一般財源			16,836						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 スポーツ施設の修繕</p> <p>市内スポーツ施設の老朽化した箇所の修繕等を行い、市民が安全安心に利用できるよう適正な維持管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新湊総合体育館武道館南側建具廻り改修工事 ・ 新湊総合体育館排煙装置修繕 								継続	施設修繕を行い、利便性の向上につなげた。	
									引き続き、安全安心に利用できるよう、適正な維持管理に努めていく。	

事業名	スポーツ施設維持管理費				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	121 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		212,012 【240,776】		129,724 【164,993】				令和4年度に小杉総合体育センター屋上防水工事等を実施したことによる。		
財源内訳	使用料	4,289		5,107						
	寄附金	200		0						
	諸収入	5,299		5,308						
	市債	74,800		7,200						
	一般財源	127,424		112,109						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 スポーツ施設の維持管理</p> <p>市民が安全安心に利用できるよう市内スポーツ施設の維持管理及び修繕を行い、市民のスポーツ活動の推進並びに健康の保持増進を図った。</p> <p>新湊総合体育館のトイレ洋式化改修工事を行い、利用者が快適に利用できるよう施設機能の向上を図った。</p>								継続	長期的な視点に立った施設修繕を行い、利便性の向上につなげた。	
									引き続き、安全安心に利用できるよう、適正な維持管理に努めていく。	
（繰越明許費 34,923 千円）										
・ 事業名		主要体育館等施設及び設備等修繕事業								
・ 予算執行率		78.8%								
・ 完了時期		令和7年3月								

事業名		海竜スポーツランド維持管理費（繰越明許）				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	121 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				6,743	【8,251】						
財源内訳	一般財源			6,743							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 海竜スポーツランド施設修繕 海竜スポーツランドのプール及び非常用発電機等の修繕を行い、利用者が安全安心に利用できるよう適正な維持管理に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ プール補修工事 ・ 非常用発電機等修繕 										継続	利用者が安全安心にスポーツに親しむことができるよう、適切な施設の維持管理に努めていく。

事業名		海竜スポーツランド維持管理費				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	121 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		48,267	【58,580】	45,849	【79,897】		【45,520】				
財源内訳	使用料	95		157							
	一般財源	48,172		45,692							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 海竜スポーツランド維持管理事業 指定管理による海竜スポーツランドの適正な運営に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供プール系統薬注装置更新工事 										継続	市民のスポーツ・レクリエーションの推進と健康の保持増進を図るため、引き続き、適正な運営に努めていく。
（繰越明許費 34,000 千円） <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 スロープ補修工事【地震】、屋上防水補修工事 ・ 予算執行率 57.4% ・ 完了時期 令和7年3月 											

事業名	フットボールセンター管理運営費 (10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費)				決算書	121 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)											
		39,421	【42,872】	38,702	【47,243】		【39,864】												
財 源 内 訳	使用料	22,695		25,527															
	寄附金	230		1,019															
	諸収入	8,708		8,550															
	一般財源	7,788		3,606															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)											
<p>1 フットボールセンター管理運営事業</p> <p>近隣高校等の日常練習や著名なサッカー選手が監修するスクールの開催、合宿利用により、競技力の向上が図られた。なお、合宿については、県外の高校・大学から3件(うち市内1件)の利用があり、宿泊施設等への経済波及効果があった。また、幼児から小学生を対象とした多様なスポーツを体験できるイベント「オリスポフェス」を開催するなど、販わい創出に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 76,696人(令和4年度 66,814人) ・観戦者数 約27,400人(令和4年度 約21,600人) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ合宿の誘致数</td> <td>7件</td> <td>1件</td> <td>30件</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	スポーツ合宿の誘致数	7件	1件	30件	<p>継続</p> <p>昨年度の利用者数を上回る多くの方にご利用いただいた。能登半島地震の影響により、人工芝フィールド2面の利用を停止しているが、一日も早い再開に向けて取り組んでいく。</p>
指標項目	基準	実績	目標																
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																
スポーツ合宿の誘致数	7件	1件	30件																
<p>(繰越明許費 7,513 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 フットボールセンター災害測量設計業務委託【地震】 ・予算執行率 83.7% ・完了時期 令和6年6月 																			

11 款 災 害 復 旧 費

事業名	土木災害復旧費		(11款 災害復旧費 1項 土木施設災害復旧費 1目 土木災害復旧費)				決算書	122 ページ	担当部課	都市整備部道路課 都市整備部建築住宅課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度	令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
			【1】	95,999	【603,001】		【420,000】			
財 源 内 訳	国庫補助金			6,417						
	市債			77,600						
	寄附金			11,982						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 令和5年7月12日、13日豪雨災害復旧事業【国2/3、市債】【大雨】 豪雨の影響により発生した土砂崩れや法面崩壊、道路陥没などが原因で被災した道路の応急復旧や本復旧を実施した。 ・ 復旧箇所数 応急復旧 10件 3,760.9千円 本復旧 21件 24,045.1千円								継続	引き続き、本復旧工事を進めていく。	
2 令和6年能登半島地震災害復旧事業【市債】【地震】 地震の影響により発生した液状化、道路陥没や地割れなどが原因で被災した道路の応急復旧や本復旧を実施した。 ・ 復旧箇所数 応急復旧 43件 27,871.3千円 本復旧 29件 12,636.7千円								継続	地震の影響とみられる新たな道路陥没等も発生しており、引き続き、本復旧工事を進めていく。	
3 住宅の応急修理【県10/10】【地震】 ・ 緊急修理 50千円以下 8件 392.5千円 ・ 部分修理 準半壊 343千円以下 9件 2,780千円 準半壊以上 706千円以下 3件 1,902千円								継続	引き続き、住宅の応急修理(部分修理)対応を行っていく。(工事完了期限は令和6年12月31日とする。)	
(繰越明許費 496,997千円) ・ 事業名 市道災害復旧工事、住家の応急修理事業 ・ 予算執行率 15.9% ・ 完了時期 令和6年12月										

事業名	農地災害復旧費		(11款 災害復旧費 2項 農林水産業施設災害復旧費 1目 農林水産業災害復旧費)		決算書	122 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			6,974	【34,779】		【0】		
財 源 内 訳	市債		4,500					
	一般財源		2,474					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 農地災害復旧測量設計業務【大雨】</p> <p>令和5年7月12日及び13日の大雨に伴う災害復旧として、工事にかかる測量設計業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料 6,974千円(4か所) 							継 続	速やかに農地の災害復旧を実施するため、測量設計を行った。引き続き、復旧工事を行う。
<p>(繰越明許費 27,805千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 農地災害復旧工事 予算執行率 20.1% 完了時期 令和7年3月31日 								

事業名		農業用施設災害復旧費				(11款 災害復旧費 2項 農林水産業施設災害復旧費 1目 農林水産業災害復旧費)		決算書	122 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
				11,909 【110,021】		【10,000】					
財 源 内 訳	市債			7,800							
	一般財源			4,109							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 農業用施設災害復旧測量設計業務【大雨】 令和5年7月12日及び13日の大雨に伴う災害復旧として、工事にかかる測量設計業務を実施した。 ・ 委託料 5,419千円(4か所)</p>										継続	速やかに農業用施設の災害復旧を実施するため、測量設計を行った。引き続き、復旧工事を行う。
<p>2 農業用施設災害復旧工事【大雨】 令和5年7月12日及び13日の大雨に伴う災害復旧として、工事を実施した。 ・ 工事請負費 6,490千円(12か所)</p>										継続	速やかに農業用施設の災害復旧工事を実施した。引き続き、復旧工事を行う。
<p>(繰越明許費 97,932 千円) ・ 事業名 農業用施設災害復旧工事 ・ 予算執行率 10.8% ・ 完了時期 令和7年3月31日</p>											

事業名	林道災害復旧費		(11款 災害復旧費 2項 農林水産業施設災害復旧費 1目 農林水産業災害復旧費)		決算書	122 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			660	【1,200】		【0】		
財 源 内 訳	市債		400					
	一般財源		260					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 竹原地内林道災害復旧(その1)工事【大雨】 令和5年7月12日及び13日の大雨に伴う災害復旧として、工事を実施した。 受注者 (株)高田組射水支店 施工期間 令和5年11月20日～令和6年3月25日 工事請負費 660千円</p>							完了	速やかに林道の災害復旧工事を実施した。

事業名		(11款 災害復旧費 3項 土木施設災害復旧費 1目 土木災害復旧費)				決算書	123 ページ	担当部課	市民生活部環境課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
				28,600	【77,034】			【0】	
財 源 内 訳	市債			28,500					
	一般財源			100					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 野手埋立処分所災害復旧工事【国1/2】【大雨】</p> <p>令和6年7月12日及び13日の大雨に伴う災害復旧として、野手埋立処分敷地内の法面崩落復旧作業を実施した。</p> <p>(1)野手埋立処分所災害復旧工事</p> <p>受注者 竹沢建設(株)</p> <p>工期 令和6年2月1日～令和6年6月28日</p> <p>契約額 71,500千円</p> <p>(2)野手埋立処分所災害復旧工事施工監理業務委託</p> <p>委託先 (株)中部設計</p> <p>委託期間 令和5年12月25日～令和6年6月28日</p> <p>委託料 4,180千円</p>								継続	再度法面崩落が発生しないよう、法面の保護・安定化や安全面を最大限に配慮した復旧を図るとともに、破損した浸出水移送ポンプ等の設備の復旧を図る。
<p>(繰越明許費 48,434千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 野手埋立処分所災害復旧工事【大雨】 ・予算執行率 37.1% ・完了時期 令和7年3月 									

12 款 公 債 費

事業名	公債費元金償還費		(12款 公債費 1項 公債費 1目 元金)		決算書	123 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			6,336,107	【6,336,107】	5,779,240	【5,779,240】		【4,845,159】
財 源 内 訳	使用料		49,558		65,581			
	一般財源		6,286,549		5,713,659			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）
1 繰上償還の実施 公的資金の繰上償還を実施し、財政の一層の健全化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> 公的資金繰上償還 1,031,971千円 市債繰上償還による利子負担軽減額 3,613千円 								

事業名	公債費利子償還費		(12款 公債費 1項 公債費 2目 利子)		決算書	123 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			267,617	【269,732】	238,583	【240,611】		【239,280】
財 源 内 訳	一般財源		267,617		238,583			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）
1 利子 <ul style="list-style-type: none"> 長期借入金利子 238,537千円 基金繰替運用利子 46千円 								

事業名	公債諸費				(12款 公債費 1項 公債費 3目 公債諸費)		決算書	123 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		7,505	【9,881】	15,876	【22,006】		【11】			
財源内訳	一般財源	7,505		15,876						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 補償金 ・ 公的資金繰上償還に伴う補償金 15,876千円										

13 款 予 備 費

事業名	予備費				(13款 予備費 1項 予備費 1目 予備費)		決算書	123 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		0	【78,412】	0	【46,764】		【100,000】			
財源内訳										
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 充当先 (1) 能登半島地震災害対応 ・ 公園維持管理費 (奈呉の江西公園及び薬勝寺池公園震災復旧工事) 15,000千円 ・ 課税総務費 (被害認定調査事業委託) 1,540千円 ・ 防災対策費等 (避難所運営、罹災証明発行等の被災者支援費用) 22,151千円 (2) その他 ・ 防災対策費 (ウクライナ避難者支援事業) 1,162千円 等										

参 考: 人件費の状況

令和5年度職員人件費決算額の前年度比較

(単位: 人、千円)

		職員数	給 料	職員手当等	児童手当	児童	共済費	人件費合計	給与費(児童手当除)
					除く手当				
一般会計	R5年度	647	2,372,723	1,384,378	1,346,678	37,700	1,079,091	4,836,192	3,719,401
	R4年度	638	2,302,568	1,283,292	1,245,232	38,060	1,111,020	4,696,880	3,547,800
	差 額	9	70,155	101,086	101,446	360	31,929	139,312	171,601
うち特別職	R5年度	3	28,200	11,362	11,362	0	16,341	55,903	39,562
	R4年度	3	28,200	11,063	11,033	30	16,537	55,800	39,233
	差 額	0	0	299	329	30	196	103	329
うち一般職	R5年度	644	2,344,523	1,373,016	1,335,316	37,700	1,062,750	4,780,289	3,679,839
	R4年度	635	2,274,368	1,272,229	1,234,199	38,030	1,094,483	4,641,080	3,508,567
	差 額	9	70,155	100,787	101,117	330	31,733	139,209	171,272

決算額の百円単位を四捨五入して千円単位に変更。ただし、合計額を一致させるために一部の項目において調整を実施。

(2) 国民健康保険事業特別会計決算の状況

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1 国民健康保険税	1,358,194	1,403,883	45,689	103.4
2 使用料及び手数料	500	534	34	106.8
3 国庫支出金	299	282	17	94.3
4 県支出金	5,937,214	5,710,333	226,881	96.2
5 財産収入	44	45	1	102.3
6 繰入金	527,212	512,544	14,668	97.2
7 繰越金	54,890	54,888	2	100.0
8 諸収入	14,554	12,112	2,442	83.2
合 計	7,892,907	7,694,621	198,286	97.5

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
1,410,004	6,121
595	61
403	121
5,751,271	40,938
24	21
607,640	95,096
32,505	22,383
15,825	3,713
7,818,266	123,645

歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
1 総務費	108,206	98,280	9,926	90.8
2 保険給付費	5,781,164	5,529,057	252,107	95.6
3 国民健康保険事業費納付金	1,807,055	1,807,053	2	100.0
4 財政安定化基金拠出金	1	0	1	0.0
5 保健事業費	96,032	81,641	14,391	85.0
6 基金積立金	54,934	54,933	1	100.0
7 公債費	50	0	50	0.0
8 諸支出金	15,465	13,412	2,053	86.7
9 予備費	30,000	0	30,000	0.0
合 計	7,892,907	7,584,376	308,531	96.1

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
104,364	6,084
5,562,331	33,274
1,948,062	141,009
0	0
86,068	4,427
32,529	22,404
0	0
30,024	16,612
0	0
7,763,378	179,002

歳入総額7,694,621千円 - 歳出総額7,584,376千円 - 翌年度へ繰越すべき財源0千円 = 実質収支110,246千円

歳入

(単位:千円、%)

区 分	内 容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)	区 分	内 容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1款	国民健康保険税	1,358,194	1,403,883	45,689	103.4	6款	繰入金	527,212	512,544	14,668	97.2
1項	国民健康保険税	1,358,194	1,403,883	45,689	103.4	1項	他会計繰入金	525,473	512,544	12,929	97.5
1目	一般被保険者国民健康保険税	1,357,828	1,403,287	45,459	103.3	1目	一般会計繰入金	525,473	512,544	12,929	97.5
	医療給付費分現年課税分	894,607	925,191	30,584	103.4		保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)	239,815	239,814	1	100.0
	後期高齢者支援金分現年課税分	325,073	334,733	9,660	103.0		保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	130,472	130,472	0	100.0
	介護納付金分現年課税分	93,936	95,908	1,972	102.1		職員給与費等繰入金	95,035	88,661	6,374	93.3
	医療給付費分滞納繰越分	33,219	34,721	1,502	104.5		出産育児一時金等繰入金	16,666	10,122	6,544	60.7
	後期高齢者支援金分滞納繰越分	7,210	8,786	1,576	121.9		財政安定化支援事業繰入金	29,030	29,030	0	100.0
	介護納付金分滞納繰越分	3,783	3,947	164	104.3		未就学児均等割保険料繰入金	2,691	2,691	0	100.0
2目	退職被保険者等国民健康保険税	366	596	230	162.9		その他一般会計繰入金	11,603	11,593	10	99.9
	医療給付費分滞納繰越分	328	494	166	150.7		産前産後保険税繰入金	161	161	0	100.1
	後期高齢者支援金分滞納繰越分	20	56	36	278.7	2項	基金繰入金	1,739	0	1,739	0.0
	介護納付金分滞納繰越分	18	46	28	255.9	1目	国民健康保険財政調整基金繰入金	1,739	0	1,739	0.0
2款	使用料及び手数料	500	534	34	106.8	7款	繰越金	54,890	54,888	2	100.0
1項	手数料	500	534	34	106.8	1項	繰越金	54,890	54,888	2	100.0
1目	督促手数料	500	534	34	106.8	1目	その他繰越金	54,890	54,888	2	100.0
3款	国庫支出金	299	282	17	94.3	8款	諸収入	14,554	12,112	2,442	83.2
1項	国庫補助金	299	282	17	94.3	1項	延滞金、加算金及び過料	11,400	6,586	4,814	57.8
1目	災害臨時特例補助金	89	89	0	100.0	1目	延滞金	11,400	6,586	4,814	57.8
5目	出産育児一時金補助金	210	193	17	91.9		一般被保険者延滞金	11,384	6,578	4,806	57.8
							退職被保険者等延滞金	16	7	9	45.3
4款	県支出金	5,937,214	5,710,333	226,881	96.2	2項	預金利子	1	0	1	0.0
1項	県負担金	5,925,887	5,699,007	226,880	96.2	1目	預金利子	1	0	1	0.0
1目	保険給付費等交付金	5,925,887	5,699,007	226,880	96.2	3項	貸付金元利収入	450	0	450	0.0
	保険給付費等交付金(普通交付金)	5,764,498	5,544,718	219,780	96.2	1目	貸付金元利収入	450	0	450	0.0
	保険給付費等交付金(特別交付金)	161,389	154,289	7,100	95.6	4項	雑入	2,703	5,526	2,823	204.5
2項	県補助金	11,326	11,326	0	100.0	1目	滞納処分費	1	0	1	0.0
1目	国保強化助成費補助金	11,326	11,326	0	100.0	2目	一般被保険者第三者納付金	2,700	4,707	2,007	174.3
3項	財政安定化基金交付金	1	0	1	0.0	3目	一般被保険者返納金	1	540	539	53,985.0
1目	財政安定化基金交付金	1	0	1	0.0	4目	雑入	1	280	279	27,997.7
5款	財産収入	44	45	1	102.3		合 計	7,892,907	7,694,621	198,286	97.5
1項	財産運用収入	44	45	1	102.3						
1目	利子及び配当金	44	45	1	102.3						

事業名	国民健康保険運営協議会費				(1款 総務費 3項 運営協議会費 1目 運営協議会費)		決算書	136 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		139	【181】	163	【181】		【181】			
財源内訳	県負担金	63		63						
	繰入金	76		100						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 国民健康保険運営協議会 県から示された納付金及び標準保険料率を基に、本市の国民健康保険税率や財政調整基金の活用など国民健康保険事業の運営に関する審議を行うため、国民健康保険運営協議会を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員 12人 ・ 開催回数 2回 								継続	本市の国保事業の現状や課題等について、運営協議会委員に説明し情報共有するとともに、検討項目に対する審議を行った。	

事業名	趣旨普及費				(1款 総務費 4項 趣旨普及費 1目 趣旨普及費)		決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		672	【726】	721	【772】		【778】			
財源内訳	県負担金	672		721						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 趣旨普及事業 国民健康保険制度や事業内容等について周知を図るため、被保険者に対して、被保険者証の更新時や加入時に分かりやすいパンフレットを配付し、制度に対する理解を図った。								継続	被保険者に対し、被保険者証更新時や加入時にパンフレットを配付した。今後引き続き、国保制度の周知を図っていく。	

事業名		医療費適正化特別対策事業費				(1款 総務費 5項 医療費適正化特別対策事業費 1目 医療費適正化特別対策事業費)		決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		6,322	【7,622】	4,645	【7,556】		【7,431】					
財 源 内 訳	県負担金	6,322		4,645								
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 レセプト点検等委託事業 診療報酬等の適正な給付を確保するために、レセプトの資格・内容を点検し、疑義があるものについては、再審査の申出を行った。 ・ 点検、再審査件数 2,634件 (令和4年度 2,469件)</p>									継続	疑義該当レセプトを効率的に抽出するなど、より効果的に実施していく。		
<p>2 医療費通知事業 日頃の健康保持や医療の適正受診に対する認識を深めるため、被保険者に対して、2か月ごとに医療費通知を送付した。 ・ 発送件数 48,817件 (令和4年度 51,299件)</p>									継続	被保険者数の減少により、件数も減少している。 今後も継続し、医療の適正受診に対する意識啓発を図っていく。		
<p>3 後発医薬品差額通知事業 被保険者の自己負担額の軽減や、後発医薬品の利用促進を図るため、後発医薬品差額通知を発送した。 ・ 発送件数 352件 (令和4年度 407件) また、被保険者証の更新時に後発医薬品希望表示用シールを同封した。</p>									継続	年2回、後発医薬品差額通知を送付した。 今後も継続し、被保険者の自己負担の軽減や後発医薬品の利用促進を図っていく。		

事業名	一般被保険者療養給付費				(2款 保険給付費 1項 療養諸費 1目 一般被保険者療養給付費)	決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		4,756,523 【5,316,565】		4,706,061 【4,902,784】		【4,731,778】		療養給付費の減による。	
財源内訳	国庫補助金	92	89						
	県負担金	4,756,431	4,705,972						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 一般被保険者療養給付費 一般被保険者に係る現物給付(診療、投薬、注射、手術、処置、病院への入院など)								継続	1人当たり療養給付費は増加したものの被保険者数の減少幅が大きかったため、療養給付費総額は減少した。
年度		療養給付費	1人当たり療養給付費	平均被保険者数					
令和4年度		4,756,523千円	307,051円	15,491人					
令和5年度		4,706,061千円	324,064円	14,522人					

事業名	一般被保険者療養費				(2款 保険給付費 1項 療養諸費 2目 一般被保険者療養費)	決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		68,651 【73,978】		53,552 【73,984】		【60,544】		療養費の減による。	
財源内訳	県負担金	68,651	53,552						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 一般被保険者療養費 一般被保険者に係る現金給付(療養に要した費用を一旦支払い、事後に保険者が現金で支給するもの)								継続	1人当たり療養費及び被保険者数が減少したため、療養費総額も減少した。
年度		療養費	1人当たり療養費	平均被保険者数					
令和4年度		68,651千円	4,432円	15,491人					
令和5年度		53,552千円	3,688円	14,522人					

事業名	審査支払手数料				(2款 保険給付費 1項 療養諸費 3目 審査支払手数料)		決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課									
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)											
		13,396	【14,628】	12,994	【14,628】		【14,628】												
財源内訳	県負担金	13,396		12,994															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)											
1 レセプト審査支払手数料 1件当たり53円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>レセプト審査件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>252,759件</td> <td>13,396千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>245,170件</td> <td>12,994千円</td> </tr> </tbody> </table>								年度	レセプト審査件数	金額	令和4年度	252,759件	13,396千円	令和5年度	245,170件	12,994千円	継続	被保険者数の減少に伴い、審査件数が減少している。	
年度	レセプト審査件数	金額																	
令和4年度	252,759件	13,396千円																	
令和5年度	245,170件	12,994千円																	

事業名	一般被保険者高額療養費				(2款 保険給付費 2項 高額療養費 1目 一般被保険者高額療養費)		決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		704,955	【772,200】	737,905	【759,457】		【736,976】															
財源内訳	県負担金	704,955		737,905				高額療養費の増による。														
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
1 一般被保険者高額療養費 一般被保険者に係る高額療養費 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>高額療養費</th> <th>1人当たり高額療養費</th> <th>平均被保険者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>704,955千円</td> <td>45,507円</td> <td>15,491人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>737,905千円</td> <td>50,813円</td> <td>14,522人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	高額療養費	1人当たり高額療養費	平均被保険者数	令和4年度	704,955千円	45,507円	15,491人	令和5年度	737,905千円	50,813円	14,522人	継続	被保険者数が年々減少する一方で、医療技術の高度化等の影響により、1人当たり高額療養費は増加傾向にある。	
年度	高額療養費	1人当たり高額療養費	平均被保険者数																			
令和4年度	704,955千円	45,507円	15,491人																			
令和5年度	737,905千円	50,813円	14,522人																			

事業名		一般被保険者高額介護合算療養費 (2款 保険給付費 2項 高額療養費 2目 一般被保険者高額介護合算療養費)				決算書		137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)								
		777 【946】		386 【800】												
財源内訳	県負担金	777		386												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)								
1 一般被保険者高額介護合算療養費 一般被保険者に係る高額介護合算療養費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>高額介護合算療養費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>777千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>386千円</td> </tr> </tbody> </table>								年度	高額介護合算療養費	令和4年度	777千円	令和5年度	386千円	継続	医療費が高額になった世帯に介護保険受給者がいる場合、限度額を超えた分を給付している。年度により金額の増減があるが、引き続き給付していく。	
年度	高額介護合算療養費															
令和4年度	777千円															
令和5年度	386千円															

事業名		出産育児一時金 (2款 保険給付費 4項 出産育児諸費 1目 出産育児一時金)				決算書		138 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課									
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)											
		13,682 【21,000】		15,184 【25,000】															
財源内訳	県負担金	4,561		4,869				一時金単価の引き上げによる。											
	繰入金	9,121		10,122															
	国庫補助金			193															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)											
1 出産育児一時金 被保険者が出産した場合に、その世帯主に対して支給するもの。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>33件</td> <td>13,682千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>30件</td> <td>15,184千円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出産育児一時金 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月31日以前 1件408千円 + 加算額12千円 () 令和5年4月1日以降 1件488千円 + 加算額12千円 () () 産科医療補償制度加入医療機関で出産した場合に加算 								年度	件数	金額	令和4年度	33件	13,682千円	令和5年度	30件	15,184千円	継続	少子化により出産件数は減少傾向にあるが、1件当たりの単価が上がっているため、出産育児一時金額の大きな減少はないものと見込まれる。	
年度	件数	金額																	
令和4年度	33件	13,682千円																	
令和5年度	30件	15,184千円																	

事業名	葬祭費					(2款 保険給付費 5項 葬祭諸費 1目 葬祭費)	決算書	138 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課									
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)											
		3,510	【3,900】	2,970	【4,200】		【4,200】												
財源内訳	県負担金	3,510		2,970															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)											
1 葬祭費 被保険者が死亡した場合、その葬祭を行うものに対して、葬祭費を支給するもの。 1件 30千円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>117件</td> <td>3,510千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>99件</td> <td>2,970千円</td> </tr> </tbody> </table>								年度	件数	金額	令和4年度	117件	3,510千円	令和5年度	99件	2,970千円	継続	被保険者の高齢化が進んでいるものの、平均寿命の延伸等もあり、75歳未満での死亡件数はほぼ横ばいである。(75歳から後期高齢者医療へ移行)	
年度	件数	金額																	
令和4年度	117件	3,510千円																	
令和5年度	99件	2,970千円																	

事業名	一般被保険者医療給付費分				(3款 国民健康保険事業費納付金 1項 医療給付費分 1目 一般被保険者医療給付費分)	決算書	138 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課																				
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																					
		1,317,962	【1,317,962】	1,166,048	【1,166,049】		【1,142,948】	医療給付費分の減による。																					
財源内訳	県負担金	44,667		45,635																									
	繰入金	285,969		259,621																									
	一般財源	987,326		860,792																									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																					
1 一般被保険者医療給付費分 国民健康保険事業に要する費用に充てるため、県に納入する納付金 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>1人当たり納付金</th> <th>被保険者数(推計)</th> <th>納付金計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">令和4年度</td> <td>射水市</td> <td>86,091円</td> <td rowspan="2">15,309人</td> <td rowspan="2">1,317,962千円</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>86,451円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和5年度</td> <td>射水市</td> <td>80,506円</td> <td rowspan="2">14,484人</td> <td rowspan="2">1,166,048千円</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>81,243円</td> </tr> </tbody> </table>										1人当たり納付金	被保険者数(推計)	納付金計	令和4年度	射水市	86,091円	15,309人	1,317,962千円	県	86,451円	令和5年度	射水市	80,506円	14,484人	1,166,048千円	県	81,243円	継続	本市の一般被保険者医療給付費分は、1人当たり納付金が前年度比6.5%減、被保険者数が5.4%減となり、納付金総額で11.5%の減となった。	
		1人当たり納付金	被保険者数(推計)	納付金計																									
令和4年度	射水市	86,091円	15,309人	1,317,962千円																									
	県	86,451円																											
令和5年度	射水市	80,506円	14,484人	1,166,048千円																									
	県	81,243円																											

事業名		一般被保険者後期高齢者支援金等分 (3款 国民健康保険事業費納付金 2項 後期高齢者支援金等分 1目 一般被保険者後期高齢者支援金等分)				決算書	138 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		480,523	【480,524】	496,516	【496,517】		【507,952】		
財源内訳	県負担金	58,221		54,007					
	県補助金	10,729		11,326					
	繰入金	103,482		117,608					
	一般財源	308,091		313,575					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 一般被保険者後期高齢者支援金等分 県において負担する後期高齢者支援金等納付金に充てるため、県に納入する納付金								継続	本市の一般被保険者後期高齢者支援金等分は、1人当たり納付金が前年度比9.2%増、被保険者数が5.4%減となり、納付金総額で3.3%の増となった。
		1人当たり納付金	被保険者数(推計)	納付金計					
令和4年度	射水市	31,388円	15,309人	480,523千円					
	県	31,433円							
令和5年度	射水市	34,280円	14,484人	496,516千円					
	県	34,555円							

事業名		介護納付金分 (3款 国民健康保険事業費納付金 3項 介護納付金分 1目 介護納付金分)				決算書	138 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		149,578	【149,578】	144,488	【144,489】		【145,691】		
財源内訳	県負担金	18,784		16,987					
	繰入金	28,733		36,468					
	一般財源	102,061		91,033					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 介護納付金分 県において負担する介護納付金に充てるため、県に納入する納付金								継続	本市の介護納付金分は、1人当たり納付金が前年度比1.8%増、被保険者数が5.1%減となり、納付金総額で3.4%の減となった。
		1人当たり納付金	被保険者数(推計)	納付金計					
令和4年度	射水市	34,858円	4,291人	149,578千円					
	県	34,008円							
令和5年度	射水市	35,483円	4,072人	144,488千円					
	県	34,901円							

事業名	保健衛生普及費				(5款 保健事業費 1項 保健事業費 1目 保健衛生普及費)		決算書	139 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		7,949	【8,865】	6,379	【8,791】		【7,702】															
財源内訳	県負担金	7,949		6,379																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 特定健診未受診者への受診勧奨事業 特定健診未受診者に受診勧奨することで、受診率の向上を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>電話+ハガキ</th> <th>ハガキのみ</th> <th>勧奨者計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2,900人</td> <td>5,100人</td> <td>8,000人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td></td> <td>8,346人</td> <td>8,346人</td> </tr> </tbody> </table> <p>受診勧奨方法 令和4年度まで：電話+ハガキ 令和5年度から：ハガキのみ</p>								年度	電話+ハガキ	ハガキのみ	勧奨者計	令和4年度	2,900人	5,100人	8,000人	令和5年度		8,346人	8,346人	<p>継続</p> <p>若年層は日中電話が繋がりにくいこと等もあり、令和5年度から受診勧奨通知対象者を複数のパターンに分け、それぞれのパターン別にハガキの内容を変えて送付する手法に変更した。 受診率の向上に繋がるよう、引き続き適切な受診勧奨に努めていく。</p>		
年度	電話+ハガキ	ハガキのみ	勧奨者計																			
令和4年度	2,900人	5,100人	8,000人																			
令和5年度		8,346人	8,346人																			
<p>2 健診結果説明会及び健康相談会の開催 特定健診の受診率の向上及び継続的な受診を勧めることで、生活習慣病の予防、医療費適正化を図るため、市内2会場で健診結果説明会及び健康相談会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>小杉会場参加者</th> <th>大島会場参加者</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>34人</td> <td>31人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>30人</td> <td>28人</td> <td>58人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	小杉会場参加者	大島会場参加者	合計	令和4年度	34人	31人	65人	令和5年度	30人	28人	58人	<p>継続</p> <p>毎回好評であり、継続参加者は多いものの、全体の参加人数は横ばいである。 新規参加者を増やすためにも内容を見直し、広く周知することで参加を呼び掛けていく。</p>		
年度	小杉会場参加者	大島会場参加者	合計																			
令和4年度	34人	31人	65人																			
令和5年度	30人	28人	58人																			
<p>3 若年健診の実施 若いうちから、自分の健康状態を認識し、生活習慣を見直す機会とするため、35歳から39歳までの被保険者を対象とした若年健診を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>459人</td> <td>95人</td> <td>20.7%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>417人</td> <td>82人</td> <td>19.7%</td> </tr> </tbody> </table>								年度	対象者数	受診者数	受診率	令和4年度	459人	95人	20.7%	令和5年度	417人	82人	19.7%	<p>継続</p> <p>集団健診でも受診できる機会を設けたが、受診率は低迷している。 40歳からの特定健診受診につなげるための重要な事業であるので、38、39歳の被保険者へ重点的に、健診期間中の受診勧奨を続けていく。</p>		
年度	対象者数	受診者数	受診率																			
令和4年度	459人	95人	20.7%																			
令和5年度	417人	82人	19.7%																			
<p>4 生活習慣病の一次予防の取組 日常生活運動の積み重ねによる運動習慣の定着化を図るため、市内5体育館で「身体すっきり教室」を開催し、生活習慣病の予防に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催数</th> <th>参加者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10回</td> <td>159人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>10回</td> <td>155人</td> </tr> </tbody> </table> <p>ポイントラリー達成者(5回以上参加) 15人 (令和4年度 5回以上参加 11人)</p>								年度	開催数	参加者数(延べ)	令和4年度	10回	159人	令和5年度	10回	155人	<p>継続</p> <p>運動習慣の定着を図ることで生活習慣病の予防に努めるための重要な事業であるため、引き続き、継続参加を勧奨していく。 また、特定保健指導の対象者には積極的に参加を呼び掛けていく。</p>					
年度	開催数	参加者数(延べ)																				
令和4年度	10回	159人																				
令和5年度	10回	155人																				

主な事業内容・成果					評価と今後の方向性（担当課意見）																							
<p>5 血圧・血糖コントロール不良者の保健指導 特定健診受診者のうち、医療機関を受診しているが、血圧や血糖の数値が改善されていない被保険者宅を訪問し、保健指導を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>実施者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2,855人</td> <td>976人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2,523人</td> <td>800人</td> </tr> </tbody> </table>					年度	対象者数	実施者数	令和4年度	2,855人	976人	令和5年度	2,523人	800人	継続	<p>県の国保ヘルスアップ支援事業を活用し、県栄養士会から派遣を受けているが、保健師等の専門職の確保が課題である。 引き続き、専門職の確保に努め、保健指導を実施していく。</p>													
年度	対象者数	実施者数																										
令和4年度	2,855人	976人																										
令和5年度	2,523人	800人																										
<p>6 多受診者等への受診指導 重複受診、頻回受診、重複服薬者に対し、訪問により受診指導を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重複受診 1か月間に同系の疾病を理由に3医療機関以上受診している者 ・ 頻回受診 1か月間に8回以上受診している者 ・ 重複服薬 1か月間に同系の医薬品が複数の医療機関（薬局）で処方され、その日数合計が60日を超える者 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="4">指導実施者</th> <th rowspan="2">指導後の行動変容率</th> </tr> <tr> <th>重複受診</th> <th>頻回受診</th> <th>重複服薬</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1人</td> <td>16人</td> <td>7人</td> <td>23人</td> <td>82.6%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>1人</td> <td>22人</td> <td>7人</td> <td>30人</td> <td>93.3%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	指導実施者				指導後の行動変容率	重複受診	頻回受診	重複服薬	計	令和4年度	1人	16人	7人	23人	82.6%	令和5年度	1人	22人	7人	30人	93.3%	継続	<p>多受診者等への受診指導は専門業者に委託しており、指導後に高い率で行動変容が見られていることから、効果的な対象者の選定に努めながら、今後も継続して実施していく。</p>
年度	指導実施者					指導後の行動変容率																						
	重複受診	頻回受診	重複服薬	計																								
令和4年度	1人	16人	7人	23人	82.6%																							
令和5年度	1人	22人	7人	30人	93.3%																							
<p>7 多剤通知事業 多剤併用による薬物有害事象を防ぐことを目的に、多くの薬剤を服用している者に対し、適切な服薬を促す通知書を送付し、薬剤使用の適正化につなげた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>通知件数</th> <th>医薬品数改善割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>429人</td> <td>25.3%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>476人</td> <td>30.1%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	通知件数	医薬品数改善割合	令和4年度	429人	25.3%	令和5年度	476人	30.1%	継続	<p>医師会及び薬剤師会の協力のもと、引き続き、多剤通知事業を実施した。 通知による改善がみられたことから、今後も継続して実施していく。</p>													
年度	通知件数	医薬品数改善割合																										
令和4年度	429人	25.3%																										
令和5年度	476人	30.1%																										
<p>8 糖尿病性腎症重症化予防事業（糖尿病未治療者に対する医療機関受診勧奨） 疾病の早期治療、重症化予防につなげるため、特定健診の結果、受診勧奨判定値以上の者に通知書の送付及び訪問をし、医療機関への受診を促した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>11人</td> <td>6人</td> <td>54.5%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>15人</td> <td>7人</td> <td>46.7%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実施者数	受診者数	受診率	令和4年度	11人	6人	54.5%	令和5年度	15人	7人	46.7%	継続	<p>7人を医療機関の受診につなげることができた。 引き続き、医療機関との連携ツール（様式）を活用しながら、早期の受診を促していく。</p>										
年度	実施者数	受診者数	受診率																									
令和4年度	11人	6人	54.5%																									
令和5年度	15人	7人	46.7%																									

事業名		疾病予防費				(5款 保健事業費 1項 保健事業費 2目 疾病予防費)		決算書	139 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課																		
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																					
		13,955	【16,108】	14,437	【17,859】		【17,822】																						
財 源 内 訳	県負担金	5,588		6,215																									
	一般財源	8,367		8,222																									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																					
<p>1 人間ドック受検費用の助成</p> <p>疾病の早期発見、早期治療及び健康管理の促進を目的に、被保険者を対象に人間ドック受検費用の助成を行った。 (助成率 6割)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受検者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>524人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>531人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	受検者数	令和4年度	524人	令和5年度	531人	<p>継続</p> <p>人間ドック受検は疾病予防に重要であり、また、特定健診の受診率にもつながるため、一定の効果はあった。 受検者を増やすため、引き続き周知に努めていく。</p>															
年度	受検者数																												
令和4年度	524人																												
令和5年度	531人																												
<p>2 糖尿病性腎症重症化予防事業</p> <p>(1) 糖尿病治療中断者に対する医療機関受診勧奨</p> <p>疾病の早期治療、重症化予防につなげるため、糖尿病治療中断者に通知書を送付、訪問するなど、医療機関受診の再開を促した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10人</td> <td>2人</td> <td>20.0%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>11人</td> <td>6人</td> <td>54.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 糖尿病性腎症患者等に対する保健指導</p> <p>人工透析への移行を防止するため、治療中の糖尿病性腎症患者や糖尿病性腎症の可能性の高い者に対し、進行予防に向けて、医療と連携した保健指導を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	対象者数	受診者数	受診率	令和4年度	10人	2人	20.0%	令和5年度	11人	6人	54.5%	年度	実施者数	令和4年度	3人	令和5年度	7人	<p>継続</p> <p>糖尿病を早期に治療し、人工透析への移行を一人でも多く防ぐための必要な事業であり、医療機関との連携強化を図りながら、引き続き保健指導を実施していく。</p>			
年度	対象者数	受診者数	受診率																										
令和4年度	10人	2人	20.0%																										
令和5年度	11人	6人	54.5%																										
年度	実施者数																												
令和4年度	3人																												
令和5年度	7人																												

事業名	特定健康診査費事業費				(5款 保健事業費 2項 特定健康診査等事業費 1目 特定健康診査費事業費)		決算書	140 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課																							
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																									
		60,797	【62,123】	57,520	【64,566】		【61,580】																										
財源内訳	県負担金	36,665		35,456																													
	繰入金	82		64																													
	一般財源	24,050		22,000																													
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																									
<p>1 特定健康診査費事業</p> <p>糖尿病等の生活習慣病予防に取り組むため、40歳から74歳までの被保険者を対象として、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」を実施し、被保険者の健康保持に努めた。</p> <p>令和5年度は未受診者400人に対し、集団健診を7回(平日4回、休日3回)実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健康診査受診率</td> <td>47.0%</td> <td>49.2%</td> <td>60.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定健康診査受診率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>11,912人</td> <td>5,603人</td> <td>47.0%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10,956人</td> <td>5,389人</td> <td>49.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>最新の数値は令和4年度</p>								指標項目	基準	実績	目標	令和3年度	令和4年度	令和9年度	特定健康診査受診率	47.0%	49.2%	60.0%	年度	対象者数	受診者数	受診率	令和3年度	11,912人	5,603人	47.0%	令和4年度	10,956人	5,389人	49.2%	継続	<p>受診率は、上昇傾向にある。</p> <p>引き続き、受診率の向上を目指し、医療機関との連携や受診勧奨の手法を工夫するなど、未受診者の受診機会を増やす取組を進めていく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																														
	令和3年度	令和4年度	令和9年度																														
特定健康診査受診率	47.0%	49.2%	60.0%																														
年度	対象者数	受診者数	受診率																														
令和3年度	11,912人	5,603人	47.0%																														
令和4年度	10,956人	5,389人	49.2%																														

事業名	特定保健指導費事業費				(5款 保健事業費 2項 特定健康診査等事業費 2目 特定保健指導費事業費)				決算書	140 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課																								
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																												
		3,367	【7,865】	3,305	【4,366】		【11,953】																													
財源内訳	国庫補助金		311		0																															
	県負担金		2,743		3,305																															
	繰入金		313		0																															
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																										
<p>1 特定保健指導費事業</p> <p>特定健康診査の結果を基に、リスクの高い該当者を階層化し、生活習慣病予防のための「特定保健指導」を実施し、被保険者の健康保持に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定保健指導実施率</td> <td>48.7%</td> <td>40.6%</td> <td>60.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定保健指導実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>実施者数</th> <th>実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>637人</td> <td>310人</td> <td>48.7%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>586人</td> <td>238人</td> <td>40.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>最新の数値は令和4年度</p>										指標項目	基準	実績	目標	令和3年度	令和4年度	令和9年度	特定保健指導実施率	48.7%	40.6%	60.0%	年度	対象者数	実施者数	実施率	令和3年度	637人	310人	48.7%	令和4年度	586人	238人	40.6%	継続	<p>実施率は年々上昇していたが、保健師等専門職の不足により、最新の数値である令和4年度の実施率は下降した。</p> <p>実施率の向上を図るため、専門職の確保に努めるとともに、委託医療機関における健診の流れから指導に結び付ける方策についても検討していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																																	
	令和3年度	令和4年度	令和9年度																																	
特定保健指導実施率	48.7%	40.6%	60.0%																																	
年度	対象者数	実施者数	実施率																																	
令和3年度	637人	310人	48.7%																																	
令和4年度	586人	238人	40.6%																																	

(3) 後期高齢者医療事業特別会計決算の状況

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1 後期高齢者医療保険料	1,097,368	1,098,969	1,601	100.1
2 使用料及び手数料	100	100	0	100.0
3 繰入金	1,381,971	1,379,576	2,395	99.8
4 諸収入	74,332	73,419	913	98.8
5 繰越金	2,973	2,973	0	100.0
合 計	2,556,744	2,555,037	1,707	99.9

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
1,040,332	58,637
79	21
1,374,036	5,540
46,704	26,715
3,458	485
2,464,608	90,429

歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
1 総務費	42,798	41,219	1,579	96.3
2 後期高齢者医療広域連合納付金	2,511,946	2,510,125	1,821	99.9
3 諸支出金	2,000	658	1,342	32.9
合 計	2,556,744	2,552,002	4,742	99.8

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
43,738	2,519
2,417,216	92,909
681	23
2,461,635	90,367

歳入総額2,555,037千円 - 歳出総額2,552,002千円 - 翌年度へ繰越すべき財源0千円 = 実質収支3,036千円

歳入

(単位:千円、%)

区 分	内 容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1款	後期高齢者医療保険料	1,097,368	1,098,969	1,601	100.1
11項	後期高齢者医療保険料	1,097,368	1,098,969	1,601	100.1
111目	特別徴収保険料	730,680	731,745	1,065	100.1
	現年度分特別徴収保険料	730,680	731,745	1,065	100.1
112目	普通徴収保険料	366,688	367,224	536	100.1
	現年度分普通徴収保険料	361,038	361,561	523	100.1
	滞納繰越分普通徴収保険料	1,752	1,741	11	99.4
	過年度分普通徴収保険料	3,898	3,922	24	100.6
2款	使用料及び手数料料	100	100	0	100.0
21項	手数料料	100	100	0	100.0
	1目 督促手数料料	100	100	0	100.0
3款	繰入金	1,381,971	1,379,576	2,395	99.8
31項	一般会計繰入金	1,381,971	1,379,576	2,395	99.8
	1目 事務費繰入金	81,902	80,256	1,646	98.0
	2目 保険基盤安定繰入金	269,379	269,379	0	100.0
	3目 療養給付費繰入金	1,015,719	1,015,719		100.0
	4目 健康診査費繰入金	14,971	14,222	749	95.0
4款	諸収入	74,332	73,419	913	98.8
	11項 延滞金、加算金及び過料	50	123	73	246.8
	12項 償還金及び還付加算金	2,000	658	1,342	32.9
	13項 受託事業収入	1,657	1,711	54	103.2
	14項 雑収入	70,625	70,927	302	100.4
5款	繰越金	2,973	2,973	0	100.0
	51項 繰越金	2,973	2,973	0	100.0
	合 計	2,556,744	2,555,037	1,707	99.9

事業名		保健事業費				(1款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費)		決算書	149 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）															
		4,258	【4,513】	4,539	【4,777】		【5,063】																
財源内訳	繰入金	2,704		2,828																			
	諸収入	1,554		1,711																			
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）														
<p>1 健康診査</p> <p>後期高齢者医療の被保険者を対象に健康診査を実施し、被保険者の健康維持に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>14,286人</td> <td>5,422人</td> <td>38.0%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>15,043人</td> <td>5,656人</td> <td>37.6%</td> </tr> </tbody> </table>									年度	対象者数	受診者数	受診率	令和4年度	14,286人	5,422人	38.0%	令和5年度	15,043人	5,656人	37.6%	<p>継続</p> <p>後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、生活習慣病予防のための健康診査を実施している。 早い段階で体の異変に気付き、早期に対処することは大変重要であり、今後も継続していく。</p>		
年度	対象者数	受診者数	受診率																				
令和4年度	14,286人	5,422人	38.0%																				
令和5年度	15,043人	5,656人	37.6%																				

決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		2,406,448	【2,409,258】	2,498,731	【2,500,095】		【2,572,974】	
財源内訳	繰入金	1,328,858		1,336,965				
	諸収入	35,004		61,712				
	一般財源	1,042,586		1,100,054				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

1 後期高齢者医療広域連合納付金
後期高齢者医療広域連合が実施する後期高齢者医療に要する費用に充てるため、保険料収入及び一般会計からの繰入金を広域連合に納付した。

(1) 事務費負担金

後期高齢者医療広域連合の事務にかかる費用を高齢者や人口の割合等に応じて市町村に按分したものの。

年度	金額
令和4年度	53,388千円
令和5年度	55,361千円

(2) 保険料負担金

射水市の被保険者の保険料収入を納付するもの。

年度	金額
令和4年度	1,040,871千円
令和5年度	1,099,027千円

(3) 保険基盤安定制度負担金

低所得者や被用者保険の被扶養者であった人に対する保険料の軽減措置を、市と県が補填するもの。

年度	金額
令和4年度	254,681千円
令和5年度	269,379千円

(4) 療養給付費負担金

療養給付費の市町村の定率公費負担分（1/12）を市町村の医療給付実績に応じて按分したものの。

年度	金額
令和4年度	1,057,508千円
令和5年度	1,074,964千円

継続

被保険者数と医療費が年々増加しており、今後もその傾向は続いていくと考えられる。
保健事業等を実施し、医療費の抑制に努めていく。

主な事業内容・成果					評価と今後の方向性（担当課意見）																																													
<p><参考> 後期高齢者医療の状況</p> <p>平均被保険者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>181,541人</td> <td>181,570人</td> <td>188,495人</td> <td>194,582人</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>14,495人</td> <td>14,690人</td> <td>15,405人</td> <td>16,126人</td> </tr> </tbody> </table> <p>医療費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>163,881,555千円</td> <td>168,685,853千円</td> <td>175,914,657千円</td> <td>185,125,250千円</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>12,654,981千円</td> <td>13,162,345千円</td> <td>13,480,421千円</td> <td>14,392,374千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>一人当たり医療費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>929,040円/人</td> <td>933,259円/人</td> <td>933,259円/人</td> <td>951,400円/人</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>896,007円/人</td> <td>875,068円/人</td> <td>875,068円/人</td> <td>892,495円/人</td> </tr> </tbody> </table>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	県	181,541人	181,570人	188,495人	194,582人	市	14,495人	14,690人	15,405人	16,126人		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	県	163,881,555千円	168,685,853千円	175,914,657千円	185,125,250千円	市	12,654,981千円	13,162,345千円	13,480,421千円	14,392,374千円		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	県	929,040円/人	933,259円/人	933,259円/人	951,400円/人	市	896,007円/人	875,068円/人	875,068円/人	892,495円/人	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																														
県	181,541人	181,570人	188,495人	194,582人																																														
市	14,495人	14,690人	15,405人	16,126人																																														
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																														
県	163,881,555千円	168,685,853千円	175,914,657千円	185,125,250千円																																														
市	12,654,981千円	13,162,345千円	13,480,421千円	14,392,374千円																																														
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																														
県	929,040円/人	933,259円/人	933,259円/人	951,400円/人																																														
市	896,007円/人	875,068円/人	875,068円/人	892,495円/人																																														

事業名 **後期高齢者医療広域連合補助金** (2款 後期高齢者医療広域連合納付金 1項 後期高齢者医療広域連合納付金 2目 後期高齢者医療広域連合補助金) 決算書 149 ページ 担当部課 **福祉保健部保険年金課**

決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		10,768	【11,037】	11,394	【11,851】		【13,061】	
財源内訳	繰入金	10,768		11,394				

主な事業内容・成果					評価と今後の方向性（担当課意見）							
<p>1 後期高齢者医療広域連合補助金</p> <p>後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者を対象とする健康診査に要する費用に充てるため、基準額の3分の1を後期高齢者医療広域連合に補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10,768千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>11,394千円</td> </tr> </tbody> </table>					年度	金額	令和4年度	10,768千円	令和5年度	11,394千円	継続	後期高齢者医療広域連合が実施する健康診査に要する費用の補助であり、継続して実施していく。
年度	金額											
令和4年度	10,768千円											
令和5年度	11,394千円											

(4) 介護保険事業特別会計決算の状況

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1 保険料	2,101,371	2,105,875	4,504	100.2
2 使用料及び手数料	100	106	6	106.0
3 国庫支出金	2,161,187	2,166,014	4,827	100.2
4 支払基金交付金	2,382,987	2,397,860	14,873	100.6
5 県支出金	1,302,370	1,302,514	144	100.0
6 財産収入	107	107	0	100.0
7 繰入金	1,486,904	1,477,346	9,558	99.4
8 繰越金	112,470	112,470	0	100.0
9 諸収入	195	391	196	200.5
合 計	9,547,691	9,562,684	14,993	100.2

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
2,099,562	6,313
105	1
2,135,997	30,017
2,355,168	42,692
1,288,695	13,819
127	20
1,446,644	30,702
164,267	51,797
241	150
9,490,805	71,879

歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
1 総務費	243,881	239,187	4,694	98.1
2 保険給付費	8,742,676	8,704,292	38,384	99.6
3 地域支援事業費	397,357	383,348	14,009	96.5
4 保健福祉事業費	2,252	1,611	641	71.5
5 基金積立金	21,200	21,200	0	100.0
6 公債費	50	0	50	0.0
7 諸支出金	130,275	129,762	513	99.6
8 予備費	10,000	0	10,000	0.0
合 計	9,547,691	9,479,400	68,291	99.3

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
232,789	6,398
8,522,143	182,149
372,392	10,956
2,236	625
142,300	121,100
0	0
106,475	23,287
0	0
9,378,334	101,066

歳入総額9,562,684千円 - 歳出総額9,479,400千円 - 翌年度へ繰越すべき財源0千円 = 実質収支83,284千円

歳入

(単位:千円、%)

区 分	内 容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)	区 分	内 容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1款	保 険 料	2,101,371	2,105,875	4,504	100.2	5款	支 出 金	1,302,370	1,302,514	144	100.0
1項	介 護 保 険 料	2,101,371	2,105,875	4,504	100.2	1項	県 負 担 金	1,240,326	1,240,326	0	100.0
1目	第 1 号 被 保 険 者 保 険 料	2,101,371	2,105,875	4,504	100.2	1目	介 護 給 付 費 負 担 金	1,240,326	1,240,326	0	100.0
	現 年 度 分 特 別 徴 収 保 険 料	1,961,588	1,963,475	1,887	100.1		現 年 度 分 介 護 給 付 費 負 担 金	1,240,326	1,240,326	0	100.0
	現 年 度 分 普 通 徴 収 保 険 料	136,343	139,008	2,665	102.0	2項	県 補 助 金	62,044	62,188	144	100.2
	滞 納 繰 越 分 普 通 徴 収 保 険 料	3,440	3,392	48	98.6	1目	地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	25,850	26,082	232	100.9
2款	使 用 料 及 び 手 数 料	100	106	6	106.0		現 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	25,850	26,082	232	100.9
1項	手 数 料	100	106	6	106.0		過 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	0	0	0	-
1目	督 促 手 数 料	100	106	6	106.0	2目	地 域 支 援 事 業 交 付 金 (包 括 的 支 援 事 業・任 意 事 業)	36,194	36,106	88	99.8
3款	国 庫 支 出 金	2,161,187	2,166,014	4,827	100.2		現 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (包 括 的 支 援 事 業・任 意 事 業)	36,194	36,106	88	99.8
1項	国 庫 負 担 金	1,701,125	1,701,126	1	100.0		過 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (包 括 的 支 援 事 業・任 意 事 業)	0	0	0	-
1目	介 護 給 付 費 負 担 金	1,701,125	1,701,126	1	100.0	6款	財 産 収 入	107	107	0	100.0
	現 年 度 分 介 護 給 付 費 負 担 金	1,701,125	1,701,126	1	100.0	1項	財 産 運 用 収 入	107	107	0	100.0
2項	国 庫 補 助 金	460,062	464,888	4,826	101.0	1目	利 子 及 び 配 当 金	107	107	0	100.0
1目	調 整 交 付 金	312,348	318,030	5,682	101.8		介 護 保 険 財 政 調 整 基 金 運 用 利 子	107	107	0	100.0
	現 年 度 分 調 整 交 付 金	312,348	318,030	5,682	101.8	7款	繰 入 金	1,486,904	1,477,346	9,558	99.4
2目	地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	41,362	41,731	369	100.9	1項	一 般 会 計 繰 入 金	1,486,904	1,477,346	9,558	99.4
	現 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	41,362	41,731	369	100.9	1目	介 護 給 付 費 繰 入 金	1,092,815	1,088,037	4,778	99.6
	過 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	0	0	0	-	2目	地 域 支 援 事 業 繰 入 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	25,850	25,326	524	98.0
3目	地 域 支 援 事 業 交 付 金 (包 括 的 支 援 事 業・任 意 事 業)	72,388	72,213	175	99.8	3目	地 域 支 援 事 業 繰 入 金 (包 括 的 支 援 事 業・任 意 事 業)	36,830	36,333	497	98.6
	現 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (包 括 的 支 援 事 業・任 意 事 業)	72,388	72,213	175	99.8	4目	低 所 得 者 保 険 料 軽 減 繰 入 金	90,244	90,243	1	100.0
	過 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (包 括 的 支 援 事 業・任 意 事 業)	0	0	0	-	5目	そ の 他 一 般 会 計 繰 入 金 (介 護 保 険 事 業)	241,152	237,400	3,752	98.4
4目	保 険 者 機 能 強 化 推 進 交 付 金	14,129	14,129	0	100.0	6目	そ の 他 一 般 会 計 繰 入 金 (地 域 支 援 事 業)	13	8	5	61.5
	保 険 者 機 能 強 化 推 進 交 付 金	14,129	14,129	0	100.0	2項	基 金 繰 入 金	0	0	0	-
5目	介 護 保 険 保 険 者 努 力 支 援 交 付 金	17,201	17,201	0	100.0	1目	介 護 保 険 事 業 財 政 調 整 基 金 繰 入 金	0	0	0	-
	介 護 保 険 保 険 者 努 力 支 援 交 付 金	17,201	17,201	0	100.0	8款	繰 越 金	112,470	112,470	0	100.0
6目	介 護 保 険 シ ス テ ム 改 修 事 業 補 助 金	2,634	1,584	1,050	60.1	1項	繰 越 金	112,470	112,470	0	100.0
	介 護 保 険 シ ス テ ム 改 修 事 業 補 助 金	2,634	1,584	1,050	60.1		前 年 度 繰 越 金	112,470	112,470	0	100.0
4款	支 払 基 金 交 付 金	2,382,987	2,397,860	14,873	100.6	9款	諸 収 入	195	391	196	200.5
1項	支 払 基 金 交 付 金	2,382,987	2,397,860	14,873	100.6	1項	延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	1	109	108	10,890.0
1目	介 護 給 付 費 交 付 金	2,327,149	2,341,523	14,374	100.6	1目	第 1 号 被 保 険 者 延 滞 金	1	109	108	10,890.0
	現 年 度 分 介 護 給 付 費 交 付 金	2,327,149	2,341,523	14,374	100.6	2項	雑 入	194	282	88	145.4
2目	地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	55,838	56,337	499	100.9	1目	弁 備 金	1	0	1	0.0
	現 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	55,838	56,337	499	100.9	2目	第 三 者 納 付 金	1	0	1	0.0
	過 年 度 分 地 域 支 援 事 業 交 付 金 (介 護 予 防・日 常 生 活 支 援 総 合 事 業)	0	0	0	-	3目	返 納 金	154	186	32	120.5
						4目	雑 入	38	97	59	254.2
						合 計		9,547,691	9,562,684	14,993	100.2

事業名	介護認定審査会事業費				(1款 総務費 3項 介護認定審査会費 1目 介護認定審査会費)		決算書	163 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		8,038	【9,331】	9,409	【9,424】		【16,874】	審査件数及び審査会開催数の増加により、報酬支払額が増加したことによる。		
財源内訳	繰入金	8,038		9,409						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 介護認定審査会事業</p> <p>保健、医療、福祉の専門家から構成された介護認定審査会を開催し、要介護・要支援申請者の審査判定を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員数 40名(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日) ・ 合議体数 8 <p>(1) 認定審査会の開催</p> <p>要介護・要支援申請者の審査判定を行うために、毎週月・水曜日に、それぞれ2合議体が隔週で審査会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催回数年間 172回 (令和4年度 147回) ・ 審査件数年間 4,834件 (令和4年度 4,007件) <p>(2) 全体会</p> <p>会長の選出と副会長の指名及び8合議体の編成と正副委員長を選出を行った。(隔年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 令和5年4月3日 ・ 出席委員数 36人 <p>(3) 正副委員長会議</p> <p>審査会運営体制に関する協議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 令和6年2月29日 ・ 出席委員数 14人 								継続	<p>今後は、高齢化率の上昇に伴い、要介護等認定者数の増加が見込まれることから、デジタル技術を導入したペーパーレスによる介護認定審査会を開始し、適正かつ迅速な審査会の実施を継続していく。</p>	

事業名	認定調査事務費				(1款 総務費 3項 介護認定審査会費 2目 認定調査費)		決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		24,205	【25,260】	29,266	【29,313】		【28,056】	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、要介護認定の申請が増加したため、主治医意見書作成料及び認定調査委託料が増加したことによる。														
財源内訳	繰入金	24,205		29,266																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 認定調査事務費</p> <p>要介護等認定申請の際に認定調査及び認定調査員の資質向上を図るために研修会を実施した。</p> <p>(1) 認定調査</p> <p>要介護等認定申請の際に市の職員等が被保険者の自宅を訪問し、心身の状態を調べるために、本人と家族などから行う聞き取り調査を行った。会計年度任用職員が行う調査(直営)と、居宅介護支援事業所や介護保険老人施設等に委託する調査がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査件数 4,911件(委託1,838件、直営3,073件)(令和4年度 4,097件(委託1,437件、直営2,660件)) <p>(2) 認定調査員研修の実施</p> <p>認定調査に従事する者及び従事する予定の者が、要介護認定及び要支援認定における公平・公正かつ適正な認定調査を実施するために必要な知識、技能を修得することを目的に研修を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現任認定調査員研修(市主催)</td> <td>令和5年12月19日</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>新任認定調査員研修(eラーニング受講等)</td> <td>令和5年4月10日~4月24日</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>現任認定調査員研修(eラーニング受講等)</td> <td>令和6年1月12日~2月13日</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 主治医意見書作成料</p> <p>要介護認定審査会の審査判定の資料となる主治医意見書作成に関する費用を主治医の医療機関へ支払った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 支払件数 年間 4,942件(令和4年度 4,055件) 支払金額 年間 22,471千円(令和4年度 18,303千円) 								区分	開催日	参加者	現任認定調査員研修(市主催)	令和5年12月19日	15人	新任認定調査員研修(eラーニング受講等)	令和5年4月10日~4月24日	9人	現任認定調査員研修(eラーニング受講等)	令和6年1月12日~2月13日	18人	<p>継続</p> <p>今後は高齢化率の増加に伴い要介護等認定者数の増加が見込まれるため、認定調査員の更なる資質向上を図り、要介護認定の適正化に取り組んでいく。</p>		
区分	開催日	参加者																				
現任認定調査員研修(市主催)	令和5年12月19日	15人																				
新任認定調査員研修(eラーニング受講等)	令和5年4月10日~4月24日	9人																				
現任認定調査員研修(eラーニング受講等)	令和6年1月12日~2月13日	18人																				

事業名		事業計画策定・推進費				(1款 総務費 4項 事業計画推進委員会費 1目 事業計画推進委員会)		決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		4,002	【4,009】	3,589	【3,688】		【197】					
財 源 内 訳	繰入金	4,002		3,589								
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)				
1 事業計画策定・推進費 (1) 射水市高齢者保健福祉・介護保険事業計画推進委員会の開催 高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定した。 ・ 委員数 16名 ・ 開催日 (第1回)令和5年6月29日、(第2回)令和5年8月3日 (第3回)令和5年11月14日、(第4回)令和6年2月5日								完了	委員会での協議を重ね、高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和8年度)を策定した。			
(2) 高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定 ・ 委託先 (株)ぎょうせい 東海支社 ・ 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 ・ 委託料 3,212千円								完了	豊富な実績から専門的・客観的なアドバイスを得ることができ、計画策定業務を円滑に進めることができました。			

事業名	居宅介護サービス費				(2款 保険給付費 1項 介護サービス等諸費 1目 居宅介護サービス費)		決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																																
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																		
		3,146,579	【3,181,194】	3,289,059	【3,310,086】		【3,235,442】																																			
財源内訳	国庫負担金	一般財源	671,233	683,206	642,798	730,190																																				
	国庫補助金		119,043		117,379																																					
	支払基金交付金		850,045		884,783																																					
	県負担金		397,649		468,677																																					
	繰入金		425,403		445,232																																					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																		
<p>1 居宅介護サービス費</p> <p>要介護認定者が生活機能の維持・改善を図り、在宅で自立した日常生活を営むことができるよう必要なサービスの給付を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">訪問介護</td> <td>令和4年度</td> <td>7,695人</td> <td>79,361円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>7,741人</td> <td>84,962円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通所介護</td> <td>令和4年度</td> <td>14,961人</td> <td>64,204円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14,815人</td> <td>66,058円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">短期入所生活介護</td> <td>令和4年度</td> <td>4,280人</td> <td>80,982円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>4,307人</td> <td>85,101円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">居宅介護支援</td> <td>令和4年度</td> <td>28,657人</td> <td>14,797円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>28,355人</td> <td>14,838円</td> </tr> </tbody> </table>								サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	訪問介護	令和4年度	7,695人	79,361円	令和5年度	7,741人	84,962円	通所介護	令和4年度	14,961人	64,204円	令和5年度	14,815人	66,058円	短期入所生活介護	令和4年度	4,280人	80,982円	令和5年度	4,307人	85,101円	居宅介護支援	令和4年度	28,657人	14,797円	令和5年度	28,355人	14,838円	継続	引き続き、自立支援・重度化防止を図り、高齢者の在宅生活の継続を支援していく。	
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																							
訪問介護	令和4年度	7,695人	79,361円																																							
	令和5年度	7,741人	84,962円																																							
通所介護	令和4年度	14,961人	64,204円																																							
	令和5年度	14,815人	66,058円																																							
短期入所生活介護	令和4年度	4,280人	80,982円																																							
	令和5年度	4,307人	85,101円																																							
居宅介護支援	令和4年度	28,657人	14,797円																																							
	令和5年度	28,355人	14,838円																																							

事業名		介護予防サービス費				(2款 保険給付費 1項 介護サービス等諸費 2目 介護予防サービス費)		決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																									
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																												
		131,076	【134,653】	137,255	【138,440】		【145,269】																													
財源内訳	国庫負担金	一般財源	28,411	27,742	26,825	30,470																														
	国庫補助金		4,959		4,899																															
	支払基金交付金		35,410		36,923																															
	県負担金		16,833		19,559																															
	繰入金		17,721		18,579																															
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																										
<p>1 介護予防サービス費 要支援認定者が、生活機能の維持・改善を図り、在宅で自立した日常生活を営むことができるよう必要なサービスの給付を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">介護予防通所リハビリテーション</td> <td>令和4年度</td> <td>685人</td> <td>32,946円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>553人</td> <td>34,102円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護予防短期入所生活介護</td> <td>令和4年度</td> <td>115人</td> <td>38,586円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>125人</td> <td>36,613円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護予防支援</td> <td>令和4年度</td> <td>6,711人</td> <td>4,576円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>7,327人</td> <td>4,504円</td> </tr> </tbody> </table>												サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	介護予防通所リハビリテーション	令和4年度	685人	32,946円	令和5年度	553人	34,102円	介護予防短期入所生活介護	令和4年度	115人	38,586円	令和5年度	125人	36,613円	介護予防支援	令和4年度	6,711人	4,576円	令和5年度	7,327人	4,504円
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																	
介護予防通所リハビリテーション	令和4年度	685人	32,946円																																	
	令和5年度	553人	34,102円																																	
介護予防短期入所生活介護	令和4年度	115人	38,586円																																	
	令和5年度	125人	36,613円																																	
介護予防支援	令和4年度	6,711人	4,576円																																	
	令和5年度	7,327人	4,504円																																	
										継続	引き続き、自立支援・重度化防止を図り、高齢者の在宅生活の継続を支援していく。																									

事業名		施設介護サービス費				(2款 保険給付費 1項 介護サービス等諸費 3目 施設介護サービス費)		決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																																	
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																				
		2,815,276	【2,839,919】	2,766,859	【2,779,704】		【2,849,518】																																					
財源内訳	国庫負担金	一般財源	449,417	621,210	540,741	614,259																																						
	国庫補助金		106,510		98,745																																							
	支払基金交付金		760,543		744,306																																							
	県負担金		496,986		394,265																																							
	繰入金		380,610		374,543																																							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																																		
<p>1 施設介護サービス費</p> <p>在宅での生活が困難な要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、入浴、排せつ、食事等の介護及びその他の日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話や看護・医学管理下での介護などを行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">介護老人福祉施設</td> <td>令和4年度</td> <td>6,518人</td> <td>263,763円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>6,341人</td> <td>266,064円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護老人保健施設</td> <td>令和4年度</td> <td>2,563人</td> <td>295,131円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2,518人</td> <td>299,652円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護療養型医療施設</td> <td>令和4年度</td> <td>7人</td> <td>378,444円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>0人</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護医療院</td> <td>令和4年度</td> <td>889人</td> <td>379,080円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>841人</td> <td>386,708円</td> </tr> </tbody> </table>											サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	介護老人福祉施設	令和4年度	6,518人	263,763円	令和5年度	6,341人	266,064円	介護老人保健施設	令和4年度	2,563人	295,131円	令和5年度	2,518人	299,652円	介護療養型医療施設	令和4年度	7人	378,444円	令和5年度	0人	0円	介護医療院	令和4年度	889人	379,080円	令和5年度	841人	386,708円	継続	引き続き、介護や治療の必要性に応じた施設利用を支援していく。
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																									
介護老人福祉施設	令和4年度	6,518人	263,763円																																									
	令和5年度	6,341人	266,064円																																									
介護老人保健施設	令和4年度	2,563人	295,131円																																									
	令和5年度	2,518人	299,652円																																									
介護療養型医療施設	令和4年度	7人	378,444円																																									
	令和5年度	0人	0円																																									
介護医療院	令和4年度	889人	379,080円																																									
	令和5年度	841人	386,708円																																									

決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		2,054,772	【2,083,900】	2,148,212	【2,151,295】		【2,208,589】	
財源内訳	国庫負担金	一般財源	439,703	443,955	419,837	476,915		
	国庫補助金		77,737		76,665			
	支払基金交付金		555,095		577,885			
	県負担金		260,487		306,112			
	繰入金		277,795		290,798			

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

1 地域密着型介護サービス費

市内に住民登録がある要介護認定を受けた高齢者等が、地域の特性を生かしたサービスを受けることで住み慣れた地域での生活を続けることができる。

サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月
定期巡回・随時対応型訪問介護 看護	令和4年度	360人	165,848円
	令和5年度	267人	165,331円
夜間対応型訪問介護	令和4年度	5人	25,378円
	令和5年度	0人	0円
地域密着型通所介護	令和4年度	3,767人	65,883円
	令和5年度	3,682人	67,903円
認知症対応型通所介護	令和4年度	1,229人	108,405円
	令和5年度	1,195人	112,208円
小規模多機能型居宅介護	令和4年度	3,147人	198,639円
	令和5年度	3,288人	212,054円
認知症対応型共同生活介護	令和4年度	2,942人	255,133円
	令和5年度	2,956人	259,304円
介護予防認知症対応型通所介護	令和4年度	0人	0円
	令和5年度	8人	45,801円
介護予防小規模多機能型居宅介護	令和4年度	220人	71,781円
	令和5年度	201人	74,769円
介護予防認知症対応型共同生活介護	令和4年度	0人	0円
	令和5年度	0人	0円
小規模特別養護老人ホーム	令和4年度	321人	297,764円
	令和5年度	325人	292,002円
複合型サービス （看護小規模多機能）	令和4年度	570人	249,518円
	令和5年度	604人	241,608円

継続

引き続き、地域のニーズを反映させた地域密着型サービスの提供を進めていく。

事業名	特定入所者介護サービス費				(2款 保険給付費 2項 特定入所者介護サービス等費 1目 特定入所者介護サービス費)		決算書	165 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																																
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																		
		178,263	【182,579】	164,997	【165,219】		【169,915】																																			
財源内訳	国庫負担金	一般財源	30,725	37,003	32,246	36,631																																				
	国庫補助金		6,744		5,889																																					
	支払基金交付金		48,159		44,385																																					
	県負担金		31,532		23,511																																					
	繰入金		24,100		22,335																																					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)																																	
<p>1 特定入所者介護サービス費</p> <p>市町村民税非課税世帯の要介護認定者が一定の条件を満たした場合、申請により介護保険施設等の入所やショートステイを利用した際の食費や居住費を軽減する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">特定入所者介護サービス</td> <td>令和4年度</td> <td>7,161人</td> <td>24,832円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>6,830人</td> <td>24,107円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特例特定入所者介護サービス</td> <td>令和4年度</td> <td>22人</td> <td>17,939円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>13人</td> <td>16,965円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特定入所者介護予防サービス</td> <td>令和4年度</td> <td>17人</td> <td>2,744円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>36人</td> <td>3,513円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特例特定入所者介護予防サービス</td> <td>令和4年度</td> <td>0人</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>0人</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>											サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	特定入所者介護サービス	令和4年度	7,161人	24,832円	令和5年度	6,830人	24,107円	特例特定入所者介護サービス	令和4年度	22人	17,939円	令和5年度	13人	16,965円	特定入所者介護予防サービス	令和4年度	17人	2,744円	令和5年度	36人	3,513円	特例特定入所者介護予防サービス	令和4年度	0人	0円	令和5年度	0人	0円
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																							
特定入所者介護サービス	令和4年度	7,161人	24,832円																																							
	令和5年度	6,830人	24,107円																																							
特例特定入所者介護サービス	令和4年度	22人	17,939円																																							
	令和5年度	13人	16,965円																																							
特定入所者介護予防サービス	令和4年度	17人	2,744円																																							
	令和5年度	36人	3,513円																																							
特例特定入所者介護予防サービス	令和4年度	0人	0円																																							
	令和5年度	0人	0円																																							
									継続	今後も低所得者の支援として事業を継続していく。																																

事業名	高額介護サービス費		(2款 保険給付費 3項 高額介護サービス等費 1目 高額介護サービス費)				決算書	165 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																												
決算額【予算額】			令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																													
			186,939	【189,529】	188,502	【188,506】		【188,948】																														
財源内訳	国庫負担金	一般財源	39,991	40,409	36,840	41,850																																
	国庫補助金		7,072		6,727																																	
	支払基金交付金		50,502		50,708																																	
	県負担金		23,691		26,861																																	
	繰入金		25,274		25,516																																	
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)																													
<p>1 高額介護サービス費</p> <p>(1) 高額介護・高額介護予防サービス費</p> <p>同じ月に利用した介護保険の利用者負担の合計(同じ世帯内に複数の利用者がある場合には、世帯合計)が、上限額を超える場合は申請により超えた分を後から支給する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高額介護サービス</td> <td>令和4年度</td> <td>14,199人</td> <td>11,500円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14,688人</td> <td>11,281円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高額介護予防サービス</td> <td>令和4年度</td> <td>121人</td> <td>699円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>86人</td> <td>495円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 高額医療・高額介護合算サービス費</p> <p>介護保険と医療保険の両方の負担額が高額になったとき、年間の負担額を合算して限度額を超える場合は申請により超えた分を後から支給する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高額医療合算介護(予防)サービス</td> <td>令和4年度</td> <td>874人</td> <td>26,971円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>899人</td> <td>25,320円</td> </tr> </tbody> </table>									サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	高額介護サービス	令和4年度	14,199人	11,500円	令和5年度	14,688人	11,281円	高額介護予防サービス	令和4年度	121人	699円	令和5年度	86人	495円	サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	高額医療合算介護(予防)サービス	令和4年度	874人	26,971円	令和5年度	899人	25,320円	<p>継続</p> <p>今後も利用者の負担軽減のため、適切な支給を図っていく。</p>
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																			
高額介護サービス	令和4年度	14,199人	11,500円																																			
	令和5年度	14,688人	11,281円																																			
高額介護予防サービス	令和4年度	121人	699円																																			
	令和5年度	86人	495円																																			
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																			
高額医療合算介護(予防)サービス	令和4年度	874人	26,971円																																			
	令和5年度	899人	25,320円																																			

事業名		審査支払手数料				(2款 保険給付費 4項 その他諸費 1目 審査支払手数料)		決算書	165 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		9,236	【9,351】	9,409	【9,426】		【9,595】				
財源内訳	国庫負担金	一般財源	1,973	2,002	1,839	2,088					
	国庫補助金		349		336						
	支払基金交付金		2,495		2,531						
	県負担金		1,169		1,341						
	繰入金		1,248		1,274						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 介護報酬請求明細書審査支払手数料 富山県国民健康保険団体連合会が介護給付費に係る審査支払を行う手数料（1件当たり70円）										継続	富山県国民健康保険団体連合会は、保険給付を行うための必要な業務（介護給付の資格審査、支給限度額の管理等）を担っており、引き続き、事業を継続していく。
サービス区分		年間延利用件数									
		令和4年度	令和5年度								
審査支払手数料		131,940件	134,419件								

事業名		一般介護予防事業費				(3款 地域支援事業費 1項 介護予防・日常生活支援総合事業費 1目 一般介護予防事業費)		決算書	165 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		38,120	【41,715】	34,724	【39,794】		【4,831】				
財源内訳	国庫補助金	17,458		13,374							
	支払基金交付金	10,519		9,710							
	県補助金	4,870		4,496							
	繰入金	4,708		4,808							
	一般財源	565		2,336							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)			
<p>1 介護予防普及啓発事業</p> <p>高齢者等を対象に、要介護状態となっても、生きがい・役割をもって生活できる地域づくりを図るため、介護予防の普及・啓発と介護予防活動の支援を行った。</p> <p>(1) 介護予防きときと倶楽部</p> <p>運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防等に関する教室を開催し、介護予防に関する正しい知識の普及・啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催回数 38回、延べ参加者数 465人 (令和4年度 開催回数 30回、延べ参加者数 695人) <p>(2) 脳いきいき健康講座</p> <p>軽度認知障害の疑いのある人、認知症について不安のある人及び家族が相談や受診等、早期に適切な対応ができるよう講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催回数 17回、延べ参加者数 285人 (令和4年度 開催回数 21回、延べ参加者数 422人) 								<p>継続</p> <p>引き続き、普及啓発事業を実施し、高齢者の介護予防、認知症予防を推進していく。</p> <p>また、脳いきいき健康講座の中で、認知機能検診を周知し、軽度認知障害の早期発見、早期対応を行うことで認知症の重症化の予防を図っていく。</p>			
<p>2 地域介護予防活動支援事業</p> <p>(1) きららか射水100歳体操普及事業</p> <p>住民が、身近な場所で主体的に取り組むことができ、介護予防に効果のあるおもりを使用した体操の普及を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ数 165グループ、登録者数 2,927人 (令和4年度 159グループ、登録者数 2,838人) 「きららか射水100歳体操 マスター養成講座」を開催した。参加者 58人 <p>(2) 地域支え合いネットワーク事業</p> <p>地域包括ケアシステム構築に向け、高齢者等が住み慣れた地域で自立した生活を営むことができる地域の支え合い体制の整備及び多様な生活支援サービスの創出を行う団体に対し支援を行った。また、令和5年度から、地域支え合いネットワーク事業と地域ふれあいサロン活動が地域全体での包括的な取組となるよう事業を一本化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施地域数 26地域 (令和4年度 26地域) <p>(3) 地域支え合いネットワーク共生社会構築事業</p> <p>高齢者、障がい者、子ども等が気軽に立ち寄れる地域の常設型の居場所において、選任された相談員がちょっとした困りごとの相談に対応し必要に応じて適切な機関へつなぐことができるよう、居場所の運営の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施地域数 2地域 (令和4年度 1地域) 											
		指標項目		基準	実績	目標					
				令和3年度	令和5年度	令和9年度					
		地域支え合いネットワーク共生社会構築事業を実施する地域数		1地域	2地域	6地域					

事業名		健康づくり推進員育成事業費				(3款 地域支援事業費 1項 介護予防・日常生活支援総合事業費 1目 一般介護予防事業費)		決算書	165 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		520	【671】	578	【691】		【0】				
財源内訳	国庫補助金	一般財源	125	113	139	121					
	支払基金交付金		142		161						
	県補助金		66		74						
	繰入金		63		71						
	諸収入		11		12						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 地域の健康づくりの原動力となる食生活改善推進員及びヘルスポランティアの養成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルスポランティア養成講座修了者 12人 ヘルスポランティアの再教育 6回 429人 栄養教室修了者 12人 食生活改善推進員の再教育 11回 455人 										継続	健康づくりボランティアの養成、再教育により資質の向上を図るとともに、市健康増進プランに基づき、各ボランティアと共に8つの行動目標「Let'sトライ! IMIZUS HI健康8」を普及し、地域のつながりを活かした健康づくり活動の推進を目指していく。令和6年度から健康づくり推進費に移行し、一体的に進めていく。

決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		151,484	【153,650】	163,575	【168,208】		【186,633】	
財源内訳	国庫補助金	54,683		52,976				
	支払基金交付金	42,258		46,466				
	県補助金	19,564		21,512				
	繰入金	18,936		20,447				
	一般財源	16,043		22,174				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

1 介護予防・生活支援サービス事業費

サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月
訪問介護相当サービス費	令和4年度	273人	18,739円
	令和5年度	300人	19,970円
訪問型Aサービス費	令和4年度	928人	12,120円
	令和5年度	885人	12,136円
通所介護相当サービス費	令和4年度	5,238人	21,249円
	令和5年度	5,800人	21,194円
通所型Aサービス費	令和4年度	596人	10,134円
	令和5年度	607人	10,455円
通所型Cサービス費	令和4年度	9人	26,000円
	令和5年度	5人	27,000円
介護予防ケアマネジメント費	令和4年度	3,597人	4,599円
	令和5年度	3,621人	4,523円
高額総合事業サービス費	令和4年度	109人	2,380円
	令和5年度	107人	1,896円

継続

今後も要支援相当者の介護予防・重度化防止の事業として継続して実施していく。

事業名		地域包括支援センター運営費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 1目 包括的支援事業費)		決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		101,783	【102,798】	103,848	【104,485】						
財源内訳	国庫補助金	40,098		40,798							
	県補助金	20,049		20,399							
	繰入金	19,593		20,465							
	一般財源	22,043		22,186							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 保健師（看護師）・主任ケアマネジャー・社会福祉士・認知症地域支援推進員・生活支援コーディネーター等を配置する地域包括支援センターを市内5か所に設置し、総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメントや介護予防事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合相談実施件数 実人員 4,118人（令和4年度 3,564人） 相談延べ件数 14,904件（令和4年度 12,852件） <p>委託先 （福）射水万葉会、（福）小杉福祉会、（福）大門福祉会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 90,000千円</p>										拡充	令和6年度より地域包括支援センターの圏域を見直し体制強化を図るため6か所に配置する。 高齢者が地域でその人らしく生活できるよう、多様化するニーズに対応する体制を整えていく。

事業名		地域ケア推進事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 1目 包括的支援事業費)		決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		56,292	【57,350】	56,407	【57,303】		【37,272】				
財 源 内 訳	国庫補助金	33,999		34,234							
	県補助金	11,040		10,942							
	繰入金	11,253		11,231							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 在宅医療・介護連携推進事業</p> <p>医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けるため、在宅医療と介護を一体的に提供できるよう、医療機関と介護事業者関係者の連携を図った。</p> <p>(1) 在宅医療・介護連携推進協議会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間3回 (令和4年度 年間2回) <p>(2) 在宅医療・介護連携支援相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 206件 (令和4年度 186件) <p>(3) 市民公開講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 101人 一部事業を(公)射水市医師会に委託している。 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 1,600千円 										継続	在宅療養者が安心して生活を送ることを支援する多職種連携支援システム(ICTツール)の活用を推進し、更なる在宅医療・介護連携を図る。また、在宅療養者の看取りや、人生の最終段階の医療・ケアについて考え、話し合い、共有する取組を実施していく。
<p>2 生活支援体制整備事業</p> <p>高齢者の日常生活を支える多様な支援体制の充実や強化を図るとともに、地域における支え合い体制づくりの推進を図った。</p> <p>(1) 射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間1回 (令和4年度 年間2回) <p>(2) 生活支援コーディネーターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1層(市) 1人 ・第2層(地域包括支援センター圏域) 6人 委託先 (福)射水万葉会、(福)小杉福祉会、(福)大門福祉会、(福)射水市社会福祉協議会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 25,000千円 										継続	支え合い体制の構築は、おおむね計画どおり進捗している。地域包括ケアシステムの深化・推進を図るため、現体制で地域の支え合い体制の拡充を推進し、さらには共生社会の実現を目指していく。

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>3 認知症施策推進事業</p> <p>認知症の知識の普及・啓発、早期発見・早期対応に向けた体制整備及び認知症高齢者と家族への支援体制の充実を図った。</p> <p>(1) 認知症初期集中支援チーム設置 訪問・面談延べ件数 9件（令和4年度 4件）</p> <p>委託先 （公）射水市医師会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 1,200千円</p> <p>(2) 認知症地域支援推進員を各地域包括支援センターに1人配置し、相談会や認知症カフェを開催した。認知症ケアパスを使用し、認知症の進行に合った介護サービスや支援について普及啓発を図った。</p> <p>委託先 （福）射水万葉会、（福）小杉福祉会、（福）大門福祉会 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 委託料 25,000千円</p>	継続	<p>地域での認知症の理解を促進し、認知症の方の考えや視点を取り入れながら、認知症の方と家族への支援の充実を図っていく。</p>
<p>4 地域ケア会議推進事業</p> <p>多職種が協働して個別ケースの支援内容を検討する事例検討会を実施した。</p> <p>・ 会議実施回数 34回（令和4年度 28回）</p>	継続	<p>高齢者の自立支援・重度化防止に向け、多職種連携を強化し、引き続き、地域ケア会議を開催していく。</p>

事業名 介護給付等費用適正化事業費（介護保険）（ 3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費 ） 決算書 166 ページ 担当部課 福祉保健部介護保険課

決算額【予算額】		令和4年度	令和5年度	令和6年度	特記事項（決算規模の変動要因等）
		4,015 【4,284】	4,419 【4,846】	【3,421】	
財源内訳	国庫補助金	1,578	1,742		
	県補助金	789	871		
	繰入金	781	859		
	一般財源	867	947		

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）																								
<p>1 介護サービス利用者に対して、サービス費合計額等の明細を作成し、年4回通知した。</p> <p>介護給付費通知書送付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和4年6月</th> <th>令和4年9月</th> <th>令和4年12月</th> <th>令和5年3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>4,874件</td> <td>4,858件</td> <td>4,864件</td> <td>4,872件</td> <td>19,468件</td> </tr> <tr> <th>令和5年度</th> <th>令和5年6月</th> <th>令和5年9月</th> <th>令和5年12月</th> <th>令和6年3月</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td></td> <td>4,858件</td> <td>4,864件</td> <td>4,920件</td> <td>4,942件</td> <td>19,584件</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和4年6月	令和4年9月	令和4年12月	令和5年3月	合計		4,874件	4,858件	4,864件	4,872件	19,468件	令和5年度	令和5年6月	令和5年9月	令和5年12月	令和6年3月	合計		4,858件	4,864件	4,920件	4,942件	19,584件	<p>継続</p> <p>年4回の通知を送送することにより、問合せが増えている。自ら受けているサービスを改めて確認することで、適正な請求に向けた抑制効果が期待できる。</p>
令和4年度	令和4年6月	令和4年9月	令和4年12月	令和5年3月	合計																					
	4,874件	4,858件	4,864件	4,872件	19,468件																					
令和5年度	令和5年6月	令和5年9月	令和5年12月	令和6年3月	合計																					
	4,858件	4,864件	4,920件	4,942件	19,584件																					

事業名		介護給付等費用適正化事業費（地域支援）（ 3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費 ）				決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		90	【90】	90	【91】			【91】	
財 源 内 訳	国庫補助金	35		36					
	県補助金	18		18					
	繰入金	17		17					
	一般財源	20		19					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 居宅・施設ケアプランの点検やサービス事業者を対象とした研修会を開催し、介護給付の適正化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催回数 5回 （令和4年度 5回） 								継 続	<p>利用者の自立支援に資する適切なケアプランとなっているか点検を行った。</p> <p>今後は、理学療法士によるケアプラン点検や主任介護支援専門員の研修会を実施し、更に自立支援に資する質の高いケアマネジメントを目指し、介護給付の適正化を図っていく。</p>

事業名	権利擁護等自立支援事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)		決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		813	【860】	1,023	【1,265】		【1,120】			
財源内訳	国庫補助金		311		373					
	県補助金		155		186					
	繰入金		152		164					
	諸収入		23		79					
	一般財源		172		221					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 成年後見制度の普及啓発及び利用支援のための相談会の開催、経済的理由や親族不在等の理由で家庭裁判所への申立てができない場合の申立てに係る支援や経済的支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談会開催回数 12回、相談者数 19人 (令和4年度 開催回数 12回、相談者数 15人) ・ 市長申立て 4件 (令和4年度 6件) 								継続	高齢者が安心して自立した生活を送ることができるよう、成年後見制度の普及啓発及び利用に必要な支援を継続していく。	

事業名	家族介護支援事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)		決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		17,276	【18,128】	16,456	【17,327】		【17,121】			
財源内訳	国庫補助金		6,806		6,500					
	県補助金		3,404		3,250					
	繰入金		3,326		3,167					
	一般財源		3,740		3,534					
	諸収入		0		5					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 介護用品の支給や家族介護教室の開催等を通じ、在宅で介護する家族のネットワークの形成や身体的・精神的・経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おむつ支給事業実人数 446人 (令和4年度 451人) 								見直し	引き続き、おむつ支給対象者や支給限度額など、受益者負担の適正化について検討していく。	

事業名	地域自立生活支援事業費		(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)				決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課												
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		926	【1,049】	1,251	【1,613】		【1,875】															
財源内訳	国庫補助金		365		494																	
	県補助金		182		247																	
	繰入金		178		241																	
	一般財源		201		269																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 介護相談員を介護保険施設等に派遣し、利用者や家族からの相談を受け、事業所との橋渡しをすることにより、質の高い介護サービスの提供に努めた。</p> <p>あったか介護サービス相談員活動状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>相談員数</th> <th>相談施設数</th> <th>延相談者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>12人</td> <td>20施設</td> <td>180人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>12人</td> <td>19施設</td> <td>274人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	相談員数	相談施設数	延相談者数	令和4年度	12人	20施設	180人	令和5年度	12人	19施設	274人	継続	感染症予防のため、タブレットを使ったオンライン面会と、施設訪問を合わせて実施していく。	
区分	相談員数	相談施設数	延相談者数																			
令和4年度	12人	20施設	180人																			
令和5年度	12人	19施設	274人																			

事業名	住宅改修支援事業費		(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)				決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課						
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)								
		200	【200】	198	【300】		【300】									
財源内訳	国庫補助金		79		78											
	県補助金		39		39											
	繰入金		39		38											
	一般財源		43		43											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)								
<p>1 居宅介護支援又は介護予防支援を受けていない被保険者が住宅改修費の支給を受けるため、介護支援専門員等が「住宅改修が必要な理由書」を作成した場合において支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作成者人数</td> <td>100人</td> <td>99人</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和4年度	令和5年度	作成者人数	100人	99人	継続	適正な住宅改修が行えるよう、引き続き、介護支援専門員による理由書作成を行っていく。	
項目	令和4年度	令和5年度														
作成者人数	100人	99人														

事業名	その他事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)				決算書	166 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課											
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)															
		874	【1,464】	779	【1,434】		【1,307】																
財源内訳	国庫補助金		344		308																		
	県補助金		172		154																		
	繰入金		168		150																		
	一般財源		190		167																		
主な事業内容・成果											評価と今後の方向性(担当課意見)												
<p>1 認知症サポーター養成講座 認知症に関する正しい知識の普及のため、サポーター養成講座を開催した。 ・ 実施回数 33回、参加者数 980人(令和4年度 29回、659人)</p> <table border="1" data-bbox="188 571 1261 679"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症サポーター養成者累計人数</td> <td>15,101人</td> <td>16,081人</td> <td>20,400人</td> </tr> </tbody> </table>											指標項目	基準	実績	目標	令和4年度	令和5年度	令和9年度	認知症サポーター養成者累計人数	15,101人	16,081人	20,400人	継続	引き続き、事業所などに講座開催を呼びかけ、認知症に関する知識の普及啓発を更に推進していく。
指標項目	基準	実績	目標																				
	令和4年度	令和5年度	令和9年度																				
認知症サポーター養成者累計人数	15,101人	16,081人	20,400人																				
<p>2 「食」の自立支援 配食みまもりサービス事業 民間活力を導入し、栄養バランスのとれた食事を提供(利用者の希望する食数を配送。弁当実費は利用者負担)するとともに、ひとり暮らし高齢者等の見守り体制の充実を図った。 ・ 実利用者数 30人 (令和4年度 44人)</p>											継続	民間活力を導入した高齢者の食の確保と見守り体制の充実を図っていく。											

事業名	保険者機能強化推進事業費				(4款 保健福祉事業費 1項 保健福祉事業費 1目 保険者機能強化推進事業費)		決算書	167 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		2,236	【2,438】	1,611	【2,252】		【2,869】			
財源内訳	国庫補助金	2,236		1,611						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 認知機能検診事業 軽度認知障害(M C I)の疑いのある者を早期に発見し、適切な対応を行うことで、認知症の重症化を予防する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診者数 認知機能テストのみ 23件 (令和4年度 23件) 認知機能テスト・M C Iスクリーニング検査 17件 (令和4年度 24件) 								継続	検診を促進することにより、軽度認知障害の早期発見、早期治療につなげていく。	
<p>2 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業 保険に加入することで、認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 加入者数 26人 								継続	引き続き、認知症の人やその家族が地域で安心して暮らし続けられる支援を継続していく。	
<p>3 介護用品の支給を通じ、在宅で介護する家族の身体的・精神的・経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> おむつ支給事業実人数 28人(地域支援事業(家族介護支援事業)対象外の者) 								見直し	引き続き、おむつ支給対象者や支給限度額など、受益者負担の適正化について検討していく。	

事業名	介護保険事業財政調整等基金積立金				(5款 基金積立金 1項 基金積立金 1目 介護保険事業財政調整等基金積立金)		決算書	167 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和4年度		令和5年度		令和6年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		142,300	【142,300】	21,200	【21,200】		【10】			
財源内訳	一般財源	142,300		21,200				新型コロナウイルス流行期間中、通所、入所系のサービスの利用が伸びなかったことによる。		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 介護保険事業財政調整等基金積立金</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業財政調整基金 21,200千円 								継続	引き続き、保険給付の適正化に努めるとともに、基金の適切な管理運営に努めていく。	

3 財産の状況

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

3 財産に関する調書

(1) 公有財産

(単位：㎡、千円)

区 分	令和4年度末 現在高	令和5年度中 増減高	令和5年度末 現在高	増減高の内訳
土 地	3,230,838.96	27,216.18	3,203,622.78	
行政財産	2,622,469.31	6,553.19	2,615,916.12	消防施設35.00、学校 2,006.14、公園 1,068.04、 その他の施設 3,514.01
普通財産	608,369.65	20,662.99	587,706.66	宅地 10,233.35、山林 486.00、 その他 9,943.64
建 物	392,627.79	371.43	392,999.22	
行政財産	382,809.96	567.72	383,377.68	消防施設402.40、学校(非木造) 136.00、 公園(木造)487.39、その他施設(非木造) 186.07
普通財産	9,817.83	196.29	9,621.54	宅地(木造) 196.29
有 価 証 券	565,358	12,500	552,858	
株券等	565,358	12,500	552,858	富山ウエスト開発(株) 12,500
出資による権利	398,932	0	398,932	
出資及び出捐金	398,932	0	398,932	

(2) 重要物品(80万円以上)

区 分	令和4年度末 現在高	令和5年度中 増減高	令和5年度末 現在高	増減高の内訳
自 動 車 ほか	694点	2点	696点	受入15点(軽四自動車、消防自動車 等) 払出13点(普通貨物自動車、フォークリフト 等)

(3) 債権

(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現在高 A	令和5年度中増減高		令和5年度末 現在高 A+B-C
		貸付額 B	償還額等 C	
鉄道軌道資産取得資金貸付金	53,334	0	0	53,334
母子家庭等小口貸付金	145	240	95	290
奨学金貸付金(保育士等)	1,500	780	0	2,280
奨学金貸付金(介護福祉士)	0	300	0	300
奨学金貸付金	47,293	5,180	6,393	46,080
学生緊急生活支援貸付金	500	0	100	400
合 計	102,772	6,500	6,588	102,684

(出納整理期間含む)

(4) 基金

(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現在高 A	令和5年度中増減高		令和5年度末 現在高 A+B-C
		積立額 B	取崩額 C	
財政調整基金	4,583,960	19,539	0	4,603,500
減債基金	1,763,391	1,289	0	1,764,681
公共施設建設等基金	2,062,782	40,066	0	2,102,847
小林與三次基金	45,931	1	0	45,932
福祉振興基金	6,998	0	0	6,998
小杉インターパーク管理基金	97,748	3	900	96,851
合併地域振興基金	2,647,924	66	0	2,647,990
ふるさと射水応援基金	301,900	313,910	300,000	315,810
漁業振興基金	66	0	0	66
森林環境保全基金	28,310	11,785	7,144	32,951
新型コロナウイルス感染症対策基金	25,655	1	10,300	15,355
小 計	11,564,665	386,661	318,344	11,632,981
国民健康保険事業財政調整基金	306,844	54,933	0	361,777
介護保険事業財政調整基金	723,187	21,200	0	744,387
小 計	1,030,031	76,133	0	1,106,163
合 計	12,594,695	462,793	318,344	12,739,145

(出納整理期間含む)

4 市債の状況

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

4 市債の現況

一般会計

(ア) 目的別現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現 在 高 A	令和5年度 発行額 B	令和5年度元利償還額		令和5年度末 現 在 高 (A + B - C)
			元金 C	利子	
1 普通債	13,907,343	1,679,800	2,142,822	74,271	13,444,321
(1) 総務債	880,672	316,700	238,370	970	959,002
(2) 民生債	264,251	3,300	25,435	720	242,116
(3) 衛生債	2,095,252	41,700	119,491	9,751	2,017,461
(4) 農林水産業債	372,264	136,400	71,952	1,599	436,712
(5) 商工債	8,300	0	0	28	8,300
(6) 土木債	2,515,542	622,200	429,027	17,122	2,708,715
(7) 公営住宅債	373,292	0	255,187	3,454	118,105
(8) 消防債	623,975	117,700	299,682	717	441,993
(9) 教育債	6,773,796	441,800	703,678	39,910	6,511,919
2 災害復旧債	15,977	157,800	2,662	2	171,114
(1) 農林水産業債	0	12,700	0	0	12,700
(2) 土木債	15,977	78,800	2,662	2	92,114
(3) 公営住宅債	0	1,200	0	0	1,200
(4) 衛生債	0	44,500	0	0	44,500
(5) 公共施設等債	0	20,600	0	0	20,600
3 その他	44,213,935	162,000	3,633,755	164,265	40,742,180
(1) 減収補てん債	73,900	0	9,231	14	64,669
(2) 減税補てん債	85,039	0	34,664	86	50,375
(3) 臨時財政対策債	16,382,357	162,000	1,240,575	30,093	15,303,782
(4) 合併特例事業債	27,672,639	0	2,349,286	134,071	25,323,353
合 計	58,137,255	1,999,600	5,779,240	238,537	54,357,615

(出納整理期間含む)

(イ) 借入先別現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現在高 A	令和5年度 発行額 B	令和5年度 元金償還額 C	令和5年度末 現在高 (A + B - C)
1 政府資金	15,539,269	227,400	1,764,069	14,002,601
財政融資資金	15,170,838	227,400	1,690,337	13,707,901
旧郵貯資金	85,039	0	34,664	50,375
旧簡保資金	283,393	0	39,069	244,324
2 地方公共団体金融機構資金	17,569,005	64,000	2,404,956	15,228,049
3 市中銀行	13,434,304	0	761,096	12,673,208
4 その他の金融機関	10,796,179	1,641,600	768,884	11,668,895
5 共済組合	798,498	66,600	80,235	784,863
合 計	58,137,255	1,999,600	5,779,240	54,357,615

(出納整理期間含む)

参考 令和5年度地方創生臨時交付金を活用した事業一覧（一般会計）

（1）新型コロナウイルス感染症対応

1．生活支援事業

No.	細目名称	事業名	事業概要	総事業費 (実績額)	うち交付金	実施状況	事業の効果	担当課	報告書 ページ
1	企画推進費	いみず高校生世代応援事業	射水市民の高校生世代及び射水市内高校に通う生徒にQ.U.Oカードを配布するもの。	20,497,852円	17,587,500円	高校生世代に応援メッセージ台紙付きのオリジナルデザインQ.U.Oカード5,000円分を贈呈し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。 (配布数)射水市民の高校生世代及び射水市内高校に通う生徒に計3,720枚	子育て世帯の経済的負担軽減に加え、若者世代の本市への愛着向上、関係人口の創出につながった。	政策推進課	31
2	防災対策費	ウクライナ避難者支援事業	コロナ禍における物価高騰に影響を受けるウクライナからの避難者への生活用品(消耗品、備品)、上下水道代、医療費等(保険料含む)の支援	1,144,742円	779,823円	ウクライナからの避難者(14名)に対し、生活用品、上下水道代、医療費等計1,145千円を支援した。	令和4年度に引き続き、ウクライナからの避難者7世帯14名の生活用品や水道代、医療費等を支援し、生活の安定を図った。	防災・資産管理課	62
3	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費	住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金	電力・ガス・食料品等の価格高騰を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円をプッシュ型で支給するもの。	208,464,689円	208,464,689円	住民税非課税世帯(6,584世帯)に対し、1世帯あたり30千円(計197,520千円)を支援した。	国の方針に基づき、給付金の支給について広報紙、ホームページに掲載するとともに、対象の可能性のある世帯へ向けて申請書類を送付し、周知を図った。 給付金の支給については、適正な審査に努めながら、速やかに支給することができ、当該世帯の経済的負担の軽減に寄与した。	社会福祉課	84
4	子ども・子育て支援推進費	出生祝いクーポン券交付事業	子育て世帯に対する経済的支援として、LINEを通じて、新生児1人当たり2万円の出生祝いデジタルクーポンを交付するもの。	11,301,087円	10,531,548円	子育て世帯に対する経済的支援として、LINEを通じて、新生児1人当たり2万円の出生祝いデジタルクーポンを交付した(利用実績額 10,532千円)。	新生児の育児用品購入費に係る経済支援や市内小売店等での消費喚起を図ることができた。	こども福祉課	86
5	保育園等管理運営費	給食食材料費等高騰対策支援事業	公立保育園等の副食費に係る物価高騰分を補助するもの。	5,715,900円	5,715,900円	公立保育園(対象園児12,702人)に対し、副食費に係る物価高騰分計5,716千円を支援した。	給食材料費高騰分の支援を行い、保護者から徴収する副食費への転嫁回避をすることで、子育て世帯の経済的負担軽減が図られた。	子育て支援課	96
6	保育園等運営委託等事	給食食材料費等高騰対策支援事業	民間保育園の副食費に係る物価高騰分を補助するもの。	10,528,450円	10,528,450円	民間保育園(対象園児22,961人)に対し、副食費に係る物価高騰分計10,529千円を支援した。	給食材料費高騰分の支援を行い、保護者から徴収する副食費への転嫁回避をすることで、子育て世帯の経済的負担軽減が図られた。	子育て支援課	98
7	令和5年度子育て世帯への臨時特別給付金等給付費	子育て世帯への臨時応援給付金事業	児童手当の対象となる児童1人あたり、1万円を支給するもの。	108,681,552円	108,595,984円	児童手当の対象となる児童(10,641人)に対し、1人あたり1万円計106,410千円を支給した。	物価高騰の影響を特に受ける児童手当を受給している子育て世帯に対して、子ども1人あたり1万円を給付し、経済的に支援することができた。	こども福祉課	100
8	予防接種費	小中高生及び妊婦へのインフルエンザ予防接種助成事業	子ども及び妊婦のインフルエンザ発症や重症化を予防し、子育て世帯の経済的・精神的負担の軽減を図るもの。	18,227,569円	17,445,000円	市内在住の小中学生・高校生、妊婦に対し、インフルエンザ予防接種に関する費用計18,228千円を助成。子ども及び妊婦のインフルエンザ発症や重症化を予防し、子育て世帯の経済的・精神的負担の軽減を図る支援を行った。	市内在住の対象者のうち、小学生(1回目)49.9%、中学生37.7%、妊婦30.3%が接種し、インフルエンザの重症化予防や子育て世帯の負担軽減につながった。	保健センター	114
9	学校給食費(小)	学校給食食材料費高騰対策支援事業補助金	物価高騰による学校給食への影響を抑え、保護者に追加負担を求めることなく、栄養バランスの取れた給食を提供するため補助するもの。	7,629,566円	7,629,566円	市内小学校及び給食センターに対し、給食食材料購入費に係る物価高騰分計7,630千円を支援した。	給食食材料費の高騰分を支援したことで、保護者の負担軽減を図ることができた。	学校教育課	211
10	スクールバス運行費(小)	スクールバス運行補助金	軽油価格高騰に伴い、大門小学校スクールバス運行に対し補助するもの。	174,531円	174,531円	大門小学校スクールバス運行に対して、燃料経費高騰分計175千円を支援した。	対象のスクールバス5台について、円滑かつ確実な運行に資することができた。	学校教育課	212

No.	細目名称	事業名	事業概要	総事業費 (実績額)	うち交付金	実施状況	事業の効果	担当課	報告書 ページ
11	学校給食費(中)	学校給食食材費高騰対策支援事業補助金	物価高騰による学校給食への影響を抑え、保護者に追加負担を求めることなく、栄養バランスの取れた給食を提供するため補助するもの。	6,467,988円	6,467,988円	市内中学校及び給食センターに対し、給食食材購入費に係る物価高騰分計6,468千円を支援した。	給食食材費の高騰分を支援したことで、保護者の負担軽減を図ることができた。	学校教育課	220
12	幼稚園管理費	給食食材料費高騰対策支援事業	公立幼稚園の副食費に係る物価高騰分を補助するもの。	61,200円	61,200円	公立幼稚園(対象園児136人)に対し、副食費に係る物価高騰分計62千円を支援した。	給食材料費高騰分の支援を行い、保護者から徴収する副食費への転嫁回避をすることで、子育て世帯の経済的負担軽減が図られた。	子育て支援課	225

2. 事業者支援、地域活性化事業

No.	細目名称	事業名	事業概要	総事業費 (実績額)	うち交付金	実施状況	事業の効果	担当課	報告書 ページ
1	庁舎等管理費	電気料金等高騰対策指定管理者支援事業(指定管理施設)	電気料金等の高騰の影響を受ける指定管理施設管理者に対して、収支不足額または光熱費不足額を上限として支援するもの。(48施設)	56,402,000円	56,402,000円	指定管理施設(48施設)に対して、光熱費高騰相当分計56,402千円を支援した。	エネルギー価格高騰で施設運営経費が増高した指定管理者に対して、支援を行うことで、安定的な施設の運営につながった。	公共施設マネジメント推進課	28
2	庁舎等管理費	公共施設電気料金高騰対策	電気料金等の高騰の影響を受ける直接住民の用に供する施設(公立小・中学校、公立保育園・幼稚園、公立児童館、博物館、市民交流プラザ)に対して、収支不足額または光熱費不足額を上限として支援するもの。	19,730,115円	9,323,969円	電気料金等の高騰の影響を受けた市内小中学校(21校)の経費の増高に対して交付金9,324千円を活用した。	エネルギー価格高騰で施設運営経費が増高した小中学校に対して、交付金を活用することで、安心して学べる環境の確保につながった。	防災・資産管理課 公共施設マネジメント推進課	28
3	地域交通対策費	エネルギー価格高騰対策事業者支援(民間路線バス)	民間路線バス事業者に対して、エネルギー価格高騰の影響を受ける燃料等の負担軽減のため支援するもの。	888,000円	888,000円	エネルギー価格の高騰の影響を受ける路線バス運行事業者(2社)に対して、燃料費の高騰分の費用計888千円を支援した。	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた路線バス事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。	生活安全課	55
4	地域交通対策費	エネルギー価格高騰対策事業者支援(タクシー)	タクシー事業者に対して、エネルギー価格高騰の影響を受ける燃料等の負担軽減のため支援するもの。	1,284,000円	1,284,000円	エネルギー価格の高騰の影響を受ける市内タクシー事業者(3社)に対して、燃料費の高騰分の費用計1,284千円を支援した。	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じたタクシー事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。	生活安全課	55
5	地域交通対策費	エネルギー価格高騰対策事業者支援(あいの風とやま鉄道)	あいの風とやま鉄道に対して、エネルギー価格高騰の影響を受ける燃料等の負担軽減のため支援するもの。	6,531,000円	6,531,000円	エネルギー価格の高騰の影響を受ける鉄道会社に対して、燃料価格高騰分の費用6,531千円を支援した。	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた鉄道会社に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。	生活安全課	55
6	地域交通対策費	路線維持費特別補助金	公共交通(路線バス)を維持するため、公共交通事業者の経営を支援するもの。	1,662,209円	1,662,209円	新型コロナウイルスの影響により乗車人数が減少した路線バス事業者に対して、運行に係る費用を近隣自治体と協調して支援した。 (当市支援事業費1,662千円)	新型コロナウイルスの影響により乗車人数が減少した路線バス事業者に対して、費用を支援したことで運行を維持できた。	生活安全課	56
7	コミュニティバス運行費	エネルギー価格高騰対策事業者支援(コミュニティバス)	コミュニティバス事業者に対して、エネルギー価格高騰の影響を受ける燃料等の負担軽減のため支援するもの。	4,048,000円	4,048,000円	エネルギー価格の高騰の影響を受けるコミュニティバス運行事業者(3社)に対して、燃料費の高騰分の費用計4,048千円を支援した。	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じたコミュニティバス事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。	生活安全課	57
8	万葉線対策費	エネルギー価格高騰対策事業者支援(万葉線)	万葉線に対して、エネルギー価格高騰の影響を受ける燃料等の負担軽減のため支援するもの。	3,043,000円	3,043,000円	コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けている万葉線運行事業者に対し、エネルギー料金の高騰相当分計3,043千円を支援した。	エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた万葉線(株)に対して、燃料費を支援したことで、経営を支援し、安全安心な運行の確保につながった。	生活安全課	59

No.	細目名称	事業名	事業概要	総事業費 (実績額)	うち交付金	実施状況	事業の効果	担当課	報告書 ページ
9	万葉線対策費	万葉線安全対策補助金(経営維持)	公共交通(鉄軌道)を維持するため、公共交通事業者の経営を支援するもの。	15,000,000円	15,000,000円	コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受け、採算が悪化している万葉線運行事業について、その継続を図り、事業の縮小・廃止等による射水市民をはじめとした利用者の生活への悪影響を回避するため15,000千円を支援した。	エネルギー価格高騰の影響を受け、採算が悪化している万葉線(株)に対して、施設、設備の更新・修繕に係る経費を補助することで経営を支援し、安全安心な運行の確保につながった。	生活安全課	59
10	高齢者福祉施設費	原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(介護施設)	介護福祉サービス等事業所を運営する法人に対して、原油価格・物価高騰の影響を受ける光熱水費等の負担軽減のため支援するもの。	22,150,000円	22,150,000円	介護福祉サービス等事業所を運営する法人に対し、光熱水費等の高騰影響額計22,150千円を支援した(1回目)。	市内で介護保険サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。	介護保険課	77
11	高齢者福祉施設費	原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(介護施設)	介護福祉サービス等事業所を運営する法人に対して、原油価格・物価高騰の影響を受ける光熱水費等の負担軽減のため支援するもの。(R5年度2回目)	50,170,000円	50,170,000円	介護福祉サービス等事業所を運営する法人に対し、光熱水費等の高騰影響額計50,170千円を支援した(2回目)。	市内で介護保険サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。	介護保険課	77
12	障害者福祉施設支援費	原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(障がい者施設)	障がい者福祉サービス等事業所を運営する法人に対して、原油価格・物価高騰の影響を受ける光熱水費等の負担軽減のため支援するもの。	8,600,000円	8,600,000円	障がい者福祉サービス等事業所を運営する109事業所に対し、光熱水費等の高騰影響額計8,600千円を支援した(1回目)。	市内で障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。	社会福祉課	83
13	障害者福祉施設支援費	原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(障がい者施設)	障がい者福祉サービス等事業所を運営する法人に対して、原油価格・物価高騰の影響を受ける光熱水費等の負担軽減のため支援するもの。(R5年度2回目)	8,210,000円	8,210,000円	障がい者福祉サービス等事業所を運営する57事業所に対し、光熱水費等の高騰影響額計8,210千円を支援した(2回目)。	市内で障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。	社会福祉課	83
14	保育園等運営委託等事業費 児童館管理運営費	エネルギー料金高騰対策民間保育サービス等提供体制支援事業(保育園・児童館)	原油高騰・物価高騰の影響を受ける民間保育施設に対し、影響額の実績に応じ助成金を支給するもの。(16施設)	737,000円	737,000円	保育園・児童館(計17施設)に対し、原油・物価高騰影響額計737千円を支援した。	市内民間保育所等に対し、エネルギー料金の価格上昇分を助成することにより、事業者の経済的負担の軽減を図ることができた。	子育て支援課	98 99
15	環境衛生対策費	公衆浴場電気料金高騰対策補助金(公衆浴場)	電気料金高騰の影響を受ける公衆浴場を支援することで、市民の公衆衛生環境の維持を図るもの。(市内2施設)	492,840円	492,840円	公衆浴場2施設に対し、電気料金高騰影響額計493千円を支援した。	市内の公衆浴場に対し、電気料金高騰に伴う補助を臨時に実施し、地域の環境保全に寄与した。	環境課	117
16	病院事業会計繰出金	市民病院原油価格・物価高騰対策事業【病院事業会計繰出金】	病院給食の食材料費に係る物価高騰及び医療機器を使用する際に必要となる液体ヘリウム等の価格高騰に対する支援を行うもの。	3,050,000円	2,801,000円	射水市民病院に対し、食材料費・医療機器消耗品高騰影響額計2,801千円を支援した。	一般会計からの繰出金により、病院事業会計の負担の軽減が図られ、一定程度の収支の改善及び安定的な地域医療の提供に効果があった。	市民病院経営管理課 (財政課)	-
17	病院事業会計繰出金	市民病院原油価格・物価高騰対策事業【病院事業会計繰出金】	光熱水費の高騰による単価増に係る経費について、一般会計から繰出すことにより地域医療を支えるもの。	44,000,000円	26,597,000円	射水市民病院に対し、電気料金等高騰影響額26,597千円を支援した。	一般会計からの繰出金により、病院事業会計の負担の軽減が図られ、一定程度の収支の改善及び安定的な地域医療の提供に効果があった。	市民病院経営管理課 (財政課)	-
18	水道事業会計繰出金 下水道事業会計繰出金	上下水道事業会計原油価格・物価高騰対策事業【上下水道事業会計繰出金】	ポンプ場等の電気代に係る価格高騰に対する支援を行うもの。	10,238,655円	10,238,655円	射水市上下水道事業に対し、ポンプ場等の電気代高騰影響額計10,239千円を支援。	一般会計からの繰出金により、上下水道事業会計の負担の軽減が図られ、経営の維持に効果があった。	上下水道業務課 (財政課)	-
19	農業振興推進費	主穀作経営体燃油価格高騰支援事業	認定農業者、営農等の地域の担い手に対し、主穀作(水稲、大麦、大豆)の作付けにおける農作業機械の燃料費(軽油)の高騰影響額を支援するもの。	1,527,300円	1,527,300円	いみず野農業協同組合及び認定農業者に対し、農作業機械の燃料費(軽油)の高騰影響額計1,528千円を支援。	農業機械の燃料費高騰額を補助することで、農業経営体の燃料費負担を軽減した。	農林水産課	140
20	農業振興推進費	農業共同利用施設の燃油価格高騰支援事業	J A いみず野共同利用施設における燃料費(灯油)の高騰影響額を支援するもの。	333,410円	333,410円	いみず野農業協同組合の共同利用施設における燃料費(灯油)の高騰影響額計334千円を支援した。	燃料費高騰の影響額4.4円/Lを補助することで、燃料価格高騰による農協の負担を軽減し、令和5年度の共同利用施設使用料を抑制し、市内農業経営体の負担を軽減した。	農林水産課	140

No.	細目名称	事業名	事業概要	総事業費 (実績額)	うち交付金	実施状況	事業の効果	担当課	報告書 ページ
21	農業振興推進費	農業用施設電気料金高騰支援事業	J A いみず野共同利用施設及び大規模生産者における乾燥調製に係るR5年4月～12月分(大規模生産者は8月～11月)の電気料金の増加額支援をするもの。	2,907,000円	2,907,000円	いみず野農業協同組合の共同利用施設及び大規模生産者における乾燥調製に係る電気料金高騰影響額計2,907千円を支援した。	農協及び大規模生産者に対し、令和4年と比較した令和5年の電気料金高騰額を補助することで、農協及び市内農業経営体の電気料金高騰による負担を軽減した。	農林水産課	140
22	畜産振興推進費	配合飼料価格高騰支援事業	市内畜産農家における飼料代の高騰影響額の一部支援をするもの。	404,000円	404,000円	市内畜産農家(2経営体)における飼料代の高騰影響額計404千円を支援した。	コロナ禍における原油価格の高騰の影響を受けている畜産事業に対し配合飼料の高騰額を2経営体に対し、合計404千円補助し、射水市畜産農家の経営継続に寄与した。	農林水産課	145
23	農地管理費	電力価格高騰重点支援事業補助金	土地改良施設(射水平野排水機場)の電気料金高騰相当分を補助するもの。	1,117,080円	1,117,080円	土地改良施設(射水平野排水機場)の電気料金高騰影響額計1,118千円を支援した。	土地改良施設の適切な排水運営が図られた。	農林水産課	148
24	海面漁業振興費	漁業燃油価格高騰緊急事業	燃油高騰による漁業者の負担を軽減するため、国のセーフティネット構築事業における漁業者の拠出積立金に対し支援するもの。	2,584,500円	2,584,500円	漁業者(40経営体)に対し、国のセーフティネット構築事業の拠出積立金に対し計2,585千円を支援した。	セーフティネット加入漁業者の積立金を補助することで、漁業者の経営安定に繋がった。	農林水産課	152
25	海面漁業振興費	新湊漁協が所管する共同利用施設電気料支援事業	新湊漁協が所管する共同利用施設における電気料の高騰影響額を支援するもの。	1,640,378円	1,640,378円	新湊漁業協同組合が所管する共同利用施設における電気料の高騰影響額計1,640千円を支援した。	漁業者の共同施設に関する電気代の影響額を無くすることで、魚価の低迷など新型コロナウイルス感染症の影響で経営が厳しい状況下、施設利用料の値上げが行わなかったことで、経営の安定化に繋がった。	農林水産課	152
26	商工業振興費	射水市消費喚起プロジェクト支援補助金	物価高騰対策のため、市民生活支援及び事業者支援のため、射水市商工協議会が実施する生活支援・消費喚起事業を支援するもの。	73,427,169円	73,427,169円	射水市商工協議会が発行するプレミアム額30%の電子商品券に係る事業に対し73,428千円を支援した。	30%という高いプレミアム率により、市民の生活を支援するとともに、市内消費を喚起し、地域経済の活力回復及び産業振興に寄与した。 本事業での商品券の使用総額は341,360,218円であったことから、同等額以上の経済効果があった。	商工企業立地課	156

(2) 物価高騰対応重点支援

No.	細目名称	事業名	事業概要	総事業費 (実績額)	うち交付金	実施状況	事業の効果	担当課	報告書 ページ
1	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費	住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金給付事業	国の経済対策に基づき、令和5年度住民税非課税世帯へ1世帯当たり7万円の給付金を支給するもの。	454,217,000円	454,217,000円	国の経済対策に基づき、令和5年度住民税非課税世帯(6,790世帯)へ1世帯当たり7万円の給付金を支給した。	国の方針に基づき、給付金の支給について広報紙、ホームページへ掲載するとともに、対象の可能性がある世帯へ向けて申請書類を送付し、周知を図った。給付金の支給については、適正な審査に努めながら、速やかに支給することができ、当該世帯の経済的負担の軽減に寄与した。	社会福祉課	84
2	低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費	低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費(均等割世帯)	国の経済対策に基づき、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯へ1世帯当たり10万円の給付金を支給するもの。	135,035,400円	135,035,400円	国の経済対策に基づき、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯(1,300世帯)へ1世帯当たり10万円の給付金を支給した。	物価高騰の影響が続く中、引き続き、迅速かつ適正な事務に努めながら、物価高騰に対する生活支援を継続して実施する。	社会福祉課	85
3	低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費	低所得世帯物価高騰臨時給付金給付費(子ども加算)	住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり7万円)及び低所得世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり10万円)の受給世帯へ18歳以下の児童1人当たり5万円を支給(子ども加算)するもの。	32,032,600円	32,032,600円	住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり7万円)及び低所得世帯物価高騰臨時給付金(1世帯当たり10万円)の受給世帯(357世帯、626人)へ18歳以下の児童1人当たり5万円を支給(子ども加算)した。		社会福祉課	85